

スポーツで元気なまちづくり!



CHALLENGE DAY

住民総参加型のスポーツイベント

チャレンジデー

2021レポート

2021年10月27日 水 実施





# チャレンジデー 2021

**CHALLENGE DAY**

「スポーツで元気なまちづくり」

# チャレンジデー 2021 レポート 目次

## I. チャレンジデー概要

チャレンジデーとは	6
チャレンジデー 2021 基本ルール	8
チャレンジデー実施自治体へのサポート	10

## II. 結 果

チャレンジデー 2021 実施自治体 MAP	14
チャレンジデー 2021 実施概要	16
チャレンジデー 2021 対戦組合せ・結果表	17
チャレンジデー 2021 LINE 報告集計結果	22
全国オンライン共通イベント	24
チャレンジデー 2021 アワード	26
チャレンジデー 2021 オンライン表彰式	28

## III. 自治体別の実施報告 (66 自治体)

(50 音順)

### 北海道

愛別町 (あいべつちょう)	32
枝幸町 (えさしちょう)	33
剣淵町 (けんぶちちょう)	34
士別市 (しべつし)	35
新得町 (しんとくちょう)	36
苫前町 (とままえちょう)	37
名寄市 (なよろし)	38
東神楽町 (ひがしかぐらちょう)	39
湧別町 (ゆうべつちょう)	40

### 岩手県

軽米町 (かるまいまち)	41
葛巻町 (くすまきまち)	42
陸前高田市 (りくぜんたかたし)	43

### 宮城県

角田市 (かくだし)	44
------------	----

### 秋田県

秋田市 (あきたし)	45
井川町 (いかわまち)	46
大潟村 (おおがたむら)	47
大館市 (おおだてし)	48
男鹿市 (おがし)	49
潟上市 (かたがみし)	50
鹿角市 (かづのし)	51
上小阿仁村 (かみこあにむら)	52
小坂町 (こさかまち)	53
五城目町 (ごじょうめまち)	54
大仙市 (だいせんし)	55

にかほ市 (にかほし)	56
八郎潟町 (はちろうがたまち)	57
東成瀬村 (ひがしなるせむら)	58
藤里町 (ふじさとまち)	59
美郷町 (みさとちょう)	60
三種町 (みたねちょう)	61
湯沢市 (ゆざわし)	62
由利本荘市 (ゆりほんじょうし)	63
横手市 (よこてし)	64

### 山形県

中山町 (なかやままち)	65
米沢市 (よねざわし)	66

### 福島県

伊達市 (だてし)	67
南会津町 (みなみあいづまち)	68

### 茨城県

常陸太田市 (ひたちおおたし)	69
-----------------	----

### 群馬県

上野村 (うえのむら)	70
南牧村 (なんもくむら)	71

### 神奈川県

秦野市 (はだのし)	72
松田町 (まつだまち)	73

### 山梨県

富士吉田市 (ふじよしだし)	74
----------------	----

### 長野県

東御市 (とうみし)	75
------------	----

<b>岐阜県</b>		<b>徳島県</b>	
関市（せきし）	76	鳴門市（なるとし）	88
<b>愛知県</b>		<b>香川県</b>	
碧南市（へきなんし）	77	丸亀市（まるがめし）	89
みよし市（みよしし）	78	<b>福岡県</b>	
<b>京都府</b>		大牟田市（おおむたし）	90
京丹後市（きょうたんごし）	79	<b>佐賀県</b>	
福知山市（ふくちやまし）	80	神埼市（かんざきし）	91
<b>和歌山県</b>		<b>長崎県</b>	
上富田町（かみとんだちょう）	81	大村市（おおむらし）	92
<b>島根県</b>		<b>熊本県</b>	
海士町（あまちょう）	82	長洲町（ながすまち）	93
雲南市（うんなんし）	83	山江村（やまえむら）	94
<b>岡山県</b>		<b>宮崎県</b>	
赤磐市（あかいわし）	84	諸塚村（もろつかそん）	95
新庄村（しんじょうそん）	85	<b>鹿児島県</b>	
<b>広島県</b>		和泊町（わどまりちょう）	96
北広島町（きたひろしまちょう）	86	<b>沖縄県</b>	
<b>山口県</b>		大宜味村（おおぎみそん）	97
宇部市（うべし）	87		

#### IV. コロナ禍のチャレンジデー

チャレンジデー 2020 の中止	100
おうちチャレンジデー 2020 実施報告	101
チャレンジデーフォーラム 2020 実施報告	103
チャレンジデー 2021 の延期	105
おうちチャレンジデー 2021 自治体別の実施報告	106
おうちチャレンジデー 2021 の実施報告	116

#### V. トピック

オリンピック・パラリンピアン・著名人参加レポート	120
チャレンジデー大使レポート	121
チラシ紹介	122
チャレンジデーフォーラム 2021 実施報告	124

#### VI. データ集

チャレンジデー 2021 メディア特集	128
チャレンジデー実施実績表（1993年～2021年）	138



# チャレンジデー 2021

## I. チャレンジデー概要



「スポーツで元気なまちづくり」

# チャレンジデーとは

## 5月の最終水曜日に全国一斉開催



毎年5月の最終水曜日に人口規模がほぼ同じ自治体間で、午前0時から午後9時までの間に、15分間以上継続して運動やスポーツなどの身体活動を行った住民の『参加率(%)』を競い合います。対戦に敗れた場合は、勝った自治体の旗を庁舎のメインホールに翌日から1週間掲揚するというユニークなルールによって行われる“まちの威信と名誉”をかけた住民総参加型のスポーツイベントです。

## いつでも、どこでも、誰でも参加できるのが特徴



チャレンジデーは、従来のスポーツイベントのように一部の限られた人たちが、ひとつの会場に集まってスポーツをするのではなく、その日、チャレンジデーを実施する自治体にいる人であれば、自宅・学校・職場など、どこでも、どんな運動やスポーツをしてもよく、年齢・性別を問わず誰でも気軽に参加できる点が大きな特徴です。住民がひとつの目標に向かって一致団結することで、仲間意識や連帯感が生まれ、地域のコミュニティづくりや自治体の活性化にもつながります。

## 勝ち負けは二の次 - Challenge Day Spirit -



チャレンジデーは、運動やスポーツをした住民の参加率(%)を競い合うスポーツイベントですが、より大切なことは勝敗の結果ではなく、みんなが運動やスポーツを通じて一日楽しめたかどうか、その年の目標やテーマが達成できたかどうかです。達成できた自治体と参加者が真の“勝者”なのです。

## 自治体間の交流のきっかけに！



チャレンジデーがきっかけとなり、さまざまな形で自治体間交流が生まれています。過去の対戦事例では、特産物の交換からお互いの表敬訪問が始まったり、子どもたちの交換交流事業が実施されたりしています。2011年の東日本大震災時には、過去に対戦した自治体から、被災した自治体へ多くの救援物資が贈られるなど、自治体間交流にもつながりました。

## 全国に「わがまち」を大きくPRするチャンス！



チャレンジデーは、従来にはないユニークなスポーツイベントとしてテレビや新聞などの報道機関に注目されています。チャレンジデーの開催準備から当日の取り組みまでの様子は報道機関によって広く紹介されます。全国に「わがまち」をPRすることができるのも、チャレンジデー実施の大きな特典のひとつです。

## 住民の健康に対する意識が高められ、 継続することで医療費の削減にも期待



チャレンジデーは、住民が運動やスポーツを通じて健康に対する意識を高めるきっかけとなるスポーツイベントです。運動やスポーツが習慣化し、健康でいきいきとした住民が増えることで、将来の医療費の削減が期待できます。

## 自治体がひとつになって実施！



チャレンジデーの実施にあたっては各自治体の首長を代表とした実行委員会を結成いただきます。行政、民間団体双方の関係者を広く組織化いただくことで、官民が協力しての開催となり、一体感が生まれます。  
自治体がひとつになって取り組むことができるスポーツイベントがチャレンジデーであり、スポーツを通じた健康づくりや、まちづくりにも有効です。

# チャレンジデー 2021 基本ルール

## ● 趣 旨

住民の健康づくりやコミュニティづくりなど、スポーツを通じた『明るいまちづくり』のきっかけとなることを期待し、5月の最終水曜日に全国一斉に開催する、住民総参加型のスポーツプログラムがチャレンジデーである。

※当初予定の5月26日から、新型コロナウイルス感染症の影響で延期となり10月27日に開催

## ● 基本ルール

【実施日時】 2021年10月27日 水曜日 午前0時～午後9時

【募集対象】 市区町村単位での実施が可能な自治体

【実施方法】 ● 15分以上続けて、運動やスポーツをした『住民の参加率(%)』を競い合う。

参加者数(%) = 参加者数(人) ÷ 人口(人)

● 個人および家族単位での参加を推奨

● 集団プログラム実施時は、各種ガイドラインを遵守し、プログラム内容の事前提出必須

【人口】 2021年1月1日現在の人口を使用する(住民基本台帳登録者数)

【対戦形式】 対戦あり(従来通り) ※ オープン参加もあり

【実施報告】 ● 実施報告は、15分以上身体を動かした者(従来通り)

● LINE(ライン)での報告を原則(参加者から事務局に直接報告)

● 自治体独自の集計・報告も可(事前申請のあったプログラムのみ対象)

従来のチャレンジデーとは異なり、チャレンジデー 2021 は個人がLINEで報告する方法(以下、LINE報告)と、従来の集計方法である団体・個人問わず自治体が独自に集計して報告する方法(以下、自治体報告)の2通りで実施。1人あたり、LINE報告と自治体報告それぞれ1回ずつ合計2回の参加報告が可能。自治体の参加率はその合算で決定。

【実施種目】 ● LINEで報告する際の実施種目(アンケート方式)は事務局で決定(種目詳細は、P.23参照)

● 自治体独自のプログラムは実行委員会(自治体)に一任

## ● 参加方法

【参加対象】 チャレンジデー当日に実施自治体にいる全ての人に参加可能。

(住民以外にその地域で働く人、通学・通園する人、観光客等も参加対象となる)

年齢・性別による除外規定は設けない。

【実施競技】 15分以上、継続して行った運動・スポーツ。

実施プログラムは実行委員会が任意に設定。

【実施時間】 午前0時から午後9時までの間であればいつでもOK

【実施場所】 チャレンジデーを実施する自治体内であれば自宅や学校、職場、スポーツ施設、広場など、どこでもOK

【参加報告】 ● 電話での報告(集計センターの電話番号を事前に周知)

● 報告用紙での報告(事前に報告用紙を配布し自治体内各所に設置した集計BOXへ入れる)

● メール(ライン)での報告(集計センターのアドレスを事前に周知)

● 笹川スポーツ財団公式LINEアカウントへの直接報告

【報告時間】 チャレンジデーは午後9時に終了するが、住民等からの報告登録の締切は午後9時30分までとする。

午後9時30分以降の参加登録は無効となる。

【結果発表】 2021年10月27日(水) 23時を目途に公表

## ● 参加率の集計

**【集計報告】** チャレンジデー実施自治体は、参加人数を以下の時間までにSSFに報告する。

SSFでは全実施自治体の参加率を算出し、全実施自治体および全国の報道機関各社に連絡する。

〔第1回報告〕午後1時

〔SSFからの公式発表〕午後1時30分頃

〔第2回報告〕午後5時

〔SSFからの公式発表〕午後5時30分頃

〔最終報告〕午後10時(最終参加率)

〔SSFからの公式発表〕午後11時頃(最終参加率)

※参加率の途中経過を対戦相手と報告し合うことは構わないが、最終参加率はSSFからの公式発表とする。

**【結果発表】** 午後11時前後にSSFから全実施自治体および全国の報道機関各社に発表する。

参加率の他、カテゴリーに応じて「金・銀・銅」のメダルを確定し発表する。

**【禁止事項】** ○ 事前登録・事前報告

・参加報告はチャレンジデー当日のみ有効。

・事前登録や事前報告を募り、当日の運動・スポーツの実施有無を確認せずに参加報告としてカウントすることは禁止。

○ ダブルカウント

・ダブルカウントは禁止。実施者本人が確認して報告。

○ 買い物ウォーキング

・個別の呼びかけをせず買い物をしている方をカウントするのは禁止。

・買い物ウォーキングは、チャレンジデーについての周知や呼びかけを前提にカウントすること。

## ● アスリートや著名人の参加 ..... P.120 に掲載

アスリートやプロスポーツ選手がチャレンジデーに参加し、他の参加者と一緒にスポーツを楽しむなど大いに盛り上がるイベントとなった。

## ● チャレンジデーアワード

①チャレンジデー大賞、②新人賞、③参加率アップ賞、④ベストPR賞、⑤広報アイデア賞、⑥笹川スポーツ財団特別賞、⑦LINE賞の7つをそれぞれの選考基準にて授与する(実施年により該当なしとする賞もある)。

また、各カテゴリー内の1位に「カテゴリー優秀賞」を授与するほか、①チャレンジデー大賞、④ベストPR賞については、計5回の受賞で殿堂入りとなる。

## ● 全国共通イベント ..... P.24 に掲載

チャレンジデーに取り組む各自治体の参加者が、共通のルールにより参加できるスポーツイベントを実施している。チャレンジデー2021では、例年行っている「全国共通イベント」は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止としオンラインを活用したスポーツイベントを共通イベントとして実施。

・ myながら運動

・ B & B ヨガ講習会

・ 親子de運動あそび

・ めざせ!しのびポケモンゲッコウガ! ミズノ流忍者学校

## ● ワールドチャレンジデー

**【概要】** チャレンジデーには、国内の実施自治体との対戦に加え、海外のチャレンジデー実施自治体と対戦する「国際スポーツ・フォー・オール協議会(TAFISA)」主催の「ワールドチャレンジデー」があるが新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止。

# チャレンジデー実施自治体へのサポート

## ●資金面でのサポート

笹川スポーツ財団では、チャレンジデーの実施に必要な経費の一部をサポートしました。  
(助成金は人口カテゴリーにより金額が異なります。)

〔助成対象経費〕

- 【人件費】 講師・指導者・司会・運営スタッフへの謝金 等
- 【交通費】 講師等の旅費、レンタカー、駐車場代 等
- 【宿泊費】 人件費に係る宿泊費 等
- 【会場費】 会場使用料、会場設営費 等
- 【消耗品費】 事務用品代、弁当代 等
- 【印刷費】 ポスター・チラシの印刷、コピー代 等
- 【製作費】 Tシャツ・看板・トロフィー等の製作費、運動・スポーツの動画作成費 等
- 【広報費】 新聞・雑誌等広告掲載費、テレビ・ラジオCM費 等
- 【通信運搬費】 用具・器具などの運搬費、臨時電話・FAX通信料 等
- 【賃借料】 物品の借上げ代、電話・FAXの借上げ代、レンタカー代 等
- 【保険料】 スポーツ傷害保険料 等
- 【委託費】 集計・報告やプログラム実施に係る業務委託費 等

## ●イベントグッズの提供

笹川スポーツ財団では、チャレンジデーの周知に必要な各種グッズを提供しました。

### ①ポスター (B2サイズ、カラー)

※ 配布上限枚数はカテゴリーに応じて異なる。

カテゴリー1	150枚
カテゴリー2	200枚
カテゴリー3	250枚
カテゴリー4	300枚
カテゴリー5	350枚
カテゴリー6	400枚



### ②Tシャツ (サイズ:S・M・L・XL)

※ 配布枚数はカテゴリーに応じて異なる。

カテゴリー1	13枚
カテゴリー2	15枚
カテゴリー3	16枚
カテゴリー4	18枚
カテゴリー5	19枚
カテゴリー6	22枚



表面

裏面

### ③大型横断幕 (1.1m×4.4m:カラー)

※ 初実施、10回開催の自治体のみ



## ●担当者への情報提供

チャレンジデー実施に関する確認・連絡事項等について定期的にメールニュースを配信し情報の共有を図りました。

## ●チャレンジデー2021のPR

チャレンジデーを盛り上げ、より一層多くの方々に周知するため、全国の報道機関各社（新聞・テレビ・ラジオほか）へプレスリリースを配信するなど、積極的に広報活動を行いました。

## ●参加率速報の提供

開催当日に全実施自治体の参加率を一定時ごとに取りまとめ、実施自治体をはじめ全国の報道機関各社に参加率速報としてプレスリリースを配信しました。

## ●チャレンジデーフォーラムの開催

チャレンジデー実施後、チャレンジデー実施自治体をはじめ、スポーツに携わる関係者を対象に、スポーツ振興に有益な情報を共有する場としてオンラインにてフォーラムを開催しました。

## ●メダル認定証の授与

実施自治体の健闘を称え、参加率に応じて金・銀・銅のメダル認定証を授与しました。

※メダル授与の基準は「人口」と「参加率」によって決定します。

チャレンジデーメダル授与基準表

カテゴリー	人口	金メダル	銀メダル	銅メダル
1	6,000人未満	65%以上	40～65%未満	40%未満
2	6,000人～15,000人未満	60%以上	36～60%未満	36%未満
3	15,000人～35,000人未満	55%以上	32～55%未満	32%未満
4	35,000人～75,000人未満	51%以上	28～51%未満	28%未満
5	75,000人～160,000人未満	47%以上	24～47%未満	24%未満
6	160,000人以上	43%以上	20～43%未満	20%未満



### メダル認定証

(26cm×20cm：アクリル製)



# チャレンジデー 2021

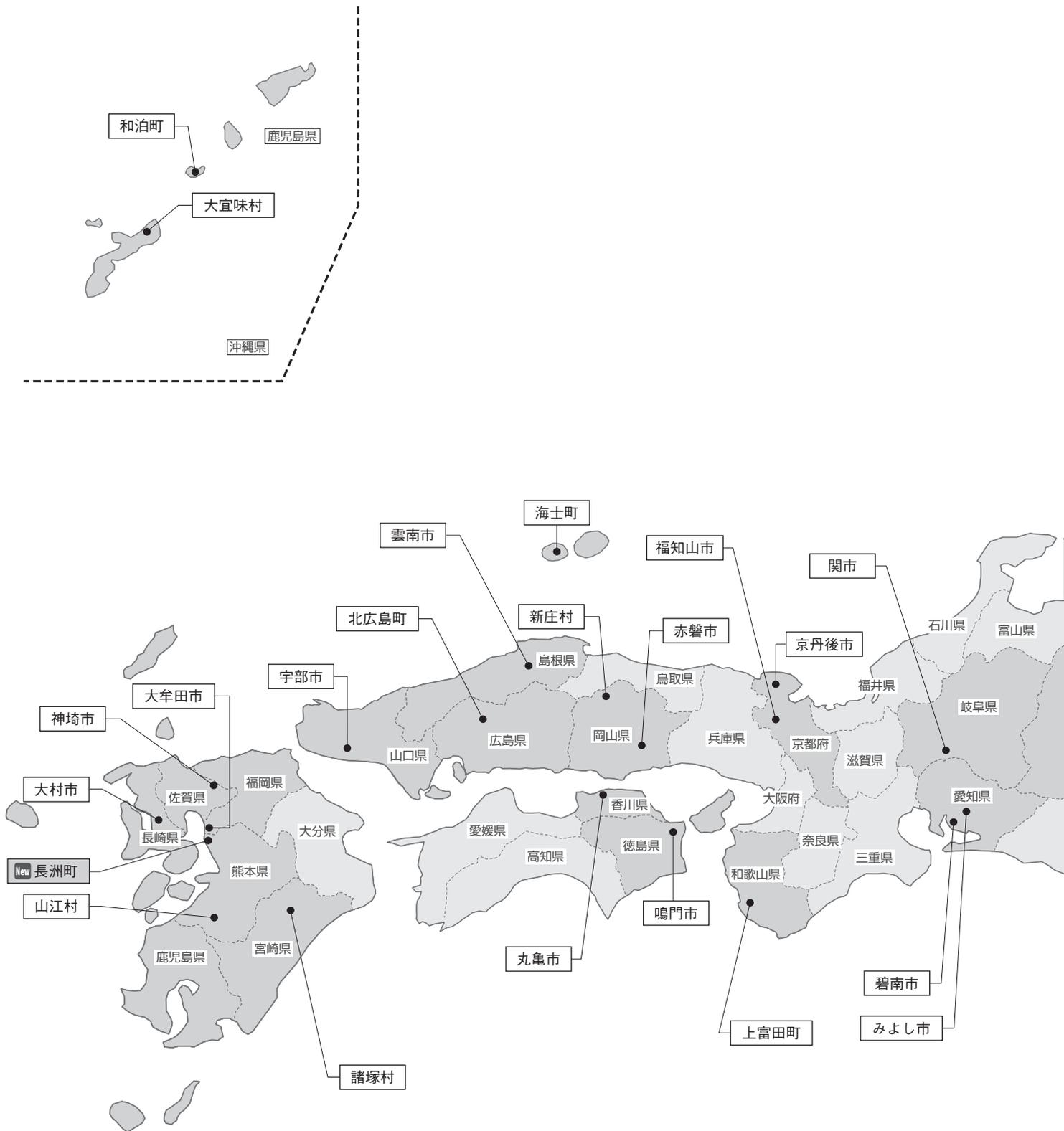
## Ⅱ. 結 果

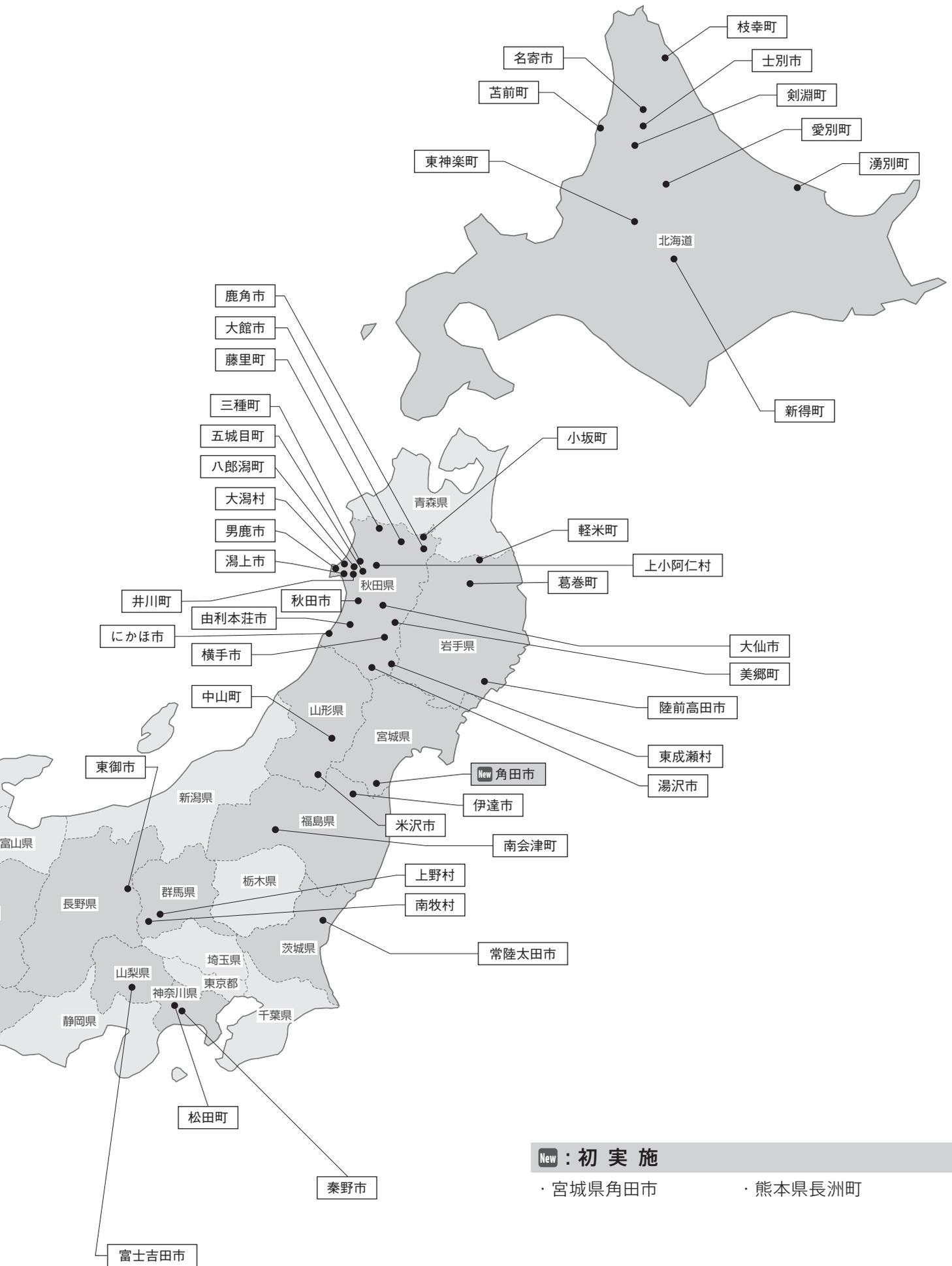


「スポーツで元気なまちづくり」

# チャレンジデー 2021 実施自治体 MAP

66カ所 (33市 24町 9村)





**New : 初実施**

・宮城県角田市

・熊本県長洲町

# チャレンジデー 2021 実施概要

【開催】2021年(令和3年)10月27日水曜日 午前0時～午後9時

【実施自治体】66自治体(33市24町9村) 【総人口】2,531,533人

【総参加者数】672,531人 【平均参加率】26.6%

【後援】総務省、外務省、厚生労働省、経済産業省、観光庁、スポーツ庁、独立行政法人日本スポーツ振興センター、全国市長会、全国町村会、公益財団法人日本オリンピック委員会、公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会、公益財団法人日本レクリエーション協会、公益財団法人健康・体づくり事業財団、健康日本21推進全国連絡協議会、公益社団法人全国スポーツ推進委員連合、公益社団法人日本青年会議所、公益財団法人スポーツ安全協会、一般社団法人アスリートネットワーク、特定非営利活動法人日本オリンピックズ協会、一般社団法人日本パラリンピアンズ協会、一般社団法人日本女子サッカーリーグ、一般社団法人世界ゆるスポーツ協会、公益財団法人日本ゲートボール連合、公益財団法人ブルーシー・アンド・グリーンランド財団、公益財団法人マリンスポーツ財団、特定非営利活動法人日本ワールドゲームズ協会、公益財団法人ワールドマスターズゲームズ2021関西組織委員会

【特別協賛】公益財団法人日本財団 【協力】ミズノ株式会社

都道府県名	自治体名	実施回数	人口	参加者数	参加率	メダル
北海道	愛別町	11	2,681	1,242	46.3	銀
	枝幸町	6	7,854	532	6.8	銅
	剣淵町	5	3,012	1,401	46.5	銀
	士別市	4	18,134	4,389	24.2	銅
	新得町	11	5,835	3,681	63.1	銀
	苫前町	19	2,986	452	15.1	銅
	名寄市	28	27,059	8,273	30.6	銅
	東神楽町	10	10,154	6,027	59.4	銀
	湧別町	5	8,467	2,661	31.4	銅
岩手県	軽米町	16	8,770	4,039	46.1	銀
	葛巻町	27	5,873	3,547	60.4	銀
	陸前高田市	22	18,635	3,872	20.8	銅
宮城県	角田市	1	28,600	4,663	16.3	銅
秋田県	秋田市	7	303,637	404	0.1	銅
	井川町	11	4,587	129	2.8	銅
	大潟村	7	3,142	926	29.5	銅
	大館市	9	69,833	37,574	53.8	金
	男鹿市	10	26,245	14,513	55.3	金
	潟上市	9	32,282	5,081	15.7	銅
	鹿角市	9	29,858	3,763	12.6	銅
	上小阿仁村	8	2,192	1,031	47.0	銀
	小坂町	11	4,879	2,776	56.9	銀
	五城目町	14	8,798	35	0.4	銅
	大仙市	9	79,233	872	1.1	銅
	にかほ市	15	23,841	8,774	36.8	銀
	八郎潟町	8	5,617	64	1.1	銅
	東成瀬村	14	2,519	2,254	89.5	金
	藤里町	8	3,083	2,002	64.9	銀
	美郷町	9	19,018	3,836	20.2	銅
	三種町	9	15,814	4,341	27.5	銅
	湯沢市	9	43,380	2,580	5.9	銅
	由利本荘市	9	75,040	16,955	22.6	銅
	横手市	9	87,318	80	0.1	銅

都道府県名	自治体名	実施回数	人口	参加者数	参加率	メダル
山形県	中山町	5	11,017	4,109	37.3	銀
	米沢市	6	78,965	28,778	36.4	銀
福島県	伊達市	9	59,213	85	0.1	銅
	南会津町	5	14,948	3,510	23.5	銅
茨城県	常陸太田市	13	50,284	25,602	50.9	銀
群馬県	上野村	3	1,136	1,197	105.4	金
	南牧村	4	1,717	672	39.1	銅
神奈川県	秦野市	5	164,183	18,850	11.5	銅
	松田町	8	10,630	68	0.6	銅
山梨県	富士吉田市	3	48,171	22,534	46.8	銀
長野県	東御市	8	29,925	13,694	45.8	銀
岐阜県	関市	5	87,250	15,723	18.0	銅
愛知県	碧南市	11	72,800	48,974	67.3	金
	みよし市	2	61,277	7,040	11.5	銅
京都府	京丹後市	3	53,674	21,140	39.4	銀
	福知山市	3	77,038	37,565	48.8	金
和歌山県	上富田町	16	15,570	6,752	43.4	銀
鳥根県	海士町	18	2,214	1,179	53.3	銀
	雲南市	16	37,039	15,353	41.5	銀
岡山県	赤磐市	12	43,925	4,632	10.5	銅
	新庄村	16	912	422	46.3	金
広島県	北広島町	9	18,220	8,265	45.4	銀
山口県	宇部市	7	163,132	39,373	24.1	銀
徳島県	鳴門市	12	56,226	33,367	59.3	金
香川県	丸亀市	14	112,622	48	0.04	銅
福岡県	大牟田市	16	111,926	76,762	68.6	金
佐賀県	神埼市	12	31,258	17,903	57.3	金
長崎県	大村市	14	97,336	54,611	56.1	金
熊本県	長洲町	1	15,905	4,113	25.9	銅
	山江村	9	3,404	1,925	56.6	銀
宮崎県	諸塚村	17	1,739	1,265	72.7	金
鹿児島県	和泊町	18	6,427	3,206	49.9	銀
沖縄県	大宜味村	8	3,074	1,045	34.0	銅

# チャレンジデー 2021 対戦組合せ・結果表

【チャレンジデーメダル授与基準表】

カテゴリー	人口	金メダル	銀メダル	銅メダル
1	6,000 人未満	65% 以上	40% ~ 65% 未満	40% 未満
2	6,000 人~ 15,000 人未満	60% 以上	36% ~ 60% 未満	36% 未満
3	15,000 人~ 35,000 人未満	55% 以上	32% ~ 55% 未満	32% 未満
4	35,000 人~ 75,000 人未満	51% 以上	28% ~ 51% 未満	28% 未満
5	75,000 人~ 160,000 人未満	47% 以上	24% ~ 47% 未満	24% 未満

※ カテゴリー 6 は対象自治体なし(オープン参加のため)

## カテゴリー 1 (人口: 6,000 人未満)

北海道 		秋田県 	
<b>愛別町</b> あいべつちょう	<b>銀</b>	<b>大潟村</b> おおがたむら	<b>銅</b>
実施回数 11 回目	VS	実施回数 7 回目	
人口 2,681 人		人口 3,142 人	
参加者 1,242 人		参加者 926 人	
参加率 46.3%		参加率 29.5%	

北海道 		秋田県 	
<b>剣淵町</b> けんぶちちょう	<b>銀</b>	<b>小坂町</b> こさかまち	<b>銀</b>
実施回数 5 回目	VS	実施回数 11 回目	
人口 3,012 人		人口 4,879 人	
参加者 1,401 人		参加者 2,776 人	
参加率 46.5%		参加率 56.9%	

岩手県 		秋田県 	
<b>葛巻町</b> くずまきまち	<b>銀</b>	<b>藤里町</b> ふじさとまち	<b>銀</b>
実施回数 27 回目	VS	実施回数 8 回目	
人口 5,873 人		人口 3,083 人	
参加者 3,547 人		参加者 2,002 人	
参加率 60.4%		参加率 64.9%	

秋田県 		島根県 	
<b>上小阿仁村</b> かみこあにむら	<b>銀</b>	<b>海士町</b> あまちょう	<b>銀</b>
実施回数 8 回目	VS	実施回数 18 回目	
人口 2,192 人		人口 2,214 人	
参加者 1,031 人		参加者 1,179 人	
参加率 47.0%		参加率 53.3%	

秋田県 		熊本県 	
<b>井川町</b> いかわまち	<b>銅</b>	<b>山江村</b> やまえむら	<b>銀</b>
実施回数 11 回目	VS	実施回数 9 回目	
人口 4,587 人		人口 3,404 人	
参加者 129 人		参加者 1,925 人	
参加率 2.8%		参加率 56.6%	

北海道 		群馬県 		沖縄県 	
<b>新得町</b> しんとくちょう	<b>銀</b>	<b>南牧村</b> なんもくむら	<b>銅</b>	<b>大宜味村</b> おおぎみそん	<b>銅</b>
実施回数 11 回目	VS	実施回数 4 回目	VS	実施回数 8 回目	
人口 5,835 人		人口 1,717 人		人口 3,074 人	
参加者 3,681 人		参加者 672 人		参加者 1,045 人	
参加率 63.1%		参加率 39.1%		参加率 34.0%	

秋田県



### 東成瀬村

ひがしなるせむら

実施回数	14 回目
人 口	2,519 人
参 加 者	2,254 人
参 加 率	89.5%

VS

群馬県



### 上野村

うえのむら

実施回数	3 回目
人 口	1,136 人
参 加 者	1,197 人
参 加 率	105.4%

VS

宮崎県



### 諸塚村

もろつかそん

実施回数	17 回目
人 口	1,739 人
参 加 者	1,265 人
参 加 率	72.7%

## カテゴリー 2 (6,000 人～ 15,000 人未満)

北海道



### 東神楽町

ひがしかぐらちょう

実施回数	10 回目
人 口	10,154 人
参 加 者	6,027 人
参 加 率	59.4%

VS

福島県



### 南会津町

みなみあいづまち

実施回数	5 回目
人 口	14,948 人
参 加 者	3,510 人
参 加 率	23.5%

VS

山形県



### 中山町

なかやままち

実施回数	5 回目
人 口	11,017 人
参 加 者	4,109 人
参 加 率	37.3%

北海道



### 湧別町

ゆうべつちょう

実施回数	5 回目
人 口	8,467 人
参 加 者	2,661 人
参 加 率	31.4%

VS

岩手県



### 軽米町

かるまいまち

実施回数	16 回目
人 口	8,770 人
参 加 者	4,039 人
参 加 率	46.1%

VS

鹿児島県



### 和泊町

わどまりちょう

実施回数	18 回目
人 口	6,427 人
参 加 者	3,206 人
参 加 率	49.9%

## カテゴリー 3 (15,000 人～ 35,000 人未満)

北海道



### 名寄市

なよろし

実施回数	28 回目
人 口	27,059 人
参 加 者	8,273 人
参 加 率	30.6%

VS

和歌山県



### 上富田町

かみとんだちょう

実施回数	16 回目
人 口	15,570 人
参 加 者	6,752 人
参 加 率	43.4%

秋田県



### 男鹿市

おがし

実施回数	10 回目
人 口	26,245 人
参 加 者	14,513 人
参 加 率	55.3%

VS

長野県



### 東御市

とうみし

実施回数	8 回目
人 口	29,925 人
参 加 者	13,694 人
参 加 率	45.8%

秋田県



### 鹿角市

かづのし

実施回数	9 回目
人 口	29,858 人
参 加 者	3,763 人
参 加 率	12.6%

VS

岩手県



### 陸前高田市

りくぜんたかたし

実施回数	22 回目
人 口	18,635 人
参 加 者	3,872 人
参 加 率	20.8%

広島県



### 北広島町

きたひろしまちょう

実施回数	9 回目
人 口	18,220 人
参 加 者	8,265 人
参 加 率	45.4%

VS

佐賀県



### 神埼市

かんざきし

実施回数	12 回目
人 口	31,258 人
参 加 者	17,903 人
参 加 率	57.3%

カテゴリー 4 (35,000 人～ 75,000 人未満)

北海道



士別市

しべつし

実施回数	4 回目
人 口	18,134 人
参加者	4,389 人
参加率	24.2%

VS

愛知県



みよし市

みよし

実施回数	2 回目
人 口	61,277 人
参加者	7,040 人
参加率	11.5%

茨城県



常陸太田市

ひたちおおたし

実施回数	13 回目
人 口	50,284 人
参加者	25,602 人
参加率	50.9%

VS

島根県



雲南市

うんなんし

実施回数	16 回目
人 口	37,039 人
参加者	15,353 人
参加率	41.5%

山梨県



富士吉田市

ふじよしだし

実施回数	3 回目
人 口	48,171 人
参加者	22,534 人
参加率	46.8%

VS

京都府



京丹後市

きょうたんごし

実施回数	3 回目
人 口	53,674 人
参加者	21,140 人
参加率	39.4%

愛知県



碧南市

へきなんし

実施回数	11 回目
人 口	72,800 人
参加者	48,974 人
参加率	67.3%

VS

徳島県



鳴門市

なるとし

実施回数	12 回目
人 口	56,226 人
参加者	33,367 人
参加率	59.3%

VS

秋田県



大館市

おおだてし

実施回数	9 回目
人 口	69,833 人
参加者	37,574 人
参加率	53.8%

カテゴリー 5 (75,000 人～ 160,000 人未満)

福岡県



大牟田市

おおむたし

実施回数	16 回目
人 口	111,926 人
参加者	76,762 人
参加率	68.6%

VS

長崎県



大村市

おおむらし

実施回数	14 回目
人 口	97,336 人
参加者	54,611 人
参加率	56.1%

山形県



米沢市

よねざわし

実施回数	6 回目
人 口	78,965 人
参加者	28,778 人
参加率	36.4%

VS

岐阜県



関市

せきし

実施回数	5 回目
人 口	87,250 人
参加者	15,723 人
参加率	18.0%

VS

京都府



福知山市

ふくちやまし

実施回数	3 回目
人 口	77,038 人
参加者	37,565 人
参加率	48.8%

## オープン参加

岡山県



### 新庄村

しんじょうそん

実施回数	16 回目
人 口	912 人
参加者	422 人
参加率	46.3%

北海道



### 苫前町

とままえちょう

実施回数	19 回目
人 口	2,986 人
参加者	452 人
参加率	15.1%

秋田県



### 八郎潟町

はちろうがたまち

実施回数	8 回目
人 口	5,617 人
参加者	64 人
参加率	1.1%

北海道



### 枝幸町

えさしちょう

実施回数	6 回目
人 口	7,854 人
参加者	532 人
参加率	6.8%

秋田県



### 五城目町

ごじょうめまち

実施回数	14 回目
人 口	8,798 人
参加者	35 人
参加率	0.4%

神奈川県



### 松田町

まつだまち

実施回数	8 回目
人 口	10,630 人
参加者	68 人
参加率	0.6%

秋田県



### 三種町

みたねちょう

実施回数	9 回目
人 口	15,814 人
参加者	4,341 人
参加率	27.5%

熊本県



### 長洲町

ながすまち

実施回数	初実施
人 口	15,905 人
参加者	4,113 人
参加率	25.9%

秋田県



### 美郷町

みさとちょう

実施回数	9 回目
人 口	19,018 人
参加者	3,836 人
参加率	20.2%

秋田県



### にかほ市

にかほし

実施回数	15 回目
人 口	23,841 人
参加者	8,774 人
参加率	36.8%

宮城県



### 角田市

かくだし

実施回数	初実施
人 口	28,600 人
参加者	4,663 人
参加率	16.3%

秋田県



### 潟上市

かたがみし

実施回数	9 回目
人 口	32,282 人
参加者	5,081 人
参加率	15.7%

秋田県



### 湯沢市

ゆざわし

実施回数	9 回目
人 口	43,380 人
参加者	2,580 人
参加率	5.9%

岡山県



### 赤磐市

あかいわし

実施回数	12 回目
人 口	43,925 人
参加者	4,632 人
参加率	10.5%

福島県



### 伊達市

だてし

実施回数	9 回目
人 口	59,213 人
参加者	85 人
参加率	0.1%

秋田県



### 由利本荘市

ゆりほんじょうし

実施回数	9 回目
人 口	75,040 人
参加者	16,955 人
参加率	22.6%

秋田県



### 大仙市

だいせんし

実施回数	9 回目
人 口	79,233 人
参加者	872 人
参加率	1.1%

秋田県



### 横手市

よこてし

実施回数	9 回目
人 口	87,318 人
参加者	80 人
参加率	0.1%

香川県



### 丸亀市

まるがめし

実施回数	14 回目
人 口	112,622 人
参加者	48 人
参加率	0.04%

山口県



### 宇部市

うべし

実施回数	7 回目
人 口	163,132 人
参加者	39,373 人
参加率	24.1%

神奈川県



### 秦野市

はだのし

実施回数	5 回目
人 口	164,183 人
参加者	18,850 人
参加率	11.5%

秋田県



### 秋田市

あきたし

実施回数	7 回目
人 口	303,637 人
参加者	404 人
参加率	0.1%

# チャレンジデー 2021 LINE 報告集計結果

チャレンジデー 2021 では、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、個人にはLINE 経由での参加報告を推奨しました。

## 【総括】

笹川スポーツ財団の公式LINE アカウント「SSFチャレンジデー」へ6,485人が参加報告をしました。参加者の属性をみると、40代以降が多く、男性より女性の方がやや多い傾向でした。実施種目では、いずれの категорияにおいても「散歩・ウォーキング」「ヨガ・体操(軽い体操・ラジオ体操)」が上位を占めました。

チャレンジデーを認知したきっかけは「自治体の広報誌」で認知している住民が人口の少ないカテゴリーほど多い傾向がみられました。

日頃の運動・スポーツ実施頻度では、週3日以上運動・スポーツに取り組んでいる人々が約半数でした。すでに運動・スポーツ習慣のある人々の参加が多い傾向があります。今後は運動・スポーツが習慣化には至っていない層(今回のアンケートでは頻度が「3カ月に1～2回」以下の回答者)へのアプローチも検討していく必要があります。

## 【参加者数】

全体	カテゴリー 1	カテゴリー 2	カテゴリー 3	カテゴリー 4	カテゴリー 5	カテゴリー 6
6,559	635	724	988	1,621	2,078	513

## 【報告者属性】 ※ 男性、女性のみを掲載

	全体 (n=6,485)		カテゴリー 1 (n=630)		カテゴリー 2 (n=718)		カテゴリー 3 (n=975)	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
10歳未満	0.2	0.3	0.0	0.0	0.1	0.3	0.3	0.4
10代	1.9	1.9	1.9	0.6	1.4	1.4	2.1	1.6
20代	3.8	3.9	6.2	4.6	4.6	3.9	4.1	4.5
30代	5.7	8.0	7.0	9.2	7.4	9.9	7.7	6.9
40代	10.3	15.4	10.6	14.8	13.0	14.1	13.1	17.4
50代	10.5	14.7	10.8	12.5	9.6	10.6	9.9	12.7
60代	7.8	9.2	7.0	9.2	7.5	9.2	6.7	8.2
70代以上	3.3	3.0	2.7	2.9	3.3	3.8	2.5	1.8
合計	43.6	56.4	46.2	53.8	46.9	53.1	46.4	53.6

	カテゴリー 4 (n=1,607)		カテゴリー 5 (n=2,049)		カテゴリー 6 (n=506)	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
10歳未満	0.2	0.1	0.2	0.4	0.0	0.2
10代	1.7	1.6	2.2	3.2	1.6	1.6
20代	3.4	4.4	2.8	2.9	4.3	4.7
30代	4.7	8.2	4.2	7.5	6.9	7.5
40代	9.5	15.6	8.0	16.5	12.5	9.1
50代	10.3	16.7	9.7	16.6	16.2	12.3
60代	8.5	9.0	7.8	10.4	9.7	7.1
70代以上	3.5	2.8	3.7	3.8	4.2	2.2
合計	41.8	58.2	38.6	61.4	55.3	44.7

### 【実施種目】

	全体 (n=6,559)	カテゴリー 1 (n=635)	カテゴリー 2 (n=724)	カテゴリー 3 (n=988)	カテゴリー 4 (n=1,621)	カテゴリー 5 (n=2,078)	カテゴリー 6 (n=513)
散歩・ウォーキング	54.0	49.3	40.3	43.8	54.1	52.8	49.1
ランニング・ジョギング	10.1	3.8	6.4	8.2	8.0	8.7	9.0
ヨガ・体操 (軽い体操・ラジオ体操)	23.6	21.4	23.1	21.4	18.0	14.1	14.8
筋力トレーニング	14.5	11.5	8.0	10.3	9.3	9.7	8.2
サイクリング	3.7	1.4	2.9	2.4	2.2	2.8	5.8
全国オンライン共通イベント	0.8	0.2	0.8	0.2	0.4	0.4	0.6
その他	12.3	9.1	15.2	9.9	5.9	10.0	9.9
種目不明	2.5	3.3	3.3	3.7	2.3	1.5	2.5

### 【日頃の運動・スポーツ実施頻度】

	全体 (n=4,264)	カテゴリー 1 (n=401)	カテゴリー 2 (n=455)	カテゴリー 3 (n=664)	カテゴリー 4 (n=1,042)	カテゴリー 5 (n=1,371)	カテゴリー 6 (n=331)
週 5 日以上	25.2	21.4	21.8	22.7	27.9	27.1	23.6
週 3 ～ 4 日	26.9	23.7	26.6	26.8	25.5	28.2	31.1
週 1 ～ 2 日	28.3	28.4	29.5	29.4	29.7	26.5	27.8
月 1 ～ 3 日	9.9	12.7	9.0	9.9	9.4	9.6	10.0
3 か月に 1 ～ 2 日	2.2	2.7	3.5	2.7	1.5	2.1	1.2
年に 1 ～ 3 日	2.4	3.5	3.5	3.2	1.7	1.9	2.7
分からない	5.0	7.5	6.2	5.3	4.2	4.6	3.6

### 【チャレンジデー 2021 を認知したきっかけ】

	全体 (n=4,125)	カテゴリー 1 (n=384)	カテゴリー 2 (n=441)	カテゴリー 3 (n=643)	カテゴリー 4 (n=1,001)	カテゴリー 5 (n=1,333)	カテゴリー 6 (n=323)
自治体のWEB	22.3	5.7	10.9	20.2	17.4	29.6	15.5
自治体の広報誌	37.0	45.8	48.3	36.4	27.9	29.1	19.2
ポスター	6.7	5.5	3.2	4.4	6.7	3.2	5.9
チラシ	14.1	10.7	12.9	6.4	9.7	13.1	13.6
ポケットティッシュ	1.9	3.6	2.0	0.0	2.6	0.2	0.6
テレビ・ラジオ・新聞 (折り込み含む)	4.9	0.8	0.2	4.4	3.8	3.6	6.2
防災無線・広報車の街宣	3.1	1.6	3.6	1.7	4.0	0.7	0.0
家族・友人・知人	9.5	8.1	8.2	7.0	8.3	7.0	8.0
学校や職場の人	15.2	15.9	9.3	15.6	10.9	9.7	27.2
その他	5.7	2.3	1.4	4.0	8.8	4.0	3.7

# 全国オンライン共通イベント

チャレンジデー 2021 では、新型コロナウイルス感染症防止の観点から、従来の「全国共通イベント」は中止としました。代替の共通イベントとして、オンラインを活用した「全国オンライン共通イベント」を実施しました。実施プログラムは、ミズノ株式会社の協力を得て以下4つのプログラムとしました。

- ①myながら運動
- ②B & B ヨガ講習会
- ③親子de運動あそび
- ④めざせ！しのびポケモン ゲッコウガ！ ミズノ流忍者学校

プログラム内容の特性上、「myながら運動」と「B & B ヨガ講習会」は、事前に案内したURLから誰でも参加が可能な形式(事前予約不要)、「親子de運動あそび」と「めざせ！しのびポケモン ゲッコウガ！ ミズノ流忍者学校」は、事前予約制として実施しました。

実施種目のスケジュールは以下の通りです。

		myながら運動	B&B ヨガ講習会	親子de 運動あそび	めざせ！しのびポケモン ゲッコウガ！ ミズノ流忍者学校
		開始			
午前	9:00	オープニングイベント	生配信 (行政のみ)		
	10:00	○			
	11:00			生配信	
	12:00		○		
午後	13:00	○			
	14:00				生配信
	15:00		○		
	16:00	○			
	17:00			生配信	
	18:00		○		
	19:00	○			
	19:30				生配信
21:00	終了				

## ①myながら運動

「家事をしながら」「夫婦喧嘩しながら」どうせやるなら、ながら運動！ながら運動で健康課題を解決！

**【参加方法】** 指定時間に誰でもOK！YouTubeで配信された動画を見ながら運動

**【時間】** 1回 30分

**【必要なもの】** スマートフォンやタブレット、パソコン

**【内容】** 普段の生活のワンシーンで、「○○しながら」ムリなく楽しく、肩こりの悩みにアプローチできる内容です。

**【特徴】** ①テレワークでの運動不足解消、コロナ禍での運動不足の解消ができます。

②年齢や運動経験は全く関係なく参加できます。

③家、職場。普段の何気ない生活のワンシーンで運動できます。



## ② B&Bヨガ講習会

- 【参加方法】** 指定時間に誰でもOK！ YouTubeで配信された動画を見ながら運動  
※ オープニングイベントのみライブ配信(自治体の担当者および首長のみ)
- 【時間】** 45分
- 【必要なもの】** スマートフォンやタブレット、パソコン
- 【内容】** 初めてでも、身体がかたくても、心配は無用！元サラリーマンの男性ヨガ講師がレクチャーします。  
働き世代のお疲れな体と心をゆるめて、継続的なセルフケアのコツをお伝えします。
- 【特徴】** ①経験豊富な講師が、参加者に合わせて行うため、運動が苦手な方、身体のかたい方も安心です。  
②どこからでも受講が可能です。



## ③ 親子de運動あそび

おうちで、プレイリーダーと一緒に『カラダ』を動かして『ココロ』を育てる運動遊び

- 【対象】** 親子・子ども向け **【参加方法】** 事前予約→Zoomで開催
- 【時間】** 45分 **【必要なもの】** スマートフォンやタブレット、パソコン
- 【内容】** どこからでも受講が可能な、親子向けのオンラインプログラムです。  
どうやって遊んだらいいかわからないパパ&ママ、運動不足な子どもを対象に実施します。
- 【特徴】** ①子どもだけでなく両親も、コロナ禍での運動不足の解消ができます。  
②おうちで続けられる、親子でできるプログラムとなっております。  
③どこからでも受講が可能です。



## ④ めざせ！しのびポケモン ゲッコウガ！ ミズノ流忍者学校

心も体もゲッコウガになりきって、さまざまな修行に挑戦しよう！

- 【対象】** 親子・子ども向け **【参加方法】** 事前予約→Zoomで開催
- 【時間】** 45分 **【必要なもの】** スマートフォンやタブレット、パソコン
- 【内容】** ゲッコウガの得意わざの「みずしゅりけん」を投げたり避けたりする動きやゲッコウガのようにすばやく走る動きなど、さまざまなゲッコウガの動きを忍者になりきって親子で楽しく行うプログラムです。幼少期の身体作り・運動能力の発達に必要な「36の基本動作」を忍者になりきり、楽しく忍術の練習をしながら遊ぶ中で身につけるストーリー性を持たせたプログラムです。
- 【特徴】** ①自宅から気軽に参加できる運動あそびプログラムです。  
②ライブ配信で講師とのやりとりができるプログラムです。  
③どこからでも受講が可能です。



# チャレンジデー 2021 アワード

## チャレンジデー大賞

全実施自治体の中で、  
最も参加率の高かった自治体に贈られる賞

群馬県 上野村  
105.4%

(参加者数 1,197人 / 人口 1,136人)

小中学校、保育所、事業所に加えて、村内のスポーツクラブへの働きかけにより、多くの参加者を集めました。また、新型コロナウイルス感染症対策を講じながらも、地区ごとの体操教室、トレーニングスペースの無料開放を行い、前回実施(75.0%)を大きく上回る、参加率105.4%という結果を収め、チャレンジデー3回目の参加にて見事、大賞を受賞しました。

## 新人賞

初実施自治体の中で、  
最も参加率の高かった自治体に贈られる賞

熊本県 長洲町  
25.9%

(参加者数 4,113人 / 人口 15,905人)

チャレンジデー参加自治体の中でも非常に多いプログラム(ラジオ体操、ラージボール卓球、水泳教室等)を実施しました。初参加ながら町内の関係各所への協力を積極的に仰いだ結果、4,113人の参加者を集め、見事、新人賞を受賞しました。

## 参加率アップ賞

2019年度と比較して  
最も参加率の上がった自治体に贈られる賞

群馬県 上野村  
30.4ポイントアップ

2019年 75.0% → 2021年 105.4%

村内事業者への周知・広報に力を入れ、村外から通勤している方の協力も得られた結果、前回より305人多い参加者を集め、参加率30.4ポイントアップを果たし、見事、参加率アップ賞を受賞しました。

## LINE 賞

全実施自治体の中で、  
LINE報告者数のみの参加率が  
最も高かった自治体に贈られる賞

群馬県 上野村  
5.5%

住民の高齢化率が高いことから、慣れないスマホ・LINEの使用方法について、行政職員による電話フォローの結果、LINE賞の受賞となりました。



## 笹川スポーツ財団特別賞

チャレンジデーの普及促進に貢献し、住民のスポーツ参加を積極的に推進した自治体・団体に贈られる賞

岐阜県 関市	622人
京都府 福知山市	576人
秋田県 秋田市	404人

LINE 報告の周知活動に尽力し、全自治体の中でも多くの参加報告者数を獲得しました。



## カテゴリー優秀賞

同カテゴリー内で参加率が最も高かった自治体に贈られる賞

カテゴリー 1	群馬県 上野村	105.4%
カテゴリー 2	北海道 東神楽町	59.4%
カテゴリー 3	佐賀県 神埼市	57.3%
カテゴリー 4	愛知県 碧南市	67.3%
カテゴリー 5	福岡県 大牟田市	68.6%

※カテゴリー 6 は対象自治体なし (オープン参加のため)



## ベストPR賞

全実施自治体の中で、最も多く報道機関に取り上げられた自治体に贈られる賞

山形県 中山町  
8件

チャレンジデーまでの2週間で、地元紙およびテレビ、ラジオなど、様々な媒体で住民向けの告知となる掲載を集中して、8件を獲得しました。多くの自治体がコロナ禍での実施率減少に苦心するなか、最小限の実施率の減少に留めました。



## 広報アイデア賞

チャレンジデーを広く周知するために、ユニークな広報活動を実施した自治体に贈られる賞

長野県 東御市

東御市出身の力士「雷電」と対戦相手である秋田県男鹿市を象徴する「なまはげ」を活用し、雷電vsなまはげという対立構造をチラシのメインビジュアルに活用しました。

集団プログラムの実施はなかったため、住民の興味関心を喚起させる方策には苦労する中で、光るアイデアでした。

山梨県 富士吉田市

チャレンジデーの参加報告方法・チャレンジデー担当者の意気込みだけでなく、対戦相手である京都府京丹後市の担当者コメントや特産品の紹介など、クオリティの高い動画作成をしました。

相手自治体の特徴や特産品も紹介する内容は自治体交流の一例として、他自治体にも参考となる取り組みでした。

# チャレンジデー 2021 オンライン表彰式

チャレンジデー 2021 アワードを受賞した自治体に対して、トロフィーを贈呈しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、2021年はオンライン会議システムを活用し、各自治体の代表者へオンライン表彰式でトロフィーの授与を行いました。



- ・チャレンジデー大賞
- ・参加率アップ賞
- ・LINE 賞
- ・カテゴリー別優秀賞  
カテゴリー 1

群馬県 上野村 (黒澤村長)



新人賞

熊本県 長洲町 (中逸町長)



笹川  
スポーツ財団  
特別賞

岐阜県 関市 (尾関市長)



笹川  
スポーツ財団  
特別賞

京都府 福知山市 (大橋市長)



笹川  
スポーツ財団  
特別賞

秋田県 秋田市 (奈良スポーツ振興課長)

※ 肩書はアワード受賞当時のもの



カテゴリー別  
優秀賞  
カテゴリー-2

北海道 東神楽町 (山本町長)



カテゴリー別  
優秀賞  
カテゴリー-3

佐賀県 神崎市 (松本市長)



カテゴリー別  
優秀賞  
カテゴリー-4

愛知県 碧南市 (生田教育長)



カテゴリー別  
優秀賞  
カテゴリー-5

福岡県 大牟田市 (関市長)



ベスト  
PR 賞

山形県 中山町 (佐藤町長)



広報  
アイデア賞

長野県 東御市 (花岡市長)



広報  
アイデア賞

山梨県 富士吉田市 (奥脇教育長)

※ 肩書はアワード受賞当時のもの



# チャレンジデー 2021

## Ⅲ. 自治体別の実施報告 (66 自治体)



「スポーツで元気なまちづくり」

人 口 : 2,681人  
 参加者数 : 1,242人  
 参加率 : 46.3%  
 取得メダル : 銀

北海道愛別町 ○  
 VS  
 秋田県大潟村 ●

## 主催

愛別町チャレンジデー実行委員会 (会長 矢部福二郎)  
 愛別町教育委員会  
 〒078-1493  
 北海道上川郡愛別町字本町345番地1 愛別町総合センター  
 TEL : 01658-6-5115 FAX : 01658-6-4187

## メディア

## 広報・周知

自治体広報誌(開催報告) / 防災行政無線 / チラシ配布 / 新聞折り込み

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・チャレンジデー最後のイベント「秋田県の特産品プレゼント」を実施し、報告者の中から抽選で10名に特産品をお渡ししました。また、チャレンジデーの周知とチャレンジデーに取り組むきっかけづくりとして、全世帯に設置している防災無線を活用し、午前10時と午後3時にラジオ体操を放送しました。

## プログラム

- ①チャレンジデーポッチャ大会(愛別町総合センター) 31人  
 東京パラリンピックの種目として、注目されているポッチャで大会を実施しました。経験者の方が少ないため、ルール説明を行った後、2ブロックのリンク戦を行い、順位を決定しました。
- ②チャレンジデーパークゴルフ大会(愛別町親水緑地公園) 20人  
 パークゴルフコースを3コース行って、順位を決定するパークゴルフ大会です。
- ③チャレンジデーミニバレー大会(愛別町B&G海洋センター) 29人  
 8チームを2つのブロックに分けて、リンク戦を行い、順位を決定するミニバレー大会です。
- ④あいべつ“ぶち”スポッチャ(愛別町農村環境改善センター) 28人  
 全町民対象ですが、子どもが楽しめるような内容で、ストラックアウトやティーバッティング、パットゴルフ、ポッチャなどの種目を用意し、各種目の成績を競うイベントです。

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署 / 教育担当部署  
 【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局 / スポーツ推進委員協議会 / 愛別町B & G指導者会  
 【その他】愛別町公民館・分館  
 【自治体独自集計の有無】有

## 参加報告受付方法

窓口 / 電話 / FAX / 回収BOX

## 製作物(自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	2,121枚	箱ティッシュ	1,020個
ポスター	169枚		
Tシャツ	13枚		

## 公共スポーツ施設(チャレンジデー利用施設 / 保有施設)

体育館	2/2カ所	野球場・ソフトボール場	0/1カ所
トレーニング場	0/1カ所	ゲートボール・クローカー場	0/1カ所
水泳プール(屋内)	0/1カ所	柔剣道場(武道場)	0/1カ所
公民館	1/7カ所		
多目的運動場広場	0/1カ所		
庭球場	0/1カ所		



ポッチャ大会



ぶちスポッチャ

## 主催

枝幸町チャレンジデー実行委員会（枝幸町長 村上守継）  
 保健福祉課保健予防グループ  
 〒098-0985  
 北海道枝幸郡枝幸町本町916番地 枝幸町役場  
 TEL：0163-62-4658 FAX：0163-62-3353

## メディア

## 広報・周知

ウェブサイト／自治体広報誌（開催前告知）／地元ケーブルテレビのCM／チラシ配布／新聞折り込み／音声告知放送

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・オンラインイベントとして、SSFが提供するプログラム以外に、町で行われている運動教室の過去の動画を期間限定で配信しました。
- ・ケーブルテレビに当日は体操を1日7回（いつもは2回）放送しました。
- ・希望者には健康マイレージのポイントを1ポイント付与しました（10ポイントで500円相当の買い物が可能です）。

## プログラム

- ①パークゴルフ（パークゴルフ場（三笠山、北幸公園、歌登桧垣公園））44人  
 町内にあるパークゴルフ場で、パークゴルフをした方に個人で報告してもらいました。当日の天気はよく、10月末で冬季閉鎖となるため、残り少ない時間を仲間と楽しく参加されていました。
- ②散歩・ウォーキング（すこやかロード、町内の自由なコース）165人  
 すこやかロードや町内の自由なコースを歩き、個人で報告してもらいました。
- ③筋力トレーニング（枝幸町総合体育館、自宅）31人  
 総合体育館のトレーニング室や、自宅などで筋力トレーニングを行います。個別プログラムを作成して取り組むこともできます。

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・カラダすっきり運動教室を月1回行っています。枝幸地区ではインストラクターが指導し、歌登地区ではZoomを使って指導しています。当日、オンラインで自宅から参加することも可能で、後日には教室で行ったことをYouTubeで配信しています。チャレンジデーの時期は誰でも配信を見ることができるようになっています。

## 実行委員会の構成団体

【行政】教育担当部署／健康担当部署／福祉担当部署  
 【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ  
 【自治体独自集計の有無】有

## 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール／回収BOX／ウェブサイト（報告フォーム）

## 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ 12,800枚

## 公共スポーツ施設（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館	0/2カ所	庭球場	0/2カ所
トレーニング場	1/1カ所	野球場・ソフトボール場	0/3カ所
水泳プール（屋内）	0/1カ所	ゲートボール・クローカー場	0/2カ所
公民館	0/27カ所	ゴルフ場	0/1カ所
多目的運動場広場	0/1カ所	柔剣道場（武道場）	0/2カ所
水泳プール（屋外）	0/1カ所		



役場でのラジオ体操



トレーニング室

## 主催

剣淵町チャレンジデー実行委員会（実行委員長 早坂純夫）  
 教育委員会社会教育グループ  
 〒098-0338  
 北海道上川郡剣淵町仲町37番1号 剣淵町役場  
 TEL：0165-26-9025 FAX：0155-34-2530

## メディア

北海道新聞／北斗新聞／道北日報

## 広報・周知

自治体広報誌（開催前告知）／メディア関係者への依頼／防災行政無線／チラシ配布／新聞折り込み

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・対戦相手の自治体とのエール交換をオンラインツール（ズーム）を活用して実施しました。

## プログラム

- ①学校チャレンジデー（各学校校舎内）379人  
 中休みや放課後の時間を活用してラジオ体操やボール運動等の軽スポーツの実施をしました。
- ②ポッチャ体験会（剣淵町民センター）40人  
 コロナ禍でも実施可能な競技で、パラリンピックの正式種目であるポッチャの体験会を行いました。単純で簡単な競技なことから、参加者から好評をいただきました。
- ③町内福祉施設一斉軽運動（町内各福祉施設）262人  
 各施設で、コロナ対策に留意しながら手足を動かす等の軽運動を実施しました。

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署／福祉担当部署  
 【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会  
 【健康・福祉関係】社会福祉協議会  
 【学校関係】幼稚園・保育園／小学校（校長会）／中学校（校長会）／高等学校  
 【その他】自治体・町内会  
 【自治体独自集計の有無】有

## 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール／回収BOX／QRコード

## 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ 1,080枚  
 ポスター 110枚  
 Tシャツ 13枚  
 ポケットティッシュ 2,000個

## 公共スポーツ施設（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館 1/1カ所  
 公民館 1/10カ所  
 多目的運動場広場 1/1カ所  
 ゲートボール・クロッカ場 1/1カ所  
 柔剣道場（武道場） 1/1カ所

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・町内の新聞折り込チラシにて、誰でもできるストレッチ運動を紹介しました。
- ・チャレンジデーを通して「ポッチャ」の魅力や楽しさを伝えつつ、町民に競技を浸透させていきたいと考えています。



ポッチャ



小学校ボール遊び

# 士 別 市

北海道

4  
回目

## 結果

人口：18,134人  
参加者数：4,389人  
参加率：24.2%  
取得メダル：銅

北海道士別市 ○  
VS  
愛知県みよし市 ●

### 主催

士別市チャレンジデー実行委員会（士別市長 渡辺英次）  
教育委員会生涯学習部宿の里・スポーツ推進課  
〒095-8686  
北海道士別市東5条3丁目 士別市教育委員会  
TEL：0165-26-7305 FAX：0165-23-4281

### メディア

道北日報／北都新聞

### 広報・周知

ウェブサイト／Facebook／自治体広報誌（開催前告知）／プレスリリース（開催前告知）／メディア関係者への依頼／チラシ配布／市公式YouTube／市情報発信アプリ

### チャレンジデーに向けた取組み

- ・市内事業所やスポーツ団体に参加表明を募りました。
- ・実行委員会、関係団体と連携した口コミによる周知、1週間前からのTシャツ着用を行いました。
- ・実行委員会事務局で運動した動画をYouTubeにアップしました。
- ・参加報告者などに対戦相手自治体の特産品が当たる抽選を実施しました。
- ・対戦相手自治体とのエール交換にオンラインツールを活用しました。

### 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署／福祉担当部署／自治環境部局  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／体育（スポーツ）協会加盟競技団体／総合型地域スポーツクラブ  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ  
【その他】商工会・青年会議所／自治体・町内会／農業協同組合  
【自治体独自集計の有無】有

### 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール／回収BOX／ウェブサイト（報告フォーム）／QRコード

### 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	5,000枚	運動紹介ビデオ(映像)	3本
ポスター	250枚	PRビデオ(映像)	3本
Tシャツ	70枚		
ポケットティッシュ	1,000個		

### 公共スポーツ施設（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館	4/4カ所	野球場・ソフトボール場	3/3カ所
トレーニング場	1/1カ所	ゴルフ場	0/1カ所
水泳プール（屋内）	0/1カ所	柔剣道場（武道場）	0/1カ所
公民館	0/4カ所	弓道場	0/1カ所
多目的運動場広場	0/2カ所		
水泳プール（屋外）	0/1カ所		
庭球場	1/3カ所		



チャレンジデーエール交換

**チャレンジデー2021** In 土別

**士別市×みよし市**

～友好都市みよし市とともに！土別市民全員参加で目標達成にチャレンジ！～

**10月27日(水) 午前0時～午後9時**

15分以上の運動をして、参加報告しよう!!

**参加報告**  
(電話・QR  
どやうでも  
報告可)

TEL 26-7305・26-7307

**目標参加人数**  
**8,342人!!**

参加報告 QR

「みよし市特産品」・「チャレンジデーTシャツ」  
をプレゼント!

参加報告すると抽選で

**「みよし市特産品」・「チャレンジデーTシャツ」**  
をプレゼント!

**お問合せ先**

士別市チャレンジデー実行委員会事務局  
 (士別市教育委員会合設の里・スポーツ推進課 市民スポーツ係)  
 電話：26-7305・26-7307

**参加報告用紙** FAX 23-4281 ↑

名		
姓	◎散歩・ウォーキング	◎ランニング・ジョギング
名	◎ヨガ・体操・ラジオ体操	◎観カトレニング
氏名	◎サイクリング	◎その他( )
数	人	
先	TEL	

**チャレンジデーとは？**

に住民の数(参加率)を競う住民参加型スポーツイベントです。  
 開催していない市町村は参加者数(参加率)として、15分以上の  
 運動し、参加報告をしましょう!  
 内容であれば、どのような運動でもかまいません。例えば、散歩やジョグ  
 ングOKです。(※学校での体育授業や部活動、習字等は対象外となります)  
 と、参加報告がなければ参加率が上がりません。当日0:00～21:00  
 まで参加報告をお願いします。

**運動した動画を投稿しよう!**

Facebook (フェイスブック) Twitter (ツイッター)  
 Instagram (インスタグラム) YouTube (ユーチューブ)

※参加した動画を公開して、運動の魅力を広げよう!  
**「おはようチャレンジデー」**をつけて投稿してください!  
 投稿いただいた方の中から、抽選でグッズをプレゼントします!

チャレンジデー 2021 個人向けチラシ

35  
レポート

人 口：5,835人  
 参加者数：3,681人  
 参加率：63.1%  
 取得メダル：銀

北海道新得町 ○○  
 VS  
 群馬県南牧村 ●●  
 沖縄県大宜味村 ●●

## 主 催

チャレンジデー推進委員会（委員長 浜田正利）  
 社会教育課社会体育係  
 〒081-0014  
 北海道上川郡新得町4条南4丁目 新得町教育委員会  
 TEL：0156-64-0532 FAX：0156-64-5880

## メディア

十勝毎日新聞(電子版)

## 広報・周知

ウェブサイト／Facebook／自治体広報誌(開催前告知)／自治体広報誌(開催報告)／チラシ配布／新聞折り込み

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・町広報誌、新聞折込でLINEでの報告簡単マニュアルを作り、宣伝しました。
- ・エール交換は、本部にご協力いただき、Zoomにて3町村で実施することができました。

## プログラム

- ①チャレンジラジオ体操(公民館、中学校体育館、屈足総合会館) 114人  
 6:20～ 各地域の会場にてラジオ体操(第一、第二)、ストレッチ体操を実施しました。入り口に消毒液の設置を行い、原則マスク着用で行っています。
- ②屈足スポーツの集いパークゴルフ交流大会(屈足公園) 34人  
 屈足地域住民の方に向けたパークゴルフ交流大会を開催しました。原則マスク着用とし、共用の用具は使用后、消毒を行いました。
- ③ナイトランウォーキング(陸上競技場ピラサ) 47人  
 競技場をライトアップし、一般町民に開放し、個々で距離を保ちながら、ウォーキングやランニングを行いました。消毒液を設置し、競技中以外は、原則マスク着用としました。

## 実行委員会の構成団体

【行 政】健康担当部署  
 【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会加盟競技団体／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会  
 【健康・福祉関係】社会福祉協議会  
 【その他】商工会・青年会議所／青少年健全育成組織／自治体・町内会／婦人会／観光協会  
 【自治体独自集計の有無】有

## 参加報告受付方法

電話／FAX／回収BOX

## 製作物(自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む)

ポスター 100枚  
 Tシャツ 23枚  
 ポケットティッシュ 1,000個

## 公共スポーツ施設(チャレンジデー利用施設／保有施設)

体育館	1/2カ所	野球場・ソフトボール場	0/1カ所
トレーニング場	2/2カ所	球技場	0/1カ所
水泳プール(屋内)	1/1カ所	ゲートボール・クローケ場	0/2カ所
卓球場	1/1カ所	ゴルフ場	0/1カ所
公民館	2/2カ所		
多目的運動場広場	0/1カ所		
庭球場	0/1カ所		

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・チャレンジデーのイベントで、新しいヨガの先生が活躍できる場(ヨガ教室)を設けました。その後、町民の中で、ヨガサークルが発足され、毎週1回活動する話を聞いています。今後、広く町民に普及される事を期待しております。



新得山登山



リンパヨガ

**主催**

苦前町チャレンジデー実行委員会（苦前町長 福士敦朗）  
 苦前町教育委員会 社会教育課社会教育係  
 〒078-3621  
 北海道苦前郡苦前町字古丹別187番地の15 苦前町公民館  
 TEL：0164-65-4076 FAX：0164-65-3220

**メディア**

**広報・周知**

新聞折り込み

**チャレンジデーに向けた取組み**

**実行委員会の構成団体**

【行政】スポーツ担当部署  
 【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／体育（スポーツ）協会加盟競技団体／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会  
 【学校関係】幼稚園・保育園／小学校（校長会）／中学校（校長会）／高等学校  
 【その他】事業所・企業／商工会・青年会議所／青少年健全育成組織／PTA連合会／自治体・町内会  
 【自治体独自集計の有無】有

**参加報告受付方法**

電話／FAX／メール／回収BOX

**製作物**（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

ポスター 40枚  
 Tシャツ 26枚

**公共スポーツ施設**（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館 2/2カ所  
 水泳プール（屋内） 0/1カ所  
 公民館 1/1カ所  
 野球場・ソフトボール場 0/1カ所



ドラえもんラジオ体操

「元気宣言！わたしたちのマチとままえ！」健康・体づくり大祭典

**チャレンジデー2021**  
**10月27日(水)**

【チャレンジデー参加報告用紙】 FAX 66-3220

「すべての住民の健康づくりと、参加意願と行動で町を元気に！」  
 ◆◆◆ チャレンジデーの報告方法 ◆◆◆

午前0時～午後9時の間に苦前町内で「健康のために意識して」  
 15分以上続けて体を動かしたら...  
 午後9時までに「右ページの報告内容」を  
 公民館へ電話・FAX・メール・または  
 最寄りの報告書回収場所へ

※9団のチャレンジデーは個人からの報告をLINEで行うことも可能です。  
 一こちらのQRコードを読み込んで、お友達登録をすることで、  
 直接報告ができます。

氏名または団体名	①散歩・ウォーキング ②ランニング・ジョギング
運動内容	③ヨガ・体操・ラジオ体操 ④総力トレーニング ⑤ウイキング ⑥観入スポーツ ⑦その他（ ）
報告人数	人
連絡先	電話

チャレンジデーとは??

体を動かした住民の数（参加数）を競う任意参加型スポーツイベントです。日頃あまり運動していない方も体を動かすきっかけとして、15分以上の運動にチャレンジし、参加報告をお願いします！  
 今年はオープン参加の追加報告ができませんが、新型コロナウイルス感染対策に留意して、参加報告を行わずにお楽しみします！！

苦前町公民館（苦前町チャレンジデー実行委員会）  
 電話 65-4076 FAX 65-3220  
 メール shaka@town.tomamae.lap  
 <町内の回収場所>  
 ※苦前 苦前町役場、苦前地区コミュニティセンター、苦前パークゴルフ場  
 ※苫小牧 公民館、スポーツセンター（観音寺）、苫小牧リバーサイドパークゴルフ場

チャレンジデー折込チラシ

## 主催

名寄市チャレンジデー実行委員会（会長 加藤剛士）  
健康福祉部こども・高齢者支援室  
〒096-8686  
北海道名寄市大通南1-1  
TEL：01654-3-2111 FAX：01654-9-2089

## メディア

名寄新聞／北海道新聞／北都新聞

## 広報・周知

ウェブサイト／LINE（自治体アカウント）／自治体広報誌（開催前告知）／プレスリリース（開催前告知）／メディア関係者への依頼／地元コミュニティ FMのCM／チラシ配布

## 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール／ウェブサイト（電子申請）

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・今回は勝敗にこだわらず、名寄市のチャレンジデー参加数トップの「市民綱引大会」及び「早朝ラジオ体操」を中止し、個人・家庭での参加をメインに実施しました。また、コロナ禍において運動不足解消やフレイル予防につながるよう名寄市が作成した動画（YouTube）を活用してもらうため、チャレンジデーに向けて動画作成数を増やしました。

## プログラム

- ①事業所チャレンジ（市内各事業所）5,630人  
市内事業所（171事業所）がチャレンジデー当日、始業前・休憩時間等にラジオ体操や軽運動に取り組むものです。
- ②学校チャレンジ（市内小学校7校）1,215人  
昼休み・放課後の時間を利用して、市内各小学校のクラスごとに、教職員も含めて、軽運動やダンスなどを実施するものです。
- ③レッツ楽トレ（各個人・家庭）79人  
コロナ禍において運動不足解消やフレイル予防につながるよう名寄市が作成した動画（YouTube）を視聴し、動画に合わせ体操等を行うものです。
- ④Nスポーツコミッションとの連携事業（市内名よせ商店街駐車場ほか）80人  
「ポール de カンタン体操とウォーキング」「スローエアロビク教室」「足腰を鍛えるストレッチ」「脳トレ＆ストレッチで介護予防」「すまのノルディックウォーキング」「マサシナイトラン」の6種目を市民向けに開催するものです。
- ⑤体育施設無料開放（名寄市スポーツセンターほか）530人  
チャレンジデー当日、協賛により市内体育施設を無料で利用できるものです。

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署／福祉担当部署／観光担当部署／総務担当部署／建設水道・経済担当／病院・大学担当他  
【自治体独自集計の有無】有

## 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	1,000枚	Tシャツ	16枚
ポスター	250枚	Nスポ連携種目PRチラシ	300枚

## 公共スポーツ施設（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館	2/2カ所	ゲートボール・クローカー場	1/1カ所
トレーニング場	1/1カ所	ゴルフ場	5/5カ所
水泳プール（屋内）	4/4カ所	柔剣道場（武道場）	1/1カ所
庭球場	2/2カ所	弓道場	1/1カ所
野球場・ソフトボール場	2/2カ所		

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・チャレンジデー当日、スポーツ施設の無料開放日であることを事前にチラシ・広報誌・新聞記事へ掲載し、PRに努めました。
- ・今回、初めて、民官連携組織の「Nスポーツコミッション」とコラボし、ウェブサイトやSNSを活用してチャレンジデーのPRとタイアップ種目への参加の周知を図り、スポーツの振興とまちづくりの推進を図りました。



ポール de カンタン体操とウォーキング



体操教室



## 結果

人口：10,154人  
参加者数：6,027人  
参加率：59.4%  
取得メダル：銀

北海道東神楽町 ○○  
VS  
福島県南会津町 ●  
山形県中山町 ●

### 主催

東神楽町チャレンジデー実行委員会（実行委員長 山本 進）  
教育委員会地域の元気づくり課  
〒071-1511  
北海道上川郡東神楽町北1条西1丁目1-13  
東神楽町総合福祉会館  
TEL：0166-83-5407 FAX：0166-83-2606

### メディア

### 広報・周知

ウェブサイト／Facebook／防災行政無線／チラシ配布／新聞折り込み

### チャレンジデーに向けた取組み

- ・対戦相手の自治体とオンラインツールを活用したエール交換を実施したほか、LINE 報告限定の参加賞を配布し、LINE 報告の普及を図りました。

### プログラム

- ①おはよう!ラジオ体操会(東神楽町総合体育館・ふれあい交流館) 53人  
町内2カ所の体育施設で午前6時30分からラジオ体操とストレッチを実施しました。
- ②屋内体育施設無料開放(東神楽町総合体育館・ふれあい交流館) 446人  
高校生以上65歳未満の町民を対象とした屋内体育施設の無料開放を実施しました。

### 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局／スポーツ推進委員協議会  
【自治体独自集計の有無】有

### 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール／回収BOX／QRコード

### 製作物(自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	7,000枚	ウェットティッシュ	3,500個
ポスター	70枚	エコバック	200個
Tシャツ	15枚		
ポケットティッシュ	1,000個		

### 公共スポーツ施設(チャレンジデー利用施設／保有施設)

体育館	1/1カ所	庭球場	0/2カ所
トレーニング場	2/2カ所	ゲートボール・クローカー場	0/3カ所
公民館	0/7カ所	ゴルフ場	0/1カ所
多目的運動場広場	1/1カ所	弓道場	0/1カ所
水泳プール(屋外)	0/2カ所		



ラジオ体操 @ 総合体育館



ラジオ体操 @ ふれあい交流館

人口：8,467人  
 参加者数：2,661人  
 参加率：31.4%  
 取得メダル：銅

北海道湧別町 ●●  
 VS  
 岩手県軽米町 ○  
 鹿児島県和泊町 ○

## 主催

ゆうべつチャレンジデー実行委員会（実行委員長 刈田智之）  
 企画財政課未来づくりグループ  
 〒099-6592  
 北海道紋別郡湧別町上湧別屯田市街地318  
 TEL：01586-2-5862 FAX：01586-2-2511

## メディア

北海道新聞

## 広報・周知

ウェブサイト／自治体広報誌（開催報告）／チラシ配布／新聞折り込み

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・3つの自治体による対戦が生まれ、3町長によるエール交換をオンラインにより実施しました。

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／健康担当部署／観光担当部署／総務担当部署  
 【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会  
 【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ／障害者団体  
 【学校関係】幼稚園・保育園／小学校（校長会）／中学校（校長会）／高等学校  
 【その他】事業所・企業／商工会・青年会議所／青少年健全育成組織／自治体・町内会／婦人会／観光協会／農業協同組合  
 【自治体独自集計の有無】有

## 参加報告受付方法

窓口／メール／ウェブサイト（報告フォーム）

## 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	3,000枚	Tシャツ	15枚
ポスター	100枚	懸垂幕	1枚
大型横断幕	1枚	ポケットティッシュ	1,000個

## 公共スポーツ施設（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館	4/4カ所	野球場・ソフトボール場	1/3カ所
水泳プール（屋内）	1/1カ所	ゴルフ場	1/1カ所
多目的運動場広場	0/1カ所	柔剣道場（武道場）	0/1カ所
庭球場	0/1カ所	弓道場	0/1カ所



ペタンク大会



スポーツ雪合戦

かる まい まち  
**軽米町**  
岩手県

**16**  
回目

**結果**

人口：8,770人  
参加者数：4,039人  
参加率：46.1%  
取得メダル：銀

岩手県軽米町 ○●  
VS  
北海道湧別町 ●  
鹿児島県和泊町 ○

**主催**

軽米町チャレンジデー実行委員会（会長 山本賢一）  
教育委員会事務局  
〒028-6302  
岩手県九戸郡軽米町大字軽米10-85  
TEL：0195-46-4744 FAX：0195-46-3050

**メディア**

**広報・周知**

ウェブサイト／自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）／地元ケーブルテレビのCM／チラシ配布／新聞折り込み

**チャレンジデーに向けた取組み**

- ・行政区対抗ラジオ体操チャレンジ大会については、各行政区長のほか、自治公民館長等へも協力を依頼し、多くの行政区より参加いただくことができました。
- ・今回の対戦は初めての三町対抗だったことから、エール交換についてはオンラインツールを活用して実施しました。

**プログラム**

- ①行政区対抗ラジオ体操チャレンジ大会（各行政区公民館等）1,391人  
町内一斉にラジオ体操を放送し、各行政区において、ラジオ体操を実施しました。行政区毎の参加率を集計し、上位の行政区へは参加記念品を贈呈しました。
- ②チャレンジデー2021ゲートボール大会（おかりや元気館）50人  
町内外のゲートボール愛好者によるゲートボール大会を実施しました。
- ③チャレンジデー2021パークゴルフ大会（ハートフルパークゴルフ場）60人  
町内外のパークゴルフ愛好者によるパークゴルフ大会を実施しました。

**運動・スポーツの習慣化に向けた取組み**

- ・行政区対抗ラジオ体操チャレンジ大会については、日頃から取り組みやすい「ラジオ体操」を行うことで、運動習慣の定着を目指しました。

**実行委員会の構成団体**

【行政】スポーツ担当部署  
【学校関係】小学校（校長会）／中学校（校長会）  
【自治体独自集計の有無】有

**参加報告受付方法**

窓口／電話／FAX／回収BOX／ウェブサイト（報告フォーム）  
／QRコード

**製作物**（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	4,000枚	ポケットティッシュ	4,000個
ポスター	200枚		
Tシャツ	15枚		

**公共スポーツ施設**（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館	1/1カ所	庭球場	0/1カ所
公民館	0/3カ所	野球場・ソフトボール場	0/3カ所
多目的運動場広場	0/1カ所	ゲートボール・クローケ場	0/1カ所
水泳プール（屋外）	0/1カ所		



パークゴルフ大会



ゲートボール大会

## 主催

葛巻町チャレンジデー実行委員会（町長 鈴木重男）  
NPO法人葛巻町スポーツ協会  
〒028-5402  
岩手県岩手郡葛巻町葛巻8-33-2 葛巻町社会体育館内  
TEL：0195-66-3607 FAX：0195-68-7056

## メディア

岩手日報／NHK盛岡放送局／岩手朝日テレビ

## 広報・周知

ウェブサイト／自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）／地元ケーブルテレビのCM／防災行政無線／チラシ配布／各団体へ参加のお願い発送

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・チャレンジデー2021では、密を避け、感染対策を講じて行えるプログラムを中心に企画しました。くずまきケーブルテレビを活用した【くずまき版うちチャレ!】や町内放送を活用したラジオ体操等は、密を避け、それぞれの場所（家・職場等）から都合のいい時間に参加出来るプログラムとして実施しました。その他にも、密を避け出来る輪投げ体験やクップ体験を感染対策を講じて実施しました。

## プログラム

- ①くずまき版うちチャレ!（町内の各場所（テレビを見ながら出来る場所）家、職場等）581人  
くずまきケーブルテレビを活用し【くずまき版うちチャレ!】（軽体操20分）番組を5回放送し行いました。それぞれの場所から、都合のいい時間に参加出来るプログラムです。
- ②チャレンジ（ラジオ体操・ウォーキング・レクリエーション）（町内の各場所 家、職場等）1,797人  
町内放送を活用し、ラジオ体操を3回放送し、その他ウォーキング・レクリエーションを行いました。それぞれの場所から、都合のいい時間に参加出来るプログラムです。
- ③輪投げ体験（産直ハウスくずまき高原・まちの駅・公民館ロビー（3会場））244人  
感染対策を講じ、輪投げ体験を行いました。密を避け誰でも気軽に参加出来るプログラムです。
- ④チャレンジデースポーツ大会（クップ体験）（社会体育館・小屋瀬小学校体育館・旧星野小学校体育館・五日市小学校体育館・江刈小学校体育館（5会場））209人  
感染対策を講じ、クップ体験を行いました。密を避け誰でも気軽に参加出来るプログラムです。

## 実行委員会の構成団体

- 【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署／観光担当部署
- 【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ／地区体育振興会・町スポーツ指導員協議会
- 【学校関係】小学校（校長会）／中学校（校長会）
- 【その他】自治体・町内会／婦人会／観光協会／農業協同組合／森林組合
- 【自治体独自集計の有無】有

## 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール／QRコード

## 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	3,000枚	ポケットティッシュ	5,500個
ポスター	300枚	PRビデオ（映像）	1本
Tシャツ	13枚	運動紹介ビデオ（映像）	1本

## 公共スポーツ施設（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館	8/8カ所	庭球場	0/1カ所
トレーニング場	1/1カ所	野球場・ソフトボール場	0/1カ所
水泳プール（屋内）	0/3カ所	球技場	0/8カ所
公民館	1/1カ所	ゲートボール・クローカー場	0/6カ所
多目的運動場広場	1/1カ所	柔剣道場（武道場）	0/1カ所
水泳プール（屋外）	0/2カ所		

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・葛巻町は各世帯で、くずまきケーブルテレビが見られ葛巻の情報が流れています。コロナ禍での運動習慣の提供を目的にチャレンジデー前から軽体操20分番組を制作し放送しました。
- ・くずまきケーブルテレビを活用した【くずまき版うちチャレ!】（軽体操20分）はチャレンジデー後もコロナ禍での運動習慣の提供を目的に放送を続けています。



クップ体験

# 陸前高田市

岩手県

22  
回目

## 結果

人口：18,635人  
参加者数：3,872人  
参加率：20.8%  
取得メダル：銅

岩手県陸前高田市 ○  
VS  
秋田県鹿角市 ●

### 主催

陸前高田市チャレンジデー実行委員会（会長 戸羽 太）  
地域振興部スポーツ交流推進室  
〒029-2205  
岩手県陸前高田市高田町字太田5番地 総合交流センター内  
TEL：0192-22-8448 FAX：0192-22-8447

### メディア

東海新報

### 広報・周知

自治体広報誌（開催前告知）／プレスリリース（開催前告知）／メディア関係者への依頼／防災行政無線／チラシ配布

### チャレンジデーに向けた取組み

- ・地域総合型スポーツクラブと連携で体力・運動能力測定会を実施し、体力増進や健康への関心を高めるプログラムを企画しました。

### プログラム

- ①ピッチング・スイングスピードコンテスト（高田松原運動公園）  
125人  
岩手県出身の大谷翔平選手、本市出身の佐々木朗希選手の活躍により、将来の目標に向け、投球速度・スイング速度を数値化することで、今後の練習への取り組み方などの参考となるプログラムを企画しました。



ピッチング・スイングスピードコンテスト

### 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／福祉担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会支部／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ  
【学校関係】小学校（校長会）／中学校（校長会）  
【その他】商工会・青年会議所／自治体・町内会／建設業協会  
【自治体独自集計の有無】有

### 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX

### 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

ポスター 250枚  
Tシャツ 16枚

### 公共スポーツ施設（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館 1/1カ所  
トレーニング場 1/1カ所  
水泳プール（屋内） 1/1カ所  
多目的運動場広場 1/1カ所  
野球場・ソフトボール場 1/1カ所  
柔剣道場（武道場） 0/1カ所

### 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・チャレンジデーの数日前に、6歳から64歳までの各年代層を対象に体力・運動能力測定会を実施し、運動の習慣化や生涯スポーツ推進を図りました。



体力・運動能力測定会

## 主 催

角田市チャレンジデー実行委員会 (実行委員長 黒須 貴)  
教育委員会事務局生涯学習課  
〒981-1505  
宮城県角田市角田字牛館10 角田市市民センター  
TEL : 0224-63-2111 FAX : 0224-63-5633

## メディア

河北新報社

## 広報・周知

ウェブサイト / Facebook / Twitter / 自治体広報誌 (開催前告知) / 自治体広報誌 (開催報告) / プレスリリース (開催前告知) / メディア関係者への依頼 / チラシ配布 / スポーツプレスかくだ

## 参加報告受付方法

窓口 / FAX / 回収BOX

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・スポーツに無関心な方・苦手な方や、高齢者も含め、多くの市民に参加いただけるように、チャレンジデー当日を「市民の健康づくりの日」と位置づけ広く周知しました。

## プログラム

- ① 体成分相談会 (角田市総合体育館) 40人  
実施当日を「市民の健康づくりの日」とし、自分の健康状態を知ろうと呼びかけ、広い総合体育館アリーナで、密にならないよう気を付けながら、体成分測定・健康相談を行い、その後、健康セミナー、軽運動を実施しました。
- ② 初めてのヨガ体験 (田園ホール) 80人  
誰でも気軽にできるヨガを専門の講師の指導で体験しました。密にならないよう広い文化ホールを利用し、ステージ上の講師がよく見えるよう大型のスクリーンに投影しながら実施しました。
- ③ 中学校での全クラス対抗長縄跳び (角田市立北角田中学校) 180人  
1年生から3年生までの全クラス対抗で、15分間に何回跳べるかを競いました。
- ④ 小学校での全児童校庭ダンス (角田市立北郷小学校) 126人  
全児童が校庭でラジオ体操のあと、ダンスを行いました。
- ⑤ スポーツ施設無料開放 (各スポーツ施設) 208人  
コロナ対策で大きなイベントができないため、市内のスポーツ施設を無料開放し、好きな時間に自由に利用いただきました。特に陸上競技場では、幼稚園児たちが広い芝生の上を走り回っている光景が印象的でした。

## 実行委員会の構成団体

【行 政】スポーツ担当部署 / 教育担当部署 / 健康担当部署 / 総務担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育 (スポーツ) 協会事務局 / スポーツ少年団 / スポーツ推進委員協議会 / 総合型地域スポーツクラブ / スポネット・指定管理者  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会 / 市医師会  
【そ の 他】道の駅かくだ  
【自治体独自集計の有無】有

## 製 作 物 (自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	14,000 枚	のぼり	80 基
ポスター	250 枚	ポール	80 本
Tシャツ	91 枚	ポケットティッシュ	2,000 個
横断幕	5 枚		

## 公共スポーツ施設 (チャレンジデー利用施設 / 保有施設)

体育館	3/3 ヲ所	庭球場	1/2 ヲ所
トレーニング場	1/1 ヲ所	野球場・ソフトボール場	0/1 ヲ所
水泳プール (屋内)	1/1 ヲ所	ゲートボール・クロケート場	0/3 ヲ所
公民館	5/9 ヲ所	ゴルフ場	2/2 ヲ所
多目的運動場広場	3/4 ヲ所	柔剣道場 (武道場)	1/1 ヲ所

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- (1) 市民が、実際に年間を通して運動を継続して行うことができるスポーツ施設の無料開放や、年間を通して継続して参加できる既存の健康スポーツ教室の無料体験教室を開催しました。
  - (2) 個人でも、自宅周辺でも実施でき、他の運動と比較すると習慣化しやすいウォーキングを広く呼びかけました。
  - (3) 気軽に実施できるラジオ体操のCDを希望する行政区へ配布しました。
  - (4) 運動・スポーツを始めるきっかけとして、家族から呼びかけが効果的であるため、スポ少や総合型クラブでは、チャレンジデー当日に家族と一緒に運動することを呼びかけました。
  - (5) 生活活動 (家事、草むしり、畑仕事等) の合間にストレッチを入れるなどした「ながら運動化」や、買い物、通勤、通学などでいつもより長く歩いたり、車での移動を徒歩や自転車に切り替えることを呼びかけ、日常生活にムリなく、気軽に運動を取り入れてもらえるように働きかけました。
- ・個人でも、自宅周辺でも実施でき、他の運動と比較すると習慣化しやすいウォーキングを効果的に普及するために、市ウォーキング協会に協力をいただき、ウォーキングを普及するスタッフ等の育成を図ります。



初めてのヨガ教室

**主 催**

秋田市チャレンジデー実行委員会 (名誉会長 穂積 志)  
観光文化スポーツ部スポーツ振興課  
〒010-8560  
秋田県秋田市山王1-1-1  
TEL : 018-888-5611 FAX : 018-888-5612

**メディア**

エフエム秋田 / ABSラジオ

**広報・周知**

Twitter / 自治体広報誌 (開催前告知) / チラシ配布 / 市内駅前でのPRティッシュ配布 / 看板、カウントダウンボード、のぼり設置

**チャレンジデーに向けた取組み**

- ・関係団体等と連携し、個人が自宅で行える運動動画(ヨガ、ラジオ体操)を作成し、市公式YouTubeで配信しました。
- ・LINEによる参加報告を促すため、チラシやポスター、のぼり、看板、カウントダウンボード、ポケットティッシュなどほぼ全ての広報物にQRコードを掲載しました。

**プログラム**

- ①運動動画のYouTube掲載(ラジオ体操)  
視聴回数 151回(令和3年11月25日現在)  
秋田市ラジオ体操連盟会長であり、秋田市スポーツ推進委員としても活動している高橋次男氏による、ラジオ体操の正しい振り付け動画を市公式YouTubeに掲載しました。
- ②運動動画のYouTube掲載(ヨガ)  
視聴回数 112回(令和3年11月25日現在)  
秋田市地域おこし協力隊として活動する重久愛氏による、初心者でも気軽に取り組めるヨガを紹介する動画を市公式YouTubeに掲載しました。



当日の様子 (ラジオ体操)

**実行委員会の構成団体**

- 【行 政】スポーツ担当部署
- 【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局/体育(スポーツ)協会加盟競技団体/スポーツ少年団/スポーツ推進委員協議会
- 【健康・福祉関係】高齢者団体・老人クラブ/障害者団体
- 【学校関係】中学校(校長会)/大学・短大・高专・専門学校
- 【その他】事業所・企業/商工会・青年会議所
- 【自治体独自集計の有無】有

**参加報告受付方法**

**製作物**(自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	12,000 枚	看板	1 枚
ポスター	200 枚	運動紹介ビデオ(映像)	2 本
Tシャツ	22 枚	カウントダウンボード大	1 個
のぼり	50 基	カウントダウンボード小	5 個
ポケットティッシュ	2,000 個		

**公共スポーツ施設**(チャレンジデー利用施設/保有施設)

体育館	0/16 カ所	球技場	0/2 カ所
トレーニング場	0/1 カ所	ゲートボール・クレーン場	0/1 カ所
水泳プール(屋内)	0/1 カ所	ゴルフ場	0/1 カ所
公民館	0/31 カ所	弓道場	0/1 カ所
多目的運動場広場	0/17 カ所		
庭球場	0/11 カ所		
野球場・ソフトボール場	0/7 カ所		

**運動・スポーツの習慣化に向けた取組み**

- ・個人が自宅で行える運動動画(ヨガ、ラジオ体操)を作成し、市公式YouTubeで配信したことで、チャレンジデーに限らず市民が任意のタイミングで気軽に運動に取り組めるきっかけを形成することができました。



チラシ

い かわ まち  
**井川町**  
秋田県

**11**  
回目

**結果**

人口：4,587人  
参加者数：129人  
参加率：2.8%  
取得メダル：銅

秋田県井川町 ●  
VS  
熊本県山江村 ○

**主催**

井川町チャレンジデー実行委員会（会長 齋藤多聞）  
教育委員会 生涯学習班  
〒018-1512  
秋田県南秋田郡井川町北川尻字海老沢樋ノ口79-2  
TEL：018-874-4422 FAX：018-874-2924

**メディア**

**広報・周知**

自治体広報誌（開催前告知）／チラシ配布／町有線放送

**プログラム**

① 15分間の運動（町内各事業所等）129人  
バレーボール、ウォーキングなど個人あるいは職場の仲間同士や近所の人同士で15分間の運動を行いました。

**実行委員会の構成団体**

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署／福祉担当部署／観光担当部署／総務担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／体育（スポーツ）協会加盟競技団体／体育（スポーツ）協会支部／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ  
【学校関係】幼稚園・保育園／小学校（校長会）／中学校（校長会）  
【その他】事業所・企業／商工会・青年会議所／自治体・町内会／婦人会  
【自治体独自集計の有無】有

**参加報告受付方法**

**製作物**（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

ポスター 50枚  
Tシャツ 13枚

**公共スポーツ施設**（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館 1/1カ所  
トレーニング場 0/1カ所  
公民館 1/1カ所  
水泳プール（屋外） 0/1カ所  
野球場・ソフトボール場 0/1カ所  
ゲートボール・クロッケー場 0/1カ所  
柔剣道場（武道場） 0/1カ所



井川町公民館での様子

チャレンジデーは、地域住民の健康づくり、まちづくりを目的としたスポーツイベント。

**全国一斉開催！**  
**10月27日水**  
午前0時～午後9時

全町民参加してください！！

感染対策をしながら！

**15分** 15分以上なら、どんな運動・スポーツでもOK！

**井川町**  
**チャレンジデー**  
**2021**

今年は参加方法が大きく変わりました！

15分以上スポーツや運動をした人は、LINEアプリを利用して報告してください。

LINEアプリを利用しない場合は以下の通り

(1) 友だち登録 方法は以下の通り

① 下記QRコード読み取り ※公式アカウントの検索で「SSFチャレンジデー」と入力 ※LINE ID検索「@ssfd」

② 友だち登録をしたら、トーク画面を開き参加報告。チャレンジデー本部に返信が送れます。

個人で登録された方、全国オンラインイベント参加者はこちらから参加報告をお願いします！

参加報告方法

LINEアプリから トークの「SSFチャレンジデー」から参加報告

友だち追加

QRコード

井川町チャレンジデー実行委員会 Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

チラシ

## 主催

大潟村チャレンジデー実行委員会（会長 高橋浩人）  
 教育委員会 大潟村村民体育館  
 〒010-0441  
 秋田県南秋田郡大潟村字北2-1 大潟村村民体育館  
 TEL：0185-45-2269 FAX：0185-45-2685

## メディア

秋田魁新報

## 広報・周知

防災行政無線／チラシ配布

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・今回のチャレンジデーでは、集計が原則としてスマートフォン等を用いたLINEでの報告となっていたため、スマートフォン等を持っていない子どもや、操作に不慣れな高齢者向けのプログラムを企画し、独自集計としてカウントしました。

## プログラム

- ①親子ちびっこ体操(大潟村村民体育館) 27人  
親子でリズム体操を行ったり、体を動かすゲームなど様々な運動を行いました。
- ②ラージ卓球(大潟村ふれあい健康館) 17人  
高齢者でも取り組みやすいラージボールを使った卓球を行いました。



ちびっこ体操

## 実行委員会の構成団体

- 【行政】スポーツ担当部署
- 【スポーツ関連組織・団体】スポーツ推進委員協議会
- 【学校関係】小学校(校長会)／中学校(校長会)
- 【その他】事業所・企業
- 【自治体独自集計の有無】有

## 参加報告受付方法

窓口

## 製作物(自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	1,000枚	のぼり	30基
ポスター	100枚	ポール	30本
Tシャツ	13枚	フェイスタオル	300枚
横断幕	10枚		

## 公共スポーツ施設(チャレンジデー利用施設／保有施設)

体育館	1/1カ所
トレーニング場	0/1カ所
公民館	0/1カ所
多目的運動場広場	1/1カ所
水泳プール(屋外)	0/1カ所
庭球場	0/1カ所
野球場・ソフトボール場	0/1カ所

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・高齢者でも気軽に運動を楽しむことができるものとして、チャレンジデーのプログラムとして、グラウンド・ゴルフを企画し、その楽しさや手軽さをグラウンド・ゴルフをする習慣のない人にも体験してもらい、チャレンジデー後も継続してもらえるよう努めました。



ラージボール卓球

人口：69,833人  
参加者数：37,574人  
参加率：53.8%  
取得メダル：金

秋田県大館市 ●●  
VS  
愛知県碧南市 ○  
徳島県鳴門市 ○

## 主催

大館市チャレンジデー実行委員会（会長 福原淳嗣）  
大館市観光交流スポーツ部スポーツ振興課  
〒017-8555  
秋田県大館市字中城20  
TEL：0186-43-7148 FAX：0186-59-8021

## メディア

北鹿新聞／秋田魁新報

## 広報・周知

ウェブサイト／Facebook／Instagram／自治体広報誌（開催前告知）／地元コミュニティ FMのCM／チラシ配布

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・対戦相手の自治体とのエール交換の際、Zoomを使用して交流を行いました。

## プログラム

- ①学校から発信！運動プログラム（市内小学校・中学校・高校・大学・支援学校等教育機関）7,076人  
学校内でチャレンジデーに合わせた取組みを行った場合にその運動を報告していただきました。
- ②職場から発信！運動プログラム（市内各事業所など）1,870人  
職場でチャレンジデーに合わせた取組みを行った場合にその運動を報告していただきました。
- ③おうちから発信！運動プログラム（市内一円）7,279人  
各個人・家庭・その他団体でチャレンジデーに合わせた取組みを行った場合に報告していただきました。（LINE報告できない方向け）
- ④お買い物ウォーキング（市内商業施設）21,239人  
市内各商業施設にて店頭でのチャレンジデー周知や館内放送での呼びかけを行い、チャレンジデーへの意識付けを行いました。

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／健康担当部署／観光担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ少年団／レクリエーション協会／総合型地域スポーツクラブ  
【健康・福祉関係】高齢者団体・老人クラブ  
【学校関係】小学校（校長会）／中学校（校長会）  
【その他】商工会・青年会議所／自治体・町内会／婦人会  
【自治体独自集計の有無】有

## 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール／回収BOX

## 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	12,000枚	のぼり	50基
ポスター	300枚		
Tシャツ	18枚		

## 公共スポーツ施設（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館	9/9カ所	野球場・ソフトボール場	7/7カ所
トレーニング場	3/3カ所	ゲートボール・クローカー場	2/2カ所
公民館	12/12カ所	ゴルフ場	1/1カ所
多目的運動場広場	8/8カ所	柔剣道場（武道場）	1/1カ所
水泳プール（屋外）	0/1カ所	弓道場	1/1カ所
庭球場	5/5カ所		



市役所内での秋田弁ラジオ体操



担当職員による出張ラジオ体操

# おがし 男 鹿 市

秋田県

10  
回目

## 結果

人口：26,245人  
参加者数：14,513人  
参加率：55.3%  
取得メダル：金

秋田県男鹿市 ○  
VS  
長野県東御市 ●

### 主催

男鹿市チャレンジデー実行委員会（会長 菅原広二）  
観光文化スポーツ部 文化スポーツ課  
〒010-0595  
秋田県男鹿市船川港船川字泉台66-1  
TEL：0185-23-2111 FAX：0185-23-2424

### メディア

### 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール／QRコード

### 広報・周知

ウェブサイト／自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）／防災行政無線／チラシ配布／新聞折り込み

### プログラム

①脇本城跡ウォーキング（脇本城址）10人  
ガイドの案内もあり脇本城址の歴史に触れながら敷地内のウォーキングを行いました。

### 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・日頃から「運動・スポーツの習慣化」を目指すため、2014年より毎月最終水曜日にミニチャレンジデーを行っています。
- ・上記でも記載しましたが、さらなるスポーツ意欲の向上を図るため、ミニチャレンジデーを継続して行っていきたいと思っています。また、地域おこし協力隊により15分で行えるエクササイズを市の広報にて紹介する予定です。

### 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署／福祉担当部署／観光担当部署／総務担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／体育（スポーツ）協会加盟競技団体／体育（スポーツ）協会支部／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ  
【学校関係】幼稚園・保育園／小学校（校長会）／中学校（校長会）／高等学校  
【その他】商工会・青年会議所／自治体・町内会／婦人会／観光協会／男鹿温泉郷／建設業協会  
【自治体独自集計の有無】有

### 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	15,000枚	ポケットティッシュ	3,000個
ポスター	250枚	ボールペン	2,000本
Tシャツ	16枚	メモ帳	500冊
のぼり	50基		

### 公共スポーツ施設（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館	4/4カ所	野球場・ソフトボール場	0/3カ所
トレーニング場	1/1カ所	球技場	0/2カ所
水泳プール（屋内）	0/2カ所	ゲートボール・クレーン場	1/3カ所
公民館	10/10カ所	ゴルフ場	0/1カ所
多目的運動場広場	0/1カ所	弓道場	0/1カ所
水泳プール（屋外）	0/1カ所		
庭球場	0/2カ所		



脇本城跡ウォーキング



チラシ

## 主催

潟上市チャレンジデー実行委員会 (会長 鈴木雄大)  
 文化スポーツ課  
 〒010-0201  
 秋田県潟上市天王字棒沼台 226-1  
 TEL : 018-853-5363 FAX : 018-853-5277

## メディア

## 広報・周知

ウェブサイト / 自治体広報誌(開催前告知) / 新聞折り込み

## チャレンジデーに向けた取組み

## 実行委員会の構成団体

【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局 / スポーツ推進委員協議会 / 総合型地域スポーツクラブ  
 【健康・福祉関係】社会福祉協議会 / 高齢者団体・老人クラブ  
 【学校関係】小学校(校長会) / 中学校(校長会) / 高等学校  
 【その他】商工会・青年会議所 / 青少年健全育成組織 / 自治体・町内会 / 婦人会  
 【自治体独自集計の有無】有

## 参加報告受付方法

窓口 / 電話 / FAX

## 製作物 (自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む)

## 公共スポーツ施設 (チャレンジデー利用施設 / 保有施設)

体育館	7/7 カ所	柔剣道場 (武道場)	0/1 カ所
多目的運動場広場	0/1 カ所	弓道場	0/1 カ所
水泳プール (屋外)	0/2 カ所		
庭球場	0/1 カ所		
野球場・ソフトボール場	0/5 カ所		



ことぶき大学園 (シニア教室) ペタンク



みんなで縄跳び

## 主催

チャレンジデー鹿角市実行委員会（会長 関 厚）  
鹿角市教育委員会 スポーツ振興課  
〒018-5292  
秋田県鹿角市花輪字荒田4-1  
TEL：0186-30-0297 FAX：0186-22-0888

## メディア

米代新報／北鹿新聞／鹿角きりたんぼFM(ニュース)

## 広報・周知

ウェブサイト／Facebook／自治体広報誌(開催前告知)／プレスリリース(開催前告知)／メディア関係者への依頼／チラシ配布／新聞広告

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・地域づくり協議会と連携し、各地区で教室を開催しました。また、プレゼント企画を実施し、応募者241名の中から10名に対戦市の特産品をプレゼントしました。
- ・そのほか、DISTANCE CHALLENGE 2021では各学年男女最高タイムの児童にチャレンジデーTシャツをプレゼントし、チャレンジデーの啓発に努めました。

## プログラム

- ① DISTANCE CHALLENGE 2021 (鹿角市総合運動公園 総合競技場) 37人  
オリンピック出場経験のある松宮隆行さんを特別講師に迎え、市内小学生を対象に長距離記録会を開催しました。アップ指導のほか松宮さんと一緒にタイム測定を行い、オリンピック出場選手の走りを間近で体感することができました。
- ②ヘルスデザインクラブ健康体操教室(花輪市民センター(コモッセ) 講堂) 29人  
床に座ったままでもできる体操や体をほぐす体操を行い、ステイホーム中の健康や体力づくりのアドバイスをしました。
- ③毛馬内盆踊り教室(十和田市民センター) 35人  
国の重要無形文化財に指定されている「毛馬内盆踊り」を若年層へも継承するため、地元の高校生を招き体験教室を開催しました。
- ④グラウンド・ゴルフ(かなやまアリーナ) 38人  
天候に左右されない屋内運動場で誰でも気軽に楽しめるグラウンド・ゴルフを行い、運動不足解消の一助となりました。
- ⑤キッズサッカー教室(鹿角市記念スポーツセンター) 26人  
鹿角市サッカー協会の指導者を講師に迎え、幼児～児童を対象にサッカー教室を開催しました。

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・各市民センターでのスポーツ教室等を引き続き実施予定です。

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／  
【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ  
【学校関係】小学校(校長会)／中学校(校長会)  
【その他】地域づくり協議会／旅館ホテル環境衛生同業組合  
【自治体独自集計の有無】有

## 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX

## 製作物(自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	5,000枚	のぼり	10基
ポスター	50枚	ポール	20本
Tシャツ	74枚	ポケットティッシュ	1,000個
ポロシャツ	6枚		

## 公共スポーツ施設(チャレンジデー利用施設／保有施設)

体育館	2/9カ所	庭球場	0/2カ所
トレーニング場	0/2カ所	野球場・ソフトボール場	0/2カ所
公民館	4/6カ所	ゲートボール・クローケ場	0/1カ所
多目的運動場広場	1/1カ所	ゴルフ場	0/1カ所
水泳プール(屋外)	0/1カ所	柔剣道場(武道場)	0/1カ所



キッズサッカー教室



ヘルスデザインクラブ健康体操教室

## 主催

上小阿仁村チャレンジデー実行委員会（会長 小林悦次）  
 教育委員会生涯学習班  
 〒018-4494  
 秋田県北秋田郡上小阿仁村小沢田字向川原 60-3  
 上小阿仁村生涯学習センター  
 TEL：0186-60-9000 FAX：0186-77-3223

## メディア

秋北新聞／北鹿新聞

## 広報・周知

自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）／メディア関係者への依頼／チラシ配布／全戸設置のIP電話での告知

## 参加報告受付方法

窓口／電話／回収BOX

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・例年のエール交換は電話で行っていたが、今年はZoomを使って行いました。首長同士が映像を見ながら会話をすることで、エール交換や自治体の取り組みなどの情報交換を有意義に行うことができました。
- また、今年度はコロナ対策としてアルコール消毒液を購入し、参加する各自治会やトレーニングセンターなどの体育施設に配布、配置しました。

## プログラム

- ①ハロウィンパレード（屋外（保育園⇄生涯学習センター））30人  
 保育園児がハロウィンの仮装をして、保育園⇄生涯学習センターのルートでウォーキングを行いました。仮装をしたことで園児たちも楽しく歩くことができました。また地域の方も園児たちを見て「かわいいね。頑張ってるね」と声をかけている場面もありました。
- ②ポッチャ体験（屋内（上小阿仁村生涯学習センター））20人  
 パラリンピック公式種目であり、最近話題のニュースポーツであるポッチャ体験を行いました。村スポーツ推進委員が講師を務め、地元参加者へポッチャのレクチャーをしました。だれでも簡単にできるポッチャは、参加者にとっても好評で、またやってみたいとの声もありました。
- ③グラウンド・ゴルフ沖田面会長杯（集落ウォーキング）300人  
 朝のラジオ体操に合わせて集落ウォーキングを実施しました。雨も降らず、多くの皆様にご参加いただきました。

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署／福祉担当部署／観光担当部署／総務担当部署  
 【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／体育（スポーツ）協会加盟競技団体／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ  
 【学校関係】幼稚園・保育園／小学校（校長会）／中学校（校長会）  
 【その他】事業所・企業／商工会・青年会議所／自治体・町内会／婦人会／消防団  
 【自治体独自集計の有無】有

## 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	1,000枚	ボールペン	100本
ポスター	100枚	キャップ	20個
Tシャツ	13枚	フェイスタオル	100枚
のぼり	50基		
ポケットティッシュ	2,000個		

## 公共スポーツ施設（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館	1/2カ所	野球場・ソフトボール場	1/1カ所
トレーニング場	1/1カ所		
公民館	3/3カ所		
庭球場	1/1カ所		

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・毎日朝6時30分と午後3時にラジオ体操を防災無線で放送し、運動の習慣化を図っています。



ハロウィンパレード



スカットボールに挑戦

# こ さか まち 小 坂 町 秋田県

11  
回目

## 結果

人口：4,879人  
参加者数：2,776人  
参加率：56.9%  
取得メダル：銀

秋田県小坂町 ○  
VS  
北海道剣淵町 ●

### 主催

小坂町チャレンジデー実行委員会（実行委員長 細越 満）  
小坂町教育委員会事務局学習振興班  
〒017-0201  
秋田県鹿角郡小坂町小坂字砂森 7-1  
小坂町交流センター・セパーム  
TEL：0186-29-2069 FAX：0186-29-5481

### メディア

### 広報・周知

自治体広報誌（開催前告知）／チラシ配布／自治体配信メール

### チャレンジデーに向けた取組み

・対戦相手の自治体とのエール交換をZoomを活用して行いました。

### 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／体育（スポーツ）協会加盟競技団体／スポーツ推進委員協議会  
【健康・福祉関係】高齢者団体・老人クラブ  
【その他】自治体・町内会  
【自治体独自集計の有無】有

### 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／回収BOX

### 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ 3,000 枚

### 公共スポーツ施設（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館	2/2 カ所	多目的運動場広場	1/1 カ所
トレーニング場	1/1 カ所	庭球場	0/1 カ所
水泳プール（屋内）	0/1 カ所	野球場・ソフトボール場	0/1 カ所
卓球場	1/1 カ所	ゴルフ場	1/1 カ所
公民館	1/3 カ所		



ヨガ教室の様子



パークゴルフの様子

ご じょう め まち  
**五城目町**  
秋田県

**14**  
回目

**結果**

人口：8,798人  
参加者数：35人  
参加率：0.4%  
取得メダル：銅

オープン参加

**主催**

五城目町チャレンジデー実行委員会（会長 渡邊彦兵衛）  
五城目町教育委員会生涯学習課  
〒018-1792  
秋田県南秋田郡五城目町上樋口字堂社75  
五城目町町民センター  
TEL：018-852-4411 FAX：018-852-4414

**メディア**

**広報・周知**

ウェブサイト／自治体広報誌(開催前告知)

**チャレンジデーに向けた取組み**

**運動・スポーツの習慣化に向けた取組み**

・従来からの各種団体による、ラジオ体操やウォーキングなどを実施していただきました。※LINE 報告には反映されていません。

**実行委員会の構成団体**

【行政】体育(スポーツ)協会事務局／体育(スポーツ)協会加盟競技団体／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ  
【スポーツ関連組織・団体】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ  
【学校関係】幼稚園・保育園／小学校(校長会)／中学校(校長会)／高等学校  
【その他】事業所・企業／商工会・青年会議所／自治体・町内会／婦人会／観光協会  
【自治体独自集計の有無】有

**参加報告受付方法**

**製作物**(自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む)

ポスター	100枚	横断幕	10枚
Tシャツ	15枚		
ポロシャツ	6枚		

**公共スポーツ施設**(チャレンジデー利用施設／保有施設)

体育館	1/1カ所	多目的運動場広場	1/1カ所
トレーニング場	1/1カ所	弓道場	1/1カ所
水泳プール(屋内)	1/1カ所		
公民館	8/8カ所		

**CHALLENGE DAY**

## 主催

大仙市チャレンジデー実行委員会（市長 老松博行）  
観光文化スポーツ部スポーツ振興課  
〒014-8601  
秋田県大仙市大曲花園町1-1  
TEL：0187-63-1111 FAX：0187-63-7131

## メディア

## 広報・周知

ウェブサイト／自治体広報誌（開催前告知）／チラシ配布／新聞記事掲載

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・コロナ禍で開催するにあたり集団プログラムの実施は厳しかったため、市独自の個人向けエクササイズ動画を制作し、市HPや市YouTubeで配信しました。動画は5本制作し、様々な年代に対応した内容となっております。

## プログラム

- ①チャレンジウォーク(市内) 711人  
大仙市と株式会社タニタとの連携事業である「健幸まちづくりプロジェクト」とのコラボプログラムとして、チャレンジデー当日活動量計を持って15分以上ウォーキングを行い、そのデータを市内各所に設置されたリーダーライターから送信することで参加人数としてカウントしました。活動量計を持っていない市民は電話で報告も可能とし参加率の向上を図りました。

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会  
【学校関係】小学校（校長会）／中学校（校長会）  
【その他】事業所・企業／商工会・青年会議所／医師会  
【自治体独自集計の有無】有

## 参加報告受付方法

電話

## 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	1,600枚	運動紹介ビデオ(映像)	5本
Tシャツ	26枚	動画制作用ipad	1台
ポケットティッシュ	5,000個		

## 公共スポーツ施設（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館	18/27カ所	野球場・ソフトボール場	0/16カ所
トレーニング場	4/5カ所	球技場	0/6カ所
水泳プール（屋内）	0/3カ所	ゲートボール・クレーン場	1/5カ所
公民館	7/15カ所	ゴルフ場	0/1カ所
多目的運動場広場	3/3カ所	柔剣道場（武道場）	0/5カ所
庭球場	1/11カ所		



健康体操



卓球

# にかほ市

秋田県

15  
回目

## 結果

人口：23,841人  
参加者数：8,774人  
参加率：36.8%  
取得メダル：銀

オープン参加

### 主催

にかほ市チャレンジデー実行委員会2021  
(にかほ市長 市川雄次)  
商工観光部 スポーツ振興課  
〒018-0302  
秋田県にかほ市黒川字岩瀧21 にかほ市多目的屋内運動場内  
TEL：0184-33-8855 FAX：0184-74-6446

### メディア

### 広報・周知

ウェブサイト／自治体広報誌(開催前告知)／チラシ配布

### 参加報告受付方法

電話／FAX／メール／回収BOX／QRコード

### チャレンジデーに向けた取組み

### 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署／福祉担当部署／観光担当部署／総務担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局／体育(スポーツ)協会加盟競技団体／体育(スポーツ)協会支部／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ／障害者団体  
【学校関係】幼稚園・保育園／小学校(校長会)／中学校(校長会)／高等学校  
【その他】商工会・青年会議所／自治体・町内会／観光協会／農業協同組合  
【自治体独自集計の有無】有

### 製作物(自治体オリジナルで制作、SSF提供、購入分含む)

チラシ 9,500枚  
ポスター 180枚  
Tシャツ 16枚

### 公共スポーツ施設(チャレンジデー利用施設／保有施設)

体育館	6/6カ所	庭球場	1/1カ所
トレーニング場	1/1カ所	野球場・ソフトボール場	1/2カ所
水泳プール(屋内)	0/1カ所	球技場	1/1カ所
公民館	3/3カ所	柔剣道場(武道場)	1/1カ所
水泳プール(屋外)	4/4カ所		



長座体前屈

★にかほ市スポーツの日★  
チャレンジデー  
2021  
開催 10月27日(水)  
午前0時～午後9時

15分以上の運動をして報告しよう！

※報告方法は、下記のとおりおこなってください。報告は当日限りです。  
①報告方法(大まか～詳細まで) 報告期間  
1 電話発表 0184-33-8855 10月27日(水) 午前0時～午後9時  
2 電子メール発表 0184-33-8855 10月27日(水) 午前0時～午後9時  
3 メール専用フォーム 0184-33-8855 10月27日(水) 午前0時～午後9時  
4 オンライン発表 0184-33-8855 10月27日(水) 午前0時～午後9時

チャレンジデー2021 各種記録簿一覧

種別	種目	記録保持者	記録	記録保持者	記録
15分未満	男子15分未満	山本 大輔	1分10秒	山本 大輔	1分10秒
	女子15分未満	山本 大輔	1分10秒	山本 大輔	1分10秒
	男子15分未満	山本 大輔	1分10秒	山本 大輔	1分10秒
	女子15分未満	山本 大輔	1分10秒	山本 大輔	1分10秒
	男子15分未満	山本 大輔	1分10秒	山本 大輔	1分10秒
	女子15分未満	山本 大輔	1分10秒	山本 大輔	1分10秒
	男子15分未満	山本 大輔	1分10秒	山本 大輔	1分10秒
	女子15分未満	山本 大輔	1分10秒	山本 大輔	1分10秒
	男子15分未満	山本 大輔	1分10秒	山本 大輔	1分10秒
	女子15分未満	山本 大輔	1分10秒	山本 大輔	1分10秒

チラシ

## 主催

八郎潟町チャレンジデー実行委員会（会長 畠山菊夫）  
八郎潟町役場 教育課  
〒018-1692  
秋田県南秋田郡八郎潟町字大道80番地  
TEL：018-875-5812 FAX：018-875-5950

## メディア

## 広報・周知

ウェブサイト／自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）／メディア関係者への依頼／防災行政無線／チラシ配布／ティッシュ配布

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・町の商店街などへポスターを持って行き掲示してもらいました。（約100カ所）
- ・広報啓発のティッシュの作成。町内の事業所などへ持って行き協力を依頼しました。
- ・予算をあまりかけずに、担当の自分もチャレンジデーを楽しみながら町の人たちへ周知を図りたいと考えZINE（チラシ）の作成をしました。チラシといっても、町内在住の気になる方々に対してインタビューを行ったりしました。（町内会で毎朝ラジオ体操をしている人たち・元甲子園球児・毎朝自転車通勤をしている人）このZINEの作成に協賛を得て、町の図書館では運動にまつわる本を選書してもらい特集コーナーを作ってもらいました。ZINEは2種類作成し、それぞれ500部を町内の金融機関や商店街などに置いてもらい周知を行いました。



一日市盆踊体操

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署／福祉担当部署／観光担当部署／総務担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ／障害者団体  
【学校関係】幼稚園・保育園／小学校（校長会）／中学校（校長会）  
【その他】商工会・青年会議所／自治体・町内会／婦人会／農業協同組合  
【自治体独自集計の有無】有

## 参加報告受付方法

## 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

ポスター 150枚 ポケットティッシュ 5,000個  
Tシャツ 13枚

## 公共スポーツ施設（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館	0/2カ所	庭球場	0/1カ所
トレーニング場	0/1カ所	野球場・ソフトボール場	0/1カ所
公民館	0/1カ所	ゲートボール・クローカー場	0/1カ所
多目的運動場広場	0/1カ所	弓道場	0/1カ所
水泳プール（屋外）	0/1カ所		

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・チャレンジデー当日に向けて、開催前から町職員・事業・イベント関係者がTシャツを着用し、各事業などへ出向いていました。
- ・普段からスポーツを行っている方々（愛好者）がおり、事業やイベントがなくても各地で何らかのスポーツに携わっている方が多く見受けられます。
- ・継続的な運動とスポーツの習慣化を促すため、様々なイベントの実施に向けた話し合いを、町体育協会及び総合型スポーツクラブにて行っています。



図書館展示

人口：2,519人  
 参加者数：2,254人  
 参加率：89.5%  
 取得メダル：金

秋田県東成瀬村 ●○  
 VS  
 群馬県上野村 ○  
 宮崎県諸塚村 ●

## 主催

東成瀬村チャレンジデー実行委員会（村長 佐々木哲男）  
 教育委員会  
 〒019-0801  
 秋田県雄勝郡東成瀬村田子内字仙人下30-1  
 TEL：0182-47-3415 FAX：0182-47-2119

## メディア

秋田魁新報

## 広報・周知

ウェブサイト／自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）／防災行政無線／チラシ配布／周知看板設置／新聞掲載

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・対戦相手とのエール交換は各村長が3村合同でウェブミーティングを活用しました。
- ・各団体・事業所に直接出向き、参加のお願いと参加報告のお願いをしました。

## プログラム

- ①パークゴルフ場無料開放（ジュネス栗駒パークゴルフ場）15人  
 パークゴルフ場を無料開放して、ゴルフ体験を実施しました。
- ②村民体育館無料開放（東成瀬村民体育館）43人  
 ニュースポーツ体験教室、よさこい踊り体験教室を開催しました。
- ③ラジオ体操、ゴミ拾いウォーキング等の地域別活動（村内各所）1,396人  
 各地域にてラジオ体操・ゴミ拾いウォーキング等を実施しました。

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／総務担当部署  
 【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ  
 【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ  
 【学校関係】幼稚園・保育園／小学校（校長会）／中学校（校長会）  
 【その他】事業所・企業／商工会・青年会議所／PTA連合会／婦人会／観光協会  
 【自治体独自集計の有無】有

## 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／各集落の長等が回収して持ってくる

## 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	900枚
ポスター	100枚
Tシャツ	52枚
看板	1枚

## 公共スポーツ施設（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館	1/1カ所
トレーニング場	1/1カ所
公民館	0/1カ所
多目的運動場広場	0/1カ所
野球場・ソフトボール場	0/1カ所
ゴルフ場	1/1カ所

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・パークゴルフ場の無料開放を実施しました。
- ・村民体育館の無料開放を実施しました。
- ・防災行政無線にてラジオ体操を一日3回放送しました。
- ・村民スポーツ祭を行いました。
- ・エアロビクス等の運動教室を行いました。
- ・ニュースポーツ体験教室を行いました。



みんな DE リズムあそび



チャレンジなわとび

## 主催

藤里町チャレンジデー実行委員会（実行委員長 佐々木文明）  
 教育委員会 生涯学習係  
 〒018-3201  
 秋田県山本郡藤里町藤琴字家の後67  
 TEL：0185-79-1327 FAX：0185-79-2227

## メディア

北羽新報／秋田魁新報

## 広報・周知

ウェブサイト／自治体広報誌（開催前告知）／メディア関係者への依頼／防災行政無線／チラシ配布

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・対戦相手の自治体とのエール交換では、Web会議サービス「Zoom」を活用しました。

## プログラム

- ①秋のチャレンジ！藤里町（藤里町内全域）1,250人  
 全町民向けの個人用プログラムです。ウォーキング種目、ランニング種目、体操種目など、複数の種目を設定して、町民のみなさまに自分が実施する種目を選択してもらう形式としました。参加方法は、町内各地区会館に設置した投票箱に、前記の種目を記載した参加投票用紙を配布し、投票してもらいました。

## 実行委員会の構成団体

- 【行政】スポーツ担当部署
- 【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／体育（スポーツ）協会加盟競技団体／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ
- 【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ
- 【その他】事業所・企業／商工会・青年会議所／自治体・町内会／婦人会／農業協同組合
- 【自治体独自集計の有無】有

## 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール／回収BOX／SSF LINE 報告

## 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	3,900枚	ポール	20本
ポスター	150枚		
Tシャツ	213枚		
横断幕	10枚		

## 公共スポーツ施設（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館	1/1カ所
公民館	1/1カ所
野球場・ソフトボール場	0/1カ所



白神シルバー会の皆さんでウォーキング



藤里町スポーツ推進委員の会の皆さんでボッチャ

人 口 : 19,018人  
参加者数 : 3,836人  
参加率 : 20.2%  
取得メダル : 銅

オープン参加

**主 催**

美郷町チャレンジデー実行委員会 (会長 松田知己)  
生涯学習課  
〒019-1234  
秋田県仙北郡美郷町飯詰字糠淵 18-1  
美郷町総合体育館リリオス内  
TEL : 0187-84-4916 FAX : 0187-86-8033

**メディア**

**広報・周知**

ウェブサイト / 自治体広報誌(開催報告) / チラシ配布

**チャレンジデーに向けた取組み**

・町スポーツ推進委員が無料開放した体育館において、ニュースポーツのPRを実施しました。

**プログラム**

①ウォーキング・体操・ストレッチ等(屋内 ※ 天候が良い場合は屋外で実施) 3,836人  
参加者が無料開放した町内の体育館等を利用しての15分以上の運動を行いました。

**実行委員会の構成団体**

【行 政】スポーツ担当部署 / 教育担当部署 / 総務担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】スポーツ推進委員協議会 / 体育協会  
【自治体独自集計の有無】有

**参加報告受付方法**

窓口 / 電話 / FAX / 回収BOX / LINE(自治体アカウント)

**製作物**(自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ 8,000 枚  
ポスター 450 枚  
Tシャツ 32 枚

**公共スポーツ施設**(チャレンジデー利用施設 / 保有施設)

体育館 4/4 カ所  
野球場・ソフトボール場 1/1 カ所  
柔剣道場(武道場) 1/1 カ所

**運動・スポーツの習慣化に向けた取組み**

・美郷町総合型スポーツクラブで行っている「スポーツ教室」や「屋外ウォーキング」などを継続して行います。



無料開放した体育館を利用しての15分以上の運動



チラシ

み たね ちょう  
**三 種 町**  
 秋田県

**9**  
 回目

**結果**

人口：15,814人  
 参加者数：4,341人  
 参加率：27.5%  
 取得メダル：銅

オープン参加

**主催**

チャレンジデー三種町実行委員会（会長 田川政幸）  
 三種町教育委員会  
 〒018-2104  
 秋田県山本郡三種町鹿渡字東二本柳 29-3  
 三種町教育委員会  
 TEL：0185-87-2113 FAX：0185-87-3052

**メディア**

北羽新報

**広報・周知**

自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）／防災行政無線／チラシ配布／新聞折り込み

**チャレンジデーに向けた取組み**

**プログラム**

- ①早朝一斉ラジオ体操（町内各地）400人  
 午前6時30分より全町無線放送により、各々でラジオ体操第1・第2を行いました。

**実行委員会の構成団体**

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署／観光担当部署／総務担当部署  
 【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ  
 【健康・福祉関係】高齢者団体・老人クラブ  
 【学校関係】幼稚園・保育園／小学校（校長会）／中学校（校長会）  
 【その他】商工会・青年会議所／婦人会／観光協会／農業協同組合  
 【自治体独自集計の有無】有

**参加報告受付方法**

窓口／電話／FAX

**製作物**（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	6,000枚	Tシャツ	16枚
ポスター	150枚	看板	1枚

**公共スポーツ施設**（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館	3/3カ所	庭球場	1/2カ所
トレーニング場	2/2カ所	野球場・ソフトボール場	0/3カ所
水泳プール（屋内）	0/1カ所	柔剣道場（武道場）	0/1カ所
公民館	3/3カ所		
多目的運動場広場	1/3カ所		



保健センター健康教室



早朝一斉ラジオ体操

## 主 催

湯沢市チャレンジデー実行委員会 (会長 佐藤一夫)  
湯沢市教育委員会事務局 教育部生涯学習課スポーツ振興班  
〒012-8501  
秋田県湯沢市佐竹町1-1  
TEL : 0183-55-8286 FAX : 0183-72-8515

## メディア

matChu

## 広報・周知

ウェブサイト / Facebook / Twitter / 自治体広報誌 (開催前告知) / プレスリリース (開催前告知) / 地元コミュニティFMのCM / 地元情報誌 (フリーペーパー) / チラシ配布 / 新聞への広告掲載

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・参加報告をした方の中から抽選で地元特産品が当たる抽選会を開催しました。

## プログラム

- ①チャレンジエクササイズ in YUZAWA (屋内) 500人  
実行委員会事務局で動画を制作し、YouTubeで公開しました。また、希望者にはDVDで配布し、チャレンジデーのみならず継続して体を動かすことを促しました。

## 実行委員会の構成団体

【行 政】教育担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会支部 / スポーツ推進委員協議会  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会 / 高齢者団体・老人クラブ  
【学校関係】小学校(校長会) / 中学校(校長会)  
【その他】商工会・青年会議所 / 自治体・町内会 / 婦人会  
【自治体独自集計の有無】有

## 参加報告受付方法

窓口 / FAX / メール / 回収BOX

## 製作物 (自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ 18,000枚  
ポスター 300枚  
Tシャツ 18枚  
運動紹介ビデオ(映像) 150本

## 公共スポーツ施設 (チャレンジデー利用施設 / 保有施設)

体育館	1/5カ所	野球場・ソフトボール場	0/3カ所
トレーニング場	0/1カ所	柔剣道場(武道場)	0/1カ所
水泳プール(屋内)	0/1カ所	弓道場	0/1カ所
公民館	0/12カ所		
多目的運動場広場	0/2カ所		



太極拳



チャレンジエクササイズ in YUZAWA

ゆりほんじょうし  
**由利本荘市**

秋田県

**9**  
回目

**結果**

人口：75,040人  
参加者数：16,955人  
参加率：22.6%  
取得メダル：銅

オープン参加

**主催**

由利本荘市チャレンジデー実行委員会（会長 湊 貴信）  
由利本荘市教育委員会 スポーツ課  
〒018-0692  
秋田県由利本荘市西目町沼田字弁天前40-61  
西目総合支所内 由利本荘市教育委員会  
TEL：0184-32-1334 FAX：0184-33-2202

**メディア**

**広報・周知**

ウェブサイト／Facebook／Twitter／自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）／チラシ配布

**参加報告受付方法**

窓口／電話／FAX／メール／回収BOX／ウェブサイト（電子申請）／QRコード

**チャレンジデーに向けた取組み**

**運動・スポーツの習慣化に向けた取組み**

・毎月最終水曜日にミニチャレンジデーと称した事業を各地域で実施しています。

**実行委員会の構成団体**

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署／福祉担当部署／観光担当部署／総務担当部署／全部局  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ  
【学校関係】幼稚園・保育園／小学校（校長会）／中学校（校長会）／高等学校  
【その他】商工会・青年会議所／観光協会  
【自治体独自集計の有無】有

**製作物**（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ 31,000 枚  
ポスター 350 枚  
Tシャツ 21 枚  
ポロシャツ 51 枚  
ポケットティッシュ10,000 個

**公共スポーツ施設**（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館	22/22 カ所	野球場・ソフトボール場	1/16 カ所
トレーニング場	9/9 カ所	柔剣道場（武道場）	3/3 カ所
水泳プール（屋内）	1/1 カ所	弓道場	3/3 カ所
公民館	2/2 カ所		
多目的運動場広場	1/16 カ所		
水泳プール（屋外）	0/5 カ所		
庭球場	0/7 カ所		



学校でチャレンジデー



インターバル速歩

## 主 催

横手市チャレンジデー 2021 実行委員会 (横手市長 高橋 大)  
横手市教育委員会 教育総務部 スポーツ振興課  
〒013-0060  
秋田県横手市条里二丁目2番50号  
横手就業改善センター内  
TEL : 0182-35-2173 FAX : 0182-32-6120

## メディア

## 広報・周知

ウェブサイト/チラシ配布

## 参加報告受付方法

窓口/電話/FAX/メール/回収BOX/報告用紙

## チャレンジデーに向けた取組み

## 実行委員会の構成団体

【行 政】スポーツ担当部署/教育担当部署/各地域担当者  
【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局/スポーツ推進委員協議会  
【自治体独自集計の有無】無

## 製 作 物 (自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	30,779 枚	ミニのぼり(卓上)	5 基
ポスター	400 枚	ポケットティッシュ	9,000 個
Tシャツ	194 枚	フェイスタオル	300 枚
ポロシャツ	30 枚		

## 公共スポーツ施設(チャレンジデー利用施設/保有施設)

体育館	11/11 カ所	庭球場	5/5 カ所
水泳プール(屋内)	0/1 カ所	野球場・ソフトボール場	0/9 カ所
卓球場	0/1 カ所	ゲートボール・クローカー場	0/3 カ所
公民館	20/28 カ所	ゴルフ場	1/1 カ所
多目的運動場広場	0/11 カ所	柔剣道場(武道場)	1/1 カ所
水泳プール(屋外)	0/1 カ所	弓道場	1/1 カ所



マシュマロ3Bさん・3B体操



地域局職員・ユニカールとスマイルボウリング体験会



ソフトバレー

人口：11,017人  
 参加者数：4,109人  
 参加率：37.3%  
 取得メダル：銀

山形県中山町 ●○  
 VS  
 北海道東神楽町 ○  
 福島県南会津町 ●

## 主催

チャレンジデー In なかやま実行委員会 (町長 佐藤俊晴)  
 中山町教育委員会教育課  
 〒990-0401  
 山形県東村山郡中山町大字長崎6010 中山町中央公民館  
 TEL：023-662-2235 FAX：023-662-5440

## メディア

山形新聞／ダイバーシティメディア「市民チャンネル」／山形放送／YBCラジオ

## 広報・周知

ウェブサイト／Facebook／自治体広報誌(開催前告知)／自治体広報誌(開催報告)／メディア関係者への依頼／防災行政無線／チラシ配布／YBCラジオの番組コーナー内での原稿読み／ケーブルテレビの番組でチャレンジデー紹介

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・対戦相手とのエール交換をオンラインツールを活用し3首長で実施しました。
- ・協力団体を連携し、各個人で実施する企画「ぶらリズム」への協力を行いました。

## プログラム

- ①ラジオ体操教室(中山町総合体育館) 70人  
NHK ラジオ体操でご活躍されている、ラジオ体操指導者「多胡肇」及びアシスタント「今井菜津美」「戸塚寛子」によるラジオ体操教室を総合体育館アリーナを会場に実施しました。
- ②ロープ・ジャンプ・X大会(チャレンジデーカップ大縄跳び大会)(中山町中央公民館) 88人  
長さ10mのロープを使い、1チーム3人以上で跳んで得点(ポイント)を競う大縄跳び大会を中央公民館大ホールを会場に実施しました。
- ③旧柏倉家住宅周遊ウォーク(旧柏倉家住宅) 30人  
国指定の旧柏倉家住宅の敷地内(庭園)を無料開放し、建物や中庭を眺めながら散歩を実施しました。
- ④健幸くらぶ事業体験(中山町総合体育館) 41人  
総合体育館アリーナを会場に筋トレ運動を実施しました。
- ⑤自分にチャレンジ(屋外)  
各個人において、自宅周辺等において体操・散歩・ランニング・筋力トレーニング等各自で出来る運動を実施しました。

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・1週間前より体育施設の無料開放を行いながら、運動施設の活用を推進するとともに、直近の日曜日に東京2020パラオリンピックでも活躍された「山本 篤」氏を迎え講演会の実施を行いながら、運動に秘めた力についてなどの話をしてもらい、運動・スポーツを行うきっかけづくりにつなげる取り組みを実施しました。

## 実行委員会の構成団体

【行政】健康担当部署／福祉担当部署  
 【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会加盟競技団体／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会／民間フィットネスクラブ  
 【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ  
 【学校関係】小学校(校長会)  
 【その他】事業所・企業／商工会・青年会議所／自治体・町内会／婦人会／観光協会／消防団／シルバー人材センター／建設同友会  
 【自治体独自集計の有無】有

## 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール／回収BOX

## 製作物(自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	6,000枚	フェイスタオル	150枚
ポスター	50枚	運動紹介ビデオ(映像)	1本
Tシャツ	70枚	不織布マスク	250枚
ポケットティッシュ	5,000個		

## 公共スポーツ施設(チャレンジデー利用施設／保有施設)

体育館	1/1カ所	野球場・ソフトボール場	1/1カ所
トレーニング場	1/1カ所	ゲートボール・クローカー場	0/1カ所
公民館	1/1カ所	柔剣道場(武道場)	1/1カ所
水泳プール(屋外)	0/1カ所		



健幸くらぶ体験



大縄跳び

人 口 : 78,965人  
参加者数 : 28,778人  
参加率 : 36.4%  
取得メダル : 銀

山形県米沢市 ○●  
VS  
岐阜県関市 ●●  
京都府福知山市 ○

## 主 催

米沢市チャレンジデー実行委員会 (委員長 中川 勝)  
米沢市教育委員会 スポーツ課  
〒992-0012  
山形県米沢市金池3丁目1番14号 置賜総合文化センター  
TEL : 0238-23-6535 FAX : 0238-22-5502

## メディア

米沢新聞/山形新聞

## 広報・周知

プレスリリース(開催前告知)/地元ケーブルテレビのCM/チラシ配布/新聞折り込み

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・各地区コミュニティセンターと連携しPR活動を行い、チャレンジデー参加を呼びかけました。
- ・新型コロナウイルス感染予防のため個人参加ができるプログラムとして、地元ケーブルテレビに体操動画番組の作成を依頼し放送しました。
- ・市内大学、企業等に呼びかけ体操動画番組を視聴し参加いただきました。また、独自プログラムを企画いただきました。
- ・市内小中学校と連携し、各学校独自のチャレンジデープログラムを企画し実施していただきました。
- ・対戦相手の自治体とのメール交換をオンラインツールを活用し実施しました。

## プログラム

- ①米沢はっぴい体操(自宅や職場、施設など、体操動画番組を見た場所) 4,520人  
チャレンジデー当日、朝・昼・夜の3回、地元ケーブルテレビで15分間の体操動画番組を放送しました。また、動画配信により、いつでもどこでも体操動画に合わせて運動できるようにしました。視聴者には体操動画に合わせて体を動かしていただきました。
- ②校内持久走大会(米沢市立第一中学校グラウンド) 320人  
放課後、15分間の持久走を全校生徒で行い、部ごとの合計距離、平均距離を競いました。
- ③一人のできる簡単ストレッチ トレーニング(米沢市立第二中学校) 540人  
朝のホームルームの時間に、椅子に座ってできるストレッチとトレーニングを行いました。
- ④めざせ!!体力の向上!!(米沢市立南部小学校グラウンド) 430人  
中間休みの15分間、音楽を流して取り組みやすい雰囲気をつくり、全校生徒がグラウンドを走りました。
- ⑤貯筋コツコツ体操(三友堂通所リハビリテーション) 50人  
ストレッチ、足踏みなどの全身運動を行いました。

## 実行委員会の構成団体

【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局/スポーツ少年団/総合型地域スポーツクラブ  
【自治体独自集計の有無】有

## 参加報告受付方法

窓口/電話/FAX/メール

## 製作物(自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む)

ポスター	100枚	のぼり	50基
Tシャツ	19枚	ポール	50本
ポロシャツ	14枚	ミニのぼり(卓上)	20基

## 公共スポーツ施設(チャレンジデー利用施設/保有施設)

体育館	0/2カ所	庭球場	0/2カ所
トレーニング場	0/1カ所	野球場・ソフトボール場	0/4カ所
水泳プール(屋内)	0/1カ所	柔剣道場(武道場)	0/1カ所
多目的運動場広場	0/1カ所	弓道場	0/1カ所



100歳体操倶楽部



チラシ

## 主催

伊達市チャレンジデー実行委員会（実行委員長 須田博行）  
教育委員会教育部生涯学習課  
〒960-0692  
福島県伊達市保原町字舟橋180番地  
TEL：024-573-5709 FAX：024-573-5892

## メディア

## 広報・周知

Facebook / Twitter / YouTube

## チャレンジデーに向けた取組み

- 各社会体育施設にのぼり旗、ポスターを設置し、チャレンジデーのPRを図りました。

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- 伊達市健幸都市づくり課で実施している体操を紹介した動画を作成し、「運動・スポーツの習慣化」を図りました。

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／一般財団法人伊達市スポーツ振興公社  
【自治体独自集計の有無】無

## 参加報告受付方法

## 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

ポスター 300枚  
Tシャツ 18枚  
運動紹介ビデオ（映像） 1本

## 公共スポーツ施設（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館	6/6カ所	野球場・ソフトボール場	5/5カ所
トレーニング場	1/1カ所	ゲートボール・クローカー場	1/1カ所
水泳プール（屋内）	2/2カ所	ゴルフ場	1/1カ所
多目的運動場広場	1/1カ所	弓道場	1/1カ所
水泳プール（屋外）	0/1カ所		
庭球場	3/3カ所		



保原総合公園



チャレンジデー 2021PR 動画について

人口：14,948人  
参加者数：3,510人  
参加率：23.5%  
取得メダル：銅

福島県南会津町 ●●  
VS  
北海道東神楽町 ○  
山形県中山町 ○

## 主催

南会津町チャレンジデー実行委員会（会長 大宅宗吉）  
南会津町教育委員会生涯学習課  
〒967-0004  
福島県南会津郡南会津町田島字宮本東22 御蔵入交流館  
TEL：0241-62-5511 FAX：0241-62-6307

## メディア

## 広報・周知

Facebook / 自治体広報誌（開催報告） / チラシ配布 / 新聞折り込み / 広報車の巡回

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・対戦相手の自治体とのエール交換をZoomを使って実施しました。

## プログラム

- ①企業対抗ミニチャレンジデー（町内各企業）184人  
町内の各企業対抗での運動した参加率を競うミニチャレンジデーを実施しました。
- ②体操教室（伊南地域の各公民館）54人  
南会津町伊南地域の各公民館へ出向き体操教室を実施しました。
- ③さすけねえ体操（南会津町役場）53人  
町（健康福祉課）独自に展開している「さすけねえ体操」を昼休みの時間帯に2回実施しました。
- ④ファイナルイベント（町内全域）94人  
町内4地域でファイナルイベントを実施しました。  
田島地域・・・ダンス体験、ウォーキング教室  
館岩地域・・・ヨガ  
伊南地域・・・体カテスト  
南郷地域・・・ボッチャ、カローリング

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署 / 教育担当部署 / 健康担当部署 / 福祉担当部署 / 総務担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局 / スポーツ少年団 / スポーツ推進委員協議会 / 総合型地域スポーツクラブ  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会  
【学校関係】小学校（校長会） / 中学校（校長会）  
【その他】観光協会  
【自治体独自集計の有無】有

## 参加報告受付方法

電話 / FAX / メール

## 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

ポスター	200枚	ボールペン	50本
Tシャツ	19枚		
のぼり	50基		
ミニのぼり（卓上）	5基		

## 公共スポーツ施設（チャレンジデー利用施設 / 保有施設）

体育館	3/7カ所	ゲートボール・クロケ場	0/3カ所
水泳プール（屋内）	0/3カ所	ゴルフ場	1/1カ所
公民館	0/4カ所	柔剣道場（武道場）	0/2カ所
多目的運動場広場	1/6カ所	弓道場	0/1カ所
水泳プール（屋外）	0/3カ所		
庭球場	0/4カ所		
野球場・ソフトボール場	0/2カ所		

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・8月9月の最終水曜日に「ミニチャレンジデー」を実施し、チャレンジデーの普及を図りました（8・9月・・・アルティメット体験会）。
- ・ミニチャレンジデーを今後実施する予定です（時期については未定）。



ファイナルイベント（田島地域）



南会津町チャレンジデーチラシ

## 主催

常陸太田市健康スポーツチャレンジデー実行委員会  
(委員長 宮田達夫)  
教育委員会スポーツ振興課  
〒313-0007  
茨城県常陸太田市新宿町1番地 山吹運動公園市民体育館内  
TEL：0294-73-0090 FAX：0294-73-1230

## メディア

## 広報・周知

ウェブサイト／Facebook／自治体広報誌(開催前告知)／自治体広報誌(開催報告)／防災行政無線／ブログ／チラシ配布／新聞折り込み

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・対戦相手の自治体とのエール交換をオンラインツールを活用し実施しております。

## プログラム

- ①防災行政無線を活用したラジオ体操(自宅等)  
ラジオ体操を自宅で行えるよう防災行政無線を活用したラジオ体操を2回放送しました。



健康スポーツデー (体力測定)



水泳教室

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／健康担当部署／福祉担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局／体育(スポーツ)協会加盟競技団体／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会／レクリエーション協会  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ／シルバーリハビリ指導士会  
【学校関係】小学校(校長会)／中学校(校長会)  
【その他】商工会・青年会議所／自治体・町内会  
【自治体独自集計の有無】有

## 参加報告受付方法

電話／FAX／ウェブサイト(報告フォーム)

## 製作物(自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ 18,500枚  
ポスター 200枚

## 公共スポーツ施設(チャレンジデー利用施設／保有施設)

体育館	2/2カ所	庭球場	2/2カ所
水泳プール(屋内)	1/2カ所	野球場・ソフトボール場	0/4カ所
多目的運動場広場	3/4カ所	柔剣道場(武道場)	0/1カ所
水泳プール(屋外)	0/1カ所	弓道場	1/1カ所

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・防災行政無線を活用したラジオ体操放送を行いました。



ゲートボール大会



健康スポーツデー (体力測定②)

## 主催

上野村チャレンジデー実行委員会（実行委員長 黒澤八郎）  
教育委員会事務局  
〒370-1614  
群馬県多野郡上野村大字川和11  
TEL：0274-59-2657 FAX：0274-59-2470

## 広報・周知

自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）／プレスリリース（開催前告知）／メディア関係者への依頼／防災行政無線／チラシ配布

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・参加率向上、コロナウイルス感染防止のため、参加報告については上野村の地区担当職員が担当地域内の住民に電話し、参加の有無を確認しました。また村内事業所へ参加依頼し、村外から勤務している従業員にも参加してもらいました。

## プログラム

- ①みんなで健康体操（各地区公民館など（9カ所））101人  
各地区に社会福祉協議会職員等が講師として健康体操・健康ゲームを実施しました。地区によっては地区サロンと共催で実施しました。
- ②ニコニコ仲間づくりの会「脳トレ体操」（すこやかセンター）8人  
地域包括支援センターで行っている「ニコニコ仲間づくりの会」をチャレンジデー当日に実施し、脳トレ体操を行いました。
- ③上野中学校「警ドロ」（上野中学校校庭）31人  
上野中学校の生徒および教職員が、お昼休み中に警ドロを実施しました。
- ④上野村ゲートボール協会「ゲートボール練習会」（長渕ゲートボール場）6人  
上野村ゲートボール協会が練習会を実施しました。
- ⑤上野小学校「サーキット」（上野小学校校庭）62人  
上野小学校の児童生徒および教職員が中休みに、校庭のタイヤ跳び等を使ってサーキットを実施しました。



上野小学校「サーキット」

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署／福祉担当部署／観光担当部署／総務担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／体育（スポーツ）協会加盟競技団体／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ  
【学校関係】幼稚園・保育園／小学校（校長会）／中学校（校長会）  
【その他】事業所・企業／商工会・青年会議所／自治体・町内会  
【自治体独自集計の有無】有

## メディア

上毛新聞

## 参加報告受付方法

電話／FAX／メール

## 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	600枚	Tシャツ	13枚
ポスター	150枚		

## 公共スポーツ施設（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館	1/2カ所	水泳プール（屋外）	0/1カ所
公民館	9/12カ所	庭球場	0/1カ所
多目的運動場広場	1/2カ所		

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・村内テレビの「うえのテレビ」で10月18日より、新規作成した体操番組を放送、また過去に作成した体操動画をYouTubeにて限定配信しました。
- ・今回新規で作成した体操番組「15MIN EXERCISE 体を支える筋肉を整える」をチャレンジデー以降もうえのテレビで放送しています。今後も定期的に過去の作成番組を放送し、村民の運動の習慣化につなげたいです。



みんなで健康体操

人口：1,717人  
参加者数：672人  
参加率：39.1%  
取得メダル：銅

群馬県南牧村 ●○  
VS  
北海道新得町 ○  
沖縄県大宜味村 ●

## 主催

チャレンジデー南牧村実行委員会（委員長 長谷川最定）  
教育委員会事務局  
〒370-2806  
群馬県甘楽郡南牧村大字大日向1098 南牧村役場内  
TEL：0274-87-2011 FAX：0274-87-3628

## メディア

上毛新聞

## 広報・周知

自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）／メディア関係者への依頼／自治体TV、告知放送

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・コロナ禍で人を集めたイベントを企画することは今年度控えさせていただきました。事務局で企画したイベントは、10月に開催したスポーツフェスタの講師：岡崎朋美さんの簡単ストレッチ動画をチャレンジデー用に再編集し、当日0時～21時まで1時間おきに自主放送番組としてなんもくふれあいテレビで放映しました。

## プログラム

- ①氣功＋ランチ交流会（なんもく村のちょっとしたCafé）11人  
なんもくの自然いっぱいの空気を吸って元気度アップ♥と銘打った氣功＋ランチ交流会をチャレンジデーに合わせて実施していただきました。参加者11人のうち村外者が10人でした。
- ②未就園児限定 親子 de 運動遊び（役場多目的ホール）4人  
普段なかなか交流の機会のない未就園児に限定し、貴財団提供のメニューに参加させていただきました。参加者は2組でしたが、楽しい時間が過ごせたと好評でした。

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】スポーツ推進委員協議会  
【自治体独自集計の有無】有

## 参加報告受付方法

窓口／電話

## 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

ポスター 30枚  
Tシャツ 13枚  
運動紹介ビデオ（映像） 1本

## 公共スポーツ施設（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館 0/2カ所  
トレーニング場 1/1カ所  
多目的運動場広場 0/1カ所

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・10/17（日）にスポーツフェスタ2021と題して、元スピードスケート日本代表選手の岡崎朋美さんを招聘し、「トーク＆おうちでできる簡単ストレッチ・筋トレ講習会」とノルディックウォーキング講習会を行いました。インストラクター2名も併せて招聘し、ウォーキングの基礎として正しい姿勢や歩き方の指導を受けながら、なにげなく歩くのではなく意識して歩く、楽しく長続きできる歩き方などを指導していただきました。手軽に一人でもできる運動が紹介できたと考えております。
- ・コロナ禍で集団で行うイベントができない中で、運動・スポーツの習慣化に繋げるため、ノルディックウォーキングの講習会を定期的に行うことができると考えています。また、心身ともに健康を維持するためにも、トップアスリートの招聘を11/17、11/28に行います。



交流ゲートボール



ポケモンゲッコウガ

## 主催

秦野市チャレンジデー実行委員会（実行委員長 高橋昌和）  
文化スポーツ部スポーツ推進課  
〒257-0015  
神奈川県秦野市平沢148 カルチャーパーク管理事務所2階  
TEL：0463-84-2795 FAX：0463-73-6461

## メディア

JCOMチャンネル

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・東海大学体育学部の教授や当市スポーツ協会と協力したうえで、一人でも気軽にできる運動動画やチラシを作成し、市内全体にPRしました。

## プログラム

- ①一人でも気軽にできる運動プログラムの紹介(屋内・屋外(実施場所は個人で選択)) 1人(個人単位)  
一人でも気軽にできる運動プログラムの紹介を目的とした広報チラシ・動画を公開し各自15分以上運動をしました。(①ポールdeアクティブウォーキング、②はだのウォーキングガイド、③はだチャレ3密避けようプロジェクト)
- ②市内ウォーキング・ハイキングマップの紹介(屋内・屋外(実施場所は個人で選択)) 1人(個人単位)  
市内のおすすめウォーキング・ハイキングマップ一覧を広報チラシで紹介しました。おすすめマップ以外でも、15分以上意識して歩くだけでもOKとしました。
- ③ポールウォーキング講習会(秦野市カルチャーパーク内) 19人  
秦野市スポーツ推進委員連絡協議会研修委員会の自主研修会において、ポールウォーキングの実技講習を実施しました。

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・「住民の健康づくり」を図るきっかけづくりや運動を「やってみよう」という機運を高められるような、ウォーキングに係る事業を中心に展開しました。
- ・ポールウォーキング動画「ポールdeアクティブウォーキング」や一人でも気軽にできる運動動画「はだチャレ3密避けようプロジェクト」を公開しました。
- ・ウォーキングの基礎に係るチラシ「はだのウォーキングガイド」の作製・配布及びウォーキングのタイプ別に分けた動画を公開しました。
- ・秦野市スポーツ協会が主催している「ふれあいスポーツデー(毎月第1土曜日開催)」を、継続して実施できるスポーツイベントとして位置付け、連携を図ります。
- ・チャレンジデー関連で発信しているSNSを活用し、市主催事業や運動のきっかけづくりや習慣づけ支援情報を通年で発信します。

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署／総務担当部署／企画担当部署／広報担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局／スポーツ推進委員協議会  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会  
【その他】ケーブルテレビ  
【自治体独自集計の有無】有

## 広報・周知

ウェブサイト／Facebook／Twitter／Instagram／LINE(自治体アカウント)／自治体広報誌(開催前告知)／自治体広報誌(開催報告)／プレスリリース(開催前告知)／地元情報誌(フリーペーパー)／チラシ配布／JCOMチャンネル生放送によるPR／商工会議所チラシ折り込み

## 参加報告受付方法

回収BOX／ウェブサイト(電子申請)／QRコード

## 製作物(自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	35,500枚	運動紹介ビデオ(映像)	1本
ポスター	200枚		
Tシャツ	22枚		

## 公共スポーツ施設(チャレンジデー利用施設／保有施設)

体育館	24/24カ所	庭球場	4/4カ所
トレーニング場	4/4カ所	野球場・ソフトボール場	1/1カ所
水泳プール(屋内)	1/1カ所	球技場	16/16カ所
卓球場	1/1カ所	ゲートボール・クローカー場	1/1カ所
公民館	11/11カ所	柔剣道場(武道場)	8/8カ所
多目的運動場広場	9/9カ所	弓道場	1/1カ所
水泳プール(屋外)	0/14カ所		



ポールウォーキング講習会

## 主催

松田町チャレンジデー実行委員会（首長 本山博幸）  
 教育課  
 〒258-0003  
 神奈川県足柄上郡松田町松田惣領2078  
 松田町生涯学習センター  
 TEL：0465-83-7021 FAX：0465-83-7025

## メディア

神静民報

## 広報・周知

ウェブサイト／LINE（自治体アカウント）／自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）／メディア関係者への依頼／チラシ配布／ポスター

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・町の全職員がチャレンジデーのTシャツを着用し、来庁者に周知しました。

## プログラム

- ①ポッチャ（松田町体育館）15人  
 ジャックボール（目標球）と呼ばれる白ボールに向け、赤・青、各6球ずつのボールを投げ合い、自球をよりジャックボールに近づけるか競うスポーツです。参加者を3人1組に分け、試合を行いました。
- ②ストラックアウト（松田町生涯学習センター 青空広場）28人  
 コントロール勝負の的当てゲームです。
- ③ボルダリング（松田町生涯学習センター 大ホール）1人  
 松田町生涯学習センターにあるボルダリングを無料開放しました。
- ④筋トレ（松田町生涯学習センター トレーニングジム）1人  
 松田町生涯学習センターにあるトレーニングジムを無料開放しました。



ポッチャ

## 実行委員会の構成団体

【行政】教育担当部署／健康担当部署／福祉担当部署／観光担当部署  
 【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ  
 【健康・福祉関係】社会福祉協議会  
 【その他】自治体・町内会／観光協会  
 【自治体独自集計の有無】有

## 参加報告受付方法

QRコード

## 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	4,500枚	Tシャツ	15枚
ポスター	153枚		

## 公共スポーツ施設（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館	2/4カ所	野球場・ソフトボール場	0/1カ所
トレーニング場	1/1カ所	ゲートボール・クレーマー場	1/1カ所
卓球場	0/2カ所	ゴルフ場	0/1カ所
多目的運動場広場	0/3カ所	柔剣道場（武道場）	1/1カ所
水泳プール（屋外）	0/2カ所		

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・町民の体力向上と健康増進に加え、生涯スポーツに親しめる機会を多く提供する町スポーツ協会が主催とする町民親睦スポーツ大会各種や町のニュースポーツとして振興を図るためにポッチャ教室を行いました。これらの事業により住民の「運動・スポーツの習慣化」のきっかけづくりとなることに加え、地域住民のコミュニティー活動にもつながりました。
- ・チャレンジデーで実施されたポッチャ競技は参加者から好評があり、「機会があればまた参加したい」とのお声をいただきました。子どもから高齢者まで幅広い年齢層が楽しめ、誰でも簡単にできるスポーツであります。したがって、運動・スポーツの習慣化に繋がるようポッチャ競技の普及に取り組んでいきます。



ハンドクラップ

## 主催

富士吉田市チャレンジデー実行委員会（会長 堀内 茂）  
教育委員会生涯学習課  
〒403-8601  
山梨県富士吉田市下吉田6-1-1  
TEL：0555-22-1330 FAX：0555-22-0703

## メディア

CATV富士五湖/山梨日日新聞

## 広報・周知

ウェブサイト/ Facebook /自治体広報誌（開催前告知）/自治体広報誌（開催報告）/地元ケーブルテレビのCM /地元コミュニティFMのCM /チラシ配布

## 参加報告受付方法

窓口/電話/FAX

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・対戦相手と協力した、チャレンジデー PR動画を作成し地元ケーブルテレビで放送し、周知活動をおこないました。また、オリジナルポケットティッシュを作成し、市内関連施設や市内スーパーなどで配布しPR活動をおこないました。

## プログラム

- ①簡易体力測定会（市役所庁舎駐車場）60人  
市役所来庁者を対象としたプログラムで、体力年齢の測定と、劣っている筋力を補うトレーニング方法や転倒予防のための「ここ富士体操」を実践しました。また、パラリンピックの正式種目である「ボールゴール」の体験もおこないました。
- ②としょリンピック ～君も金メダリスト～（富士吉田市立図書館）85人  
図書館を利用して、ウォーキングをしながら12種類のオリンピック競技の体験やオリンピックに関するクイズにも挑戦し頭と体を動かすプログラムを開催しました。
- ③BOOK YOGA ～図書館 × ヨガ～（富士吉田市立図書館）13人  
図書館で、本を使った新しいヨガにチャレンジできるプログラムを開催しました。オンラインで同時配信をおこない、自宅でも気軽に参加出来るように工夫をしました。
- ④富士の里市民大学 10月選択講座（鐘山総合体育館メインアリーナ）74人  
富士の里市民大学生を対象としたプログラム。骨と関節を整え、体のゆがみを解消します。コロナ禍でなまった体を動かしました。
- ⑤リトミック体操（子育て支援センター）28人  
親子で音楽を通じて楽しく体を動かすプログラムを開催しました。音楽に合わせて動き、音の知覚能力を高める「リズム運動」などで楽しみながら体を動かしました。

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署/教育担当部署/健康担当部署/福祉担当部署/観光担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局/スポーツ推進委員協議会/スポーツ推進審議会  
【健康・福祉関係】保健推進委員  
【自治体独自集計の有無】有

## 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	20,000枚	Tシャツ	18枚
ポスター	20枚		

## 公共スポーツ施設（チャレンジデー利用施設/保有施設）

体育館	1/1カ所	庭球場	1/2カ所
トレーニング場	1/1カ所	野球場・ソフトボール場	1/1カ所
公民館	0/7カ所	弓道場	1/1カ所

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・当市では、2021年10月10日に「転倒予防都市宣言」をおこない、記念イベントとして近畿大学生物理工学部准教授の谷本道哉先生を招き、健康寿命を延ばすための体づくりをテーマに筋肉体操エクササイズ体験を行ないました。自宅などで簡単にできるトレーニング方法や、より効果的なウォーキングの仕方などを学ぶことで「運動・スポーツの習慣化」に繋げることを目的に開催しました。また、転倒予防都市宣言に合わせ作成した富士吉田市オリジナルの「ここ富士体操」のDVDを学校や事業所などに配布しPRをおこないました。
- ・事業所や施設などにチャレンジデーの協力依頼をしたことで、チャレンジデーをきっかけに、職場単位で就業前のラジオ体操やここ富士体操などを習慣にする事業所も出てきました。また、プログラムとして実施した「簡易体力測定会」をスーパーや企業などで実施していき「運動・スポーツの習慣化」に繋げていきます。



BOOK YOGA

## 主催

東御市チャレンジデー実行委員会（会長 花岡利夫）  
企画振興部 文化・スポーツ振興課 スポーツ係  
〒389-0592  
長野県東御市県281-2 東御市役所  
TEL：0268-62-1111 FAX：0268-63-5431

## メディア

信濃毎日新聞／UCV上田ケーブルビジョン

## 広報・周知

ウェブサイト／Facebook／LINE（自治体アカウント）／自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）／地元ケーブルテレビのCM／地元コミュニティFMのCM／チラシ配布

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・日本体育大学体操部と連携し、個人向けの動画を新たに制作しました。

## プログラム

- ①オンライン配信による15分運動（個人及び事業所）5,000人東御市オリジナル動画をYouTubeに配信することで、集合せずに各自での運動を推進しました。



東御市役所 15分運動

## 実行委員会の構成団体

- 【行政】スポーツ担当部署
- 【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ
- 【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ／障害者団体
- 【学校関係】小学校（校長会）／中学校（校長会）
- 【その他】事業所・企業／商工会・青年会議所／青少年健全育成組織／PTA連合会／自治体・町内会／婦人会
- 【自治体独自集計の有無】有

## 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール／ウェブサイト（報告フォーム）／QRコード

## 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	10,000枚	運動紹介ビデオ（映像）	1本
ポスター	150枚		
Tシャツ	16枚		

## 公共スポーツ施設（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館	2/4カ所
公民館	2/72カ所
ゴルフ場	1/2カ所

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・チャレンジデー当日に向け、事前に日本体育大学体操部が作成した15分体操動画、東御市健康保健課が作成した健康お役立ち動画をYouTubeに配信し、運動のきっかけづくりを行いました。
- ・日本体育大学体操部による15分体操動画について、当初はチャレンジデー当日までYouTube上に配信する予定でしたが、イベント終了後も配信を続け、市民の運動ツールの一つとしてご利用いただく予定です。



当日市長挨拶

人口：87,250人  
参加者数：15,723人  
参加率：18.0%  
取得メダル：銅

岐阜県関市 ●●  
VS  
山形県米沢市 ○  
京都府福知山市 ○

## 主催

関市チャレンジデー実行委員会  
(関市 協働推進部長 西部成敏)  
協働推進部 スポーツ推進課  
〒501-3802  
岐阜県関市若草通2-1  
TEL：0575-23-7766 FAX：0575-23-7765

## メディア

## 広報・周知

ウェブサイト／自治体広報誌(開催前告知)／防災行政無線／チラシ配布／イベントや災害情報を伝える自治体のメール配信

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・協力団体と連携し、できるだけ多くのかたが誰でも気軽に楽しめるようなプログラムを感染対策をしながら企画しました。
- ・LINE 報告を増やすために、関係各者に協力してもらい参加者や利用者にその場でLINE 報告をしてもらうよう指導しました。

## プログラム

- ①総合体育館一般開放(関市総合体育館) 87人  
総合体育館を無料開放し、誰でも気軽に運動のできる場を提供しました。
- ②コロナによる運動不足を吹き飛ばそう(学校)(市内各幼稚園、保育園、学校) 4,256人  
市内の各学校や保育園、幼稚園で休み時間等に体操を行ってもらいました。
- ③コロナによる運動不足を吹き飛ばそう(職員)(市役所各職場) 352人  
市役所職員に各職場で体操を行ってもらいました。

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会／レクリエーション協会／総合型地域スポーツクラブ  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ  
【学校関係】幼稚園・保育園／小学校(校長会)／中学校(校長会)  
【その他】商工会・青年会議所／自治体・町内会／観光協会  
【自治体独自集計の有無】有

## 参加報告受付方法

窓口／電話

## 製作物(自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	20,000 枚	ポケットティッシュ	1,000 個
ポスター	350 枚	フェイスタオル	500 枚
Tシャツ	19 枚		

## 公共スポーツ施設(チャレンジデー利用施設／保有施設)

体育館	2/9 カ所	野球場・ソフトボール場	1/23 カ所
トレーニング場	0/1 カ所	球技場	0/1 カ所
水泳プール(屋内)	0/1 カ所	ゴルフ場	0/7 カ所
公民館	0/17 カ所	柔剣道場(武道場)	1/1 カ所
多目的運動場広場	0/10 カ所	弓道場	0/1 カ所
水泳プール(屋外)	0/1 カ所		
庭球場	0/5 カ所		

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・毎月第1、第3木曜日にアテナ工業アリーナを一般開放し、市民へスポーツ活動の場を提供しました。
- ・毎月第2土曜日に軽スポーツ体験会(チャレンジ!! ザスポーツゲーム)を開催し、市民間交流の機会を設けるとともに、軽スポーツの普及に努めました。
- ・年4回ウォーキングイベントを市内各地で開催しました。
- ・アテナ工業アリーナ、チャレンジ!! ザスポーツゲーム、ウォーキングを継続して行い、スポーツの普及と習慣化に努めます。



総合体育館一般開放 1



総合体育館一般開放 2

人口：72,800人  
参加者数：48,974人  
参加率：67.3%  
取得メダル：金

愛知県碧南市 ○○  
VS  
徳島県鳴門市 ●  
秋田県大館市 ●

## 主催

碧南市チャレンジデー実行委員会（委員長 祢宜田政信）  
教育委員会教育部  
〒447-0853  
愛知県碧南市浜町2番地3 碧南市臨海体育館  
TEL：0566-48-5311 FAX：0566-42-8368

## メディア

KATCH

## 広報・周知

ウェブサイト／Facebook／Twitter／プレスリリース（開催前告知）／チラシ配布

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・対戦相手の自治体とのエール交換をオンラインツールを活用し実施しました。

## プログラム

- ①砂の上で親子で遊ぼう!!（碧南緑地ビーチコート）71人  
例年屋内で開催していた、「親子一緒にからだ遊び♪」を全国でも珍しいビーチ競技の設備が整った施設で開催。親子で裸足になり砂の感触を味わいながら、アイデアCゲーム・C5 忍者ランド等体を使った遊びを行いました。

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署／福祉担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会加盟競技団体／スポーツ推進委員協議会／レクリエーション協会／総合型地域スポーツクラブ  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ  
【学校関係】中学校（校長会）  
【その他】商工会・青年会議所  
【自治体独自集計の有無】有

## 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／回収BOX／ウェブサイト（電子申請）／QRコード

## 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ 12,000枚  
ポスター 300枚  
Tシャツ 19枚

## 公共スポーツ施設（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館	1/1カ所	野球場・ソフトボール場	2/9カ所
トレーニング場	1/1カ所	球技場	0/1カ所
公民館	4/7カ所	ゲートボール・クレーン場	0/1カ所
多目的運動場広場	0/1カ所	柔剣道場（武道場）	1/1カ所
庭球場	1/5カ所	弓道場	0/1カ所



フレイル予防講座



舞踊体操

# みよし市

愛知県

2  
回目

## 結果

人口：61,277人  
参加者数：7,040人  
参加率：11.5%  
取得メダル：銅

愛知県みよし市 ●  
VS  
北海道士別市 ○

### 主催

みよし市チャレンジデー実行委員会（委員長 小野田賢治）  
教育委員会教育部スポーツ課  
〒470-0224  
愛知県みよし市三好町池ノ原1番地 三好公園総合体育館  
TEL：0561-32-8027 FAX：0561-34-6030

### メディア

中日新聞／ケーブルテレビひまわりネットワーク

### 広報・周知

ウェブサイト／自治体広報誌（開催前告知）／プレスリリース（開催前告知）／地元ケーブルテレビのCM／チラシ配布

### チャレンジデーに向けた取組み

- ・対戦相手であり友好都市でもある北海道士別市と、オンラインにてエール交換を行いました。

### プログラム

- ①チャレンジデー2021 in i-MALL（イオン三好 アイ・モール）46人  
店内ウォークラリーや俊敏性測定テストを実施しました。

### 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署／福祉担当部署／観光担当部署／総務担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ推進委員協議会  
【自治体独自集計の有無】有無

### 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール／回収BOX／ウェブサイト（電子申請）／QRコード

### 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	3,000枚	ミニのぼり(卓上)	2基
ポスター	300枚	ポケットティッシュ	2,500個
Tシャツ	51枚	ボールペン	100本
のぼり	160基	フェイスタオル	100枚
ポール	160本	PRビデオ(映像)	1本

### 公共スポーツ施設（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館	1/1カ所	野球場・ソフトボール場	1/2カ所
トレーニング場	2/2カ所	ゲートボール・クロケ場	0/2カ所
卓球場	1/1カ所	柔剣道場（武道場）	2/2カ所
公民館	0/8カ所	弓道場	1/1カ所
多目的運動場広場	1/12カ所		
庭球場	3/6カ所		

### 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・チャレンジデー当日、総合体育館内にあるランニングコースを無料開放しました。



チャレンジデー2021 in i-MALL



介護予防体操

## 主催

京丹後チャレンジデー実行委員会（委員長 中山 泰）  
京丹後市教育委員会事務局生涯学習課  
〒629-2501  
京都府京丹後市大宮町口大野226番地  
TEL：0772-69-0630 FAX：0772-68-9061

## メディア

## 広報・周知

ウェブサイト／Facebook／LINE（自治体アカウント）／自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）／プレスリリース（開催前告知）／地元ケーブルテレビのCM／地元コミュニティFMのCM／防災行政無線／チラシ配布／新聞折り込み

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・チャレンジデーの事前告知特番を製作し、概要説明や当日のイベント紹介、対戦相手である山梨県富士吉田市の紹介等をケーブルテレビで放送して市民への周知を図りました。
- ・京丹後の“食の魅力”協賛店を募集し、チャレンジデー参加者は、参加特典として市内各店舗で割引や商品のサービスを受けられる企画を実施しました。

## プログラム

- ①京丹後チャレンジデーオープニングイベント「みんなでラジオ体操と10分ウォーキング」（京丹後市役所峰山庁舎付近）127人  
開会式の後、防災行政無線から流れるラジオ体操の放送に合わせて皆で「ラジオ体操」を行い、体操後は庁舎周辺で「10分ウォーキング」を実施しました。
- ②買い物ウォーキングと健康チェックの開催（ショッピングセンターメイン他）3,474人  
普段の買い物も運動や健康づくりに繋がることを理解していただくため、保健師や健康づくり推進員が施設にて周知活動を行い、買い物ウォーキングを行いました。また、健康についてより考えていただくために、血管年齢測定とベジチェックが体験できる健康チェックコーナーを設置し、実施しました。
- ③チャレンジデー×文化 文化サークル体験（市内各所）121人  
社交ダンス、太極拳等の様々な文化サークルの体験会を実施しました。
- ④赤ちゃんと一緒に体幹トレーニング（アグリセンター大宮）24人  
健康的な体のバランスを意識しながら保護者同士の交流を行い、心と体を元気にすることを目的に、赤ちゃんと一緒にできる体幹トレーニングを実施しました。

## 実行委員会の構成団体

【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ  
【学校関係】幼稚園・保育園／小学校（校長会）／中学校（校長会）  
【その他】事業所・企業／商工会・青年会議所／自治体・町内会／観光協会／文化協会／青年会議所  
【自治体独自集計の有無】有

## 参加報告受付方法

電話／FAX／メール

## 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

ポスター 300 枚  
Tシャツ 22 枚

## 公共スポーツ施設（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館	0/16 カ所	ゲートボール・クローカー場	0/3 カ所
公民館	0/59 カ所	ゴルフ場	0/1 カ所
多目的運動場広場	0/19 カ所	柔剣道場（武道場）	0/1 カ所
庭球場	0/5 カ所		
野球場・ソフトボール場	0/1 カ所		

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・チャレンジデー2019で実施したラジオ体操を習慣化するため、毎日午後3時に防災行政無線でラジオ体操を放送しています。
- ・京丹後市スポーツ推進委員による「ニュースポーツ体験会」や「ノルディック・ウォーキング体験会」等を定期的を実施し、スポーツの楽しさを伝えるとともに、地域のニーズに応じたスポーツの実技指導・助言を行っていくなど、誰もが気軽にスポーツに親しめる環境づくりと普及啓発活動に取り組んでいきます。



オープニングイベント（10分ウォーキング）

人口：77,038人  
参加者数：37,565人  
参加率：48.8%  
取得メダル：金

京都府福知山市 ○○  
VS  
山形県米沢市 ●●  
岐阜県関市 ●●

## 主催

福知山市チャレンジデー実行委員会 (市長 大橋一夫)  
地域振興部 文化・スポーツ振興課 スポーツ交流係  
〒620-8501  
京都府福知山市字内記13-1  
TEL：0773-24-7092 FAX：0773-23-6537

## メディア

産経新聞／両丹日日新聞

## 広報・周知

ウェブサイト／Facebook／Twitter／LINE(自治体アカウント)／自治体広報誌(開催前告知)／自治体広報誌(開催報告)／プレスリリース(開催前告知)／メディア関係者への依頼／チラシ配布／新聞折り込み

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・自宅等で運動できるプログラムを製作・提供を行いました。

## プログラム

- ①増田明美さんと一緒に体を動かそう(三段池公園広場・体育館、六人部地域公民館グラウンド) 117人  
チャレンジデー大使の増田明美さんにお越しいただき、三段池公園を中心に市民の方とランニングを行い、走る楽しさを感じていただいたり、日本が東京2020パラリンピックで金メダルを取ったポッチャや、投てきを行いました。
- ②たむらけんじさんと一緒にソフトテニスしよう(三段池公園テニスコート) 172人  
お笑い芸人のたむらけんじさんにお越しいただき、誰でも手ぶらでソフトテニスを楽しんでいただきながら市民の方とソフトテニスの練習からゲームなど行いました。
- ③いろんなスポーツを楽しもう(三段池公園施設・市民体育館施設) 240人  
卓球、グラウンド・ゴルフ、野球、ポッチャを誰でも楽しんでもらえるように、各スポーツ団体と協力して実施しました。
- ④動画を見ながら運動(各個人)  
ラジオ体操や福知山踊り、福知山市のオリジナル体操など市の公式YouTubeに掲載し、新型コロナウイルス感染症対策として、一人で行える運動プログラムを実施しました。

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・本市は10月11月をウォーキング月間として、運動の習慣化や健康増進をはかっています。
- ・健康づくりにつながり豊かに生きる糧でもある運動を核としたアクティブシティ(健康都市)の取り組みを今後展開していきます。

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局／体育(スポーツ)協会加盟競技団体／スポーツ推進委員協議会  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ  
【学校関係】幼稚園・保育園／小学校(校長会)／中学校(校長会)／高等学校  
【その他】商工会・青年会議所／自治体・町内会／婦人会／観光協会  
【自治体独自集計の有無】有

## 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／QRコード

## 製作物(自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	65,000枚	ボール	22本
ポスター	100枚	ポケットティッシュ	1,000個
Tシャツ	48枚	運動紹介ビデオ(映像)	2本
のぼり	22基		

## 公共スポーツ施設(チャレンジデー利用施設／保有施設)

体育館	3/12カ所	野球場・ソフトボール場	2/2カ所
トレーニング場	0/1カ所	ゴルフ場	0/1カ所
水泳プール(屋内)	0/1カ所	柔剣道場(武道場)	0/2カ所
多目的運動場広場	1/20カ所	弓道場	0/1カ所
庭球場	2/6カ所		



たむらけんじさんイベント集合写真



グラウンド・ゴルフイベント

## 主催

上富田町チャレンジデー実行委員会（委員長 奥田 誠）  
 教育委員会事務局  
 〒649-2192  
 和歌山県西牟婁郡上富田町朝来763  
 TEL：0739-47-0550 FAX：0739-47-4339

## メディア

紀伊民報

## 広報・周知

プレスリリース（開催前告知）／メディア関係者への依頼

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・例年とは開催日も異なることから、これまで参加してきていた団体や企業をはじめ、新規団体や企業宛にもDMを送付し、事前周知を行いました。コロナ禍で集まることは難しいため、各団体、企業での運動の実施を促進しました。

## プログラム

- ①上富田町グラウンド・ゴルフ交歓会（上富田スポーツセンター）40人  
 上富田スポーツセンターの人工芝グラウンドを利用し、町民や一部近隣市町も参加できるグラウンド・ゴルフ交歓会を開催しました。
- ②各園・各学校単位での健康運動（町内各保育園、幼稚園、小学校、中学校、高校）2,943人  
 コロナ禍で集まるのが難しいため、各園・各学校（各学年各クラス）での健康運動を実施しました。
- ③町職員かみとんだ体操（上富田町役場・文化会館 他町施設）326人  
 コロナ禍で集まるのが難しいため、それぞれの職場にて始業前に町独自のかみとんだ体操を実施しました。

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署／福祉担当部署／観光担当部署／総務担当部署  
 【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／体育（スポーツ）協会加盟競技団体／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ  
 【健康・福祉関係】高齢者団体・老人クラブ  
 【学校関係】幼稚園・保育園  
 【自治体独自集計の有無】有

## 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX

## 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

ポスター 50枚  
 Tシャツ 16枚

## 公共スポーツ施設（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館	4/7 カ所	球技場	0/1 カ所
トレーニング場	1/1 カ所	ゲートボール・クローカー場	0/1 カ所
公民館	4/4 カ所	ゴルフ場	1/1 カ所
多目的運動場広場	2/3 カ所	柔剣道場（武道場）	0/1 カ所
庭球場	0/1 カ所		
野球場・ソフトボール場	0/1 カ所		

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・町営のスポーツサロン（スポーツジム）では毎日午前、午後、夜間とストレッチ教室や各種運動教室を実施しております。
- ・グラウンド・ゴルフ大会やゴルフ大会など引き続き実施していきます。



上富田町グラウンド・ゴルフ交歓会



町職員かみとんだ体操

## 主催

海士町チャレンジデー実行委員会（実行委員長 大江和彦）  
海士町教育委員会  
〒684-0403  
島根県隠岐郡海士町大字海士1490  
TEL：08514-2-1221 FAX：08514-2-1633

## メディア

## 広報・周知

自治体広報誌（開催報告）／地元ケーブルテレビのCM／防災行政無線／チラシ配布

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・例年は行っていませんでしたが、町内の企業にチラシと報告用の名簿を届け、実施・報告をしていただきました。例年報告がなかった企業からも協力していただくことができました。

## プログラム

- ①福井地区チャレンジデー（福井公民館＋福井区内）23人  
福井公民館内でモルック、屋外で地区内をウォーキングしました。今年初めてモルックを購入し、70代、80代の年配の方も新しい競技をしてみたい！と興味津々で、白熱しました。当日は天気もよく、散歩を気持ちよく行うことができました。
- ②町内事業所チャレンジデー（各事業所）296人  
今年度は、初めて町内の事業所にも直接チラシと名簿記入用紙を届けてまわり、参加を呼びかけました。結果、例年は参加報告のない事業所からも多く報告がありプラスとなりました。また、終了後に作成した地域活動の写真を掲載したお礼のチラシを配布したところ、各地域での取り組みを知ることができたと喜んでいただけました。



福井地区チャレンジデー

## 実行委員会の構成団体

- 【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署
- 【学校関係】幼稚園・保育園／小学校（校長会）／中学校（校長会）／高等学校
- 【その他】事業所・企業／自治体・町内会／観光協会／農業協同組合
- 【自治体独自集計の有無】有無

## 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール

## 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	1,000枚
ポスター	30枚
Tシャツ	13枚

## 公共スポーツ施設（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館	3/3カ所
公民館	14/14カ所

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・今年、予算で「ポッチャ」、「モルック」の備品を購入しました。オリンピックやTVの影響もあり、どちらも人気で、チャレンジデー後も地域で活用したいと相談を受けています。事業やイベントは特に行っていませんが、各地区毎に希望や相談を伺い、どんなことだったら続けてできそうかや、どんなものにチャレンジしてみたいかなど聞き取りをすることで、今後につながる動きを意識しています。
- ・上記の内容から、チャレンジデー後もその道具を使って地域世代間交流したいと各地域から問い合わせを受けました。11月23日に2件、12月5日に2件、計4つの地区でポッチャ交流会、モルック体験が実施・予定されています。



町内事業所チャレンジデー

## 主催

雲南市チャレンジデー実行委員会（実行委員長 石飛厚志）  
雲南市教育委員会社会教育課  
〒699-1392  
島根県雲南市木次町里方521-1  
TEL：0854-40-1000 FAX：0854-40-1079

## メディア

雲南夢ネット／雲南市公式LINE／雲南市公式Facebook／  
雲南市公式YouTube／身体教育医学研究所うんなん公式  
YouTube／山陰中央新報

## 広報・周知

ウェブサイト／Facebook／LINE（自治体アカウント）／自治  
体広報誌（開催報告）／地元ケーブルテレビのCM／防災行政無  
線／チラシ配布／新聞折り込み／YouTube自治体公式アカウ  
ント

## チャレンジデーに向けた取組み

・雲南市独自のキャラクターである「雲南チャレンジマン」が地  
元ケーブルテレビのニュース番組に出演し、チャレンジデー  
の開催を告知しました。また、Youtubeの自治体公式アカ  
ウントにも、雲南チャレンジマンがチャレンジデーをPRす  
る動画をアップしました。

## プログラム

- ①エアロピクス体験（大東公園市民体育館）100人  
インストラクターの指導のもと、エアロピクス体験を行ないました。
- ②からだであそぼう（加茂こども園）100人  
地域運動指導員の指導のもと、幼児向けのスポーツ活動を行ないました。
- ③グラウンド・ゴルフ体験（吉田中学校ほか）100人  
体協グラウンド・ゴルフ部員、愛好者を中心に競技・交流を行ないました。
- ④ペタンク体験（春殖グラウンド）30人  
スポーツ推進委員の指導のもと、ペタンク競技に親しみました。
- ⑤ニュースポーツ体験（幡屋交流センターほか）60人  
スポーツ推進委員の指導のもと、クロリティ、カローリングなどのニュースポーツに親しみました。

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／体育（ス  
ポーツ）協会支部／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会／  
総合型地域スポーツクラブ  
【自治体独自集計の有無】有

## 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／ウェブサイト（電子申請）／QRコード

## 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	12,000枚
ポスター	150枚
Tシャツ	22枚
PRビデオ（映像）	1本

## 公共スポーツ施設（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館	9/9カ所	庭球場	5/5カ所
トレーニング場	3/3カ所	野球場・ソフトボール場	5/5カ所
水泳プール（屋内）	0/1カ所	球技場	1/1カ所
多目的運動場広場	5/5カ所	ゲートボール・クローケー場	2/2カ所
水泳プール（屋外）	0/5カ所	柔剣道場（武道場）	0/2カ所



エアロピクス体験



グラウンド・ゴルフ

**主催**

赤磐市チャレンジデー実行委員会（実行委員長 友實武則）  
赤磐市教育委員会スポーツ振興課  
〒709-0816  
岡山県赤磐市下市337  
TEL：086-955-0738 FAX：086-955-1163

**メディア**

**広報・周知**

ウェブサイト／自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）／地元コミュニティFMのCM／防災行政無線／新聞折り込み

**チャレンジデーに向けた取組み**

- ・コロナ禍での実施にあたり、参加者が安心して参加いただけるよう、各個人が自宅などで行うことができるストレッチやトレーニングなどの情報を、開催チラシ内に写真や図入りで掲載したり、またホームページにて自宅で行える動画などの紹介サイトを掲載して行いました。

**プログラム**

- ①スポーツで赤磐を元気に！おうちで 身体を動かして 心もリフレッシュ！（個人（自宅・学校・職場等））4,632人  
おうちや日頃の日常生活範囲で、個人もしくは少人数での身体を動かしてもらおうプログラム。個人や、おうちなどで取り組めるプログラムをホームページやチラシにて情報発信を行い、実施してもらいました。

**実行委員会の構成団体**

- 【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署／福祉担当部署
- 【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会／民間フィットネスクラブ
- 【学校関係】小学校（校長会）
- 【その他】商工会・青年会議所／自治体・町内会
- 【自治体独自集計の有無】有

**参加報告受付方法**

窓口／電話／FAX／メール／回収BOX／ウェブサイト（電子申請）

**製作物**（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

ポスター 300枚  
Tシャツ 18枚

**公共スポーツ施設**（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館	0/3カ所	野球場・ソフトボール場	0/4カ所
トレーニング場	0/2カ所	球技場	0/1カ所
水泳プール（屋内）	0/2カ所	柔剣道場（武道場）	0/2カ所
公民館	0/8カ所		
多目的運動場広場	0/6カ所		
庭球場	0/6カ所		

**運動・スポーツの習慣化に向けた取組み**

- ・市内の幼稚園、保育園、小学校などの関係機関への協力を依頼し、各園・学校にて15分以上の運動・スポーツ活動を実施いただきました。
- ・新型コロナウイルス感染拡大以降、できる限り参加申込にあたり、提出方法の選択肢として、電子申請を取り入れるようにしています。



チャレンジデー2021 チラシ

**主 催**

新庄村チャレンジデー実行委員会 (実行委員長 小倉博俊)  
 新庄村公民館  
 〒717-0201  
 岡山県真庭郡新庄村2008-1  
 TEL : 0867-56-2626 FAX : 0867-56-3179

**メディア**

**広報・周知**

自治体広報誌(開催前告知) / 自治体広報誌(開催報告) / プレスリリース(開催前告知) / 防災行政無線 / チラシ配布

**チャレンジデーに向けた取組み**

- ・協力学校と連携し、教師と生徒が競い合うような形でポッチャを行いました。

**プログラム**

- ①新庄中学校ポッチャ対抗戦(新庄中学校体育館) 33人  
 生徒5チーム、教師1チームに分かれ、各チームでポッチャを競いました。それぞれ総当たりによる対戦を行い、真剣勝負が繰り広げられました。

**実行委員会の構成団体**

- 【行 政】スポーツ担当部署
- 【スポーツ関連組織・団体】スポーツ推進委員協議会
- 【そ の 他】自治体・町内会
- 【自治体独自集計の有無】有

**参加報告受付方法**

窓口 / 電話

**製 作 物**(自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む)

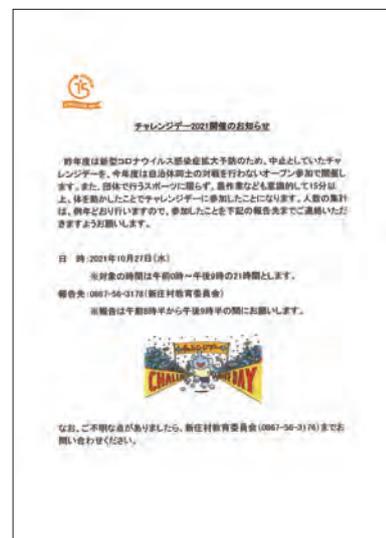
チラシ	25 枚
ポスター	10 枚
Tシャツ	13 枚

**公共スポーツ施設**(チャレンジデー利用施設 / 保有施設)

体育館	1/2 カ所
公民館	0/1 カ所
多目的運動場広場	0/1 カ所
水泳プール(屋外)	0/1 カ所



中学校ポッチャ



チャレンジデー 2021 チラシ

## 主催

北広島町チャレンジデー実行委員会  
 (実行委員長 箕野博司)  
 まちづくり推進課  
 〒731-1595  
 広島県山県郡北広島町有田1234  
 TEL：0826-72-2111 FAX：0826-72-5242

## メディア

## 広報・周知

ウェブサイト／Facebook／LINE(自治体アカウント)／自治体広報誌(開催前告知)／地元ケーブルテレビのCM／チラシ配布

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・町内4地域に各事務局を設け、地域ごとに広報や報告の受付を行いました。また、ラジオ体操やストレッチ、トレーニングの動画を制作し、当日にケーブルテレビで流すことで、家庭や個人での実施を推奨しました。

## プログラム

- ①体操・トレーニング動画放送(町内全域) 2,325人  
 コロナ対策として、家族や個人で取り組むことを推奨しました。ラジオ体操やストレッチ、トレーニング動画を制作し、1日に複数回ケーブルテレビで放送することにより、チャレンジデー実施意識を上げるようにしました。
- ②吉川名勝庭園めぐり(吉川元春館跡から万徳院跡歴史公園) 10人  
 吉川元春館跡から万徳院跡歴史公園までの道のりを解説を聞きながらウォーキングを行いました。

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署  
 【スポーツ関連組織・団体】総合型地域スポーツクラブ  
 【自治体独自集計の有無】有

## 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール／回収BOX／ウェブサイト(報告フォーム)／QRコード

## 製作物(自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	3,000枚
ポスター	250枚
Tシャツ	23枚
横断幕	20枚

## 公共スポーツ施設(チャレンジデー利用施設／保有施設)

体育館	4/4カ所	野球場・ソフトボール場	4/4カ所
トレーニング場	4/4カ所	ゲートボール・クローカー場	0/1カ所
水泳プール(屋内)	1/1カ所	ゴルフ場	1/2カ所
公民館	1/4カ所	弓道場	1/1カ所
多目的運動場広場	4/4カ所		
水泳プール(屋外)	0/3カ所		
庭球場	2/4カ所		

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・毎朝町内一斉にラジオ体操を放送しています。
- ・元気づくりシステムを実施しています。
- ・ラジオ体操が習慣化されました。11月13日にはラジオ体操講習会を開催し、42名の参加がありました。
- ・北広島町版健康アプリの開発・普及
- ・きたひろスポーツフェスタ(広く住民にスポーツに親しんでもらうためのイベント)の開催



ビーチボールバレー・ソフトバレー・バレーボール体験会



元気づくり体操

## 主 催

宇部市チャレンジデー実行委員会 (会長 篠崎圭二)  
一般社団法人宇部市スポーツコミッション  
〒755-0029  
山口県宇部市新天町二丁目8番6号  
TEL : 0836-39-7653 FAX : 0836-39-6584

## メディア

宇部日報/県生涯スポーツ推進センターだより「わくわく通信」  
/FMきらら/やまぐちケーブルビジョン

## 広報・周知

ウェブサイト/ Facebook / Instagram / 自治体広報誌 (開催前告知) / プレスリリース (開催前告知) / メディア関係者への依頼 / 地元ケーブルテレビのCM / 地元コミュニティFMのCM / 地元情報誌 (フリーペーパー) / チラシ配布

## 参加報告受付方法

窓口/電話/FAX/メール/回収BOX/ウェブサイト (報告フォーム) / QRコード

## 製作物 (自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	11,000 枚	Tシャツ	22 枚
ポスター	400 枚		

## プログラム

- ① チャレンジデーファイナルイベント「ポッチャ大会」& スポーツ遊び広場 (俵田翁記念体育館) 100人  
パラリンピック公式種目であるポッチャを通して、障害のある人もない人も、子どもから高齢者まで一緒に交流を深めることができる共生社会実現に向けたプログラムとしてポッチャ大会を開催しました。また、同会場で誰でも簡単にスポーツ体験ができる「スポーツ遊び広場」を設けて実施しました。
- ② 太極拳 (ココランド体育館) 50人  
総合型スポーツクラブの白鳥健康教室がチャレンジデー連携イベントとして既存教室である太極拳を市民対象に一般開放の体験プログラムとして実施しました。
- ③ 元気になろう! レノファ健康元気体操とウォーキング (厚南市民センター) 40人  
レノファ山口と地域コミュニティ推進協議会が連携し、体操の実演指導とレノファ山口FC公式マスコットキャラクターのレノ丸が参加し、地域のイベントを盛り上げました。
- ④ 転倒予防体操・運動・ストレッチ (YIC リハビリテーション大学校) 30人  
理学療法士や作業療法士を目指す学生と学校の教職員が学校を開放し、県の理学療法士会などが作成した「やまぐち元気アップ体操」の実演指導などを中心に、転倒予防に役立つ運動やストレッチのプログラムを実施しました。
- ⑤ フラダンス (ココランド体育館) 30人  
総合型スポーツクラブの白鳥健康教室がチャレンジデー連携イベントとして既存教室であるフラダンスを市民対象に一般開放の体験プログラムとして実施しました。

## 実行委員会の構成団体

【行 政】スポーツ担当部署/教育担当部署/健康担当部署/福祉担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育 (スポーツ) 協会事務局/スポーツ少年団/スポーツ推進委員協議会/レクリエーション協会/民間フィットネスクラブ/プロスポーツチーム/企業スポーツチーム/総合型地域スポーツクラブ  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会/高齢者団体・老人クラブ  
【学校関係】大学・短大・高専・専門学校  
【その他】事業所・企業/商工会・青年会議所/自治体・町内会/婦人会/観光協会/医師会・歯科医師会・薬剤師会など  
【自治体独自集計の有無】有

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・チャレンジデー実行委員会をコロナ禍のため、オンラインで開催しました。宇部市が市制100周年イベントとして誘致したNHKラジオ体操の生中継が10月24日 (日) に開催されることから、延期となっていたチャレンジデーを中心イベントとして、チャレンジウィークを10月24日~30日までの期間で同時開催しました。

## 公共スポーツ施設 (チャレンジデー利用施設/保有施設)

体育館	6/7 カ所	野球場・ソフトボール場	3/3 カ所
トレーニング場	3/3 カ所	球技場	2/2 カ所
公民館	24/24 カ所	ゲートボール・クローカー場	1/1 カ所
多目的運動場広場	0/1 カ所	柔剣道場 (武道場)	1/1 カ所
庭球場	1/1 カ所	弓道場	1/1 カ所

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・毎月最終水曜日に「新天町アーケードウォーキング」を開催しています。この取り組みを広くPRするため、宇部市が取り組むはつらつ健幸ポイントの対象事業として実施するとともに、新天町名店街協同組合をはじめ、地域包括支援センター等にもイベント運営などの協力を頂いています。また、チャレンジデー実行委員会の事務局を担う宇部市スポーツコミッションのスポーツコミッションフェスタにおいてもチャレンジデーのPRを行うとともに、身近なスポーツや運動のきっかけとなる体験型のスポーツイベントを実施しました。
- ・昨年度のチャレンジデーの中止に伴い、流れを絶やさない為に宇部市独自にチャレンジウィークを開催しました。また、地元FM局にお願いし、毎日10時と15時にご当地ラジオ体操を放送してもらうとともに、やまぐち元気ラジオ体操の動画を作成し、YouTubeにアップすることで個人でも気軽に取り組める運動を普及しています。その他、地元新聞社とコラボし、大人版・子ども版・親子版の運動について新聞で連載し、合わせて動画や冊子を作成し、広く普及することで自宅などでも家族単位で運動できるよう啓発しています。



ファイナルイベント「ポッチャ大会」集合写真

人口：56,226人  
参加者数：33,367人  
参加率：59.3%  
取得メダル：金

徳島県鳴門市 ●○  
VS  
愛知県碧南市 ○○  
秋田県大館市 ●●

**主催**

鳴門市チャレンジデー 2021 実行委員会  
(実行委員長 泉 理彦)  
市民環境部スポーツ課  
〒772-8501  
徳島県鳴門市撫養町南浜字東浜 170  
TEL：088-684-1300 FAX：088-684-1309

**メディア**

テレビトクシマ/地域情報誌「リビング」

**広報・周知**

ウェブサイト/Twitter/自治体広報誌(開催前告知)/自治体広報誌(開催報告)/プレスリリース(開催前告知)/メディア関係者への依頼/地元ケーブルテレビのCM/地元情報誌(フリーペーパー)/チラシ配布/新聞折り込み/公共交通バスへの車体広告

**チャレンジデーに向けた取組み**

・運動啓発動画を作成し地域ケーブルテレビや市公式サイトから視聴することで一緒に運動してもらうリモート開催を実施しました。動画作成については鳴門市を拠点とするプロスポーツ団体やプロトレーナー木場克己さんのほか、総合型地域スポーツクラブや地域のスポーツ団体・スポーツ協会加盟団体に協力いただきました。

**プログラム**

①鳴門市チャレンジデー 2021 リモート開催(鳴門市内全域)  
新型コロナウイルス感染症対策として、運動啓発動画を作成し地域ケーブルテレビや市公式サイトから視聴することで一緒に運動してもらうものです。

**実行委員会の構成団体**

【行政】スポーツ担当部署/教育担当部署/健康担当部署/福祉担当部署/観光担当部署/総務担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局/体育(スポーツ)協会加盟競技団体/スポーツ推進委員協議会/プロスポーツチーム/総合型地域スポーツクラブ  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会/高齢者団体・老人クラブ/障害者団体  
【学校関係】幼稚園・保育園/小学校(校長会)/中学校(校長会)/高等学校/大学・短大・高専・専門学校  
【その他】商工会・青年会議所/青少年健全育成組織/PTA連合会/自治体・町内会/婦人会/農業協同組合/消防団/警察署等  
【自治体独自集計の有無】有

**参加報告受付方法**

電話/FAX/メール/ウェブサイト(報告フォーム)/QRコード

**製作物**(自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ 30,000枚 のぼり 130基  
ポスター 300枚 運動紹介ビデオ(映像) 10本  
Tシャツ 18枚

**公共スポーツ施設**(チャレンジデー利用施設/保有施設)

体育館 1/2カ所 野球場・ソフトボール場 0/2カ所  
トレーニング場 0/1カ所 球技場 1/3カ所  
公民館 0/11カ所 柔剣道場(武道場) 1/2カ所  
多目的運動場広場 1/3カ所 弓道場 1/1カ所  
庭球場 1/2カ所

**運動・スポーツの習慣化に向けた取組み**

・「鳴門市チャレンジデー 2021」で使用した動画を市公式サイトで視聴できるようにし、継続した運動を啓発しています。



リモート開催 職員体験

**鳴門市チャレンジデー2021**

開催日時：2021年10月27日(水) 午前0時～午後9時  
10月27日は、心身のリフレッシュや健康づくり推進のため、運動・スポーツを始めるきっかけづくりとして、チャレンジデーに参加し、報告しましょう。  
今回のチャレンジデーは、新型コロナウイルス感染症対策として、テレビ鳴門の番組や市公式サイトでの動画を観ながら一緒に運動する、リモート開催となります。プログラムの詳しい内容は裏面をご覧ください。テレビやスマホを見ながら一緒に運動しましょう！

■チャレンジデーとは？ ■参加できる人は？  
鳴門市を拠点とするプロスポーツ団体やプロトレーナー木場克己さんのほか、総合型地域スポーツクラブや地域のスポーツ団体・スポーツ協会加盟団体に協力いただきました。

■報告方法は？  
電話・FAX・メール・LINEでご報告をお願いします。

お問い合わせ先：鳴門市チャレンジデー実行委員会事務局(鳴門市市民環境部スポーツ課)  
電話：088-684-1300 FAX：088-684-1309  
メール：challenge-day@city.namiko.tokushima.jp  
※1台での視聴でも大丈夫です！  
①市公式サイトから参加申し込み  
②市公式サイトからSSFチャレンジデー公式サイトから参加申し込み  
※1台での視聴でも大丈夫です！

※1台での視聴でも大丈夫です！

○鳴門市チャレンジデー2021特別番組 テレビ鳴門111ch番組表

放送日時	放送内容	放送局
10月27日(水) 午前0時～午前1時	111ch 111ch 111ch	テレビ鳴門
10月27日(水) 午前1時～午前2時	111ch 111ch 111ch	テレビ鳴門
10月27日(水) 午前2時～午前3時	111ch 111ch 111ch	テレビ鳴門
10月27日(水) 午前3時～午前4時	111ch 111ch 111ch	テレビ鳴門
10月27日(水) 午前4時～午前5時	111ch 111ch 111ch	テレビ鳴門
10月27日(水) 午前5時～午前6時	111ch 111ch 111ch	テレビ鳴門
10月27日(水) 午前6時～午前7時	111ch 111ch 111ch	テレビ鳴門
10月27日(水) 午前7時～午前8時	111ch 111ch 111ch	テレビ鳴門
10月27日(水) 午前8時～午前9時	111ch 111ch 111ch	テレビ鳴門

※プログラムの詳細は市公式サイトでもご覧いただけます。  
チャレンジデー特設サイト (プログラム紹介)

## 主催

チャレンジデー丸亀市実行委員会（会長 松永恭二）  
市民生活部スポーツ推進課  
〒763-0053  
香川県丸亀市金倉町924-1 丸亀市民体育館内  
TEL：0877-24-1392 FAX：0877-85-3800

## メディア

## 広報・周知

ウェブサイト／自治体広報誌（開催前告知）／チラシ配布／丸亀市H

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・チャレンジデー実施を広く周知するため、丸亀市HPにイベントの詳細を掲載し、市内広報誌にも市HPのQRコードを付けてチャレンジデー実施内容を閲覧できるようにしました。また、市職員全員に実施概要についてのメールを一斉送信し、意識付けを行いました。丸亀市内の全コミュニティセンターにもチラシとポスターを配布し、周知を図りました。

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ推進委員協議会  
【健康・福祉関係】高齢者団体・老人クラブ／障害者団体  
【学校関係】高等学校  
【その他】商工会・青年会議所／PTA連合会／自治体・町内会／婦人会／子ども会  
【自治体独自集計の有無】無

## 参加報告受付方法

## 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

ポスター 100枚  
Tシャツ 19枚

## 公共スポーツ施設（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館 0/3カ所  
多目的運動場広場 0/4カ所  
庭球場 0/4カ所  
野球場・ソフトボール場 0/3カ所

# チャレンジデー2021

**参加無料**

ウォーキングなど、15分以上体を動かした住民の数（参加率）を他の自治体と競う「チャレンジデー2021」。市では、今年是对戦相手無しのオープン参加になります。実施日当日は、「ながら運動」やヨガなどの動画をYouTubeで配信しますので、動画を見ながら運動を楽しみませんか。

日時：**10月27日(水)** 午前0時～午後9時  
※報告時間も同じ

参加方法：LINEのID検索（@056ghmio）もしくは、QRコードから友だち登録して参加。

その他：動画配信時間など詳しくは、市ホームページへ  
問い合わせ：スポーツ推進課 ☎24-1392

LINE  
友だち登録



市  
ホームページ



## 主催

大牟田市チャレンジデー実行委員会（会長 白石政嗣）  
 大牟田市体育協会  
 〒836-0861  
 福岡県大牟田市宝坂町2丁目86 大牟田市市民体育館  
 TEL：0944-53-6003 FAX：0944-59-0186

## メディア

有明新報

## 広報・周知

自治体広報誌（開催前告知）／地元コミュニティ FMのCM／チラシ配布／新聞折り込み

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・今回は、コロナウイルス感染防止対策を徹底し、室内のイベントにおいては、手指消毒、検温はもちろんのこと、人々との間隔をあけ、出来るだけ人との接触を避けるよう心がけました。また、市内小・中学校、高校、企業などの報告の徹底を行いました。

## プログラム

- ① オープニングセレモニー（大牟田市市民体育館）75人  
簡単な運動を実施しました。
- ② いきいき体操教室（大牟田市市民体育館）18人  
簡単に楽しく体を動かす運動を実施しました。
- ③ グラウンド・ゴルフ大会（諏訪公園イベント広場）49人  
気軽にグラウンド・ゴルフを体験しました。
- ④ 動物クイズラリー（大牟田市動物園）529人  
動物についてのクイズを楽しく解いていきました。
- ⑤ チャレンジウォーク（諏訪公園周辺）40人  
諏訪公園多目的広場の周辺を職場の仲間と家族で楽しくウォーキングを実施しました。

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／福祉担当部署  
 【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会  
 【学校関係】幼稚園・保育園／小学校（校長会）／中学校（校長会）／高等学校  
 【その他】商工会・青年会議所／観光協会  
 【自治体独自集計の有無】有

## 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール／回収BOX／QRコード

## 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	13,000枚	ポロシャツ	50枚
ポスター	350枚	ポケットティッシュ	7,000個
Tシャツ	19枚	ポスター用ステッカー	350枚

## 公共スポーツ施設（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館	3/3カ所	野球場・ソフトボール場	0/3カ所
トレーニング場	0/1カ所	ゲートボール・クローカー場	0/1カ所
卓球場	0/2カ所	ゴルフ場	1/2カ所
公民館	0/7カ所	柔剣道場（武道場）	0/1カ所
多目的運動場広場	2/3カ所	弓道場	0/1カ所
水泳プール（屋外）	0/1カ所		



オープニングセレモニー



グラウンド・ゴルフ大会

## 主 催

神崎市チャレンジデー実行委員会 (会長 松本茂幸)  
教育委員会スポーツ振興課兼国民スポーツ大会推進1課  
〒842-8601  
佐賀県神崎市神埼町鶴3542番地1  
TEL : 0952-37-3593 FAX : 0952-52-1120

## メディア

## 広報・周知

ウェブサイト/自治体広報誌(開催前告知)/防災行政無線/チラシ配布/ポスター掲示

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・対戦相手の自治体とのエール交換をZoomを活用して実施しました。
- ・市の防災行政無線を活用し、市内全域にラジオ体操を流しました。
- ・勝敗に関わらず、対戦相手の旗を掲げさせていただくようにしています。

## プログラム

- ①市民一斉ラジオ体操(神崎市内一円) 5,000人  
防災行政無線を活用し、市内全域にラジオ体操を放送しました。前日、当日朝の計2回事前告知を行いました。
- ②チャレンジデーイベント in 西九州大学(西九州大学) 172人  
大学の昼休みを利用し、学生のみなさんにラジオ体操を実施してもらいました。当日の運営についても学生を中心に行っていただきました。

## 実行委員会の構成団体

【行 政】スポーツ担当部署/教育担当部署/福祉担当部署/観光担当部署/総務担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局/総合型地域スポーツクラブ  
【その他】商工会・青年会議所/自治体・町内会  
【自治体独自集計の有無】有

## 参加報告受付方法

窓口/電話/FAX/メール/回収BOX

## 製作物(自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ	13,000枚	ポケットティッシュ	1,000個
ポスター	250枚	フェイスタオル	300枚
Tシャツ	51枚		
ポロシャツ	2枚		

## 公共スポーツ施設(チャレンジデー利用施設/保有施設)

体育館	5/5カ所
野球場・ソフトボール場	4/4カ所
柔剣道場(武道場)	1/1カ所



チャレンジデー in 西九州大学



ラジオ体操講習会

人口：97,336人  
参加者数：54,611人  
参加率：56.1%  
取得メダル：金

長崎県大村市 ●  
VS  
福岡県大牟田市 ○

## 主催

大村市チャレンジデー実行委員会（会長 園田裕史）  
市民環境部 スポーツ振興課  
〒856-8686  
長崎県大村市玖島1-25 大村市役所  
TEL：0957-53-4111 FAX：0957-52-6722

## メディア

おおむらケーブルテレビ／長崎新聞

## 広報・周知

ウェブサイト／Facebook／Instagram／LINE（自治体アカウント）／自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）／プレスリリース（開催前告知）／メディア関係者への依頼／地元ケーブルテレビのCM／地元コミュニティFMのCM／防災行政無線／チラシ配布／新聞折り込み

## 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／回収BOX／LINE（自治体アカウント）／ウェブサイト（報告フォーム）／QRコード

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・チャレンジデー実行委員会を立ち上げ、市内企業や町内会、団体などを訪問し、チャレンジデーの説明や参加・登録依頼を行いました。

## プログラム

- ① 聖火リレーコースウォーク（大村市役所→大村小学校前→ミライオン駐車場）30人  
「東京2020オリンピック」の聖火リレーのコースとなった経路を市長と一緒にウォーキングを行いました。
- ② 市老連スポーツ大会（シーハットおおむら（メインアリーナ））430人  
大村市内の老人クラブがコロナ感染症対策を講じて、運動会を行いました。
- ③ 池田湖畔チャレンジデーウォーク大会（池田湖公園）907人  
市内の保育園児を対象にパトカーに触れたり、交通指導を学んだあと、池田湖周辺のウォーキングを行いました。
- ④ パラスポーツ ボッチャにチャレンジ（プラットおおむら）14人  
「東京2020パラリンピック」でも大盛り上がりとなったボッチャを行いました。
- ⑤ クライミング体験教室（シーハットおおむら（サブアリーナ））70人  
「東京2020オリンピック」のスポーツクライミング競技が人気となったことに伴い、体験教室を行いました。

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・「チャレンジデー健康寿命のびのび教室」というイベントでは、高齢者向けに頭と体を使った運動教室を行いました。

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署／福祉担当部署／観光担当部署／広報担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／体育（スポーツ）協会加盟競技団体／体育（スポーツ）協会支部／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会／レクリエーション協会／民間フィットネスクラブ／総合型地域スポーツクラブ  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ／障害者団体  
【学校関係】幼稚園・保育園／小学校（校長会）／中学校（校長会）  
【その他】事業所・企業／商工会・青年会議所／青少年健全育成組織／PTA連合会／自治体・町内会／婦人会／観光協会  
【自治体独自集計の有無】有

## 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	7,000枚	のぼり	150基
ポスター	350枚	ポケットティッシュ	5,000個
Tシャツ	456枚		

## 公共スポーツ施設（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館	1/1カ所	庭球場	3/3カ所
トレーニング場	1/1カ所	野球場・ソフトボール場	4/4カ所
水泳プール（屋内）	1/1カ所	球技場	5/5カ所
公民館	4/4カ所	柔剣道場（武道場）	1/1カ所
多目的運動場広場	2/2カ所	弓道場	1/1カ所
水泳プール（屋外）	0/1カ所		



聖火リレーコースウォーク出発前



市老連スポーツ大会

## 主催

長洲町チャレンジデー実行委員会（委員長 中逸博光）  
長洲町教育委員会 生涯学習課  
〒869-0123  
熊本県玉名郡長洲町大字長洲2760番地 ながす未来館2階  
TEL：0968-78-3276 FAX：0968-78-0939

## メディア

有明新報

## 広報・周知

ウェブサイト／自治体広報誌（開催前告知）／メディア関係者への依頼／チラシ配布

## 参加報告受付方法

窓口／電話／FAX／メール／回収BOX

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・初参加ということで、チャレンジデーの趣旨を理解していただくための各種団体へ説明を行う際、具体的なプログラムの例やいろいろな種類のニュースポーツ等の説明も同時に行うことで各種団体が行う事業に沿った活動ができるように調整を行いました。

## プログラム

- ① オープニングイベント（みんなでラジオ体操～ウォーキング）  
（長洲町総合スポーツセンターグラウンド～ジョギングコース）130人  
委員長を中心にスポーツ推進委員の指導でラジオ体操を行いその後、ジョギングコースを自分のペースで音楽が流れる中、ウォーキングを行いました。
- ② 腹栄中学校「カラダを動かす」（今回は、長縄クラスマッチ）（腹栄中学校運動場）196人  
腹栄中学校では、体育委員会の主催により昼休みを利用して全校生徒を対象に「カラダを動かす」というテーマで、「長縄クラスマッチ」を開催しました。息を合わせ、一緒に跳ぶことは簡単ではなかったですが、大変な盛り上がりでした。
- ③ 健康体操（高田区）（高田区公民館）6人  
区民の健康・体力づくりとして、有資格者の指導により、地区公民館において和気あいあいとした雰囲気の中で「柔軟体操」や「軽運動」などを楽しく行いました。
- ④ 株式会社立造船 休憩時間を利用した体操と運動（サッカー）（株式会社立造船工場敷地内）100人  
株式会社立造船では健康と体力づくりの一環として休憩時間等を利用してラジオ体操等や運動（サッカー）を行いました。
- ⑤ モルック体験会（長洲町総合スポーツセンター芝生広場）10人  
熊本モルックの会指導で初めての方でもモルックを楽しむことができました。シンプルなルールですが、ゲームを行うには、技術も戦術も大切となり、非常に奥の深いユニバーサルスポーツとして今後各種団体と協力を行いながら、普及を図りたいと考えています。

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署／福祉担当部署／観光担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会加盟競技団体／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ／障害者団体  
【学校関係】幼稚園・保育園／小学校（校長会）／中学校（校長会）  
【その他】商工会・青年会議所／自治体・町内会  
【自治体独自集計の有無】有

## 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入含む）

チラシ	6,100 枚	横断幕	10 枚
ポスター	250 枚	のぼり	40 基
ポロシャツ	20 枚	フェイスタオル	176 枚

## 公共スポーツ施設（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館	3/7 ヲ所	庭球場	1/1 ヲ所
トレーニング場	1/1 ヲ所	野球場・ソフトボール場	1/1 ヲ所
水泳プール（屋内）	1/1 ヲ所	柔剣道場（武道場）	1/1 ヲ所
公民館	1/30 ヲ所	弓道場	0/1 ヲ所

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

- ・企業等に訪問を行い、現在企業が取り組んでいる運動、取り組もうと考えているイベント等についてお聞きするとともに町等で行っている各種スポーツ行事について説明を行いました。また、総合スポーツセンターの指定管理者から施設利用者のスポーツの実施状況等を教えていただき、チャレンジデーへの参加を促すことで、通常利用の促進を図りました。さらに老人会等と簡単にできるスポーツや行いたいスポーツ活動等の情報交換を行いました。
- ・オープニングイベントにおいて司会進行のスポーツ推進委員にラジオ体操やウォーキングの効果等を説明してもらい継続してもらえるよう促しました。また、福祉担当部局と連携しチャレンジデーながす2021で開催するプログラムは健康ポイント事業として行いました。さらに当日は、健康診断受診率の向上を図るための説明を行うとともに、カラダを動かすきっかけづくりとなるように健康面からのアプローチを行いました。各種団体説明時には、スポーツ推進委員によるスポーツ教室の開催やニュースポーツの紹介等を行いました。



オープニングイベント（ウォーキング）

## 主催

山江村チャレンジデー 2021 実行委員会  
(実行委員長 内山慶治)  
山江村教育委員会  
〒868-0092  
熊本県球磨郡山江村大字山田甲1356-1  
TEL：0966-23-3111 FAX：0966-24-5669

## メディア

人吉新聞

## 広報・周知

Facebook / 自治体広報誌 (開催前告知) / 自治体広報誌 (開催報告) / メディア関係者への依頼 / 地元ケーブルテレビのCM / 防災行政無線 / チラシ配布

## チャレンジデーに向けた取組み

- ・コロナ禍での開催となり、感染対策を十分に対策した上で開催いたしました。集団プログラムでは、消毒液の配布や、屋外でのイベントなどを感染対策として行いました。また、本村は、独自にケーブルテレビの運営を行っているため、新たに番組を作り、放送いたしました。

## プログラム

- ①ケーブルテレビ特別番組「全住民でチャレンジデー」(山江村ケーブルテレビ) 20人  
本村が運営しているケーブルテレビにて、ヨガやベピーマッサージや筋トレなどの番組を作成して放送しました。参加者については、少数ではありましたが、次回も実施して広報啓発の一環として実施したいと思います。
- ②山江C(challenge) -1グランプリ(山江村内) 1,421人  
本村には、16の行政区(地区)があります。今回、行政区で対抗戦を実施しました。名称も山江C-1グランプリという名称にしました。1位、2位の地区については、参加率が80%を超え、良い結果が出たと思います。

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局 / 体育(スポーツ)協会加盟競技団体 / スポーツ推進委員協議会  
【自治体独自集計の有無】有

## 参加報告受付方法

窓口 / 電話 / FAX

## 製作物 (自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む)

ポスター	150枚	ポケットティッシュ	1,000個
Tシャツ	53枚		
のぼり	5基		
ポール	5本		

## 公共スポーツ施設 (チャレンジデー利用施設 / 保有施設)

体育館	2/3カ所
多目的運動場広場	2/3カ所
柔剣道場(武道場)	1/1カ所



地区にて体操後に記念撮影



ソフトボール交流大会

もろ つか そんな  
**諸 塚 村**  
宮崎県

**17**  
回目

**結果**

人口：1,739人  
参加者数：1,265人  
参加率：72.7%  
取得メダル：金

宮崎県諸塚村 ●●  
VS  
秋田県東成瀬村 ○  
群馬県上野村 ○

**主催**

チャレンジデー実行委員会（諸塚村長 西川 健）  
諸塚村 教育課  
〒883-1392  
宮崎県東臼杵郡諸塚村家代2683番地  
TEL：0982-65-0072 FAX：0980-65-0661

**メディア**

**広報・周知**

自治体広報誌（開催前告知）／防災行政無線

**実行委員会の構成団体**

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／体育（スポーツ）協会加盟競技団体／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会  
【学校関係】幼稚園・保育園／小学校（校長会）／中学校（校長会）  
【その他】事業所・企業／商工会・青年会議所／青少年健全育成組織／PTA連合会／自治体・町内会／婦人会／観光協会／農業協同組合／青年団連絡協議会  
【自治体独自集計の有無】有

**参加報告受付方法**

窓口／電話／FAX／メール

**製作物**（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入含む）

チラン	30枚	Tシャツ	13枚
ポスター	20枚		

**チャレンジデーに向けた取組み**

**プログラム**

- ①清掃作業（村内各所）1,140人  
各公民館、事業所、学校単位で除草作業・ニュースポーツ、花壇の手入れ、道路清掃など環境整備を行いました。
- ②ニュースポーツ（村内各事業所内）116人  
3密を避けてニュースポーツを実施しました。



ニュースポーツ



西川村長 web エール交換

## 主催

和泊町チャレンジデー実行委員会（会長 前 登志朗）  
 教育委員会事務局  
 〒891-9192  
 鹿児島県大島郡和泊町和泊10  
 TEL：0997-92-1111 FAX：0997-92-3351

## メディア

えらぶサンサンテレビ動画CM / えらぶサンサンテレビ文字広告 / 町公式HP / 町公式LINE / ポスター

## 広報・周知

ウェブサイト / Facebook / LINE（自治体アカウント） / 地元ケーブルテレビのCM / 防災行政無線 / チラシ配布

## チャレンジデーに向けた取組み

・対戦相手の自治体と、リモートによるエール交換を行い、顔突き合わせてのエール交換を行いました。また、各自早朝ラジオ体操については、スポーツ推進委員及び役場職員を派遣し、指導してもらいました。報告には町独自のLINEアカウントを作成し、写真と合わせてLINEによる報告を活用しました。

## プログラム

- ①やさしいヨガ教室（和泊町柔剣道場）30人  
 30名限定にて、体が硬い人やヨガを始めたい人、ヨガを初めて間もない人向けに、ヨガのポーズの中でも簡単なものを中心に実施しました。
- ②ストロングネーション（和泊町柔剣道場）16人  
 30名限定にて、音楽と効果音が動きとシンクロした新感覚の高強度インターバルトレーニングで、格闘技要素も入り、楽しみながら本格的なトレーニングを実施しました。

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署  
 【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局 / 体育（スポーツ）協会加盟競技団体 / スポーツ少年団 / スポーツ推進委員協議会 / 民間フィットネスクラブ / 総合型地域スポーツクラブ  
 【健康・福祉関係】社会福祉協議会 / 高齢者団体・老人クラブ  
 【学校関係】幼稚園・保育園 / 小学校（校長会） / 中学校（校長会）  
 【その他】事業所・企業 / 自治体・町内会 / 婦人会  
 【自治体独自集計の有無】有

## 参加報告受付方法

窓口 / 電話 / FAX / メール / LINE（自治体アカウント）

## 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	100枚
ポスター	50枚
Tシャツ	15枚
PRビデオ（映像）	1本

## 公共スポーツ施設（チャレンジデー利用施設 / 保有施設）

トレーニング場	1/1カ所	ゴルフ場	1/1カ所
水泳プール（屋内）	1/1カ所	柔剣道場（武道場）	1/1カ所
公民館	21/22カ所	弓道場	0/1カ所
多目的運動場広場	0/1カ所		
庭球場	0/1カ所		
野球場・ソフトボール場	0/1カ所		
ゲートボール・クロッケー場	0/1カ所		

## 運動・スポーツの習慣化に向けた取組み

・海洋療法施設「タラソおきのえらぶ」を利用していただくため、隣接するトレーニングジムとプール施設にてワンコインデーを実施し、運動・スポーツの習慣化に向けた取組を行いました。また、初心者用の「やさしいヨガ教室」を実施し、初めての方でも気軽に参加できるようなプログラムを実施しました。



親子で運動教室



ストロングネーション（終了後集合写真）

おお ぎ み せん  
**大宜味村**  
 沖縄県

**8**  
 回目

**結果**

人口：3,074人  
 参加者数：1,045人  
 参加率：34.0%  
 取得メダル：銅

沖縄県大宜味村 ●●  
 VS  
 北海道新得町 ○  
 群馬県南牧村 ○

**主催**

大宜味村チャレンジデー実行委員会（会長 宮城功光）  
 教育課  
 〒905-1306  
 沖縄県国頭郡大宜味村字大宜味1番地  
 TEL：0980-44-3006 FAX：0980-44-3020

**メディア**

**広報・周知**

ウェブサイト／防災行政無線／チラシ配布

**チャレンジデーに向けた取組み**

**運動・スポーツの習慣化に向けた取組み**

・老人クラブ連合会のグラウンド・ゴルフ大会を実施しました。

**実行委員会の構成団体**

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署／福祉担当部署／総務担当部署  
 【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ推進委員協議会  
 【健康・福祉関係】社会福祉協議会  
 【学校関係】幼稚園・保育園／小学校（校長会）／中学校（校長会）／高等学校  
 【その他】事業所・企業／商工会・青年会議所／青少年健全育成組織／PTA連合会／自治体・町内会／婦人会／農業協同組合／老人会  
 【自治体独自集計の有無】有

**参加報告受付方法**

電話／FAX／LINE（自治体アカウント）

**製作物**（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ	2,000枚	ポール	225本
ポスター	150枚		
大型横断幕	13枚		

**公共スポーツ施設**（チャレンジデー利用施設／保有施設）

体育館	0/2カ所	公民館	0/17カ所
トレーニング場	0/1カ所	庭球場	0/2カ所
水泳プール（屋内）	0/1カ所	球技場	0/2カ所



ラジオ体操



エール交換



# チャレンジデー 2021

## IV. コロナ禍のチャレンジデー



「スポーツで元気なまちづくり」

# チャレンジデー 2020 の中止

チャレンジデー 2020 の実施申込みが終了した 2020 年 1 月頃から新型コロナウイルス感染症が日本でも広がってきました。対戦相手も決定し、申込み自治体および笹川スポーツ財団も実施に向けて準備を進めているところでした。日に日に増えていく感染者の状況を注視しながらも、人が集まるプログラムが多いチャレンジデーの実施そのものを検討し、チャレンジデー 2020 の中止を 2020 年 3 月 26 日に決定いたしました。チャレンジデーの開催中止は、1993 年に笹川スポーツ財団が日本の窓口としてチャレンジデーを開始して以降、初めてのことでした。

## ● 2020 年のチャレンジデーと社会情勢

時期	チャレンジデーに関する動き	スポーツを中心とした社会の動き
1 月	チャレンジデー 2020 実施申込締切 (1/27)	
2 月	対戦組み合わせ発表 (2/26)	東京マラソン 2020 (3/1 開催) が、一般ランナーの参加中止を発表 (2/17)
	新型コロナウイルス感染拡大に伴う対応および自治体判断での中止についての対応を発表 (2/26)	Jリーグ (2/21 より開幕) の試合延期を決定 (2/25)
	ポスター・Tシャツ・グッズ申込締切 (2/28)	全国の小中学校、高校、特別支援学校への一斉休校の要請 (2/28) →新学期で解除
3 月	チャレンジデー 2020 の中止を発表 (3/26)	プロ野球の開幕 (3/20 予定) の延期を決定 (3/9)
	助成金申請書および事業計画書提出締め切り (3/27)	東京 2020 オリンピック・パラリンピック大会の延期が決定 (3/24)
4 月	助成金の活用方針について発表 (4/2)	
	助成金の活用方針に関する変更を発表 (4/8)	
5 月		「新しい生活様式」の実践例の公表 (5/4)
6 月		
7 月	チャレンジデー実施自治体における「新型コロナウイルス感染症の運動・スポーツ影響調査」を実施 (7/1 ~ 7/10) ※P.103 参照	プロ野球と Jリーグが入場人数を制限して有観客試合を再開 (7/10)
		大相撲七月場所、観客を 2,500 人に制限して開催 (7/19) →九月場所も同様
8 月	代替イベントとなる「おうちチャレンジデー 2020」開催決定 (8/7) ※P.101 参照	
9 月		プロ野球と Jリーグが入場人数の制限 (5,000 人以内) を緩和し、収容人数の 50%に (9/19)
10 月	おうちチャレンジデー 2020 (10 月分) 開催	
11 月	チャレンジデーフォーラム 2020 開催 (11/9 ~ 11/11)	大相撲十一月場所、観客数の制限 (2,500 人以内) を緩和し、5,000 人にして開催 (11/8)
12 月	おうちチャレンジデー 2020 (12 月分) 開催	全日本フィギュアスケート選手権が有観客で開催 (12/24 ~ 27)

# おうちチャレンジデー 2020 実施報告

5月のチャレンジデー2020の中止決定後、笹川スポーツ財団ではチャレンジデー実施自治体を対象に「新型コロナウイルス感染症の運動・スポーツ影響調査」を実施したところ、多くの自治体においてスポーツイベント等の中止・延期により住民の運動・スポーツ実施機会が減少・喪失していることが明らかとなりました。そのような状況を踏まえ、感染予防をしながら家の中で安心して実践でき、かつ運動不足解消の一助となる取り組みをすべく、「おうちチャレンジデー2020」を開催しました。

## ●開催概要

2020年10月および12月のそれぞれ1か月の中で、各月7コマの運動動画を配信。各動画にはオリンピックメダリストをはじめとしたアスリートやお笑い芸人等の著名人が出演し、運動・スポーツの専門家が考案したプログラムを紹介。参加者は自宅で動画を観ながら運動し、笹川スポーツ財団のLINE公式アカウントへ報告。参加報告者の中から抽選で講師とのコト体験やサイン入りグッズをプレゼント。

## ●結果

【周知広報協力自治体】75自治体（秋田県庁、神奈川県庁、奈良県庁を含む）

【動画閲覧数】延べ17,128人（10月7,061人、12月10,067人）

【参加者数】延べ1,183人（10月453人、12月730人）

**10月 配信**

元プロ野球選手 仁志敏久さん  
バレーボール 元日本代表 迫田さおりさん  
競泳元日本代表 星奈津美さん  
お笑い芸人 おばたのお兄さん  
お笑い芸人 しゅんしゅんクリニックP  
TOKYO CITY F.C. 阿部翔平さん  
ボスチャースタylist KIMIKOさん  
競泳元日本代表 長崎宏子さん

**新型コロナウイルスに負けるな!**

**#うちチャレ**

**おうちチャレンジデー**

**手軽にスポーツ!!**

**実施時期**  
2020年10月  
および12月の  
各1ヶ月間

**アスリートや著名人からの  
素敵なプレゼントが抽選で当たる!**

※プレゼント抽選はイメージです

**12月 配信**

スピードスケート 元日本代表 岡崎朋美さん  
サッカー 元日本代表 小村徳勇さん  
陸上短距離選手 日本代表 飯塚翔太さん  
お笑い芸人 トータルテンボス  
お笑い芸人 ガーリイレコードチャンネル  
ラグビー 元日本代表 佐々木隆道さん  
バレーボール 元日本代表 大山加奈さん

**参加方法**

- SSFのWEBにて、アスリートや著名人が出演するスポーツ・運動動画(10分程度)を見ながら、一緒に運動しましょう。  
※すべてアップされた数は各月内までいつでも閲覧可能。※閲覧は誰でも可能。
- 参加報告は笹川スポーツ財団のLINEアカウントよりお願いします。※参加報告は、LINEアカウントをお持ちの方に限られます。
- 配信月に7コマの参加報告をいただいた方(実施日は連続でなくても可)に抽選で出演者のサイン入りグッズや出演者とのコト体験の権利をプレゼント。

**プレゼント応募方法**

**STEP1** 友だちになる  
笹川スポーツ財団のLINE公式アカウントを友だち追加してください。

**STEP2** 「うちチャレ」動画中のキーワードを送付してください  
●動画は1シリーズ7コマあります。  
●7コマすべての参加報告をLINEでしてください。  
●7コマの参加報告後、LINEアンケートにご回答ください。

**STEP3** 応募完了!  
※応募完了後、笹川スポーツ財団LINE公式アカウントをブロックされている方は抽選対象外となります。

LINE友だち追加は  
コチラ!!

LINEの友だち追加から、ID検索するかQRをスキャンして登録してください

LINE ID @ssf-cd

お問い合わせ先 笹川スポーツ財団  
SAKAKAWA SPORTS FOUNDATION 〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル3階 E-mail: cday@ssf.or.jp

おうちチャレンジデー 2020の周知用ポスター

●出演者

【10月】

1 「体幹トレーニング」

仁志 敏久氏  
(元プロ野球選手(読売ジャイアンツ/横浜ベイスターズ)・野球解説者・野球指導者)

2 「美しいエクササイズウォーキング」

KIMIKO 氏  
(一般社団法人 POSTURE WALKING 協会代表理事・美しい歩き方研究家)  
長崎 宏子氏  
(競泳元日本代表・ロサンゼルスソウル五輪出場、笹川スポーツ財団評議員)

3 「おすわりパレー」

おばたのお兄さん (お笑い芸人)

4 「ストレッチ&腹筋」

星 奈津美氏 (競泳元日本代表・ロンドン・リオ五輪銅メダリスト)

5 「誰もが楽しめる FootBall エクササイズ」

TOKYO CITY F.C. (東京都社会人サッカーリーグ 2 部)

6 「バランスしりとり」

しゅんしゅんクリニック P (お笑い芸人)

7 「足指トレーニング」

迫田 さおり氏  
(バレーボール元日本代表・ロンドン五輪銅メダリスト)

【12月】

8 「ペットボトル筋トレ」

岡崎 朋美氏  
(スピードスケート元日本代表・オリンピック長野大会 女子 500m銅メダリスト)

9 「ライフキネティック」

小村 徳男氏  
(サッカー元日本代表・1998 年フランスワールドカップ出場)

10 「ボディメイク」

飯塚 翔太氏  
(陸上競技短距離 日本代表オリンピックリオデジャネイロ大会 4x100mR 銅メダリスト)

11 「リフティングしりとり」

トータルテンボス (お笑い芸人)

12 「言うこと一緒、やること一緒」

ガーリイレコードチャンネル (お笑い芸人)

13 「ラグッパ体操」

佐々木 隆道氏  
(ラグビー元日本代表・一般社団法人 DAEN 代表理事)

14 「コップミントン」

大山 加奈氏  
(バレーボール元日本代表、笹川スポーツ財団評議員)



※おばたのお兄さん、しゅんしゅんクリニック P、トータルテンボス、ガーリイレコードチャンネル、大山加奈氏の運動プログラムは、岐阜大学 春日晃章研究室の協力のもと考案しております。  
※肩書は出演時点のものです。

# チャレンジデーフォーラム2020

笹川スポーツ財団では、チャレンジデー実施自治体をはじめ、スポーツに携わる関係者を対象に、地域スポーツ振興に有益な情報を共有する場として、毎年テーマを変え、フォーラムを開催しています。

コロナ禍である2020年は、「地域スポーツのニューノーマルを探る」と題し、開催しました。

2020年は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、オンライン会議（Zoom ミーティング）形式で実施しました。3日間、異なるテーマで、講師による情報提供ならびに参加者との意見交換を行いました。

加えて、チャレンジデー実施自治体を対象に2020年春に実施した「新型コロナウイルスの影響によるチャレンジデー実施自治体における運動・スポーツに関する状況調査」の結果を報告しました。

## ●次 第

- 【1】 オンライン開催のルール説明
- 【2】 おうちチャレンジデーの紹介
- 【3】 調査報告 「新型コロナウイルスの影響によるチャレンジデー実施自治体における運動・スポーツに関する状況調査」
- 【4】 ゲストスピーカーによる情報提供・質疑応答
  - ① 2020年11月9日（月）【カテゴリー 1,2 向け】「屋内でのスポーツ活動」  
講師：春日 晃章氏（岐阜大学教育学部 教授）
  - ② 2020年11月10日（火）【カテゴリー 4,5,6 向け】「新しいスポーツイベントのかたち」  
講師：佐藤 友治氏（東北・みやぎ復興マラソン プロデューサー）
  - ③ 2020年11月11日（水）【カテゴリー 3 向け】「新しいスポーツ施設の利用方法」  
講師：渡辺 誠氏（ミズノ株式会社スポーツ施設サービス運営部 東日本運営課）
- 【5】 チャレンジデー2021について

## ●おうちチャレンジデーについて

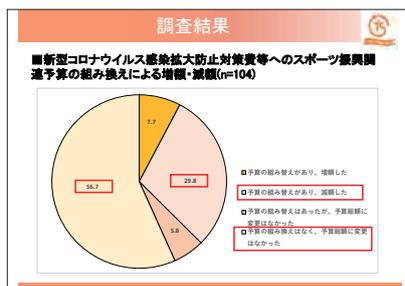
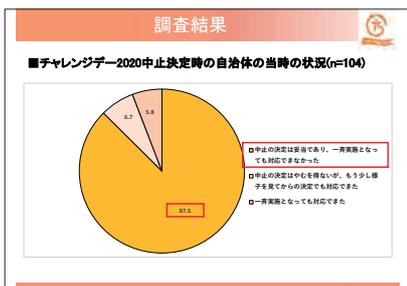
チャレンジデー2020の一斉実施中止に伴い、2020年10月と12月に、個人向けの運動・スポーツ啓発プロジェクトとして「おうちチャレンジデー（#うちチャレ）」を実施しました。



## ●調査報告 「新型コロナウイルスの影響によるチャレンジデー実施自治体における運動・スポーツに関する状況調査」

チャレンジデー2020参加予定だった108自治体を対象に新型コロナウイルスの影響によるチャレンジデー実施自治体における運動・スポーツに関する状況調査を行いました。

- 【調査時期】 2020年7月1日～10日
- 【調査方法】 スポーツ政策データバンク（SPD）よりオンラインで回答
- 【調査対象】 チャレンジデー2020に参加予定だった108自治体
- 【回収率】 104自治体（回収率96.3%）
- 【調査内容】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響による運動・スポーツ実施状況、運動部活動、公共スポーツ施設などの対応・課題



●ゲストスピーカーによる情報提供・Q&A

① 11月9日(月)【カテゴリー 1,2 向け】「屋内でのスポーツ活動」

**家チャレの  
持つ可能性と必要性**

1. コロナ禍における身体的、精神的諸問題解消のための活用
2. 災害時における避難所等での活用
3. 省スペースを活かした大規模スポーツイベントにおける活用
4. 学校体育における活用



子どもの保護者世代(20代, 30代)への取り組み

**子重トレーニング**

～ボディメイクトと親子スキンシップ～





講師：春日 晃章氏  
(岐阜大学教育学部 教授)

お家で簡単！運動不足解消！コロナに負けるな！

**親サポトレーニング**

～一日たったの5分で子どもの運動不足解消～



4:08



アレンジ(遊びの創造)

遊びのレパートリー × 遊びのバリエーション

いろいろな種類の動きを幅広く専門種目にとらわれない

やり方の工夫・自由度があるか子どもなりのやり方



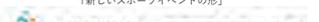
② 11月10日(火)【カテゴリー 4,5,6 向け】「新しいスポーツイベントのかたち」

チャレンジフォーラム2020  
「新しいスポーツイベントの形」

**東北みやぎオンライン復興マラソン**

～大会実施からみえたオンラインマラソンの可能性～

東北・みやぎ復興マラソンプロデューサー 佐藤 友治氏



東北・みやぎオンライン復興マラソンのポイント

①7大会のコースは同じじゃない3つの地域エリアも7大会以上のコースに設定！

②「オンライン」だからこそ、いける場所がある。見える景色がある。

③参加費として新しい企業の商品を優先！

※参加費が0円。経済的な支援もつなげる。




講師：佐藤 友治氏  
(東北・みやぎ復興マラソンプロデューサー)




③ 11月11日(水)【カテゴリー 3 向け】「新しいスポーツ施設の利用方法」

チャレンジフォーラム 2020  
with コロナによる新しいスポーツ施設の利用方法

- 企業紹介(スポーツ施設サービス)
- コロナによる運営施設への影響
- 独自のコロナ対策(ガイドライン・感染予防対策例)
- 将来に向けた施設運営withコロナのプログラム
- コロナ禍の取組み事例
- コロナ禍の新たな取組み

2020/11/11  
ミズノ株式会社  
スポーツ施設サービス推進部



コロナ禍での取組み事例 わかりやすい感染防止対策の告知




講師：渡辺 誠氏  
(ミズノ株式会社スポーツ施設サービス運営部 東日本運営課)

コロナ禍での取組み事例 ①自宅でできるかんたん運動動画




# チャレンジデー 2021の延期

チャレンジデー 2021 の実施申込み時期が終了後も、新型コロナウイルス感染症の収束はみられませんでした。またワクチン接種対応に関する政府方針も決定しチャレンジデーの開催時期でもある5月から自治体の運動・スポーツ施設も接種会場として使用されることが明らかになってきました。こうした状況を踏まえて、チャレンジデー 2021 は5月から10月に開催時期を延期することとしました。

## ● 2021年のチャレンジデーと社会情勢

時期	チャレンジデーに関する動き	スポーツを中心とした社会の動き
1月	チャレンジデー 2021 実施申込締切 (1/25)	
2月	チャレンジデー 2021 に関する緊急アンケート締切 (2/5)	
	チャレンジデー 2021 の延期を発表 (2/12)	
3月	おうちチャレンジデー 2021 の概要決定 (3/4)	東京 2020 オリンピック・パラリンピックにおける海外客の受け入れ見送り決定 (3/20)
	チャレンジデー 2021 の概要決定 (3/4)	東京 2020 オリンピックの聖火リレーがスタート (3/25)
	おうちチャレンジデー 2021 実施申込締切 (3/18)	
4月	おうちチャレンジデー助成金申請書提出締切 (4/14)	
5月	おうちチャレンジデー 2021 開催 (5/26) ※P.106 参照	
6月		
7月	チャレンジデー 2021 実施申込締切 (7/15)	東京 2020 オリンピックの東京・神奈川・埼玉・千葉の会場における無観客開催決定 (7/8)
	チャレンジデー 2021 ポスター・Tシャツ・グッズ申込締切 (7/30)	東京 2020 オリンピック開催 (7/23 ~ 8/8)
8月	チャレンジデー 2021 助成金申請書および事業計画書提出締切 (8/27)	夏の全国高校野球選手権大会が2年ぶりに開幕 (8/9)
	チャレンジデー 2021 対戦組み合わせ発表 (8/31)	東京 2020 パラリンピックの聖火リレーがスタート (8/12)
		東京 2020 パラリンピックにおける原則、無観客開催決定 (8/16)
		東京 2020 パラリンピック開催 (8/24 ~ 9/5)
9月		
10月	チャレンジデー 2021 事前プログラム申請提出締切 (10/25)	
	チャレンジデー 2021 開催 (10/27)	
11月	チャレンジデーフォーラム 2021 開催 (11/22)	

# え さし ちょう 枝 幸 町 北海道

## 主 催

枝幸町チャレンジデー実行委員会（会長 村上守継）  
枝幸町役場保健福祉課保健予防グループ  
〒098-5892  
北海道枝幸郡枝幸町本町916番地  
TEL：0163-62-4658 FAX：0163-62-3353

## メディア

## 工夫したポイント

- ① 広報、ホームページに掲載  
5月号の広報におうちチャレンジデーについての記事を掲載し、町のホームページでも紹介しました。
- ② ケーブルテレビ、音声告知放送で紹介  
ケーブルテレビの健康増進番組でおうちチャレンジデーについて紹介しました。3日前から音声告知放送で全町民に向け、おうちチャレンジデーの参加を呼び掛けました。
- ③ おうちチャレ名刺カード入りティッシュの配布  
うちチャレ名刺カード入りティッシュを小学校、中学校、高校、保育所、幼稚園、子育て支援センターに配布しました。子どもをとoshi、家族へ周知をはかりました。

## 結果

人 口：7,854人  
参加者数：26人  
参加率：0.33%

## 実行委員会の構成団体

【行 政】スポーツ担当部署／健康担当部署／福祉担当部署／国保担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ

## 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ 100枚 PRビデオ(映像) 1本

## 広報・周知

ウェブサイト／自治体広報誌（開催前告知）／地元ケーブルテレビのCM／音声告知放送

## 新型コロナウイルスの影響

- ① 運動教室の会場が感染症防止の観点から閉鎖することがありました。  
【対応策】  
会場に来られなくても対応できるよう ZOOM でも参加できるようにしており、その時の教室の動画は、後日 YouTube で参加者へ一定期間配信しています。

# #うちチャレ おうちチャレンジデー

日 時：**5月26日(水) 5:00~20:00**  
\* 15分以上体動かしましょう

参加形態：個人および家族単位で参加のみ対象  
(自治体同士の対戦はありません)

実施報告：LINE(ライン)での報告のみ受け付けます  
(参加者が笹川スポーツ財団 チャレンジデー本部に直接報告)



カラダすっきり運動教室

### 参加報告方法

- ① LINE(ライン)アプリから「**友だち追加**」
- ② トークの「**SSF チャレンジデー**」から**参加報告**

友だち登録はこちらから



うちチャレの詳しい情報は  
WEB検索 **うちチャレ**

### カラダすっきり運動教室

枝幸町健康マイレージ  
1回1ポイント獲得!

	10:00~11:00	13:30~14:30	19:00~20:00
5月26日(水)	【はらく教室】 チェアエクササイズ エムスク 三好先生	【はつらつ教室】 ストレッチコース エムスク 井上先生	【はつらつ教室】 ひめとし&エアロビック エムスク 佐藤先生

会 場	参加費
枝幸会場（研修施設）	400円
歌登会場（歌種）	300円
自宅	無料



お申込み NPO法人 枝幸三笠山スポーツクラブ(エムスク)  
電話 64-7272  
メール sukki@esashi@gmail.com  
お申込み 保健福祉課保健予防グループ  
電話 62-4658

# 士 別 市

北海道

## 結果

人 口：18,134人  
参加者数：219人  
参加率：1.21%

### 主 催

士別市チャレンジデー実行委員会（実行委員長 牧野勇司）  
士別市教育委員会生涯学習部 合宿の里・スポーツ推進課  
〒095-8686  
北海道士別市東5条3丁目 士別市教育委員会  
TEL：0165-26-7305 FAX：0165-23-4281

### メディア

北海道新聞

### 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

チラシ 5,000枚 運動紹介ビデオ(映像) 3本

### 広報・周知

ウェブサイト／Facebook／プレスリリース(開催前告知)／メディア関係者への依頼／チラシ配布／市情報発信アプリ・メール

### 実行委員会の構成団体

【行 政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署／福祉担当部署／自治環境部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局／総合型地域スポーツクラブ  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ  
【学校関係】中学校(校長会)  
【その他】商工会・青年会議所／自治体・町内会／農業協同組合

### 新型コロナウイルスの影響

①感染症防止の観点から、例年開催していた地域のハーフマラソン大会が2年連続中止となりました。その他のイベントでも開催規模縮小などの影響を受けています。

【対応策】

対応策について、各大会実行委員会で協議します。

②公共スポーツ施設が閉鎖となり、各競技における大会の中止・延期が続いています。また、普段の練習においても活動自粛などの影響を受けています。

【対応策】

利用を市民に限定して屋外施設の開放を行っています。

### 工夫したポイント

#### ①独自のチラシ作成

実施内容や目標参加人数、参加報告方法などをわかりやすく表記することに努め、市HP掲載や事務局窓口設置、名刺カードと合わせて市内全校生徒や市内全自治会班などへの配布を行いました。

#### ②市内企業・団体への参加表明案内

市内企業・団体へおうちチャレンジデー2021の参加表明案内を行い、参加を促しました。参加表明いただいた企業・団体は市HPや新聞記事に掲載しました。

#### ③市内スポーツ団体と連携した動画発信

市内スポーツ団体に協力いただき、おうちチャレンジデー2021のPRと、自宅のできる運動を紹介する内容の動画を作成し、市公式Youtube(市HPなどからリンク)で公開しました。また、スポーツ団体のアカウントからも各種SNSで動画を公開していただきました。

#### ④各種情報発信媒体による周知

市公式HP、市Facebook、市情報発信アプリ・メール、庁舎内デジタルサイネージ、地元新聞記事・コラム・屋外のぼり・卓上のぼり設置などによって周知し、より多くの参加をいただけるよう努めました。また、当日は市情報発信アプリ・メールで朝と夕方2回の事業案内を行い、市Facebookで6回の中間報告を行い、参加を促しました。



サムライブレイズ運動紹介動画①



サムライブレイズ運動紹介動画②

ひがしかぐらちょう

# 東神楽町

北海道

## 主催

東神楽町チャレンジデー実行委員会（実行委員長 山本 進）  
東神楽町教育委員会 地域の元気づくり課  
〒071-1511  
北海道上川郡東神楽町北一条西1丁目1番13号  
東神楽町総合福祉会館  
TEL：0166-83-5407 FAX：0166-83-2606

## メディア

## 広報・周知

ウェブサイト／Facebook

## 工夫したポイント

- ①コロナ禍における運動をサポートする動画を活用  
町や町内小学校が制作した、自宅のできる運動動画の活用を推奨しました。

## 結果

人口：10,154人  
参加者数：15人  
参加率：0.15%

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／スポーツ推進委員協議会  
【その他】公民館

## 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

## 新型コロナウイルスの影響

- ①感染拡大防止のため、例年開催しているスポーツ行事を軒並み中止としています。  
【対応策】  
代替事業として、運動するきっかけとなる事業を企画しています。



リズム体操



ラジオ体操



ひがしかぐらジョギングコース



うちチャレ開催周知記事

ゆうべつちょう  
湧別町  
北海道

結果

人口：8,467人  
参加者数：85人  
参加率：1.00%

主催

ゆうべつチャレンジデー実行委員会  
(実行委員長 石田昭廣)  
企画財政課未来づくりグループ  
〒099-6592  
北海道紋別郡湧別町上湧別屯田市街地318番地  
TEL：01586-2-5862 FAX：01586-2-2511

メディア

製作物 (自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む)

運動紹介ビデオ(映像) 3本

広報・周知

ウェブサイト/自治体広報誌(開催前告知)/防災行政無線

工夫したポイント

①公式 YouTube にて動画を配信  
肩こりや疲れの解消、姿勢の改善が向上が期待でき、家庭やオフィスで簡単にできる運動として、「おうち編」、「オフィス編」、「お子様編」の動画を作成し、公式 YouTube にて配信しました。

実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署/教育担当部署/健康担当部署/観光担当部署/総務担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局/スポーツ少年団/スポーツ推進委員協議会  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会/高齢者団体・老人クラブ/障害者団体/社会福祉法人  
【学校関係】幼稚園・保育園/小学校(校長会)/中学校(校長会)/高等学校  
【その他】商工会・青年会議所/青少年健全育成組織/PTA連合会/自治体・町内会/婦人会/観光協会/農業協同組合/漁業協同組合

新型コロナウイルスの影響

①感染防止の観点から、例年開催していた「サロマ湖100kmウルトラマラソン」が2年連続で中止となりました。  
【対応策】  
2021年大会については、オンラインチャレンジで実施することになりました。  
②5/16に北海道では二度目となる緊急事態宣言が発出され、外出自粛等によりスポーツ施設の利用を制限し、対外試合の自粛等を求めています。  
【対応策】  
施設の利用は町民に限定しています。  
③チャレンジデー2021の10月延期に伴い、独自プログラムを計画していたが、緊急事態宣言の発出により中止となりました。  
【対応策】  
健康体操について、YouTubeにて配信し、以後も継続的に動画の配信を予定しました。



おうち編



オフィス編



お子様向け



予告

# おがし 男 鹿 市

秋田県

## 結果

人 口：26,245人

参加者数：11人

参加率：0.04%

### 主催

男鹿市チャレンジデー実行委員会（会長 菅原広二）  
観光文化スポーツ部文化スポーツ課  
〒010-0595  
秋田県男鹿市船川港船川字泉台66-1  
TEL：0185-23-2111 FAX：0185-23-2424

### メディア

### 広報・周知

ウェブサイト／Facebook／Twitter／自治体広報誌（開催前告知）／チラシ配布

### 工夫したポイント

①ホームページ・広報による周知活動  
市のホームページや広報などに掲載し、QRコードも併せて載せ、見ていただいた方にすぐに報告できるようにしました。また、チラシを各市内小中学校へ送付し、家族で参加できるよう周知を行いました。

### 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署／福祉担当部署／観光担当部署／総務担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／体育（スポーツ）協会加盟競技団体／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ  
【学校関係】幼稚園・保育園／小学校（校長会）／中学校（校長会）／高等学校  
【その他】自治体・町内会／婦人会／観光協会／消防団／温泉協同組合／建設業協会

### 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

### 新型コロナウイルスの影響

①感染症拡大の影響により、例年開催していたマラソン大会や駅伝大会などが2年連続での中止となりました。  
②感染症拡大防止のため、市外団体との間で行われる交流戦や練習などは、自粛していただくよう制限しています。

#### おうちチャレンジデーについて【令和3年5月26日（水曜日）開催】

チャレンジデー2021は、新型コロナウイルス感染症ワクチン接種の時期を避けるため、10月27日（水曜日）へ延期することが決まりました。延期に伴い、開催日となりました5月26日（水曜日）は、おうちチャレンジデーが開催されることとなりました。

チャレンジデーと同様に、15分以上の運動を行った方を対象とした、自治体対抗のイベントとなっております。個人や家族単位での参加とし、スマートフォンアプリ「LINE（ライン）」のチャレンジデー公式アカウントより報告する形となっております。公式ラインにつきましては、下記QRコードより追加をお願いいたします。

ミニチャレンジデーと併せまして、皆様のご参加をよろしくお願いいたします。



ウェブサイト

なか やま まち  
**中山町**  
山形県

# 結果

人口：11,017人  
参加者数：41人  
参加率：0.37%

## 主催

チャレンジデーinなかやま実行委員会（会長 佐藤俊晴）  
教育委員会 教育課  
〒990-0401  
山形県東村山郡中山町大字長崎6010  
TEL：023-662-2235 FAX：023-662-5440

## メディア

山形新聞

## 工夫したポイント

- ①人の出入りが激しい、金融機関窓口や職員に対して周知を実施しました。  
金融機関に出入りする来客に対しポケットティッシュを配り周知広報を行うとともに、従事する職員にも呼びかけを行いました。
- ②個別周知  
町職員に対し、メールのみの周知でなく担当職員2名で各個人に対し直接手渡しでチラシ・ポケットティッシュを配布し周知に努めました。

## 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／健康担当部署／福祉担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会加盟競技団体／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ  
【学校関係】中学校（校長会）  
【その他】事業所・企業／商工会・青年会議所／自治体・町内会／婦人会／観光協会／消防団／シルバー人材センター／建設同友会

## 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入含む）

チラシ 4,000枚 ポケットティッシュ 2,000個  
ポスター 10枚

## 広報・周知

Facebook／自治体広報誌（開催前告知）／自治体広報誌（開催報告）／メディア関係者への依頼／チラシ配布

## 新型コロナウイルスの影響

- ①感染症防止の観点から、例年開催していた地域のスポーツ交流事業等が中止するところが見受けられます。
- ②感染防止の観点から、当町施設を利用し開催している大会等が中止になっております。

**5月26日(水)は**  
運動で健康！  
**おうちチャレンジデー**

■時間 5:00～20:00  
■実施方法 個人、家族単位で参加してください。  
■内容 時間内に15分以上身体を動かして個人又は家族単位で報告してください。  
■報告方法 LINE（ライン）での報告のみ

※他自治体との直接対戦はありません。  
※参加費が最も高い自治体に特別賞が贈られますので、奮ってご参加ください。  
※QRコードが読み取れない場合は町公式ホームページをご覧ください。

これまで実施していた全国一斉実施のチャレンジデーは  
**10月27日(水)に延期になりました。**

※詳細は期日が近づきましたらお知らせします。  
※10月27日(水)もLINEを使用します。

チャレンジデーinなかやま実行委員会事務局  
中山町教育委員会教育課生涯学習グループ  
TEL 023-662-2235 FAX 023-662-5440  
E-mail syakuyou@town.nakayama.yamagata.jp

春のチャレンジデー  
中山町民、散歩や運動  
「本番は10月開催  
住民参加型のスポーツイベント「おうちチャレンジデー」が26日、全国の10市町で行われた。県内では中山町がエントリー。町民は散歩などをして健康増進に取り組んだ。  
企画した毎川スポーツ財団（東京）は毎年5月の最終水曜日、自治体単位で参加するスポーツイベント

ウオキングに取り組み町職員ら  
「中山町中央公民館  
「チャレンジデー」を開催している。新型コロナウイルスの影響から今年のイベントは10月に延期したが、代替案として今回のイベントを行った。  
おうちチャレンジデーはジョギングやヨガ、体操などの運動をした人は、通信アプリ「LINE」を使って同財団に参加を報告。この日、町内では41人が参加した。昼休みに町中央公民館敷地内をウォーキングする町職員の姿が見られたほか、担当の町教委によると家庭内で筋力トレーニングをした町民もいたという。

町教委の丹野隆雅さんは「10月のチャレンジデーは周知を徹底し、参加率50%超を目標にしたい」と話していた。  
（斎藤貴文）

山形新聞（2021年6月1日）

主な活動紹介

1. ウォーキング
2. ジョギング
3. 散歩
4. ヨガ
5. 体操

5月26日(水)当日は町民参加型  
**使用料が無料**です  
◎集合場所 ◎町民参加型  
◎イベント ◎ウォーキング  
※参加費が最も高い自治体に特別賞が贈られます。  
※詳細は町公式ホームページをご覧ください。

チラシ

## 結果

人口：87,250人  
参加者数：51人  
参加率：0.06%

### 主催

関市チャレンジデー実行委員会（実行委員長 西部成敏）  
協働推進部 スポーツ推進課  
〒501-3802  
岐阜県関市若草通2丁目1番地 アテナ工業アリーナ内  
TEL：0575-23-7766 FAX：0575-23-7765

### メディア

### 広報・周知

ウェブサイト／自治体広報誌(開催報告)／チラシ配布

### 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育(スポーツ)協会事務局／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会／レクリエーション協会／総合型地域スポーツクラブ  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ  
【学校関係】幼稚園・保育園／小学校(校長会)／中学校(校長会)  
【その他】商工会・青年会議所

### 製作物(自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む)

チラシ 2,500枚

### 新型コロナウイルスの影響

- ①総合体育館がワクチン接種会場になり、様々なイベントや通常の利用ができなくなっています。
- ②例年開催している、スポーツイベントが中止になりました。

### 工夫したポイント

- ①独自のチラシ作成  
関市独自でチラシを作製しました。おうちチャレンジのロゴを使用し、目に留まるようなデザインで作成しました。
- ②チラシ設置・配布の工夫  
今回はLINEで報告ということもあり、特に携帯電話をもっている大人の方たちの目に留まるように意識してチラシを設置、配布しました。



今年はおうちチャレ!

**15**  
CHALLENGE DAY

2021年5月26日[水]  
うちチャレ2021  
5:00~20:00

#うちチャレ  
おうちチャレンジ

お問い合わせ先  
関市チャレンジデー実行委員会 TEL: 0575-23-7766  
事務局: 関市スポーツ推進課 E-mail: sports@city.seki.lg.jp  
〒501-3802 関市若草通2丁目1番地 アテナ工業アリーナ (関市総合体育館)

チラシ



チラシ設置例

# はしまし 羽島市

岐阜県

## 結果

人口：67,555人  
参加者数：32人  
参加率：0.05%

### 主催

羽島市チャレンジデー実行委員会（会長 松井 聡）  
羽島市教育委員会スポーツ推進課  
〒501-6241  
岐阜県羽島市竹鼻町226番地2 羽島市教育センター  
TEL：058-393-4622 FAX：058-393-0906

### 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会加盟競技団体／  
体育（スポーツ）協会支部／スポーツ推進委員協議会／レクリ  
エーション協会  
【その他】商工会・青年会議所／青少年健全育成組織／自治体・  
町内会

### メディア

製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入分含む）

### 広報・周知

ウェブサイト／自治体広報誌（開催報告）

### 新型コロナウイルスの影響

①まん延防止の観点から、スポーツ教室・大会は中止・延期が  
続いています。

### 工夫したポイント

- ①コミュニティセンターにお越しになった方に1枚持って帰っていただくようお願いしました。  
各地域のコミュニティセンター（11か所）にチャレンジデー本部から支給されたおうちチャレンジカードを置かせてもらいま  
した。
- ②LINEのQRコードや、おうちチャレンジデーの実施手順を理解してもらえるように掲載しました。  
市のホームページ・広報誌におうちチャレンジデーの宣伝をしました。

### スポーツはしま

#### おうちチャレンジデー2021

運動不足を解消するため、チャレンジデーに参加しよ  
う！結果は2次元コードから報告してください。

日時 5月26日（水）午前5時～午後8時

参加方法 15分以上身体を動かし、笹川  
スポーツ財団のLINEアカウント  
アカウントに報告



笹川スポーツ財団

#### 日本男子ソフトボールリーグ第2節

ソフトボールリーグ第2節の試合が羽島市で行われ  
ます。トップアスリート支援事業の強化指定団体である  
日本エコシステムが出場します。

日時 6月5日（土）・6日（日）午前9時30分～

場所 FUKUJUスポーツパークはしま清流スタジアム  
問い合わせ先 スポーツ推進課 ☎（393）4622

広報誌



ウェブサイト



コミュニケーションセンター設置例



# みよし市

広島県

## 結果

人口：51,234人  
参加者数：88人  
参加率：0.17%

### 主催

三次市チャレンジデー実行委員会（実行委員長 福岡誠志）  
地域振興部 地域振興課  
〒728-8501  
広島県三次市十日市中2-8-1 三次市役所  
TEL：0824-62-6111 FAX：0824-62-6137

### メディア

三次ケーブルビジョン

### 広報・周知

ウェブサイト／Facebook／Twitter／自治体広報誌（開催報告）／地元ケーブルテレビのCM／地元情報誌（フリーペーパー）／チラシ配布

### 実行委員会の構成団体

【行政】スポーツ担当部署／教育担当部署／健康担当部署／福祉担当部署／観光担当部署／総務担当部署  
【スポーツ関連組織・団体】体育（スポーツ）協会事務局／体育（スポーツ）協会支部／スポーツ少年団／スポーツ推進委員協議会／総合型地域スポーツクラブ  
【健康・福祉関係】社会福祉協議会／高齢者団体・老人クラブ  
【学校関係】幼稚園・保育園／小学校（校長会）／中学校（校長会）  
【その他】事業所・企業／商工会・青年会議所／自治体・町内会／観光協会

### 製作物（自治体オリジナルで製作、SSF提供、購入含む）

チラシ 300枚 運動紹介ビデオ(映像) 3本

### 新型コロナウイルスの影響

①感染症防止の観点から、例年開催していた大会やイベントが中止となりました。  
【対応策】家でできる運動動画の配信をしています。

### 工夫したポイント

- 独自のチラシ作成  
LINEでの集計について、初めての試みということもあり、例年通り独自のチラシを作成し、FAXや電話での報告も可能にしました。
- 自治体広報紙での情報発信  
本市は、毎月自治体広報紙の発行をしています。SNSの周知だけでは、全市民に情報発信することが難しいため、5月号に開催告知を掲載しました。また、7月号に集計結果を掲載しました。
- 公式 SNS での情報発信  
本市には、公式 SNS が複数あります。そのなかで、本市HP・LINE・Twitter・Facebookでの広報活動を実施しました。公式LINEは、現在約6,000人の登録者数があります。HP・LINEを中心に、おうちチャレンジデーの情報発信を行いました。
- 地元ケーブルテレビでの情報発信  
地元ケーブルテレビにて、開催前1週間おうちチャレンジデー開催の周知を実施し、参加の呼びかけを行いました。
- 音声告知放送  
各支所にも協力いただき、音声告知放送での広報活動をしていただきました。支所にも協力をしてもらうことで、各地域でも参加報告を容易にしました。

**実施種目色々**  
詳しくは裏面に記載

**#うちチャレ**  
おうちチャレンジデー

2021年 5月26日(水) 5時～20時 15時間

対 象  
個人もしくは  
家族単位での参加  
対象はなし！

**参加方法**  
SSFのLINE公式アカウントを友だち追加または  
裏面の様式にて、FAXか電話で報告してください  
LINE ID @SSF-CD

**実施報告**  
実施報告は、15分以上身体を動かした方が行ってください(従来通り)

お問合せ  
スポーツのまちみよし 広島県実行委員会  
広島県三次市十日市中丁目8番1号  
TEL: 0824-62-6553 FAX: 0824-62-6235  
sport@city.miyoshi.hiroshima.jp

チラシ

三次市チャレンジデー2021 参加報告用紙		
地区名	<input type="checkbox"/> 旧三次市 <input type="checkbox"/> 旧田 市野 <input type="checkbox"/> 市木	
	<input type="checkbox"/> 市吉 <input type="checkbox"/> 三良保 <input type="checkbox"/> 三和 <input type="checkbox"/> 甲賀	
代表者名(個人の場合は記入不要)	参加人数(代表者を含む)	
	人	
運動内容(主な内容に1つにチェックしてください)		
<input type="checkbox"/> 散歩・ウォーキング	<input type="checkbox"/> ランニング・ジョギング	
<input type="checkbox"/> ヨガ・体操(軽い体操・ラジオ体操)	<input type="checkbox"/> 高カトレニング	
<input type="checkbox"/> サイクリング	<input type="checkbox"/> その他( )	
報告先	電話番号	FAX番号
旧田支所	(0824)-53-2111	(0824)-53-2961
市野支所	(0824)-54-2111	(0824)-54-2429
市木支所	(0824)-55-2111	(0824)-55-3678
市吉支所	(0824)-43-3111	(0824)-43-3062
三良保支所	(0824)-44-3111	(0824)-44-3675
三和支所	(0824)-52-3111	(0824)-52-2787
甲賀支所	(0847)-67-2121	(0847)-67-3126
地域振興課	(0824)-62-6553	(0824)-62-6235
メールの場合	sport@city.miyoshi.hiroshima.jp	

……………この報告用紙を持って、FAXしてください……………  
電話でメールで報告している区は、この用紙の内容を報告してください

「三次市チャレンジデー2021～フォローアップイベント～」  
の実施について

毎年5月の最終水曜日に開催しております。「三次市チャレンジデー」についてですが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、10月に延期となりました。  
そこで、本年度は5月26日に代替イベントとして開催される「おうちチャレンジデー2021(通称:うちチャレ)」を開催します。  
健康のために体を動かして、参加報告を行います！

※ 三次市チャレンジデー2021チラシ

【おうちチャレンジデーとは】  
コロナ禍の中でも自宅や家で、スポーツを習慣化するきっかけづくりになるイベントです。  
※今回は、個人および家族での参加のみとなります

【実施日時】  
2021年5月26日(水曜日) 午前9時から午後8時まで

【実施種目】  
散歩・ウォーキング  
ランニング・ジョギング  
ヨガ・体操(軽い体操・ラジオ体操)  
高カトレニング  
サイクリング

※自宅でもできる運動の動画はこちら  
※LINE WALKアプリは「おうちチャレ」で「おうちチャレ」に検索すると「おうちチャレ」が表示されます。  
※おうちチャレは、個人および家族での参加のみとなります。

【おうちチャレンジデーへの参加方法】  
1. 「運動やスポーツ」をします。  
チャレンジデー前日の午前5時から午後8時までの間に、15分以上継続して運動がスポーツを行いましょう。  
※今回は、個人および家族での参加のみとなります

2. 「報告」をします。  
報告を「LINE」を通して「SSF」に行います。  
-報告の方法-  
①運動した地区、人数、運動の種目、SSFチャレンジデーLINE公式アカウントへ報告  
②市野支所にある報告用紙を使用しFAXや電話、メールで地域振興課または各支所へ報告  
※参加報告の締切は、5月26日(水曜日) 午前9時から午後8時30分までとなります

ウェブサイト

# おうちチャレンジデー 2021の実施報告

チャレンジデー 2021 の開催予定日であった2021年5月26日(水)にイベントを行いたい、延期した10月に参加できないため5月に実施したいといった自治体のみなさまからの声をうけ、フォローアップイベントとして「おうちチャレンジデー 2021」を開催しました。

## ●開催概要

個人・家族単位で運動を実施し、笹川スポーツ財団のLINE公式アカウントへ参加報告をする。自治体での独自集計は行わず、LINE 報告者数を人口で割ったもので参加率を算出。

**5月26日** 水  
5:00~20:00

#おうちチャレ  
おうちチャレンジデー

**15分以上身体を動かして、LINEで参加報告**  
(当日20:30まで)

② ランニング・ジョギング      ④ 筋力トレーニング      ⑥ その他(自由記述)

① 散歩・ウォーキング      ③ ヨガ・体操      ⑤ サイクリング

## ●結果

【実施自治体】 10自治体(5市5町)

【総人口】 322,823人

【総参加者数】 908人

【平均参加率】 0.28%

北海道	
<b>枝幸町</b> えさしちょう	
人口	7,854人
参加者	26人
参加率	0.33%

北海道	
<b>士別市</b> しべつし	
人口	18,134人
参加者	219人
参加率	1.21%

北海道	
<b>東神楽町</b> ひがしかぐらちょう	
人口	10,154人
参加者	15人
参加率	0.15%

北海道	
<b>湧別町</b> ゆうべつちょう	
人口	8,467人
参加者	85人
参加率	1.00%

秋田県	
<b>男鹿市</b> おがし	
人口	26,245人
参加者	11人
参加率	0.04%

山形県	
<b>中山町</b> なかやままち	
人口	11,017人
参加者	41人
参加率	0.37%

岐阜県	
<b>関市</b> せきし	
人口	87,250人
参加者	51人
参加率	0.06%

岐阜県	
<b>羽島市</b> はしまし	
人口	67,555人
参加者	32人
参加率	0.05%

愛知県	
<b>扶桑町</b> ふそうちょう	
人口	34,913人
参加者	340人
参加率	0.97%

広島県	
<b>三次市</b> みよしし	
人口	51,234人
参加者	88人
参加率	0.17%

## ●おうちチャレンジデー 2021 アワード



### うちチャレ特別賞

北海道 士別市

1.21%

(参加者数219人/人口18,134人)



記念トロフィーを手にする牧野市長と渡邊理事長

全実施自治体の中で、最も参加率の高かった自治体に贈られる賞

市内のスポーツ団体と連携し、動画を作成するなど、様々なPRを実施しました。コロナ禍でできる個人へのアプローチに注力した結果、参加自治体の中で最も高い参加率となりました。

#### ●受賞コメント

とても嬉しく思う。初めてチャレンジデーに挑戦した2018年、参加自治体の中で最下位だった。10月のチャレンジデーにも参加し、近い将来今回のように表彰されるよう頑張りたい。士別市は健康スポーツ都市宣言を行い、健康長寿推進条例を制定している。今回の賞を含め、市民皆で元気な地域づくりを推進していきたい。



### うちチャレ広報アイデア賞

愛知県 扶桑町



記念トロフィーを手にする鯖瀬町長と渡邊理事長

周知・広報において独自の取り組みを行った自治体に贈られる賞

町内の施設や企業、地元ケーブルテレビに協力を仰ぎ、当日も広報車で呼びかけを行うなど、感染防止に努めながらも意欲的な広報活動により、全自治体の中で最も多くの参加者数となりました。

#### ●受賞コメント

町のチャレンジデー実行委員会メンバーが、当日までに、地元企業などと連携して周知・広報活動を行い、開催当日も車に乗って町民に声を掛け参加を促した。そういった取り組みが評価され職員にとっても励みになりとても嬉しく思う。チャレンジデーという言葉が町民に浸透してきている。コロナ禍で元気がないが、住民に健康増進とともに笑顔を届けられたはずだ。今後もチャレンジデーを活用して、住民に楽しんでもらいたい。

※肩書はアワード受賞当時のもの



# チャレンジデー 2021

## V. トピック



「スポーツで元気なまちづくり」

# オリンピック・パラリンピアン・著名人参加レポート

下記の自治体では、地元出身のオリンピックが参加しました。

## 陸上競技〈長距離〉

【訪問先】秋田県鹿角市

### 松宮 隆行さん

秋田県鹿角市 出身

#### 【出場歴】

2008年 北京オリンピック出場

市内小学生を対象にした長距離記録会の「DISTANCE CHALLENGE 2021」にて、アップ指導のほか、こどもたちと一緒にタイム測定にご参加いただきました。



各自治体では、各方面で活躍するアスリート・著名人や、地元プロチームなどが参加しました。

団体：プロチーム・トップチーム

訪問先自治体	チーム名	競技種目	所属リーグ・実績	参加プログラム/役割
長野県東御市	日本体育大学体操部	体操		動画配信による運動の促進
山口県宇部市	レノファ山口FC	サッカー	明治安田生命J2リーグ	・ポッチャ大会/公式キャラクター「レノ丸」のゲスト参加 ・レノファ健康・元気体操/実演指導及びレノ丸ゲスト参加
徳島県鳴門市	徳島ヴォルティス	サッカー	明治安田生命J1リーグ	運動啓発動画作成
	徳島インディゴソックス	野球	四国アイランドリーグplus	運動啓発動画作成

その他団体・著名人

訪問先自治体	氏名(敬称略)	所属/職業	参加プログラム/役割
京都府福知山市	たむら けんじ	吉本興業大阪本社	ソフトテニス企画
徳島県鳴門市	木場 克己	スポーツトレーナー	運動啓発動画作成

# チャレンジデー大使レポート

陸上競技〈マラソン〉（チャレンジデー大使）

【訪問先】京都府福知山市

## 増田 明美さん

スポーツジャーナリスト

笹川スポーツ財団 理事

1984年 ロサンゼルスオリンピック日本代表

新型コロナウイルス感染症の影響で2021年はチャレンジデー大使の派遣は、京都府福知山市のみでした。

※おうちチャレンジデー2020において、京都府福知山市は参加者数が全国1位でした。その特典としてチャレンジデー大使優先交渉権を獲得したことから派遣が決定。

チャレンジデー当日は、市内公園で増田明美さんと共に走るプログラムを開催し、市内ランニングクラブのメンバーや公募により集まった市民がランニングを楽しみました。

また、東京2020パラリンピック大会で注目を集めたボッチャ体験やパラ陸上投てき場の視察等を行い、チャレンジデーを通して、多くの市民と触れ合いました。



増田明美さんと一緒に走ろう



ボッチャ体験



パラ陸上投てき場での体験



# チラシ紹介

チャレンジデー 2021 実施自治体 (66 自治体) がそれぞれ、チャレンジデーの周知・啓発を目的に作成したチラシの中から、デザインやアイデアなどの独創性に優れ、他自治体の参考になるものをチャレンジデー本部で選出し、紹介します。

## ●長野県東御市●

広報アイデア賞  
受賞作品



【ポイント】東御市出身の力士「雷電」と対戦相手である秋田県男鹿市を象徴する「なまはげ」を活用し、雷電 vs なまはげという対立構造をチラシのメインビジュアルに活用している。集団プログラムの実施はなかったため、住民の興味関心を喚起させる方策には苦労する中で、光るアイデアであった (P.27 再掲)。

## ●福島県南会津町●



【ポイント】裏面で、2021年に初導入したLINEの参加報告方法を、スクリーンショットを活用しながら分かりやすく説明している。新たな取り組みを周知する際には、こうした丁寧な紹介をすると住民への理解が促進できる先進事例といえる。

●神奈川県秦野市●

【ポイント】タイプ診断別チャートを活用し、「自分は何タイプだろう?」と夢中になって読んでしまう構成になっている。タイプごとに、オススメの実践策を具体的に紹介しており、読者が自分のタイプを理解したうえで、納得してウォーキングに取り組めるチラシである。

●京都府京丹後市●

【ポイント】チラシの裏面を参加報告用紙として活用するだけでなく、市内の店舗に持参するとサービスが受けられるクーポン券としての機能も持たせている。スポーツ関連以外の店舗を巻き込むことで、店舗利用者へのチャレンジデー周知、チャレンジデー参加者の店舗利用促進など、チラシをきっかけにした相互効果が見込める。

# チャレンジデーフォーラム 2021

笹川スポーツ財団では、チャレンジデー実施自治体をはじめ、スポーツに携わる関係者を対象に、地域スポーツ振興に有益な情報を共有する場として、毎年テーマを変え、フォーラムを開催しています。

2021年は、「スポーツ無関心層へのアプローチについて考える」と題し、以下のとおり開催いたします。

2020年に続き、2021年も新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、オンライン会議（Zoomミーティング）形式で実施し、講師による情報提供ならびに参加者との意見交換を行いました。

## ●次 第

### 【第一部】

#### 【1】基調講演

「行動科学的視点からみたスポーツ支援 ～ナッジで無関心層にアプローチできるか？～」  
産業医科大学 産業保健学部 准教授 江口 泰正氏

#### 【2】質疑応答

### 【第二部】

#### 【3】チャレンジデー 2021 結果報告

#### 【4】チャレンジデー 2021 先進事例紹介

#### 【5】チャレンジデー 2021 アワード表彰

#### 【6】情報提供

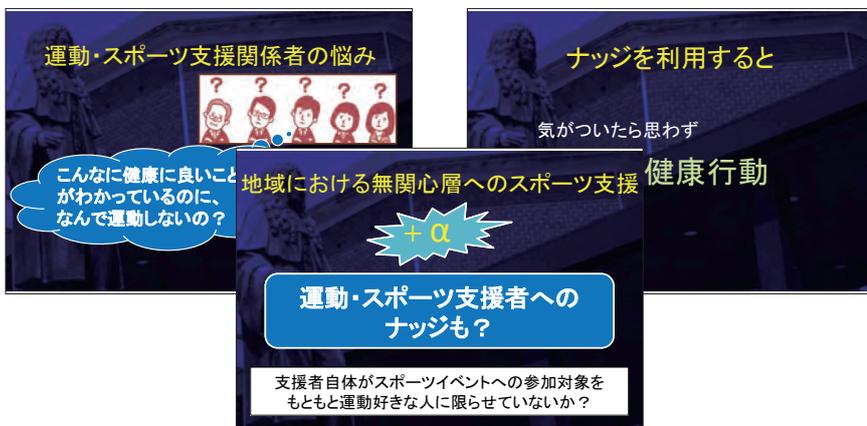
## ●基調講演

「行動科学的視点からみたスポーツ支援～ナッジで無関心層にアプローチできるか？～」

産業医科大学 産業保健学部 准教授 江口 泰正氏

### 基調講演の概要

- ① 現在分かっている運動の効果
- ② 行動を起こすきっかけは何か
- ③ 「ナッジ」とは
- ④ ナッジに関連した認知バイアス
- ⑤ 運動継続ができていない人の強い継続理由



講師：江口 泰正氏  
(産業医科大学 産業保健学部 准教授)

## ●チャレンジデー 2021 結果報告

10月に実施となったチャレンジデー 2021の結果報告

### 【コロナ禍のチャレンジデーの経緯】

- ・2020年は新型コロナウイルス感染症の影響で中止
- ・2020年10月と12月に、著名人やアスリートを講師として個人向けの「おうちチャレンジデー 2020」を実施

- ・2021年も従来の5月実施は難しく、10月に延期
- ・5月にはフォローアップイベントとして、個人・家族単位での「おうちチャレンジデー 2021」を実施→10自治体が参加

### 【コロナ禍のチャレンジデー 2021の結果】

- ・全体の参加率（26.6%）は大幅に減少 ※2019年の参加率は58.9%
- ・新型コロナウイルス感染症の拡大状況や地域・自治体での警戒レベルの差も参加率に影響
- ・前回のチャレンジデー 2019から参加率が増加した自治体は5自治体
- ・チャレンジデー 2019から参加率が減少した自治体は8割超
- ・「対戦あり」「集団プログラム実施」の自治体ほど、減少幅は小さい傾向



チャレンジデー2021  
結果報告

## ●チャレンジデー 2021 先進事例紹介

### 先進事例①山梨県 富士吉田市



**簡易体力測定会**

- コロナ対策
- 市役所の駐車場
- 富士吉田スポーツ協会 スポーツ推進委員
- 体力年齢を知ってもらう



講師：川野 竜洋氏  
(富士吉田市教育委員会 生涯学習課)

**1. BOOK YOGA**

- 地域おこし協力隊
- 本を使った新しいヨガ
- オンライン同時配信

### 先進事例②岐阜県 関市

**LINE報告にむけて 関市が取り組んだこと**  
関市スポーツ推進課

**なぜLINE報告に力を入れたのか**

- ▶ 関市は5月に開催された、おうちチャレンジデーにも参加した
- ▶ おうちチャレンジデーでのPR内容
  - ・市の広報
  - ・市のHPへ掲載
  - ・ポスターの作成、等

関市が行ったこと

1. 体育館利用者への呼びかけ
2. 独自プログラム参加者への呼びかけ
3. 関市の職員への呼びかけ



講師：亀山 秀平氏  
(関市協働推進部 スポーツ推進課)

## ●アワード表彰



チャレンジデー大賞  
群馬県 上野村



新人賞  
熊本県 長洲町

## ●全国オンライン共通イベント事例報告

**ミズノ プログラム**  
無関心層へのアプローチとオンライン化

ミズノ株式会社  
ライフ&ヘルス事業部 渡邊 萌  
2021/11/15

**「面倒!運動!」**  
そう考える数秒の時間があなたを変える運動になる!

楽しみながら、運動を日常生活に取り入れる  
**ながら運動100**

ハードルを下げよう!  
「面倒!運動!」のハードルを下げよう!  
「面倒!運動!」のハードルを下げよう!

自治体様へ向けたオンライン配信の可能性

リアルでやるよりもオンライン  
オンラインだからこそ...

- ✓ 離島や都市から離れた地域でも、交通費等を抑えて実施できる
- ✓ 離れた複数の場所をつないで合同イベントが可能  
(複数の幼稚園・保育園、チャレンジデーの対戦イベント)

REACH BEYOND



講師：渡邊 萌氏  
(ミズノ株式会社  
ライフ&ヘルス事業部 企画マーケティング部)



# チャレンジデー 2021

## VI. データ集



「スポーツで元気なまちづくり」

# チャレンジデー 2021 メディア特集

実施自治体の積極的な周知・啓発活動の結果、決起集会、当日のイベントの様子や対戦結果などが多くの新聞社に取り上げられ、メディアを通じて全国各地で大きな盛り上がりを見せました。

北海道 士別市  
道北日報  
2021年10月29日 金曜日

## チャレンジデー



参加報告を受ける事務局

【名寄、士別、剣淵】健康づくりのなを各目15分間の運動に取り組み、自治体や市民団体の参加率を高めることが目的。今年度は、市民団体の参加率を20%以上、市民の参加率を40%以上とする。士別市は、今年度のチャレンジデー初勝利をあげた。

### 参加率24.2%も初勝利 士別市 友好都市のみよし市と対戦

【名寄、士別、剣淵】健康づくりのなを各目15分間の運動に取り組み、自治体や市民団体の参加率を高めることが目的。今年度は、市民団体の参加率を20%以上、市民の参加率を40%以上とする。士別市は、今年度のチャレンジデー初勝利をあげた。

### 住民の運動参加率競う 27日チャレンジデー

【名寄、士別、剣淵】健康づくりのなを各目15分間の運動に取り組み、自治体や市民団体の参加率を高めることが目的。今年度は、市民団体の参加率を20%以上、市民の参加率を40%以上とする。士別市は、今年度のチャレンジデー初勝利をあげた。

北海道 名寄市・士別市・剣淵町  
北海道新聞  
2021年10月20日 水曜日

### チャレンジデー ハイキングで汗 新得5勝目

【新得】指定の日時に運動した住民の参加率を競うスポーツイベント「チャレンジデー2021」（笹川スポーツ財団など主催）が10月27日、全国各地で行われた。十勝からは新得町がエントリーし、参加率は63.1%に上った。人口規模が同程度の群馬県南牧村（参加率39.1%）、沖縄県大宜味村（同34%）と対

戦し、5度目の勝利を収めた。イベントは、住民の健康に対する意識向上や住民の一体感醸成などが目的。人口規模で6カテゴリーに分け、15分以上継続して運動した住民の参加率を、自治体間で競った。新得は人口6000人未満の「カテゴリー1」にエントリーした。10回目の出場となった新得では、同日さまざまな種目で町民が体を動かして交流した。このうち、新得山（455.5m）のハイキングには7人が参加。落ち葉で埋め尽くされた1周4kmのコースを1時間半かけて歩いた。



紅葉の新得山でハイキングする参加者

だった。心地よい汗をかけたと話していた。今年のイベントには、全国66自治体の合わせて67万2531人が参加。平均参加率は26.6%だった。（佐々木健通信員）

北海道 新得町  
十勝毎日新聞  
2021年11月3日 水曜日

# 「きょうは運動する日」

## 湧別 実行委が呼び掛け

### 自治体対抗道外2町と対決



チャレンジデーの参加を呼び掛けるチラシ

【湧別】人口規模の近い自治体同士で一日の住民のスポーツ参加率を競う「チャレンジデー2021」(笹川スポーツ財団主催)が27日、全国一斉で行われる。湧別町は岩手県軽米町、鹿児島県和泊町との三つどもえ戦で、実行委が町民に参加を呼び掛けている。

同日午前0時～午後9時に町内で開かれるスポーツイベントに参加するか、個人で15分以上継続して運動し、午後9時半までに「参加報告」すると参加扱いとなる。報告は町ホームページの専用ページか、無料通信アプリLINE(ライン)の専用アカウント「SSF

チャレンジデー」から。同日は町内スポーツ施設が無料開放される。敗れた自治体は敬意を表し、対戦相手の自治体旗を掲揚する。問い合わせは実行委事務局 ☎01586・2・5862へ。(佐藤諒二)

# 上富田町に敗れる

## 名寄市のチャレンジデー 大型種目中止により参加率減

### 一方、新企画で意義あるものに

【名寄】運動やスポーツの参加率を自治体間で競う「チャレンジデー2021」が、27日に市内各所で行われた。27回目の参加となった今年には和歌山県上富田町と初対戦。結果、参加率が名寄市43・4%となり、名寄市が敗れた。

【名寄】運動やスポーツの参加率を自治体間で競う「チャレンジデー2021」が、27日に市内各所で行われた。27回目の参加となった今年には和歌山県上富田町と初対戦。結果、参加率が名寄市43・4%となり、名寄市が敗れた。



庁舎前のメインポールに上富田町の旗を掲揚する加藤市長

73人、参加率30・6%。上富田町は1万5570人(同)に対し6752人、参加率43・4%で、名寄は敗れ連算成績は13勝14敗で負け越した。28日午前9時半から市役所名寄庁舎で記者発表が行われ、加藤剛士市長は「例年実施しているラジオ体操と綱引き大会の大型種目が中止となったため、参加率が大幅に落ち込んだ」と敗因を報告。

一方で、「コロナ禍により、学校チャレンジ企画やNスポーツコミッションと連携したイベントなど、新たな取り組みができた意義あるチャレンジデーとなった。これを機に、市民は今後も楽しみに取り組んでいただき、元気な名寄市づくりを進めたい」と話した。

# みんなので元気に運動

チャレン  
ジデー 市内各地で教室やプログラム

陸前高田



国内最大規模の住民  
総参加型スポーツイベ  
ント「チャレンジデー  
2021」（笹川スポ  
ーツ財団主催）は27日、  
全国一斉に行われた。  
気仙から唯一参加した  
陸前高田市（人口1万  
8635人）では、高  
齢者向けの体力測定や  
測定会が開かれ、約40

人が参加した。  
実施種目は▽10分障  
害物歩行▽開眼片足立  
ち▽握力▽長座体前屈  
▽6分間歩行の五  
つ。自分の「体力年齢」  
を知る機会にもなり、  
参加者が真剣に各種目  
に取り組み、さわやか  
な汗を流した。

米崎町の菊池恵子さ  
ん（77）は「初めて参  
加したが、運動するの  
はやはり気持ちがい  
い。家にももらず、積  
極的にこうしたイベン  
トに参加したい」と話  
した。  
このほか、同施設で  
はヨガ教室やニュース  
ポーツ体験会も行われ  
た。  
高田松原運動公園で  
は、投球やバットスイ  
ングのスピードを計測  
するスピードガンコン  
テストが開かれ、地元  
の子どもたちが挑戦し  
た。  
チャレンジデーは、  
スポーツの習慣化に向  
けたきっかけづくりや  
住民の健康づくり、地  
域の活性化を目的に、  
毎年5月の最終水曜日  
に行われている。人口  
規模がほぼ同じ自治体  
同士が、午前9時～午  
後9時の間に15分以上  
運動したり、スポーツ  
を行った住民の参加率  
を競う。敗れた自治体  
は相手自治体の旗を庁  
舎のメーンボールに1  
週間掲揚し、健闘をた  
たえる。  
今年は新型コロナウイルス  
で、10月の最終水曜日  
に延期された。陸前高  
田市でも基本的な感染  
症対策を徹底して各運  
動プログラムを実施し  
た。

東北 陸前高田市  
東海新報  
2021年10月28日 木曜日

## 本県からは20市町村

2年ぶり「チャレンジデー」

参加率 東成瀬村、全国2位

チャレンジデー参加率  
(県内上位5自治体)

東成瀬村	89.5%
藤里町	64.9%
小坂町	56.9%
男鹿市	55.3%
大館市	53.8%

全国66の市町村が住民のスポーツ参加率を競った  
「チャレンジデー2021」（27日実施）の結果がま  
とまった。本県からは赤松市町村中20市町村が参加。  
このうち東成瀬村の参加率が89.5%（参加者延べ2  
254人）で最も高く、今回参加した全国66市町村の  
中2位だった。

県内では延べ10万8000人は地区ごとにラジオ体操  
ながし体操やウォーキングを行ったという。村教委  
が主催で汗を流した。東成瀬村は「新型コロナウイルス  
禍は14回目の参加で、今年  
ウエルズ対策として自宅での  
参加した地区も多かった。  
来年以降も参加するなら全  
国1位を目指したい」と話し  
た。

県平均の参加率は27.2%  
だった。全国平均より0.6%高  
かった。参加率の全国1位は  
群馬県上野村の105.4%  
だ。（木佳奈、日野桃子）

### チャレンジデー 爽やかな汗

葛巻町は27日、人口規模がほぼ同  
じ自治体同士でスポーツ参加率を競  
うチャレンジデー2021（実行委主催）  
に参加し、多くの町民が町内各地で  
爽やかな汗を流した。

同町葛巻の産直ハウスくずまき高原で  
は、新型コロナウイルス感染症対策をした  
上で、買い物客らが輪投げを満喫。参加率  
65%で獲得できる金メダルを目標に、ラジ  
オ体操やウォーキングに励んだ。

町スポーツ協会の神谷牧子さん（44）は  
「コロナの発生以降、多くの人が自宅にい  
る時間が長くなっている。体を動かすきつ



かけになってくれればうれしい」と願った。  
27回目の挑戦となる同町（1月1日時点  
の人口5873人）の参加率は60.4%。対戦相  
手の秋田県藤里町（同3083人）の参加率は  
64.9%で、惜敗した。

東北 東成瀬村・藤里町・小坂町・男鹿市・大館市  
秋田魁新報  
2021年10月29日 金曜日

東北 葛巻町  
岩手日報  
2021年10月29日 金曜日

# 目標参加率70%に意欲新た

## 鹿角市チャレンジデー 対戦自治体の戸羽市長とエール交換



戸羽市長と電話でエールを交わす関市長

今月27日の「チャレンジデー2021」を前に、鹿角市の関市長は19日、対戦する岩手県陸前高田市の戸羽市長と電話でエールを交換し、互いに健康づくりのきっかけに市は目標に参加率70%（約

川スポーツ財団本部東宮が毎年実施。人口規模がほぼ同じ自治体の対戦形式で、当日の午前0時から午後9時までに15分以上継続して運動した住民の参加率を自治体同士で競う。本年度は全国70自治体35市、26町、9村、県内21市

Original Frame & Urethan Panel  
 & Pの家  
 株式会社 田中建設  
 ☎22-0774  
 鹿角市花輪字大川添26番地

町村が参加する。鹿角市人口2万9858人は9回目の参加でこれまでの対戦成績は6勝2敗。昨年はコロナ禍でチャレンジデーは中止になったが、市は独自の取り組みとしてグラウンドゴルフや太極拳などのスポーツイベントを実施した。対戦相手の岩手

県陸前高田市1万8635人は今回で22回目の出場を誇る。交流のきっかけづくりも狙いの一つで、友好を深めるエール交換が対戦自治体間で行われている。今回、地域交流の一環として、陸前高田市から鹿角市に特産品のリンゴ（米崎リンゴ）ジュース

や北限のゆずりキユーロ、ブランド米「たかたのゆめ」、マスカットサイダー、養殖で有名な牡蠣とワカメを使った商品などが贈られており、エール交換で関市長は戸羽市長に感謝を伝えながら、鹿角地域の特産品もPR。

さらに「今回の対戦を機に、スポーツで交流を深めたい」と話し、「私も当日15分間の運動を頑張ります」と意気込みを伝え、互いに健康を誓った。関市長は「陸前高田市とは東日本大震災以降、復興支援で職員を派遣し続けているなど縁が深い。今回、対戦相手となったことを機会に、さらに交流を深めていきたい」と話した。

鹿角市 東北  
 米代新報  
 2021年10月20日 水曜日

### 運動の参加率競う「チャレンジデー」

## 上小阿仁はボッチャもさわやかな汗流す村民

対戦相手は1回目と同じ海士町

人口規模がほぼ同じ自治体同士で15分以上運動した人の参加率を競い合う住民総参加型スポーツイベント「チャレンジデー」が27日全国各地で行われ、上小阿仁村ではウォーキングなどに大勢の村民が参加し、さわやかな汗を流しながらスポーツに楽しんだ。

チャレンジデーは、人口規模がほぼ同じ自治体間で行われる。今年度は、9時までの間に、15分以上運動して体を動かした人の参加率を競い合うもので、1983年にカナ

村に勝利し連覇を目指す上小阿仁村では、午前6時半から集落でラジオ体操をはじめ、集落ごとのウォーキング、バレーボールのどい、ボッチャ体験などが行われた。この中で、生涯学習センターで行われたボッチャ体験には約10人が参加。パラリンピックの種目だったこともあり、テレビでは見ているものの、ルールが分からない人がほとんど。赤と青に分かれそれぞれの色のボールを6個ずつ投げ、目標の白いジャックボールに近く



ボッチャを楽しむ参加者たち



村内を歩く「ウォークのつどい」の参加者たち

けるか競つてを教してもらった参加者たち。会場には、ボールがジャックボールに近づくと音が鳴る。

東北 上小阿仁村  
 秋北新聞  
 2021年10月28日 木曜日

# チャレンジデー 運動で気分爽快 藤里町が葛巻町と対戦

住民の運動やスポーツの参加率を自治体間で競う「チャレンジデー」が27日、全国一斉に行われた。藤里町では今年、藤里が唯一参加し、町民がジョギングやテニス、ゴルフなど体を動かした。また、オープン参加とした葛巻町でもジョギングや健康ウォーキングなど町民が有義な参加を続けた。



秋色に染まる山並みを背景にスポーツの一日を楽しんだ藤里町のチャレンジデー



クアオルト健康ウォーキングに取り組み三種町等丘中の生徒

に府中で実施する健康ウォーキングイベント。人口規模がほぼ同じ自治体間で、15分以上継続して運動やスポーツを行った住民の参加率を競う。昨年は新型コロナウイルスの影響で中止された。今年10月に延期された。新型コロナウイルス感染症防止の観点から、本県では市町村の自主参加が原則。葛巻町は、参加率を競うための形での参加が藤里町に誘われて参加した。葛巻町は、参加率を競うための形での参加が藤里町に誘われて参加した。

葛巻町は、参加率を競うための形での参加が藤里町に誘われて参加した。葛巻町は、参加率を競うための形での参加が藤里町に誘われて参加した。葛巻町は、参加率を競うための形での参加が藤里町に誘われて参加した。

すがすがしい空を飛び回すにはいいから、足取りも軽くなる。チャレンジデーは、町民が健康ウォーキングやジョギングなど体を動かす機会を創出した。また、町民が健康ウォーキングやジョギングなど体を動かす機会を創出した。

## 運動 みんなで楽しく

チャレンジデー 米沢、中山が参加

住民参加型のスポーツ「米沢市」が27日、全国66市町村で行われた。人口規模に近い自治体同士が、15分以上運動した住民の参加率を競った。県内からは米沢市と中山町がエントリーし、米沢市の竹井公民館では「いきいき100歳体操」を楽しく実施した。中山町の竹井公民館では「いきいき100歳体操」を楽しく実施した。中山町の竹井公民館では「いきいき100歳体操」を楽しく実施した。



「いきいき100歳体操」を楽しむ参加者  
＝米沢市・竹井公民館



大縄跳びに挑戦する子どもたち  
＝中山町中央公民館

中山町中央公民館では、すきから大縄跳び大会を開き、午後7時現在で7団体68人が参加。各チームが息を合わせて跳躍し爽やかな笑顔を見せた。サッカーやスポーツ少年団の仲間と参加した長崎小5年渡辺結君は「みんなと跳べて楽しかった」と話した。

## チャレンジデー2021 対戦2市とエール交換

福原大館 碧南市(愛知)、鳴門市(徳島)と

菅川スポーツ財団(本社・東京)が主催する住民参加型のスポーツイベント「チャレンジデー2021」が27日に開かれる。開催に先立ち、大館市の福原厚嗣市長は対戦相手となる碧南市(愛知県)鳴門市(徳島県)の両市長とオンライン上でエール交換会を



行った。福原市長は市民の参加を促す方法を意見交換し、互いに健康を誓い合った。チャレンジデーはスポーツを通じた市民の健康づくりやコミュニティの形成を目的に毎年全国各地で開催される。今年で9回目。これまでも自治体間でのエール交換会が行われていたが、同財団が主導で行うのは全国初。会ではお互いの市長が自己紹介し、その後市民の参加を促すための取り組みやスポーツをした人の参加率などの意見交換を行った。

市の担当者によると、大館市では例年5万人ほどが参加しており、最高参加率は2015年の69・6％。今年は参加率70％を目標に掲げ、27

日にはタクミアリーナ市内のスポーツ施設を無開放するなどして市民の参加を呼び掛けている。



**上野 南牧** 人口規模がほぼ同じ自治体同士で、15分以上運動を続けた住民の割合を競うイベント「チャレンジデー2021」（笹川スポーツ財団など主催）が27日、全国66の自治体で開かれた。本県からは上野村と南牧村が参戦し、住民らが縄跳びやゲートボール、障害物運動などに取り組んだ。

### 全国66自治体参加運動参加率競う

上野村は東成瀬村（秋田県）、諸塚村（宮崎県）の両村と対決。上野小で児童と教職員計約60人がはしごやタイヤといった障害物を使い爽やかな汗を流した＝写真左。福祉施設「すこやかセンター」

## 村あげて爽やかな汗

では高齢者らが脳トレ体操を楽しんだ。  
一方、南牧村はゲートボールや縄跳び、グラウンドゴルフなどに取り組み、大宜味村（沖縄県）、新得町（北海道）と競った。南牧小では児童が忍者の動きをまねる運動プログラム＝同右＝や、鬼ごっこ

をした。5年生の田中幸輝君（11）は「ジャンプしたりタオルを取り合ったりと、みんな楽しんでた」と話した。  
開催時間は全国一律で同日午前0時～午後9時。結果は28日までに同財団のホームページで発表される予定。  
（まとめ 黒沢豊）



南牧村・上野村 関東

上毛新聞

2021年10月28日 木曜日

**南牧** 人口規模がほぼ同じ自治体同士が15分以上運動を続けた住民の参加率を競う27日の「チャレンジデー2021」（笹川

運動参加率競う「チャレンジデー」

## 対戦相手と健闘誓う

スポーツ財団ほか主催）を前に、南牧村は18日、対戦相手の大宜味村（沖縄県）、新得町（北海道）とオンラインで交流し、健闘を誓い合った＝写真。



オンラインで3町村交流

南牧村の長谷川最定村長は高齢化率日本一の村を紹介し、「ぜひ1勝したい」とコメント。大宜味村の宮城功光村長は「50%以上の村民が参加できるよう頑張りたい」とし、新得町の浜田正利町長は「これを機に交流を深めたい」と話した。



対戦は27日午前0時～午後9時に全国一斉に実施する。参加者は同財団のLINE公式アカウントで運動を報告するか、電話などで参加自治体に伝える。

その後、同財団が参加率を集計。対戦に負けた自治体は、相手自治体の旗を28日から1週間、庁舎のメインボールに掲げる。  
同財団によると、全国の参加自治体数は66（18日時点）。本県からは上野村も参加を予定する。  
（黒沢豊）

関東 南牧村

上毛新聞

2021年10月19日 火曜日

富士吉田市 関東

山梨日日新聞

2021年11月5日 金曜日

15分以上続けて運動した住民の参加率を自治体別に競う「チャレンジデー」（笹川スポーツ財団など主催）が10月27日、全国各地で開かれ、山梨県内からは富士吉田市が参加した。

同規模の自治体ごとに競う方式で、京都府京丹後市と対戦。富士吉田市は鐘山総合体育館のトレーニングジムや鐘山スポーツセンターを無料開放したほか、早朝のウォーキングや、オンラインを活用したヨガの講座などを実施した。

市立図書館では「としよりんピック」と称して東京五輪の競技種目を模した運動コーナーを設けた。参加者は手作りの聖火トーチを手に館内を駆け回るなどして運動に親しんだ。

この日は約2,334人が参加。人口に対しての参加率は46.8%となり、京丹後市の39.4%を上回り勝利した。市生涯学習課の梶原明彦課長は「スポーツや運動を習慣化する機会になってほしい」と話していた。

## 富士吉田市 チャレンジデー参加図書館内で「聖火リレー」



手作りのトーチを手に館内を駆け回る子どもたち。富士吉田市立図書館

# みよし市民運動参加率競う

## チャレンジデー 北海道士別市と対戦



市役所で行われたオープニングイベント＝みよし市役所で

運動した住民の人数を各自、全国各地で実施された自治体が競う「チャレンジデー2021」が二十七日、みよし市は北海道士別市と対戦した。

チャレンジデーは市民に運動を促すために笹川スポーツ財団が毎年開いている。午前零時～午後九時の間に十五分以上継続して運動するイベントで、人口に対する参加率が高い自治体が勝利する。本来は人口が近い都市と対戦するが、みよし市（人口六万一千二百七十七人）は友好都市の士別市（同一万八千三百三十四人）が相手になった。みよし市役所でオープニングイベントがあり、市職員らがヨガなどで汗を流した。同市では参加者約七千人、参加率11.5%を記録したが、士別市は同24.2%だったため敗れた。市スポーツ課の担当者は「他の自治体と競うことで市民が運動を始めるきっかけになれば」と期待した。

### 15分運動の人数を競う

福知山市 きょうチャレンジデー

運動をした人の割合、スポーツで体を動かす自治体単位で競う。かした在住者や在勤者参加型スポーツイベントの参加率で競う。福知山市は、朝から市民向けのスポーツイベントを展開。チャレンジデーへの参加を呼びかけている。



卓球を楽しむ市民ら（きょう午前9時30分ごろ、市民体育館）

知山市は、前回取れた岐阜県関市、初顔合わせの山形県米沢市との三つどもえの戦いに臨んでいる。

参加報告の締め切りは午後9時30分。市文

化・スポーツ振興課 電話（2477092）で受け付けるほか、サイトで笹川スポーツ財団に直接報告もできる。

自営フリー用 試用時代の女性（60年）も自由参加できるスポーツ企画を準備している。詳細は市ホームページで。

「これは」と話した。最後に大橋市長が「2回目の参加し、見事回関市と対戦し、見事関市に負けてしまいました。今回も厳しい戦いですが、これまで全勝で、なにより思うが、勝負がしたいという思いがあります。まずは前回を機会が少なかつたのを超える結果を出したい。ぜひよいタイミングで楽しめることを目指して参ります」と話した。

「きよし」は「みよし」の対戦相手。関市の尾関市長は「今回も厳しい戦いですが、これまで全勝で、なにより思うが、勝負がしたいという思いがあります。まずは前回を機会が少なかつたのを超える結果を出したい。ぜひよいタイミングで楽しめることを目指して参ります」と話した。

福知山市独自の「チャレンジ！卓球」が、一日午前9時30分から11時30分まで、和久町市民体育館で開かれ、約40人が参加した。福知山卓球協会が協力して、初心者指導員が、初心者を指導している。

福知山市独自の「チャレンジ！卓球」が、一日午前9時30分から11時30分まで、和久町市民体育館で開かれ、約40人が参加した。福知山卓球協会が協力して、初心者指導員が、初心者を指導している。

福知山市独自の「チャレンジ！卓球」が、一日午前9時30分から11時30分まで、和久町市民体育館で開かれ、約40人が参加した。福知山卓球協会が協力して、初心者指導員が、初心者を指導している。

福知山市独自の「チャレンジ！卓球」が、一日午前9時30分から11時30分まで、和久町市民体育館で開かれ、約40人が参加した。福知山卓球協会が協力して、初心者指導員が、初心者を指導している。

福知山市 近畿

両丹日日新聞

2021年10月27日 水曜日



# きょうチャレンジデー 15分以上の運動で健康づくり

笹川スポーツ財団（渡邊一利理事長）主催のチャレンジデー2021が27日、宇部市を含む全国70自治体に参加して行わ



開会行事のヨガ体験で汗を流す長谷委員長（27日午前9時20分ごろ、市民活動センター青空で）

れている。市内ではチャレンジデー用に10プログラム参加者はさまざまな運動

で汗を流す。

チャレンジデーは健康増進、地域活性化のきっかけなどを目的とした住民総参加型のイベント。1993年に始まった。ほぼ人口規模が同じ自治体が対戦し、午前0時から午後9時までの間に15分以上継続して運動、スポーツを行った住民の参加率を競う。従来は5月の最終週の水曜日に行われるが、今年は新型コロナウイルスの影響で10月に延期となり、宇部市は対戦相手無しのおープン参加となった。午前9時からオンラインで開会行事があり、市からは市チャレンジデー実行委員会の長谷亮佑委員長ら3人が参加。渡邊理事長は「コロナ禍でさまざまな制限はあるが、

人々が交流し、地域活性化につながる一日にしていこう」とあいさつ。長谷委員長は、その後のオンラインヨガにも参加。講師の指導の下、30分体験して心地よい汗を流した。

15分以上、スポーツや運動をした人は、メール（c-day@ube-sc.jp）、ファクス（0500-3488-4747）か市役所などに設置された回収ボックスで参加を報告する。時間は午後9時半まで。

## チャレンジデー 市内各所でイベント

住民総参加型スポーツイベント「チャレンジデー」の27日、宇部市内では10プログラム、二つのオンラインイベント、ファイナルイベントが実施された。レノ丸が訪れた厚南市民センター会場では、地域住民40人が一緒に体を動かす、心地よい汗を流した。

### 厚南市民センター レノ丸と元気体操



レノ丸と一緒に体をほぐす参加者（厚南市民センターで）

レノ丸は、厚南地区コミュニティ推進協議会（松本茂実会長）主催の健康講座に参加。レノ丸が健康・元気体操の曲に合わせて同社事業部の寺尾哲さんと共に手本を示した。受講者は体操で体をほぐした後、御撫育（ごぶいく）用水浴いと中川治いの約30分のコースを40分ほどかけて歩いた。

ウォーキングに参加した梅野盛徳さん（74）は、風もちょうど良く、気持ちのいい汗をかいた。レノ丸が健康・元気体操は面白い。もう少し練習したい。温泉に入ったりラックスする」と話した。

同講座は初回この日を含めて3回行われ、2回目は12月7日に「百分の血液検査値を見てみよう」、3回目は12月14日に「脂質（脂肪）の質と量を知ること」を同センターで実施する予定。



# チャレンジデー実施実績表（1993年～2021年）

No.	実施日	参加自治体・地域数	総人口（人）	総参加者数（人）	平均参加率（%）
1	1993年5月26日（水）	1自治体（1町）	6,873	4,925	71.7
2	1994年5月25日（水）	7自治体（2市5町）	151,305	70,279	46.4
3	1995年5月31日（水）	12自治体（2市10町）	173,155	94,329	54.5
4	1996年5月29日（水）	16自治体（4市12町）	318,301	186,638	58.6
5	1997年5月28日（水）	26自治体（2市24町）	355,461	249,392	70.2
6	1998年5月27日（水）	35自治体（6市27町2村）	626,573	395,558	63.1
7	1999年5月26日（水）	45自治体（7市32町6村）	759,919	449,724	59.2
8	2000年5月31日（水）	58自治体（9市37町12村）	880,394	565,043	64.2
9	2001年5月30日（水）	62自治体（11市37町14村）	1,030,512	657,441	63.8
10	2002年5月29日（水）	82自治体（14市49町19村）	1,421,384	873,543	61.5
11	2003年5月28日（水）	91ヵ所（14市57町19村1地域）	1,534,518	946,019	61.6
12	2004年5月26日（水）	97ヵ所（14市62町16村5地域）	1,548,279	983,737	63.5
13	2005年5月25日（水）	77ヵ所（12市36町7村22地域）	1,399,173	792,748	56.7
14	2006年5月31日（水）	93ヵ所（17市28町7村41地域）	2,203,299	957,011	43.4
15	2007年5月30日（水）	92ヵ所（16市25町5村46地域）	1,693,383	871,816	51.5
16	2008年5月28日（水）	109ヵ所（23市28町6村52地域）	2,336,853	1,212,450	51.9
17	2009年5月27日（水）	102ヵ所（25市28町5村44地域）	2,382,899	1,259,719	52.9
18	2010年5月26日（水）	117ヵ所（32市25町6村54地域）	2,729,399	1,425,366	52.2
19	2011年5月25日（水）	103ヵ所（30市22町7村44地域）	2,302,458	1,062,740	46.2
20	2012年5月30日（水）	121ヵ所（43市31町8村39地域）	3,158,631	1,711,874	54.2
21	2013年5月29日（水）	101自治体（57市34町10村）	4,107,277	2,053,284	50.0
22	2014年5月28日（水）	118自治体（64市43町11村）	4,458,408	2,391,129	53.6
23	2015年5月27日（水）	130自治体（69市48町13村）	5,254,533	2,771,720	52.7
24	2016年5月25日（水）	128自治体（68市47町13村）	5,381,691	2,923,999	54.3
25	2017年5月31日（水）	128自治体（63市1区51町13村）	5,878,178	3,391,469	57.7
26	2018年5月30日（水）	121自治体（58市1区49町13村）	5,421,606	3,315,699	61.2
27	2019年5月29日（水）	119自治体（58市1区46町14村）	5,200,694	3,065,438	58.9
28	2020年5月27日（水）	※新型コロナウイルス感染症拡大により、中止	—	—	—
29	2021年10月27日（水）	66自治体（33市24町9村）	2,531,533	672,531	26.6
合 計		2,257	65,246,689	35,355,621	55.8

※2021年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で従来の5月開催を10月に延期

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果
北海道	愛別町	① 2011年	銅	35.8%	東成瀬町(秋田県) 諸塚村(宮城県)	—
		② 2012年	銀	41.0%	海士町(島根県)	●
		③ 2013年	銀	48.9%	南相木村(長野県)	●
		④ 2014年	銀	62.0%	藤里町(秋田県)	●
		⑤ 2015年	銀	62.1%	舟橋村(富山県)	○
		⑥ 2016年	銀	63.1%	東村(沖縄県)	●
		⑦ 2017年	銀	63.5%	新庄村(岡山県)	●
		⑧ 2018年	銀	64.2%	伊江村(沖縄県)	○
		⑨ 2019年	銀	62.9%	井川町(秋田県)	●
		⑩ 2021年	銀	46.3%	大潟村(秋田県)	○
		芦別市	① 2012年	銅	22.5%	阿久根市(鹿児島県)
	② 2013年		銅	23.2%	みやこ町(福岡県)	●
	③ 2014年		銀	35.9%	宿毛市(高知県)	○
	④ 2015年		銀	38.0%	五城目町(秋田県) あさぎり町(熊本県)	●
	⑤ 2016年		銀	35.1%	山北町(神奈川県)	●
	⑥ 2017年		銀	44.2%	多度津町(香川県)	●
	⑦ 2018年		銀	51.4%	南会津町(福島県)	○
	⑧ 2019年		銀	46.9%	佐久穂町(長野県)	○
	石狩市	① 2000年	金	64.9%	東金市(千葉県) 白河市(福島県)	○
		② 2001年	金	61.2%	湖西市(静岡県)	○
		③ 2002年	金	75.0%	白河市(福島県)	○
	枝幸町	① 2016年	銀	42.4%	小坂町(秋田県)	●
		② 2017年	銀	56.1%	関川村(新潟県)	○
		③ 2018年	金	62.5%	真鶴町(神奈川県)	●
		④ 2019年	金	69.9%	羽後町(秋田県)	○
		⑥ 2021年	銅	6.8%	オープン参加	—
	剣淵町	① 2017年	銀	40.8%	大宜味村(沖縄県)	●
		② 2018年	銀	45.5%	与那国町(沖縄県)	●
		③ 2019年	銀	61.5%	大任町(福岡県)	○
		⑤ 2021年	銀	46.5%	小坂町(秋田県)	●
	士別市	① 2018年	銅	27.1%	阿久根市(鹿児島県)	●
		② 2019年	銀	44.9%	上富田町(和歌山県)	●
		④ 2021年	銅	24.2%	みよし市(愛知県)	○
	猿払村	① 2013年	銅	24.4%	山江村(熊本県)	●
	標津町	① 2008年	金	67.1%	阿南町(長野県)	●
		② 2009年	金	75.1%	芝川町(静岡県)	○
		③ 2010年	金	79.7%	和泊町(鹿児島県)	○
		④ 2011年	金	71.7%	喬木村(長野県)	—
		⑤ 2012年	金	81.5%	喬木村(長野県)	●
		⑥ 2013年	金	75.3%	小坂町(秋田県)	○
		⑦ 2014年	金	78.8%	井川町(秋田県)	○
		⑧ 2015年	金	84.3%	葛巻町(岩手県)	○
		⑨ 2016年	金	77.5%	南部町(山梨県)	○
		⑩ 2017年	金	84.8%	田子町(青森県)	○
	白老町	① 2003年	銀	31.7%	温海町(山形県) セニカ(スロバキア)	●
		② 2004年	銀	50.4%	石鳥谷町(岩手県)	●
					温海町(山形県)	○
					シサク(クロアチア)	○
		③ 2005年	金	56.1%	八尾町(富山県)	●
					ヴァラジュディン(クロアチア)	○
		④ 2006年	金	60.8%	会津坂下町(福島県)	○
		⑤ 2007年	銀	41.5%	上富田町(和歌山県)	●
		⑥ 2008年	銀	42.5%	五城目町(秋田県)	●
		⑦ 2009年	銀	46.9%	都賀町(栃木県)	●
	⑧ 2010年	金	56.3%	軽米町(岩手県)	●	
	白滝村	① 2002年	銀	58.5%	福栄村(山口県)	●
② 2003年		金	75.9%	赤来町(島根県)	○	
③ 2004年		金	76.4%	海士町(島根県)	○	
知内町	① 2016年	銀	57.3%	伊江村(沖縄県)	○	
	② 2017年	銀	53.1%	小海町(長野県)	○	
	③ 2018年	銀	56.3%	海士町(島根県)	●	
	④ 2019年	銀	60.6%	大宜味村(沖縄県)	○	
新得町	① 2011年	銀	56.0%	葛巻町(岩手県)	—	
	② 2012年	金	64.6%	宜野座村(沖縄県)	○	
	③ 2013年	金	62.3%	喬木村(長野県)	●	
	④ 2014年	金	66.5%	八郎潟町(秋田県)	○	
	⑤ 2015年	金	63.7%	南大隅町(鹿児島県)	○	
	⑥ 2016年	金	62.4%	八峰町(秋田県)	●	

2011年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果
北海道	新得町	⑦ 2017年	金	67.0%	軽米町(岩手県)	●
		⑧ 2018年	金	63.9%	五城目町(秋田県)	●
		⑨ 2019年	金	65.7%	山北町(神奈川県)	○
		⑪ 2021年	銀	63.1%	南牧村(群馬県) 大宜味村(沖縄県)	○
	鷹栖町	① 2012年	銀	54.0%	井川町(秋田県)	●
		② 2013年	銀	56.4%	田子町(青森県)	○
		③ 2014年	金	62.4%	南部町(山梨県)	●
					喬木村(長野県)	●
		④ 2015年	金	63.6%	八峰町(秋田県)	●
		⑤ 2016年	金	63.3%	八郎潟町(秋田県)	●
		⑥ 2017年	金	66.6%	和泊町(鹿児島県)	●
		⑦ 2018年	金	66.0%	小坂町(秋田県)	○
	⑧ 2019年	銀	56.3%	軽米町(岩手県)	●	
	滝川市	① 1998年	金	54.8%	湖西市(静岡県)	○
		② 1999年	金	50.2%	湖西市(静岡県)	●
		③ 2000年	金	55.1%	水沢市(岩手県)	○
					白河市(福島県)	○
		④ 2001年	銀	48.8%	東金市(千葉県)	●
		⑤ 2002年	金	53.5%	向日市(京都府)	○
		⑥ 2003年	金	53.9%	近江八幡市(滋賀県)	●
	⑦ 2004年	金	61.3%	稲美町(兵庫県)	●	
	洞爺湖町	① 2014年	銀	38.6%	箱根町(神奈川県)	●
	苫前町	① 2003年	銅	33.7%	哲多町(岡山県)	●
		② 2004年	銀	45.7%	吉田村(島根県)	●
					葛巻町(岩手県)	○
		③ 2005年	金	84.3%	北郷村(宮崎県)	●
					葛巻町(岩手県)	○
		④ 2006年	金	89.1%	新庄村(岡山県)	○
		⑤ 2007年	金	66.1%	海士町(島根県)	●
		⑥ 2008年	金	74.6%	諸塚村(宮崎県)	○
		⑦ 2009年	金	73.0%	新庄村(岡山県)	●
		⑧ 2010年	金	72.8%	礼文町(北海道)	○
		⑨ 2011年	金	67.9%	海士町(島根県)	—
		⑩ 2012年	銀	53.3%	諸塚村(宮崎県)	●
					海士町(島根県)	●
		⑪ 2013年	銀	50.1%	東村(沖縄県)	●
					大宜味村(沖縄県)	○
		⑫ 2014年	銀	49.6%	伊江村(沖縄県)	○
		⑬ 2015年	銀	57.4%	新庄村(岡山県)	●
		⑭ 2016年	銀	56.9%	七宗町(岐阜県)	○
		⑮ 2017年	銀	62.5%	大潟村(秋田県)	●
		⑯ 2018年	銀	64.6%	上野村(群馬県)	●
	⑰ 2019年	銀	60.9%	オープン参加	—	
	⑱ 2021年	銅	15.1%	オープン参加	—	
	名寄市	(1) 1988年	—	20.9%	リンゼイ(カナダ)	●
		(2) 1989年	—	23.7%	◇	●
		(3) 1990年	—	31.2%	◇	●
(4) 1991年		—	30.4%	◇	●	
(5) 1992年		—	11.7%	◇	●	
(6) 1993年		—	17.6%	◇	●	
① 1994年		銀	33.2%	芦屋市・佐伯町・加茂町・木次町・宍道町・天草町	●	
② 1995年		銀	45.1%	水沢市(岩手県)	○	
				水沢市(岩手県)	○	
③ 1996年		金	50.8%	鹿島市(佐賀県)	●	
				水沢市(岩手県)	○	
④ 1997年		金	59.4%	宇多津町(香川県)	●	
⑤ 1998年		銀	50.1%	千歳町(岩手県)	●	
⑥ 1999年		銀	52.5%	豊北町(山口県)	○	
⑦ 2000年		金	58.3%	大須賀町(静岡県)	●	
⑧ 2001年		金	62.0%	陸前高田市(岩手県)	○	
⑨ 2002年		金	69.9%	石鳥谷町(岩手県)	●	
⑩ 2003年		金	61.2%	加美町(宮城県)	●	
⑪ 2004年		金	62.9%	大槌町(岩手県)	○	
⑫ 2005年		金	65.4%	雲南市(島根県)	●	
⑬ 2006年	金	50.0%	三好市(徳島県)	○		
⑭ 2007年	金	63.6%	田川市(福岡県)	●		
⑮ 2008年	金	63.7%	筑後市(福岡県)	○		
⑯ 2009年	金	67.9%	三好市(徳島県)	○		
⑰ 2010年	金	61.7%	読谷村(沖縄県)	—		
⑱ 2011年	金	56.9%	赤磐市(岡山県)	●		
⑲ 2012年	金	58.9%	多度津町(香川県)	●		
⑳ 2013年	金	60.4%	竹原市(広島県)	○		
㉑ 2014年	金	62.2%	竹原市(広島県)	○		

2011年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果
北海道	名寄市	㉔ 2015年	金	60.8%	みやこ町(福岡県)	●
		㉕ 2016年	金	61.0%	三好市(徳島県)	●
					阿久根市(鹿児島県)	○
					美郷町(秋田県)	●
		㉖ 2018年	金	65.9%	杵築市(大分県)	○
		㉗ 2019年	金	65.2%	神崎市(佐賀県)	○
	㉘ 2021年	銅	30.6%	上富田町(和歌山県)	●	
	東神楽町	① 2012年	銅	23.5%	小坂町(秋田県)	●
		② 2013年	銀	42.5%	葛巻町(岩手県)	●
					井川町(秋田県)	●
		③ 2014年	銀	50.5%	松田町(神奈川県)	○
		④ 2015年	銀	51.6%	上富田町(和歌山県)	●
		⑤ 2016年	金	56.6%	大槌町(岩手県)	○
		⑥ 2017年	金	57.9%	小鹿野町(埼玉県)	○
		⑦ 2018年	金	57.4%	多度津町(香川県)	○
		⑧ 2019年	金	60.2%	中山町(山形県)	○
		⑩ 2021年	銀	59.4%	南会津町(福島県)	○
	中山町(山形県)				○	
	美唄市	① 2015年	銀	39.3%	大治町(愛知県)	●
		② 2016年	銀	42.8%	湯河原町(神奈川県)	○
		③ 2017年	銀	41.5%	七ヶ浜町(宮城県)	●
		④ 2018年	銀	35.9%	にかほ市(秋田県)	●
		⑤ 2019年	銀	42.1%	大磯町(神奈川県)	○
	美幌町	① 2007年	銅	28.0%	多度津町(香川県)	●
		② 2008年	銀	38.1%	七ヶ浜町(宮城県)	●
		③ 2009年	金	57.0%	上富田町(和歌山県)	●
		④ 2010年	銀	46.3%	竹原市(広島県)	○
		2011年	—	—	※ 東日本大震災のため、実施を辞退	—
		⑤ 2012年	銀	51.9%	みやこ町(福岡県)	●
	深川市	① 2007年	銀	33.3%	北栄町(鳥取県)	●
		② 2008年	銀	44.4%	会津坂下町(福島県)	●
					南関町(熊本県)	●
		③ 2009年	銀	46.5%	会津坂下町(福島県)	●
		④ 2010年	金	56.1%	上富田町(和歌山県)	●
					益子町(栃木県)	●
		⑤ 2011年	金	55.8%	竹原市(広島県)	—
		⑥ 2012年	金	58.9%	豊後高田市(大分県)	●
		⑦ 2013年	金	55.1%	羽後町(秋田県)	○
		⑧ 2014年	金	57.0%	阿久根市(鹿児島県)	○
	⑨ 2015年	金	56.4%	湯河原町(神奈川県)	○	
	⑩ 2016年	金	56.5%	開成町(神奈川県)	●	
	富良野市	① 2011年	銅	13.2%	神河町(兵庫県)	—
		② 2012年	銅	28.6%	七ヶ浜町(宮城県)	●
		③ 2013年	銀	40.2%	小鹿野町(埼玉県)	●
		④ 2014年	銀	47.4%	養父市(兵庫県)	○
		⑤ 2015年	銀	46.2%	大井町(神奈川県)	●
		⑥ 2016年	銀	44.4%	にかほ市(秋田県)	○
	幌延町	2011年	—	—	※ 実施を辞退	—
	本別町	① 2011年	銀	41.5%	藤沢町(岩手県) ※ 東日本大震災のため、実施を辞退	—
		② 2012年	銀	48.5%	色麻町(宮城県)	●
		③ 2013年	金	61.4%	南部町(山梨県)	○
		④ 2014年	金	64.3%	和泊町(鹿児島県)	●
⑤ 2015年		金	67.1%	小坂町(秋田県)	○	
⑥ 2016年		銀	58.2%	喬木村(長野県)	●	
幕別町	① 2014年	銅	29.3%	開成町(神奈川県)	●	
	② 2015年	銅	30.4%	養父市(兵庫県)	●	
	③ 2016年	銀	37.4%	宿毛市(高知県)	○	
	④ 2017年	銀	51.1%	男鹿市(秋田県)	●	
	⑤ 2018年	金	59.5%	仙北市(秋田県)	○	
	⑥ 2019年	銀	50.5%	にかほ市(秋田県)	○	
北広島町(広島県)				●		
鶴川町	① 2003年	銀	45.1%	庄川町(富山県)	●	
	② 2004年	金	65.1%	庄川町(富山県)	○	
	③ 2005年	金	75.2%	北方町(宮城県)	●	
砺波市庄川地区(富山県)				●		
むかわ町	① 2006年	金	65.5%	知覧町(鹿児島県)	●	
	② 2007年	金	75.1%	瀬戸内町(鹿児島県)	○	
芽室町	① 2009年	銀	42.5%	軽米町(岩手県)	●	
	② 2010年	銀	43.2%	阿久根市(鹿児島県)	○	
	③ 2011年	金	63.5%	揖斐川町(岐阜県)	—	
	④ 2012年	金	68.8%	多度津町(香川県)	○	

2011年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果
北海道	芽室町	⑤ 2013 年	金	67.7%	宿毛市 (高知県)	○
		⑥ 2014 年	金	62.6%	羽後町 (秋田県)	○
		⑦ 2015 年	金	64.3%	北広島町 (広島県)	○
		⑧ 2016 年	金	62.8%	豊後高田市 (大分県)	○
		⑨ 2017 年	金	61.5%	大井町 (神奈川県)	●
		⑩ 2018 年	金	60.2%	男鹿市 (秋田県)	○
	湧別町	⑪ 2019 年	金	58.5%	潟上市 (秋田県)	○
		① 2001 年	金	62.6%	相川町 (新潟県)	○
		② 2002 年	金	72.3%	金浦町 (秋田県)	●
		③ 2003 年	金	76.0%	琴丘町 (秋田県)	○
	津和野町 (鳥根県)				●	
	礼文町	④ 2021 年	銅	31.4%	軽米町 (岩手県)	●
① 2009 年		銀	54.3%	和泊町 (鹿児島県)	●	
				海士町 (鳥根県)	●	
② 2010 年	銀	62.4%	諸塚村 (宮崎県)	●		
青森県	稲垣村	③ 2011 年	銀	57.8%	苫前町 (北海道)	●
		① 2001 年	金	70.7%	東村 (沖縄県)	—
	岩崎村	② 2002 年	金	91.5%	知念村 (沖縄県)	●
		① 2000 年	銀	56.2%	三水村 (長野県)	○
		② 2001 年	銀	83.3%	河合村 (岐阜県)	●
		③ 2002 年	金	102.7%	頓原町 (鳥根県)	○
		④ 2003 年	金	95.8%	北郷村 (宮崎県)	○
	新郷村	⑤ 2004 年	金	96.3%	大和村 (鳥根県)	●
		① 2012 年	金	92.8%	頓原町 (鳥根県)	○
		② 2013 年	金	95.9%	東村 (沖縄県)	○
		③ 2014 年	金	101.2%	新庄村 (岡山県)	○
		④ 2015 年	金	117.0%	東成瀬村 (秋田県)	○
⑤ 2016 年		金	131.0%	南相木村 (長野県)	○	
⑥ 2017 年		金	124.5%	藤里町 (秋田県)	○	
田子町	⑦ 2018 年	金	114.6%	飛鳥村 (愛知県)	○	
	⑧ 2019 年	金	113.1%	井川町 (秋田県)	○	
	① 2013 年	銅	33.7%	海士町 (鳥根県)	○	
	② 2014 年	銀	39.8%	ノヴァーキ (スロバキア)	○	
	③ 2015 年	銀	52.6%	鷹栖町 (北海道)	●	
	④ 2016 年	金	75.1%	小坂町 (秋田県)	●	
	⑤ 2017 年	金	80.0%	真鶴町 (神奈川県)	●	
	⑥ 2018 年	金	84.1%	玄海町 (佐賀県)	○	
	⑦ 2019 年	金	83.8%	標津町 (北海道)	●	
	藤崎町	⑧ 2019 年	金	83.8%	葛巻町 (岩手県)	○
① 2008 年		金	62.7%	与那国町 (沖縄県)	○	
② 2009 年		金	67.2%	北栄町 (鳥取県)	●	
③ 2010 年		金	76.4%	多度津町 (香川県)	●	
④ 2011 年		銀	47.2%	小鹿野町 (埼玉県)	○	
⑤ 2012 年		銀	54.9%	豊後高田市 (大分県)	—	
⑥ 2013 年		金	67.4%	軽米町 (岩手県)	●	
⑦ 2014 年		金	55.5%	三種町 (秋田県)	○	
⑧ 2015 年		金	58.7%	神河町 (兵庫県)	●	
⑨ 2016 年		銀	50.7%	開成町 (神奈川県)	○	
⑩ 2017 年		金	60.6%	大井町 (神奈川県)	●	
石鳥谷町		⑪ 2018 年	金	70.6%	みやこ町 (福岡県)	○
	⑫ 2019 年	金	70.4%	三好市 (徳島県)	●	
	① 2002 年	銀	54.7%	東御市 (長野県)	○	
	② 2003 年	金	67.0%	新旭町 (滋賀県)	●	
	③ 2004 年	金	65.9%	名寄市 (北海道)	○	
				白老町 (北海道)	○	
				温海町 (山形県)	○	
				加美町 (宮城県)	○	
	④ 2005 年	金	68.4%	シサク (クロアチア)	○	
	一戸町	① 2003 年	金	64.8%	一志町 (三重県)	●
		② 2004 年	金	74.5%	東市来町 (鹿児島県)	○
		③ 2005 年	金	75.8%	有明町 (鹿児島県)	●
④ 2006 年		金	75.8%	世羅町 (広島県)	○	
⑤ 2007 年		金	69.2%	知覧町 (鹿児島県)	●	
⑥ 2008 年		金	75.3%	上富田町 (和歌山県)	○	
⑦ 2009 年		金	75.5%	斑鳩町 (奈良県)	○	
⑧ 2010 年		金	73.0%	神河町 (兵庫県)	○	
2011 年		—	—	※ 東日本大震災のため、実施を辞退	—	
⑨ 2012 年	金	71.3%	上富田町 (和歌山県)	○		
奥州市前沢区	① 2006 年	金	74.2%	久留米市宮ノ陣校区 (福岡県)	○	
	② 2007 年	金	74.5%	上天草市大矢野町地区 (熊本県)	○	
奥州市水沢区	① 2006 年	銀	41.7%	播磨町 (兵庫県)	—	
	② 2007 年	銀	45.3%	久留米市高良内・上津・青峰校区 (福岡県)	○	

2011 年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果	
岩手県	奥州市	① 2008年	銀	42.2%	出雲市 (島根県)	●	
		② 2009年	銀	47.4%	大牟田市 (福岡県)	●	
					中津市 (大分県)	●	
		③ 2010年	金	55.3%	豊岡市 (兵庫県)	○	
		2011年	—	—	※ 東日本大震災のため、実施を辞退		—
		④ 2012年	金	50.1%	木更津市 (千葉県)	●	
		⑤ 2013年	金	53.9%	昭島市 (東京都)	●	
		⑥ 2014年	金	65.5%	霧島市 (鹿児島県)	○	
	⑦ 2015年	金	68.4%	宇部市 (山口県)	○		
	⑧ 2016年	金	67.9%	大村市 (長崎県)	●		
	大槌町	① 2005年	金	56.2%	名寄市 (北海道)	●	
		② 2006年	金	60.5%	加美町 (宮城県)	○	
		③ 2007年	金	66.4%	斑鳩町 (奈良県)	●	
		④ 2008年	金	58.3%	豊後高田市 (大分県)	●	
		⑤ 2009年	金	73.2%	五城目町 (秋田県)	○	
		⑥ 2010年	金	64.0%	にかほ市 (秋田県)	○	
		2011年	—	—	※ 東日本大震災のため、実施を辞退		—
		⑦ 2012年	金	57.4%	神河町 (兵庫県)	○	
		⑧ 2013年	金	60.6%	上富田町 (和歌山県)	○	
		⑨ 2014年	金	56.5%	五城目町 (秋田県)	○	
		⑩ 2015年	銀	53.0%	山北町 (神奈川県)	○	
		⑪ 2016年	銀	54.0%	東神楽町 (北海道)	●	
		⑫ 2017年	銀	50.2%	三種町 (秋田県)	○	
		⑬ 2018年	銀	53.9%	湯河原町 (神奈川県)	●	
	⑭ 2019年	銀	57.4%	小鹿野町 (埼玉県)	●		
	軽米町	① 2006年	金	57.7%	瀬戸内町 (鹿児島県)	○	
		② 2007年	金	64.3%	小鹿野町 (埼玉県)	○	
		③ 2008年	金	68.0%	益子町 (栃木県)	●	
		④ 2009年	金	69.1%	芽室町 (北海道)	○	
		⑤ 2010年	金	67.1%	白老町 (北海道)	○	
		⑥ 2011年	金	72.5%	五城目町 (秋田県)	—	
		⑦ 2012年	金	67.1%	藤崎町 (青森県)	○	
		⑧ 2013年	金	63.3%	神河町 (兵庫県)	○	
		⑨ 2014年	銀	51.3%	小鹿野町 (埼玉県)	●	
		⑩ 2015年	銀	52.4%	南部町 (山梨県)	●	
		⑪ 2016年	銀	53.5%	五城目町 (秋田県)	●	
		⑫ 2017年	金	67.9%	新得町 (北海道)	○	
		⑬ 2018年	金	72.1%	八郎潟町 (秋田県)	●	
		⑭ 2019年	金	72.8%	鷹栖町 (北海道)	○	
		⑯ 2021年	銀	46.1%	湧別町 (北海道)	○	
					和泊町 (鹿児島県)	●	
	北上市	① 2002年	金	57.8%	出雲市 (島根県)	○	
		② 2003年	金	58.5%	丸亀市 (香川県)	●	
		③ 2004年	金	64.1%	出雲市 (島根県)	●	
		④ 2015年	銀	34.3%	石垣市 (沖縄県)	●	
		⑤ 2016年	金	57.5%	石垣市 (沖縄県)	○	
		⑥ 2017年	金	65.5%	大館市 (秋田県)	●	
		⑦ 2018年	金	66.8%	大村市 (長崎県)	●	
				マタマタ=ピアコ・ディストリクト (ニュージーランド)		○	
	葛巻町	① 1995年	金	58.5%	木次町 (島根県)	●	
				琴丘町 (秋田県)	●		
② 1996年		金	67.8%	築城町 (福岡県)	○		
③ 1997年		金	70.4%	関町 (三重県)	●		
④ 1998年		金	73.9%	加茂町 (島根県)	●		
⑤ 1999年		金	74.9%	干潟町 (千葉県)	○		
⑥ 2000年		金	75.1%	津田町 (香川県)	●		
⑦ 2001年		金	76.4%	津和野町 (島根県)	○		
⑧ 2002年		金	79.8%	青谷町 (鳥取県)	●		
⑨ 2003年		金	77.6%	喬木村 (長野県)	○		
⑩ 2004年		金	68.6%	加茂町 (島根県)	●		
				苫前町 (北海道)	○		
⑪ 2005年		金	67.3%	知念村 (沖縄県)	●		
				苫前町 (北海道)	●		
⑫ 2006年		金	64.4%	上屋久町 (鹿児島県)	○		
⑬ 2007年		金	71.2%	喬木村 (長野県)	○		
				屋久町 (鹿児島県)	○		
⑭ 2008年	金	73.1%	芝川町 (静岡県)	○			
			和泊町 (鹿児島県)	●			
⑮ 2009年	金	76.0%	色麻町 (宮城県)	○			
			宜野座村 (沖縄県)	○			
⑯ 2010年	金	65.7%	喬木村 (長野県)	●			
			新得町 (北海道)	—			
⑰ 2011年	金	74.2%	新得町 (北海道)	—			

2011年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果	
岩手県	葛巻町	⑱ 2012年	金	75.3%	和泊町(鹿児島県)	○	
		⑲ 2013年	金	70.2%	東神楽町(北海道)	○	
		⑳ 2014年	金	73.4%	井川町(秋田県)	○	
		㉑ 2015年	金	68.4%	八峰町(秋田県)	○	
		㉒ 2016年	金	68.4%	標津町(北海道)	●	
		㉓ 2017年	金	72.9%	真鶴町(神奈川県)	○	
		㉔ 2018年	金	76.6%	八郎潟町(秋田県)	○	
		㉕ 2019年	金	73.0%	田子町(青森県)	●	
	九戸村	㉖ 2020年	金	66.7%	北中城村(沖縄県)	○	
		㉗ 2021年	銀	60.4%	藤里町(秋田県)	●	
		① 1999年	金	70.2%	日南町(鳥取県)	●	
		② 2000年	金	81.5%	加茂町(鳥根県)	○	
					イアカンガ(ブラジル)	○	
		③ 2001年	金	86.4%	横島町(熊本県)	○	
	千厩町	④ 2002年	金	84.8%	横島町(熊本県)	○	
		⑤ 2003年	金	81.9%	知念村(沖縄県)	○	
		⑥ 2004年	金	78.6%	三刀屋町(鳥根県)	○	
		① 1999年	金	81.1%	名寄市(北海道)	○	
		② 2000年	金	74.9%	中新田町(宮城県)	●	
	滝沢市	③ 2001年	金	78.2%	新旭町(滋賀県)	○	
		④ 2002年	金	78.2%	信楽町(滋賀県)	○	
	玉山村	⑤ 2003年	金	77.0%	八尾町(富山県)	○	
		① 2019年	銀	38.8%	奄美市(鹿児島県)	●	
		① 1998年	銀	53.8%	築城町(福岡県)	●	
		② 1999年	金	78.2%	木次町(鳥根県)	○	
		③ 2000年	金	88.5%	大須賀町(静岡県)	○	
	藤沢町	④ 2001年	金	77.4%	鳴瀬町(宮城県)	○	
		⑤ 2002年	金	83.8%	粟野町(栃木県)	○	
		⑥ 2003年	金	83.8%	多度津町(香川県)	●	
		① 2008年	金	81.7%	飯豊町(山形県)	○	
	一関市藤沢町地区	② 2009年	金	80.7%	喬木村(長野県)	●	
		③ 2010年	金	77.6%	和泊町(鹿児島県)	●	
		2011年	—	—	色麻町(宮城県)	○	
				※ 東日本大震災のため、実施を辞退	—		
	水沢市	① 2012年	金	73.6%	大仙市太田町地区(秋田県)	○	
		① 2002年	金	61.1%	粟野町(栃木県)	●	
		② 2003年	金	73.3%	新旭町(滋賀県)	○	
		③ 2004年	金	75.8%	八尾町(富山県)	●	
		④ 2005年	金	80.8%	多度津町(香川県)	○	
		① 1995年	銀	44.3%	名寄市(北海道)	●	
		陸前高田市	② 1996年	銀	47.9%	名寄市(北海道)	●
						鹿嶋市(茨城県)	●
			③ 1997年	金	57.3%	名寄市(北海道)	●
						オア-エルケンシュヴィック(ドイツ)	●
						ブルニャチュカ・パニャ(ユーゴスラビア)	○
			④ 1998年	金	60.6%	七尾市(石川県)	●
			⑤ 1999年	金	56.9%	丸亀市(香川県)	○
	⑥ 2000年		金	53.2%	滝川市(北海道)	●	
					白河市(福島県)	○	
	⑦ 2001年		金	57.2%	近江八幡市(滋賀県)	○	
陸前高田市	⑧ 2002年	金	55.4%	四條畷市(大阪府)	○		
				ニトラ(スロバキア)	○		
	⑨ 2003年	金	50.2%	十日町市(新潟県)	●		
				ニトラ(スロバキア)	●		
	⑩ 2004年	銀	46.7%	四條畷市(大阪府)	●		
				アレクサンドロバツ(セルビア共和国)	○		
				ラ・ナナ(イスラエル)	○		
	⑪ 2005年	金	50.2%	稲美町(兵庫県)	●		
	① 1999年	金	55.2%	大須賀町(静岡県)	●		
	② 2000年	金	56.6%	川副町(佐賀県)	●		
	③ 2001年	金	60.1%	福野町(富山県)	●		
	④ 2002年	金	61.6%	名寄市(北海道)	●		
	⑤ 2003年	金	65.4%	信楽町(滋賀県)	●		
⑥ 2004年	金	73.4%	会津坂下町(福島県)	○			
⑦ 2005年	金	81.6%	分水町(新潟県)	●			
⑧ 2006年	金	81.8%	北栄町(鳥取県)	○			
⑨ 2007年	金	78.3%	芝川町(静岡県)	○			
⑩ 2008年	金	75.3%	多度津町(香川県)	○			
⑪ 2009年	金	73.7%	基山町(佐賀県)	○			
⑫ 2010年	金	64.6%	豊後高田市(大分県)	●			
2011年	—	—	※ 東日本大震災のため、実施を辞退	—			
⑬ 2012年	金	56.3%	※ 東日本大震災翌年のため、対戦を行わない特別ルール	—			

2011年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果	
岩手県	陸前高田市	⑭ 2013 年	金	66.3%	あさぎ町 (熊本県)	○	
		⑮ 2014 年	金	73.1%	多度津町 (神奈川県)	○	
		⑯ 2015 年	金	73.2%	豊後高田市 (大分県)	○	
		⑰ 2016 年	金	76.9%	みやこ町 (福岡県)	○	
		⑱ 2017 年	金	76.1%	松田町 (神奈川県)	○	
		⑲ 2018 年	金	69.3%	大井町 (神奈川県)	○	
		⑳ 2019 年	金	59.7%	南さつま市 (鹿児島県)	●	
宮城県	角田市	㉒ 2021 年	銅	20.8%	鹿角市 (秋田県)	○	
	色麻町	① 2021 年	銅	16.3%	オープン参加	—	
		① 2006 年	金	72.3%	国頭村 (沖縄県)	○	
		② 2007 年	金	79.5%	和泊町 (鹿児島県)	○	
		③ 2008 年	金	76.8%	喬木村 (長野県)	○	
		④ 2009 年	金	66.0%	葛巻町 (岩手県)	●	
		⑤ 2010 年	金	65.0%	藤沢町 (岩手県)	●	
		2011 年	—	—	※ 東日本大震災のため、実施を辞退	—	
	⑥ 2012 年	金	65.8%	本別町 (北海道)	○		
	⑦ 2013 年	銀	60.2%	和泊町 (鹿児島県)	●		
	七ヶ浜町	① 2008 年	銀	45.3%	美幌町 (北海道)	○	
		② 2009 年	金	57.7%	豊後高田市 (大分県)	●	
		③ 2010 年	銀	48.4%	会津坂下町 (福島県)	●	
		2011 年	—	—	※ 東日本大震災のため、実施を辞退	—	
		④ 2012 年	金	71.8%	富良野市 (北海道)	○	
		⑤ 2013 年	銀	52.2%	竹原市 (広島県)	○	
		⑥ 2014 年	銀	48.0%	三好市 (徳島県)	●	
		⑦ 2015 年	金	55.8%	多度津町 (香川県)	●	
		⑧ 2016 年	銀	52.3%	小鹿野町 (埼玉県)	●	
		⑨ 2017 年	銀	42.4%	美唄市 (北海道)	○	
	仙台市泉区向陽台地区	⑩ 2018 年	銀	46.9%	三種町 (秋田県)	●	
		① 2009 年	銀	33.7%	佐久穂町 (長野県)	○	
		② 2010 年	金	55.1%	久留米市高良内・上津・青峰校区 (福岡県)	●	
		③ 2011 年	銅	23.7%	久留米市西国分校区 (福岡県)	○	
		④ 2012 年	銀	54.3%	久留米市大善寺・安武校区 (福岡県)	—	
		⑤ 2013 年	銀	54.3%	大阪市平野区喜連西地区 (大阪府)	●	
		中新田町	① 1999 年	金	57.4%	竜王町 (滋賀県)	●
			② 2000 年	金	78.3%	千厩町 (岩手県)	○
			③ 2001 年	金	79.0%	大和町 (福岡県)	○
			④ 2002 年	金	81.0%	分水町 (新潟県)	○
	加美町	⑤ 2003 年	金	87.4%	大須賀町 (静岡県)	○	
		① 2004 年	金	64.4%	大宮町 (京都府)	○	
		② 2005 年	金	56.7%	長崎市西城山校区 (長崎県)	○	
		③ 2006 年	金	60.2%	名寄市 (北海道)	○	
	鳴瀬町	④ 2007 年	銀	53.5%	石鳥谷町 (岩手県)	●	
		① 1998 年	金	55.7%	大槌町 (岩手県)	●	
		② 1999 年	金	69.8%	南関町 (熊本県)	●	
東松島市	③ 2000 年	金	76.6%	須恵町 (福岡県)	●		
	① 2010 年	銀	32.8%	葦山町 (静岡県)	○		
	2011 年	—	—	大須賀町 (静岡県)	●		
	② 2012 年	銀	35.3%	玉山村 (岩手県)	●		
	③ 2013 年	銀	39.6%	常陸太田市 (茨城県)	●		
	④ 2014 年	銀	44.8%	※ 東日本大震災翌年のため、対戦を行わない特別ルール	—		
	⑤ 2015 年	銀	45.3%	奄美市 (鹿児島県)	●		
南郷町	⑥ 2016 年	銀	47.7%	南さつま市 (鹿児島県)	○		
	⑦ 2017 年	銀	43.3%	豊後大野市 (大分県)	●		
	① 2003 年	銀	54.1%	南城市 (沖縄県)	●		
秋田県	秋田市	② 2004 年	金	87.6%	南城市 (沖縄県)	●	
		① 2015 年	銀	21.7%	南城市 (沖縄県)	●	
		② 2016 年	銀	33.5%	南城市 (沖縄県)	●	
		③ 2017 年	銀	38.6%	江戸川区 (東京都)	●	
		④ 2018 年	金	58.7%	下関市 (山口県)	●	
		⑤ 2019 年	金	66.9%	鶴岡市 (山形県)	○	
		⑦ 2021 年	銅	0.1%	秦野市 (神奈川県)	○	
	井川町	① 2011 年	金	61.8%	オープン参加	—	
		② 2012 年	金	66.0%	和泊町 (鹿児島県)	—	
		③ 2013 年	金	69.2%	宜野座村 (沖縄県)	—	
秋田県	井川町	① 2011 年	金	61.8%	鷹栖町 (北海道)	○	
		② 2012 年	金	66.0%	東神楽町 (北海道)	○	
		③ 2013 年	金	69.2%	葛巻町 (岩手県)	●	
		④ 2014 年	銀	44.8%	葛巻町 (岩手県)	●	

2011 年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果
秋田県	井川町	④ 2014年	金	71.2%	標津町(北海道)	●
		⑤ 2015年	金	82.0%	喬木村(長野県)	○
		⑥ 2016年	金	76.6%	和泊町(鹿児島県)	○
		⑦ 2017年	金	78.5%	諸塚村(宮崎県)	○
		⑧ 2018年	金	79.1%	新郷村(青森県)	●
		⑨ 2019年	金	81.1%	愛別町(北海道)	○
	羽後町	⑩ 2021年	銅	2.8%	山江村(熊本県)	●
		① 2012年	銀	35.3%	小鹿野町(埼玉県)	●
		② 2013年	銀	40.3%	深川市(北海道) 阿久根市(鹿児島県)	●
		③ 2014年	銀	48.1%	芽室町(北海道)	●
		④ 2015年	金	55.4%	山都町(熊本県)	○
		⑤ 2016年	銀	51.7%	松田町(神奈川県)	●
		⑥ 2017年	金	64.4%	佐久穂町(長野県)	○
		⑦ 2018年	金	56.8%	みやこ町(福岡県)	●
	大湯村	⑧ 2019年	銀	56.8%	枝幸町(北海道)	●
		① 2015年	銀	43.5%	山江村(熊本県)	○
		② 2016年	銀	61.1%	諸塚村(宮崎県)	●
		③ 2017年	金	78.3%	伊江村(沖縄県)	○
		④ 2018年	金	77.7%	苫前町(北海道)	○
		⑤ 2019年	金	66.7%	七宗町(岐阜県)	○
	大館市比内町扇田地区	⑦ 2021年	銅	29.5%	愛別町(北海道)	●
		2011年	—	—	※ 東日本大震災のため、実施を辞退	—
	大館市	① 2012年	金	80.1%	三次市三和町地区(広島県)	○
		① 2013年	金	67.9%	柏原市(大阪府)	●
		② 2014年	金	69.0%	豊岡市(兵庫県)	●
		③ 2015年	金	69.6%	大村市(長崎県)	○
		④ 2016年	金	65.3%	甲斐市(山梨県)	●
		⑤ 2017年	金	66.4%	北上市(岩手県)	○
		⑥ 2018年	金	63.5%	大牟田市(福岡県)	●
		⑦ 2019年	金	66.7%	行方市(茨城県)	○
		⑨ 2021年	金	53.8%	碧南市(愛知県) 鳴門市(徳島県)	●
	男鹿市	① 2012年	銀	40.2%	三好市(徳島県)	●
		② 2013年	銀	40.6%	豊後大野市(大分県)	○
		③ 2014年	銀	47.3%	扶桑町(愛知県)	●
		④ 2015年	金	52.5%	奄美市(鹿児島県)	○
		⑤ 2016年	銀	50.7%	多度津町(香川県)	●
		⑥ 2017年	金	55.1%	幕別町(北海道)	○
		⑦ 2018年	金	55.4%	芽室町(北海道)	●
		⑧ 2019年	金	63.4%	阿久根市(鹿児島県)	○
		⑩ 2021年	金	55.3%	東御市(長野県)	○
		湯上市	① 2013年	銀	37.1%	※ 対戦を行わない特別ルール
	② 2014年		金	75.0%	豊後大野市(大分県)	○
	③ 2015年		金	70.2%	神埼市(佐賀県)	○
	④ 2016年		金	61.1%	扶桑町(愛知県)	○
	⑤ 2017年		金	62.8%	伊達市(福島県)	○
	⑥ 2018年		金	63.3%	指宿市(鹿児島県)	●
	⑦ 2019年		金	55.7%	芽室町(北海道)	●
	⑨ 2021年		銅	15.7%	オープン参加	—
	鹿角市十和田地区		① 2011年	金	61.6%	久留米市田主丸町地区(福岡県)
		② 2012年	金	67.1%	久留米市高良内・上津・青峰校区(福岡県)	○
鹿角市	① 2013年	金	62.2%	三好市(徳島県)	○	
	② 2014年	金	71.7%	上三川町(栃木県) 神埼市(佐賀県)	●	
	③ 2015年	金	68.0%	雲南市(島根県)	○	
	④ 2016年	金	70.2%	赤磐市(岡山県)	○	
	⑤ 2017年	金	71.2%	秩父市(埼玉県)	○	
	⑥ 2018年	金	70.3%	羽島市(岐阜県)	○	
	⑦ 2019年	金	70.1%	杵築市(大分県)	●	
	⑨ 2021年	銅	12.6%	陸前高田市(岩手県)	●	
	上小阿仁村	① 2014年	銀	58.4%	海士町(島根県)	●
② 2015年		銀	64.0%	新庄村(岡山県)	●	
③ 2016年		金	66.2%	飛島村(愛知県)	●	
④ 2017年		金	66.1%	東村(沖縄県)	○	
⑤ 2018年		金	66.8%	諸塚村(宮崎県)	●	
⑥ 2019年		金	66.4%	山江村(熊本県)	○	
北秋田市小猿部地区	⑧ 2021年	銀	47.0%	海士町(島根県)	●	
	① 2010年	銀	55.0%	屋久島町屋久地区(鹿児島県)	●	
	2011年	—	—	※ 東日本大震災のため、実施を辞退	—	
	② 2012年	銀	57.0%	北広島町大朝地区(広島県) 大分市野津原地区(大分県)	●	

2011年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果
秋田県	北秋田市	① 2013年	銅	22.9%	神埼市 (佐賀県)	●
		② 2014年	銀	45.7%	備前市 (岡山県)	●
		③ 2015年	金	58.7%	杵築市 (大分県)	○
		④ 2016年	金	55.6%	雲南市 (島根県)	○
					南さつま市 (鹿児島県)	●
		⑤ 2017年	金	60.0%	行方市 (茨城県)	○
		⑥ 2018年	金	63.0%	寒川町 (神奈川県)	●
	⑦ 2019年	金	62.6%	扶桑町 (愛知県)	●	
	小坂町	① 2011年	銅	25.3%	色麻町 (宮城県) ※ 東日本大震災のため、実施を辞退	—
		② 2012年	銅	31.9%	東神楽町 (北海道)	○
		③ 2013年	銀	37.2%	標津町 (北海道)	●
		④ 2014年	銀	52.3%	田子町 (青森県)	○
		⑤ 2015年	金	62.0%	本別町 (北海道)	●
		⑥ 2016年	銀	47.5%	枝幸町 (北海道)	○
		⑦ 2017年	銀	51.4%	大任町 (福岡県)	○
		⑧ 2018年	金	65.9%	鷹栖町 (北海道)	●
		⑨ 2019年	金	65.4%	南牧村 (群馬県)	○
		⑩ 2021年	銀	56.9%	剣淵町 (北海道)	○
		五城目町	① 2008年	銀	46.0%	白老町 (北海道)
	② 2009年		金	60.1%	大槌町 (岩手県)	●
	③ 2010年		金	56.5%	多度津町 (香川県)	●
	④ 2011年		金	59.6%	軽米町 (岩手県)	—
	⑤ 2012年		金	59.1%	会津坂下町 (福島県)	●
	⑥ 2013年		金	56.4%	芳賀町 (栃木県)	●
	⑦ 2014年		銀	50.2%	大槌町 (岩手県)	●
	⑧ 2015年		金	56.3%	芦別市 (北海道)	○
					あさぎり町 (熊本県)	○
	⑨ 2016年		金	63.7%	軽米町 (岩手県)	○
	⑩ 2017年		金	68.2%	南部町 (山梨県)	○
	⑪ 2018年		金	85.9%	新得町 (北海道)	○
	⑫ 2019年		金	77.7%	松田町 (神奈川県)	○
	⑬ 2021年		銅	0.4%	オープン参加	—
	仙北市	① 2011年	銀	45.4%	赤磐市 (岡山県)	—
		② 2012年	銀	36.0%	竹原市 (広島県)	●
		③ 2013年	銀	46.1%	会津坂下町 (福島県)	●
		④ 2014年	銀	48.1%	北広島町 (広島県)	○
		⑤ 2015年	銀	51.1%	松田町 (神奈川県)	○
		⑥ 2016年	銀	51.8%	上富田町 (和歌山県)	●
		⑦ 2017年	金	55.7%	大村市 (長崎県)	●
		⑧ 2018年	金	55.2%	幕別町 (北海道)	●
		⑨ 2019年	銀	50.4%	大井町 (神奈川県)	○
	大仙市太田町地区	① 2010年	銀	60.4%	豊後大野市緒方町地区 (大分県)	●
		② 2011年	銀	52.0%	みやこ町勝山地区 (福岡県)	—
		③ 2012年	銀	57.7%	一関市藤沢町地区 (岩手県)	●
	大仙市	① 2013年	銀	40.6%	大村市 (長崎県)	●
		② 2014年	銀	47.1%	碧南市 (愛知県)	●
		③ 2015年	金	51.7%	座間市 (神奈川県)	○
		④ 2016年	金	55.7%	小金井市 (東京都)	●
		⑤ 2017年	金	84.0%	甲斐市 (山梨県)	●
					霧島市 (鹿児島県)	●
⑥ 2018年		金	92.4%	丸亀市 (香川県)	●	
⑦ 2019年		金	89.3%	豊岡市 (兵庫県)	○	
⑧ 2021年		銅	1.1%	オープン参加	—	
金浦町	① 2002年	金	80.5%	湧別町 (北海道)	○	
	② 2003年	金	90.1%	北条町 (鳥取県)	○	
	③ 2004年	金	88.5%	北方町 (宮崎県)	○	
				マリ・ロシュニ (クロアチア)	○	
	④ 2005年	金	82.7%	喬木村 (長野県)	○	
			飯南町 (島根県)	○		
			ガジン・ハン (セルビア共和国)	実施辞退		
にかほ市金浦地区	① 2006年	金	67.7%	北広島町豊平地区 (広島県)	●	
				西条市氷見地区 (愛媛県)	●	
にかほ市	① 2007年	銀	31.9%	会津坂下町 (福島県)	●	
	② 2008年	銀	34.4%	斑鳩町 (奈良県)	●	
	③ 2009年	銀	38.7%	神河町 (兵庫県)	●	
	④ 2010年	銀	39.5%	大槌町 (岩手県)	●	
	⑤ 2011年	銀	39.6%	小鹿野町 (埼玉県)	—	
				多度津町 (香川県)	—	
	⑥ 2012年	銀	38.2%	益子町 (栃木県)	●	
	⑦ 2013年	銀	38.4%	北広島町 (広島県)	●	
	⑧ 2014年	銀	41.0%	阿久根市 (鹿児島県)	○	
⑨ 2015年	銀	41.0%	竹原市 (広島県)	●		

2011年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果	
秋田県	にかほ市	⑩ 2016年	銀	42.5%	富良野市(北海道)	●	
		⑪ 2017年	銀	41.9%	豊後高田市(大分県)	●	
		⑫ 2018年	銀	49.4%	美唄市(北海道)	○	
		⑬ 2019年	銀	50.4%	幕別町(北海道)	●	
					北広島町(広島県)	●	
	⑮ 2021年	銀	36.8%	オープン参加	—		
	能代市	① 2013年	銅	26.4%	三次市(広島県)	●	
		② 2014年	銀	33.8%	鳴門市(徳島県)	●	
		③ 2015年	銀	43.1%	宇佐市(大分県)	○	
		④ 2016年	銀	44.2%	奄美市(鹿児島県)	○	
		⑤ 2017年	金	50.8%	逗子市(神奈川県)	○	
		⑥ 2018年	金	62.4%	南城市(沖縄県)	●	
		⑦ 2019年	金	68.7%	赤磐市(岡山県)	○	
	八郎潟町	① 2014年	銅	31.1%	新得町(北海道)	●	
		② 2015年	金	62.8%	和泊町(鹿児島県)	●	
		③ 2016年	金	73.4%	鷹栖町(北海道)	○	
		④ 2017年	金	75.5%	葛巻町(岩手県)	●	
		⑤ 2018年	金	76.1%	軽米町(岩手県)	○	
		⑥ 2019年	金	77.6%	諸塚村(宮崎県)	○	
		⑧ 2021年	銅	1.1%	オープン参加		—
	八峰町	① 2014年	銀	59.8%	葛巻町(岩手県)	●	
		② 2015年	金	65.9%	鷹栖町(北海道)	○	
		③ 2016年	金	64.6%	新得町(北海道)	○	
					真鶴町(神奈川県)	○	
		④ 2017年	金	69.4%	玄海町(佐賀県)	●	
		⑤ 2018年	金	71.9%	和泊町(鹿児島県)	○	
	⑥ 2019年	金	72.7%	南部町(山梨県)	○		
	東成瀬村	① 2008年	金	74.1%	東村(沖縄県)	同参加率	
					メデュリン(クロアチア)	○	
		② 2009年	金	85.2%	東村(沖縄県)	○	
					メデュリン(クロアチア)	○	
		③ 2010年	金	70.3%	東村(沖縄県)	●	
		④ 2011年	金	71.8%	愛別町(北海道)	—	
					諸塚村(宮崎県)	—	
		⑤ 2012年	金	87.6%	新庄村(岡山県)	●	
		⑥ 2013年	金	87.8%	諸塚村(宮崎県)	○	
		⑦ 2014年	金	92.5%	新郷村(青森県)	●	
		⑧ 2015年	金	95.1%	東村(沖縄県)	○	
		⑨ 2016年	金	87.7%	南相木村(長野県)	○	
		⑩ 2017年	金	94.1%	与那国町(沖縄県)	○	
		⑪ 2018年	金	96.4%	飛島村(愛知県)	○	
	⑫ 2019年	金	107.5%	新庄村(岡山県)	○		
	⑭ 2021年	金	89.5%	上野村(群馬県)	●		
				諸塚村(宮崎県)	○		
	藤里町	① 2014年	金	80.7%	愛別町(北海道)	○	
		② 2015年	金	84.4%	諸塚村(宮崎県)	○	
③ 2016年		金	87.2%	新郷村(青森県)	●		
④ 2017年		金	83.3%	海士町(鳥根県)	○		
⑤ 2018年		金	86.5%	新庄村(岡山県)	●		
⑥ 2019年		金	88.4%	関川村(新潟県)	○		
⑧ 2021年		銀	64.9%	葛巻町(岩手県)	○		
美郷町		① 2013年	銀	44.2%	豊後高田市(大分県)	●	
	② 2014年	金	60.8%	みやこ町(福岡県)	●		
	③ 2015年	金	68.6%	三好市(徳島県)	○		
	④ 2016年	金	66.7%	竹原市(広島県)	○		
	⑤ 2017年	金	67.8%	名寄市(北海道)	○		
	⑥ 2018年	金	67.9%	上富田町(和歌山県)	○		
	⑦ 2019年	金	68.5%	湯河原町(神奈川県)	○		
	⑨ 2021年	銅	20.2%	オープン参加		—	
琴丘町	① 1995年	銀	58.5%	佐伯町(岡山県)	○		
				葛巻町(岩手県)	○		
	② 1996年	金	73.5%	加茂町(鳥根県)	●		
				内浦町(石川県)	●		
	③ 1997年	金	78.6%	アシュボン(イギリス)	●		
				菊川町(山口県)	○		
	④ 1998年	金	95.2%	アシュボン(イギリス)	○		
				宍道町(鳥根県)	○		
	⑤ 1999年	金	98.5%	美保関町(鳥根県)	○		
				ロセイラ(ブラジル)	○		
⑥ 2000年	金	106.4%	阿南町(長野県)	○			
			イセム(ブラジル)	○			

2011年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果	
秋田県	琴丘町	⑦ 2001年	金	95.3%	青谷町(鳥取県)	○	
					イアカンガ(ブラジル)	○	
		⑧ 2002年	金	98.2%	三刀屋町(島根県)	○	
					バンブレイク(タイ)	●	
		⑨ 2003年	金	69.7%	湧別町(北海道)	●	
					津和野町(島根県)	●	
					マリ・ロシュニ(クロアチア)	○	
		⑩ 2004年	金	77.3%	多賀町(滋賀県)	●	
		⑪ 2005年	金	65.0%	杷木町(福岡県)	○	
		三種町琴丘地区	① 2006年	金	62.9%	えびの市真幸地区(宮崎県)	○
			② 2007年	金	71.9%	豊後大野市緒方町地区(大分県)	○
	③ 2008年		銀	58.4%	みやこ町豊津地区(福岡県)	●	
	④ 2009年		銀	55.3%	えびの市真幸地区(宮崎県)	○	
	⑤ 2010年		銀	48.1%	今治市日高地区(愛媛県)	●	
					えびの市真幸地区(宮崎県)	○	
	⑥ 2011年		銀	53.4%	みやこ町犀川地区(福岡県)	—	
	⑦ 2012年	銀	48.0%	横手市大雄地区(秋田県)	●		
	三種町	① 2013年	銀	31.7%	藤崎町(青森県)	●	
		② 2014年	銀	38.1%	あさぎり町(熊本県)	○	
		③ 2015年	銀	45.6%	飯綱町(長野県)	○	
		④ 2016年	銀	48.0%	北広島町(広島県)	●	
		⑤ 2017年	銀	48.5%	大槌町(岩手県)	●	
		⑥ 2018年	金	58.7%	七ヶ浜町(宮城県)	○	
					佐久穂町(長野県)	○	
		⑦ 2019年	金	55.7%	三好市(徳島県)	●	
		⑨ 2021年	銅	27.5%	オープン参加	—	
	湯沢市稲川地区	① 2012年	銀	59.6%	二本松市東和地区(福島県)	●	
	湯沢市	① 2013年	銀	46.2%	指宿市(鹿児島県)	○	
		② 2014年	銀	44.3%	読谷村(沖縄県)	●	
		③ 2015年	金	51.7%	南さつま市(鹿児島県)	○	
		④ 2016年	銀	48.9%	神埼市(佐賀県)	●	
		⑤ 2017年	金	55.3%	八女市(福岡県)	○	
		⑥ 2018年	銀	49.2%	行方市(茨城県)	●	
		⑦ 2019年	金	58.8%	京丹後市(京都府)	○	
		⑨ 2021年	銅	5.9%	オープン参加	—	
		由利本荘市	① 2013年	金	58.3%	碧南市(愛知県)	○
	② 2014年		金	69.4%	甲斐市(山梨県)	●	
	③ 2015年		金	81.5%	丸亀市(香川県)	○	
	④ 2016年		金	82.8%	豊岡市(兵庫県)	○	
	⑤ 2017年		金	81.0%	大牟田市(福岡県)	○	
	⑥ 2018年		金	82.0%	霧島市(鹿児島県)	●	
	⑦ 2019年		金	87.2%	甲斐市(山梨県)	●	
	⑨ 2021年		銅	22.6%	オープン参加	—	
	横手市大森地区		① 2009年	銀	56.2%	えびの市加久藤地区(宮崎県)	○
		みやこ町豊津地区(福岡県)				●	
		② 2010年	金	72.4%	みやこ町犀川地区(福岡県)	○	
		③ 2011年	金	71.2%	長崎市西城山校区(長崎県)	—	
④ 2012年	金	83.7%	今治市日高地区(愛媛県)	○			
横手市雄物川地区	2011年	—	—	※ 東日本大震災のため、実施を辞退	—		
横手市十文字地区	① 2010年	銀	31.3%	久留米市西区分校区(福岡県)	○		
	② 2011年	銅	24.7%	久留米市田主丸町地区(福岡県)	●		
	③ 2012年	金	73.8%	久留米市南薫校区(福岡県) ※ 東日本大震災のため、実施を辞退	—		
横手市大雄地区	① 2010年	銀	41.4%	みやこ町豊津地区(福岡県)	●		
	② 2011年	銀	47.0%	豊後大野市緒方町地区(大分県)	—		
	③ 2012年	金	70.3%	三種町琴丘地区(秋田県)	○		
横手市	① 2013年	金	71.0%	豊岡市(兵庫県)	○		
	② 2014年	金	67.0%	柏原市(大阪府)	●		
	③ 2015年	金	86.9%	大牟田市(福岡県)	○		
	④ 2016年	金	88.5%	霧島市(鹿児島県)	●		
	⑤ 2017年	金	103.6%	昭島市(東京都)	○		
	⑥ 2018年	金	95.9%	碧南市(愛知県)	○		
	⑦ 2019年	金	83.2%	丸亀市(香川県)	○		
	⑨ 2021年	銅	0.1%	オープン参加	—		
	山形県	温海町	① 2003年	銀	42.9%	白老町(北海道)	○
② 2004年			銀	45.9%	白老町(北海道)	●	
飯豊町		① 2008年	銀	45.6%	石鳥谷町(岩手県)	●	
					藤沢町(岩手県)	●	
鮭川村		① 2017年	銀	44.4%	山江村(熊本県)	●	
	② 2018年	銀	43.2%	小海町(長野県)	○		
	③ 2019年	銀	52.2%	伊江村(沖縄県)	●		
鶴岡市	① 2013年	銅	20.7%	木更津市(千葉県)	●		

2011年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果
山形県	鶴岡市	② 2014 年	銀	47.0%	山口市 (山口県)	○
		③ 2015 年	金	57.0%	伊勢原市 (神奈川県)	○
		④ 2016 年	銅	21.7%	宇部市 (山口県)	●
		⑤ 2017 年	銀	37.8%	関市 (岐阜県)	●
		⑥ 2018 年	銀	45.2%	秋田市 (秋田県)	●
	⑦ 2019 年	金	52.6%	取手市 (茨城県)	○	
	中山町	① 2017 年	銀	53.7%	北広島町 (広島県)	○
		② 2018 年	銀	54.1%	小鹿野町 (埼玉県)	●
		③ 2019 年	銀	49.6%	東神楽町 (北海道)	●
	舟形町	⑤ 2021 年	銀	37.3%	東神楽町 (北海道)	●
					南会津町 (福島県)	○
	米沢市	① 2003 年	銀	56.4%	三刀屋町 (鳥根県)	●
		① 2016 年	銀	25.6%	狛江市 (東京都)	●
		② 2017 年	銀	40.6%	座間市 (神奈川県)	●
③ 2018 年		金	55.0%	取手市 (茨城県)	○	
④ 2019 年		金	57.2%	宇部市 (山口県)	●	
福島県	会津坂下町	⑥ 2021 年	銀	36.4%	関市 (岐阜県)	○
					福知山市 (京都府)	●
		① 2003 年	銀	49.5%	多度津町 (香川県)	●
		② 2004 年	金	64.0%	陸前高田市 (岩手県)	●
		③ 2005 年	金	70.0%	土佐山田町 (高知県)	○
		④ 2006 年	金	55.6%	白老町 (北海道)	●
		⑤ 2007 年	金	62.7%	にかほ市 (秋田県)	○
		⑥ 2008 年	金	57.7%	深川市 (北海道)	○
					南関町 (熊本県)	○
		⑦ 2009 年	金	58.1%	深川市 (北海道)	○
		⑧ 2010 年	金	55.5%	セヶ浜町 (宮城県)	○
	2011 年	—	—	※ 東日本大震災のため、実施を辞退	—	
	⑨ 2012 年	金	60.5%	五城目町 (秋田県)	○	
	⑩ 2013 年	金	62.4%	仙北市 (秋田県)	○	
⑪ 2014 年	金	65.8%	ノヴァ・ドゥブニツァ (スロバキア)	○		
白河市	① 2000 年	銀	40.2%	上富田町 (和歌山県)	○	
				コソフスカ・ミトロヴィツァ (セルビア共和国)	○	
	② 2001 年	金	63.8%	滝川市 (北海道)	●	
伊達市	③ 2002 年	金	65.6%	水沢市 (岩手県)	●	
	① 2013 年	銅	26.9%	石狩市 (北海道)	○	
	② 2014 年	銀	32.0%	湖西市 (静岡県)	○	
	③ 2015 年	金	50.9%	石狩市 (北海道)	●	
	④ 2016 年	銅	27.8%	南城市 (沖縄県)	●	
	⑤ 2017 年	銀	32.6%	三次市 (広島県)	●	
	⑥ 2018 年	金	50.2%	豊見城市 (沖縄県)	○	
	⑦ 2019 年	銀	28.2%	八女市 (福岡県)	●	
東和町	⑧ 2019 年	銀	28.2%	潟上市 (秋田県)	●	
	⑨ 2021 年	銅	0.1%	いすみ市 (千葉県)	○	
二本松市東和地区	① 2005 年	銀	39.0%	羽島市 (岐阜県)	○	
	① 2006 年	銀	53.3%	オープン参加	—	
	② 2007 年	金	65.9%	豊津町 (福岡県)	●	
	③ 2008 年	金	62.3%	西海市大瀬戸町地区 (長崎県)	●	
	④ 2009 年	金	73.7%	えびの市真幸地区 (宮崎県)	○	
	⑤ 2010 年	金	61.7%	屋久島町屋久地区 (鹿児島県)	○	
	2011 年	—	—	豊後大野市緒方町地区 (大分県)	○	
南会津町	⑥ 2012 年	金	65.4%	屋久島町上屋久地区 (鹿児島県)	●	
	① 2017 年	銅	28.9%	※ 東日本大震災のため、実施を辞退	—	
	② 2018 年	銀	38.4%	湯沢市福川地区 (秋田県)	○	
	③ 2019 年	銀	39.1%	阿久根市 (鹿児島県)	●	
茨城県	鹿嶋市	⑤ 2021 年	銅	23.5%	芦別市 (北海道)	●
					多度津町 (香川県)	●
	取手市	① 1996 年	金	59.0%	東神楽町 (北海道)	●
		① 2018 年	銀	27.2%	中山町 (山形県)	●
	行方市	② 2019 年	金	49.2%	阿波市 (徳島県)	●
		① 2010 年	銀	30.6%	奄美市 (鹿児島県)	●
		② 2011 年	銀	32.6%	神埼市 (佐賀県)	—
		③ 2012 年	銀	43.1%	豊後大野市 (大分県)	○
		④ 2013 年	銀	45.6%	赤磐市 (岡山県)	○
		⑤ 2014 年	銀	46.1%	東御市 (長野県)	○
⑥ 2015 年		金	50.3%	魚津市 (富山県)	○	
⑦ 2017 年		金	60.0%	北秋田市 (秋田県)	●	
⑧ 2018 年	金	64.8%	湯沢市 (秋田県)	○		

2011 年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果	
茨城県	行方市	⑨ 2019年	金	58.7%	大館市(秋田県)	●	
	常陸太田市	① 2009年	銀	35.9%	北杜市(山梨県)	○	
		② 2010年	銀	36.6%	東松島市(宮城県)	○	
		③ 2011年	銀	30.1%	三好市(徳島県)	—	
		④ 2012年	銀	38.1%	※東日本大震災翌年のため、対戦を行わない特別ルール	—	
		⑤ 2013年	銀	40.9%	羽島市(岐阜県)	●	
		⑥ 2014年	金	51.9%	阿波市(徳島県)	●	
		⑦ 2015年	金	55.4%	指宿市(鹿児島県)	○	
		⑧ 2016年	金	56.6%	鳴門市(徳島県)	●	
		⑨ 2017年	金	58.3%	神崎市(佐賀県)	○	
		⑩ 2018年	金	59.7%	東御市(長野県)	●	
		⑪ 2019年	金	64.4%	広陵町(奈良県)	●	
		⑬ 2021年	銀	50.9%	雲南市(島根県)	○	
栃木県	粟野町	① 2001年	金	55.7%	玉山村(岩手県)	●	
		② 2002年	金	80.9%	前沢町(岩手県)	○	
		③ 2003年	金	80.4%	川副町(佐賀県)	○	
		④ 2004年	金	81.3%	竜王町(滋賀県)	●	
		⑤ 2005年	金	71.1%	池田町(徳島県)	●	
	上三川町	① 2013年	金	81.7%	瀬戸内市(岡山県)	○	
		② 2014年	金	83.2%	鹿角市(秋田県)	○	
					神崎市(佐賀県)	○	
	都賀町	① 2009年	金	59.1%	扶桑町(愛知県)	○	
		① 2009年	金	59.1%	白老町(北海道)	○	
	栃木市都賀地区	① 2010年	銀	40.8%	久留米市大善寺・安武校区(福岡県)	○	
		2011年	—	—	※東日本大震災のため、実施を辞退	—	
		② 2012年	銅	30.3%	久留米市宮ノ陣校区(福岡県)	●	
	芳賀町	① 2013年	金	78.7%	五城目町(秋田県)	○	
		② 2014年	銀	34.7%	豊後高田市(大分県)	●	
		③ 2015年	銀	40.2%	阿久根市(鹿児島県)	●	
	益子町	① 2008年	金	85.9%	軽米町(岩手県)	○	
		② 2009年	金	67.4%	小鹿野町(埼玉県)	○	
					竹原市(広島県)	○	
		③ 2010年	金	59.8%	深川市(北海道)	○	
④ 2011年		金	56.3%	上富田町(和歌山県)	●		
	宿毛市(高知県)			—			
	にかほ市(秋田県)			○			
	⑤ 2012年			金	60.2%	宍道町(島根県)	●
						川副町(佐賀県)	●
群馬県	板倉町	① 1995年	金	59.4%	宇多津町(香川県)	○	
		② 1996年	金	55.7%	須恵町(福岡県)	○	
		③ 1997年	金	63.6%	須恵町(福岡県)	○	
		④ 1998年	金	62.9%	揖斐川町(岐阜県)	●	
		⑤ 1999年	金	66.9%	多度津町(香川県)	○	
	上野村	① 2019年	金	75.0%	苫前町(北海道)	○	
		③ 2021年	金	105.4%	東成瀬村(秋田県)	○	
	南牧村	① 2018年	銅	36.7%	諸塚村(宮崎県)	○	
					七宗町(岐阜県)	●	
					② 2019年	銀	43.8%
④ 2021年	銅	39.1%	新得町(北海道)	●			
			大宜味村(沖縄県)	○			
埼玉県	両神村	① 2002年	金	79.0%	大佐町(岡山県)	●	
		② 2003年	金	91.6%	嶺原町(島根県)	○	
		③ 2004年	金	103.9%	北郷村(宮崎県)	○	
		④ 2005年	金	93.9%	諸塚村(宮崎県)	○	
	小鹿野町	① 2006年	銀	39.7%	上富田町(和歌山県)	●	
		② 2007年	銀	44.8%	南関町(熊本県)	●	
					軽米町(岩手県)	●	
		③ 2008年	銀	50.3%	神河町(兵庫県)	●	
		④ 2009年	金	57.6%	益子町(栃木県)	●	
					竹原市(広島県)	○	
		⑤ 2010年	銀	46.9%	藤崎町(青森県)	●	
		⑥ 2011年	銀	41.9%	にかほ市(秋田県)	—	
					多度津町(香川県)	—	
		⑦ 2012年	銀	54.9%	羽後町(秋田県)	○	
		⑧ 2013年	銀	50.0%	富良野市(北海道)	○	
		⑨ 2014年	銀	51.6%	軽米町(岩手県)	○	
		⑩ 2015年	銀	51.7%	深川市(北海道)	●	
		⑪ 2016年	金	60.2%	七ヶ浜町(宮城県)	○	
		⑫ 2017年	金	57.5%	東神楽町(北海道)	●	
		⑬ 2018年	金	57.2%	中山町(山形県)	○	
		⑭ 2019年	銀	59.3%	大槌町(岩手県)	○	
		秩父市	① 2010年	銀	41.1%	大川市(福岡県)	●
			② 2011年	金	56.2%	奄美市(鹿児島県)	—

2011年度は東日本大震災の影響により、対戦を行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果
埼玉県	秩父市	③ 2012 年	金	55.1%	阿波市 (徳島県)	○
		④ 2013 年	金	58.2%	鳴門市 (徳島県)	○
		⑤ 2014 年	金	67.6%	石垣市 (沖縄県)	○
		⑥ 2015 年	金	68.9%	羽島市 (岐阜県)	○
		⑦ 2016 年	金	73.7%	南城市 (沖縄県)	○
		⑧ 2017 年	金	70.3%	鹿角市 (秋田県)	●
		⑨ 2018 年	金	71.7%	扶桑町 (愛知県)	○
	⑩ 2019 年	金	73.0%	碧南市 (愛知県)	●	
	蕨市	① 2009 年	金	61.0%	柏原市 (大阪府)	●
		② 2010 年	金	67.4%	大牟田市 (福岡県)	○
2011 年		—	—	※ 東日本大震災のため、実施を辞退	—	
③ 2012 年		金	63.1%	碧南市 (愛知県)	○	
④ 2013 年	金	72.7%	甲斐市 (山梨県)	●		
千葉県	いすみ市	① 2015 年	銅	21.4%	赤磐市 (岡山県)	●
		② 2017 年	銀	31.3%	奄美市 (鹿児島県)	●
		③ 2018 年	銀	42.5%	伊達市 (福島県)	●
	市原市	① 2013 年	金	45.5%	山口市 (山口県)	○
		① 2012 年	金	51.6%	奥州市 (岩手県)	○
	木更津市	② 2013 年	金	55.9%	鶴岡市 (山形県)	○
		③ 2014 年	金	65.3%	昭島市 (東京都)	●
					丸亀市 (香川県)	●
	東金市	① 2000 年	銀	42.6%	石狩市 (北海道)	●
		② 2001 年	金	61.4%	滝川市 (北海道)	○
		③ 2002 年	金	60.3%	近江八幡市 (滋賀県)	○
	干潟町	① 1999 年	金	65.4%	葛巻町 (岩手県)	●
		② 2000 年	金	70.2%	知念村 (沖縄県)	○
③ 2001 年		金	74.6%	北条町 (鳥取県)	●	
④ 2002 年		金	84.9%	関町 (三重県)	●	
東京都	昭島市	① 2012 年	金	78.9%	大村市 (長崎県)	○
		② 2013 年	金	72.3%	奥州市 (岩手県)	○
		③ 2014 年	金	72.8%	木更津市 (千葉県)	○
					丸亀市 (香川県)	○
		④ 2015 年	金	75.9%	豊岡市 (兵庫県)	●
		⑤ 2016 年	金	85.1%	柏原市 (大阪府)	○
	⑥ 2017 年	金	72.3%	横手市 (秋田県)	●	
	江戸川区	① 2017 年	金	46.9%	秋田市 (秋田県)	○
		② 2018 年	金	51.0%	下関市 (山口県)	●
		③ 2019 年	金	46.8%	アラカジュ (ブラジル)	○
	青梅市	2011 年	—	—	※ 東日本大震災のため、実施を辞退	—
	小金井市	① 2014 年	銀	25.9%	大牟田市 (福岡県)	●
		② 2015 年	金	75.2%	霧島市 (鹿児島県)	●
		③ 2016 年	金	82.6%	大仙市 (秋田県)	○
	狛江市	① 2015 年	銅	18.3%	柏原市 (大阪府)	●
② 2016 年		金	51.2%	米沢市 (山形県)	○	
③ 2017 年		銀	48.9%	山口市 (山口県)	●	
			セーケシュフェールヴァール (ハンガリー)	●		
神奈川県	伊勢原市	① 2014 年	銀	39.0%	大村市 (長崎県)	●
		② 2015 年	銀	49.0%	鶴岡市 (山形県)	●
		③ 2016 年	金	53.1%	大牟田市 (福岡県)	●
		④ 2017 年	金	75.8%	丸亀市 (香川県)	○
		⑤ 2018 年	金	78.8%	甲斐市 (山梨県)	●
		⑥ 2019 年	金	67.9%	大村市 (長崎県)	●
		⑦ 2019 年			アシュケロン (イスラエル)	○
	大磯町	① 2018 年	銀	32.2%	石垣市 (沖縄県)	●
		② 2019 年	銅	31.3%	美唄市 (北海道)	●
	大井町	① 2015 年	銀	46.3%	富良野市 (北海道)	○
		② 2016 年	金	57.6%	藤崎町 (青森県)	○
		③ 2017 年	金	69.6%	芽室町 (北海道)	○
		④ 2018 年	銀	46.8%	陸前高田市 (岩手県)	●
		⑤ 2019 年	銀	41.9%	仙北市 (秋田県)	●
	開成町	① 2014 年	金	61.6%	幕別町 (北海道)	○
		② 2015 年	銀	48.5%	藤崎町 (青森県)	●
		③ 2016 年	金	60.6%	深川市 (北海道)	○
	寒川町	① 2015 年	銀	31.0%	南砺市 (富山県)	●
		② 2016 年	金	53.2%	広陵町 (奈良県)	○
		③ 2017 年	金	65.6%	指宿市 (鹿児島県)	○
		④ 2018 年	金	71.7%	北秋田市 (秋田県)	○
		⑤ 2019 年	金	65.4%	三次市 (広島県)	●
	座間市	① 2015 年	銀	30.9%	大仙市 (秋田県)	●
② 2016 年		銀	36.8%	山口市 (山口県)	●	
③ 2017 年		銀	43.8%	米沢市 (山形県)	○	

2011 年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果			
神奈川県	座間市	④ 2018年	金	53.2%	宇部市 (山口県)	●			
		⑤ 2019年	金	53.4%	大牟田市 (福岡県)	●			
	逗子市	① 2012年	金	51.3%	鳴門市 (徳島県)	●			
		② 2013年	銅	27.1%	南砺市 (富山県)	●			
		③ 2014年	銀	36.5%	指宿市 (鹿児島県)	●			
		④ 2015年	銀	40.9%	三次市 (広島県)	○			
		⑤ 2016年	銀	41.2%	豊見城市 (沖縄県)	○			
		⑥ 2017年	銀	41.0%	能代市 (秋田県)	●			
	箱根町	① 2014年	金	70.8%	洞爺湖町 (北海道)	○			
	秦野市	① 2017年	銀	47.5%	宇部市 (山口県)	○			
		② 2018年	銀	46.4%	関市 (岐阜県)	●			
		③ 2019年	金	53.2%	秋田市 (秋田県)	●			
		⑤ 2021年	銅	11.5%	オープン参加	—			
	松田町	① 2014年	銀	42.0%	東神楽町 (北海道)	●			
		② 2015年	銀	49.1%	仙北市 (秋田県)	●			
		③ 2016年	金	77.9%	羽後町 (秋田県)	○			
		④ 2017年	金	75.6%	陸前高田市 (岩手県)	●			
		⑤ 2018年	金	75.2%	南部町 (山梨県)	○			
		⑥ 2019年	金	67.6%	五城目町 (秋田県)	●			
		⑧ 2021年	銅	0.6%	オープン参加	—			
		真鶴町	① 2015年	金	63.2%	子子町 (青森県)	○		
	② 2016年		銀	58.7%	葛巻町 (岩手県)	●			
	③ 2017年		金	62.0%	八峰町 (秋田県)	●			
					玄海町 (佐賀県)	●			
	④ 2018年		金	62.7%	枝幸町 (北海道)	○			
	⑤ 2019年	金	69.7%	和泊町 (鹿児島県)	●				
	三浦市	① 2014年	銅	19.9%	奄美市 (鹿児島県)	●			
	山北町	① 2015年	銀	47.2%	大槌町 (岩手県)	●			
		② 2016年	金	59.6%	芦別市 (北海道)	○			
		③ 2017年	銀	53.7%	上富田町 (和歌山県)	●			
		④ 2018年	金	61.0%	北広島町 (広島県)	○			
		⑤ 2019年	金	60.2%	新得町 (北海道)	●			
湯河原町	① 2014年	銅	22.7%	深川市 (北海道)	●				
	② 2015年	銀	34.2%	宿毛市 (高知県)	○				
	③ 2016年	銀	34.8%	美唄市 (北海道)	●				
				竹原市 (広島県)	●				
	④ 2017年	銀	50.6%	あさぎり町 (熊本県)	○				
				大槌町 (岩手県)	○				
美郷町 (秋田県)				●					
⑥ 2019年				金	58.9%	美郷町 (秋田県)	●		
新潟県	相川町	① 2001年	金	61.8%	湧別町 (北海道)	●			
		② 2002年	銀	59.1%	阿南町 (長野県)	●			
岩室村	浦川原村	① 2003年	銀	47.6%	穴道町 (鳥根県)	●			
		① 1998年	金	107.2%	大佐町 (岡山県)	○			
		② 1999年	金	96.0%	河合村 (岐阜県)	○			
		③ 2000年	金	84.1%	福栄村 (山口県)	○			
神林村	④ 2001年	金	88.3%	赤来町 (鳥根県)	●				
				① 2003年	金	63.4%	竜王町 (滋賀県)	●	
頸城村	② 2004年	金	73.3%	田主丸町 (福岡県)	●				
				① 2004年	金	81.5%	和泊町 (鹿児島県)	○	
				① 2017年	銀	50.1%	枝幸町 (北海道)	●	
関川村	② 2018年	銀	50.8%	大任町 (福岡県)	○				
				③ 2019年	銀	43.6%	藤里町 (秋田県)	●	
				① 2003年	金	50.9%	水沢市 (岩手県)	○	
十日町市	② 2004年	金	50.9%	田川市 (福岡県)	○				
				① 2002年	金	78.6%	中新田町 (宮城県)	●	
分水町	② 2003年	金	72.9%	福野町 (富山県)	●				
				③ 2004年	金	82.6%	信楽町 (滋賀県)	●	
				④ 2005年	金	106.4%	陸前高田市 (岩手県)	○	
				① 2012年	銀	37.3%	井原市 (岡山県)	●	
魚津市	② 2013年	銀	42.0%	備前市 (岡山県)	○				
				③ 2014年	銀	45.6%	宇佐市 (大分県)	○	
				④ 2015年	銀	47.3%	行方市 (茨城県)	●	
				⑤ 2016年	金	50.3%	指宿市 (鹿児島県)	●	
				① 2003年	銀	50.4%	鶴川町 (北海道)	○	
庄川町	② 2004年	銀	55.5%	鶴川町 (北海道)	●				
				① 2019年	銀	21.8%	パリルラ (セルビア)	●	
高岡市	カブダレ (ベネズエラ)	① 2005年	銀	46.1%	松江市美保関町地区 (鳥根県)	●			
					① 2006年	金	62.6%	鶴川町 (北海道)	●
					② 2007年	金	54.5%	三好市 (徳島県)	○
砺波市庄川地区	③ 2008年	金	53.5%	雲南市 (鳥根県)	○				
				③ 2008年	金	53.5%	筑後市 (福岡県)	●	
				③ 2008年	金	53.5%	筑後市 (福岡県)	●	

2011年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果			
富山県	砺波市	④ 2009年	金	56.5%	三好市 (徳島県)	○			
					南城市 (沖縄県)	●			
	福野町	① 2000年	金	81.2%	多度津町 (香川県)	○			
		② 2001年	金	68.2%	陸前高田市 (岩手県)	○			
		③ 2002年	金	68.2%	木次町 (鳥根県)	●			
		④ 2003年	金	76.1%	分水町 (新潟県)	○			
		⑤ 2004年	金	73.4%	土佐山田町 (高知県)	○			
	南砺市	① 2005年	金	66.8%	播磨町 (兵庫県)	●			
		② 2006年	金	61.8%	四條畷市 (大阪府)	○			
					筑後市 (福岡県)	○			
		③ 2007年	金	60.1%	田川市 (福岡県)	●			
		④ 2008年	金	60.3%	南城市 (沖縄県)	○			
		⑤ 2009年	金	57.3%	阿波市 (徳島県)	●			
		⑥ 2010年	金	56.6%	雲南市 (鳥根県)	○			
		⑦ 2011年	銀	49.4%	瀬戸内市 (岡山県)	—			
		⑧ 2012年	金	52.8%	奄美市 (鹿児島県)	○			
		⑨ 2013年	銀	47.2%	逗子市 (神奈川県)	○			
					カマフアニ (キューバ)	○			
		⑩ 2014年	金	51.1%	赤磐市 (岡山県)	●			
		⑪ 2015年	銀	49.6%	寒川町 (神奈川県)	○			
		⑫ 2016年	金	52.1%	羽島市 (岐阜県)	●			
		⑬ 2017年	金	52.5%	杵築市 (大分県)	●			
	⑭ 2018年	金	52.5%	神埼市 (佐賀県)	●				
	⑮ 2019年	銀	50.4%	石垣市 (沖縄県)	○				
	舟橋村	① 2006年	銀	64.3%	座間味村 (沖縄県)	○			
		② 2007年	銀	57.6%	諸塚村 (宮崎県)	●			
					新庄村 (岡山県)	●			
③ 2008年		金	74.0%	海士町 (鳥根県)	●				
④ 2015年	銀	46.3%	愛別町 (北海道)	●					
八尾町	① 2002年	銀	49.6%	川副町 (佐賀県)	●				
	② 2003年	金	59.5%	千歳町 (岩手県)	●				
	③ 2004年	金	79.0%	前沢町 (岩手県)	○				
	④ 2005年	金	64.3%	白老町 (北海道)	○				
富山市八尾地区	① 2006年	金	58.5%	えびの市飯野地区 (宮崎県)	○				
石川県	内浦町	① 1997年	金	82.9%	琴丘町 (秋田県)	○			
		② 1998年	金	70.5%	三刀屋町 (鳥根県)	●			
		③ 1999年	金	93.1%	天草町 (熊本県)	○			
	津幡町	① 2008年	金	62.9%	美馬市 (徳島県)	○			
		② 2009年	金	53.1%	雲南市 (鳥根県)	●			
		③ 2010年	金	60.5%	赤磐市 (岡山県)	○			
	2011年	—	—	※ 東日本大震災のため、実施を辞退	—				
	七尾市	① 1998年	金	66.2%	水沢市 (岩手県)	○			
	松任市	① 2003年	銀	48.6%	瑞浪市 (岐阜県)	●			
		② 2004年	金	62.9%	播磨町 (兵庫県)	●			
福井県	今立町	① 2003年	銀	32.6%	大原町 (岡山県)	●			
山梨県	甲斐市	① 2010年	金	81.3%	中津市 (大分県)	○			
		② 2011年	銀	44.4%	柏原市 (大阪府)	—			
		③ 2012年	金	70.5%	柏原市 (大阪府)	●			
		④ 2013年	金	73.9%	蕨市 (埼玉県)	○			
		⑤ 2014年	金	73.4%	由利本荘市 (秋田県)	○			
		⑥ 2015年	金	74.1%	碧南市 (愛知県)	●			
		⑦ 2016年	金	87.9%	大館市 (秋田県)	○			
					大仙市 (秋田県)	○			
		⑧ 2017年	金	86.8%	霧島市 (鹿児島県)	●			
					シサク (クオアチア)	○			
	⑨ 2018年	金	81.8%	伊勢原市 (神奈川県)	○				
				クエト (キューバ)	○				
	⑩ 2019年	金	91.6%	由利本荘市 (秋田県)	○				
				ブラゴエヴグラト (ブルガリア)	○				
	甲州市	① 2009年	銀	49.6%	大川市 (福岡県)	○			
					② 2010年	金	55.8%	鳴門市 (徳島県)	●
					2011年	—	—	※ 東日本大震災のため、実施を辞退	—
	南部町	① 2013年	銀	58.3%	本別町 (北海道)	●			
		② 2014年	金	67.9%	鷹栖町 (北海道)	○			
					喬木村 (長野県)	●			
③ 2015年		銀	53.7%	軽米町 (岩手県)	○				
④ 2016年		銀	55.9%	標津町 (北海道)	●				
⑤ 2017年		金	65.5%	五城目町 (秋田県)	●				
⑥ 2018年		金	66.3%	松田町 (神奈川県)	●				
⑦ 2019年	金	66.3%	八峰町 (秋田県)	●					
富士吉田市	① 2019年	銀	34.8%	豊後大野市 (大分県)	●				

2011年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果	
山梨県	富士吉田市	③ 2021 年	銀	46.8%	京丹後市 (京都府)	○	
	北杜市	① 2009 年	銅	21.5%	常陸太田市 (茨城県)	●	
長野県	阿南町	① 2000 年	金	65.0%	琴丘町 (秋田県)	●	
		② 2001 年	金	75.6%	関町 (三重県)	●	
		③ 2002 年	金	87.3%	相川町 (新潟県)	○	
		④ 2003 年	金	83.1%	青谷町 (鳥取県)	●	
		⑤ 2004 年	金	83.8%	清音村 (岡山県)	○	
		⑥ 2005 年	金	80.9%	北条町 (鳥取県)	●	
		⑦ 2006 年	金	81.0%	和泊町 (鹿児島県)	○	
		⑧ 2007 年	金	76.0%	上屋久町 (鹿児島県)	○	
		⑨ 2008 年	金	80.2%	標津町 (北海道)	○	
	飯綱町	① 2015 年	銀	37.6%	三種町 (秋田県)	●	
	小海町	① 2016 年	銀	47.1%	山江村 (熊本県)	○	
		② 2017 年	銀	42.5%	知内町 (北海道)	●	
		③ 2018 年	銀	40.3%	鮭川村 (山形県)	●	
	佐久穂町	① 2017 年	銀	43.8%	羽後町 (秋田県)	●	
		② 2018 年	銀	40.8%	七ヶ浜町 (宮城県)	●	
			銀	40.8%	三種町 (秋田県)	●	
	③ 2019 年	銀	43.5%	芦別市 (北海道)	●		
		三水村	① 2000 年	金	78.0%	日南町 (鳥取県)	○
			② 2001 年	金	80.1%	三刀屋町 (島根県)	○
	③ 2002 年		金	81.8%	稲垣村 (青森県)	●	
	④ 2003 年		金	81.3%	三朝町 (鳥取県)	○	
	⑤ 2004 年		金	75.3%	北条町 (鳥取県)	●	
	喬木村	① 2002 年	金	68.8%	穴道町 (島根県)	○	
		② 2003 年	金	62.3%	葛巻町 (岩手県)	●	
		③ 2004 年	金	67.0%	青谷町 (鳥取県)	●	
		④ 2005 年	金	72.9%	金浦町 (秋田県)	●	
			○		飯南町 (島根県)	○	
		⑤ 2006 年	金	71.8%	屋久町 (鹿児島県)	○	
		⑥ 2007 年	金	65.7%	葛巻町 (岩手県)	●	
			○		屋久町 (鹿児島県)	○	
		⑦ 2008 年	金	76.4%	色麻町 (宮城県)	●	
		⑧ 2009 年	金	81.2%	藤沢町 (岩手県)	○	
			○		和泊町 (鹿児島県)	●	
		⑨ 2010 年	金	83.5%	宜野座村 (沖縄県)	○	
			○		葛巻町 (岩手県)	○	
			⑩ 2011 年	金	74.5%	標津町 (北海道)	—
			⑪ 2012 年	金	85.1%	標津町 (北海道)	○
	⑫ 2013 年		金	72.4%	新得町 (北海道)	○	
	⑬ 2014 年		金	71.9%	鷹栖町 (北海道)	○	
			○		南部町 (山梨県)	○	
	⑭ 2015 年	金	63.8%	井川町 (秋田県)	●		
	⑮ 2016 年	金	65.0%	本別町 (北海道)	○		
東御市	① 2014 年	銀	41.3%	行方市 (茨城県)	●		
	② 2015 年	金	53.9%	広陵町 (奈良県)	○		
	③ 2016 年	金	56.5%	豊後大野市 (大分県)	○		
	④ 2017 年	金	61.5%	雲南市 (島根県)	●		
	⑤ 2018 年	金	63.0%	常陸太田市 (茨城県)	○		
	⑥ 2019 年	金	60.3%	藤崎町 (青森県)	●		
南相木村	⑧ 2021 年	銀	45.8%	男鹿市 (秋田県)	●		
	① 2013 年	金	71.8%	愛別町 (北海道)	○		
	② 2014 年	金	89.3%	新庄村 (岡山県)	●		
		○		諸塚村 (宮城県)	○		
③ 2015 年	金	93.9%	新郷村 (青森県)	●			
④ 2016 年	金	85.4%	東成瀬村 (秋田県)	●			
南箕輪村	① 2001 年	金	92.3%	多度津町 (香川県)	○		
岐阜県	揖斐川町	① 1997 年	金	85.5%	竜王町 (滋賀県)	●	
		② 1998 年	金	88.6%	板倉町 (群馬県)	○	
		③ 1999 年	金	81.3%	豊北町 (山口県)	○	
			○		大和町 (福岡県)	○	
		④ 2011 年	銀	45.5%	芽室町 (北海道)	—	
	⑤ 2012 年	銀	43.8%	宿毛市 (高知県)	○		
	河合村	① 1999 年	金	91.8%	浦川原村 (新潟県)	●	
		② 2000 年	金	125.0%	岩崎村 (青森県)	○	
		③ 2001 年	金	110.3%	大原町 (岡山県)	○	
		④ 2002 年	金	96.8%	世羅西町 (広島県)	○	
		⑤ 2003 年	金	110.3%	北郷村 (宮城県)	○	
	北方町	① 1997 年	金	91.3%	大須賀町 (静岡県)	○	
	関市	① 2017 年	銀	42.1%	鶴岡市 (山形県)	○	
		② 2018 年	金	51.4%	秦野市 (神奈川県)	○	
		③ 2019 年	金	53.4%	福知山市 (京都府)	○	

2011 年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果
岐阜県	関市	⑤ 2021 年	銅	18.0%	米沢市 (山形県)	●
					福知山市 (京都府)	●
	土岐市	① 2015 年	銀	45.6%	鳴門市 (徳島県)	●
	羽島市全域	① 2010 年	銅	10.8%	大阪市西区東部地区 (大阪府)	●
	羽島市	① 2011 年	銅	21.1%	雲南市 (島根県) ※ 東日本大震災のため、実施を辞退	—
		② 2012 年	銀	34.1%	南城市 (沖縄県)	●
		③ 2013 年	銀	43.3%	常陸太田市 (茨城県)	○
		④ 2014 年	金	51.4%	山県市 (岐阜県)	●
		⑤ 2015 年	金	67.7%	秩父市 (埼玉県)	●
		⑥ 2016 年	金	68.7%	南砺市 (富山県)	○
		⑦ 2017 年	金	69.1%	豊後大野市 (大分県)	○
		⑧ 2018 年	金	58.3%	鹿角市 (秋田県)	●
		⑨ 2019 年	金	61.3%	伊達市 (福島県)	○
	瑞浪市	① 2003 年	金	59.4%	松任市 (石川県)	○
	七宗町	① 2016 年	銀	43.0%	大宜味村 (沖縄県)	○
② 2017 年		銀	40.0%	苫前町 (北海道)	●	
③ 2018 年		銀	40.3%	南牧村 (群馬県)	○	
④ 2019 年		銀	42.6%	大湯村 (秋田県)	●	
山県市	① 2014 年	金	69.7%	羽島市 (岐阜県)	○	
静岡県	大須賀町	① 1997 年	金	87.5%	北方町 (岐阜県)	●
		② 1998 年	金	88.0%	竜王町 (滋賀県)	●
		③ 1999 年	金	85.5%	陸前高田市 (岩手県)	○
		④ 2000 年	金	82.8%	玉山村 (岩手県)	●
		⑤ 2001 年	金	82.9%	鳴瀬町 (宮城県)	○
		⑥ 2002 年	金	82.7%	名寄市 (北海道)	○
		⑦ 2003 年	金	82.3%	西合志町 (熊本県)	○
		⑧ 2004 年	金	81.7%	中新田町 (宮城県)	○
	湖西市	① 1998 年	銀	47.9%	大宮町 (京都府)	○
		② 1999 年	金	53.1%	多度津町 (香川県)	○
		③ 2000 年	金	51.4%	滝川市 (北海道)	●
		④ 2001 年	金	53.4%	丸亀市 (香川県)	●
	芝川町	① 2004 年	銀	53.9%	石狩市 (北海道)	●
		② 2005 年	金	58.1%	白河市 (福島県)	●
		③ 2006 年	金	61.9%	池田町 (徳島県)	●
		④ 2007 年	金	62.7%	世羅町 (広島県)	○
		⑤ 2008 年	金	64.6%	多度津町 (香川県)	●
		⑥ 2009 年	金	72.1%	陸前高田市 (岩手県)	●
	葦山町	① 1999 年	銀	44.9%	葛巻町 (岩手県)	●
		② 2000 年	金	56.8%	和泊町 (鹿児島県)	●
	浜松市天竜区地域	① 2009 年	金	74.2%	標津町 (北海道)	●
		② 2010 年	金	62.3%	鳴瀬町 (宮城県)	●
	浜松市天竜区水窪地区	① 2011 年	金	68.0%	宇多津町 (香川県)	●
② 2012 年		金	67.7%	屋久島町屋久地区 (鹿児島県)	○	
舞阪町	① 2003 年	銀	38.5%	久留米市宮ノ陣校区 (福岡県)	○	
愛知県	大治町	① 2015 年	銀	39.8%	広島市安佐北区鈴張地区 (広島県) ※ 東日本大震災のため、実施を辞退	—
		① 1998 年	銀	37.0%	北広島町豊平地区 (広島県)	○
	蒲郡市	② 1999 年	銀	29.8%	木次町 (島根県)	●
		① 2016 年	金	81.1%	美唄市 (北海道)	○
	飛島村	② 2017 年	金	103.1%	ギズボーン (ニュージーランド)	●
		③ 2018 年	金	83.8%	ギズボーン (ニュージーランド)	●
		① 2014 年	金	59.6%	上小阿仁村 (秋田県)	○
	扶桑町	② 2015 年	金	67.4%	新郷村 (青森県)	●
		③ 2016 年	金	58.1%	東成瀬村 (秋田県)	●
		④ 2017 年	金	68.0%	男鹿市 (秋田県)	○
		⑤ 2018 年	金	68.5%	上三川町 (栃木県)	●
		⑥ 2019 年	金	73.4%	潟上市 (秋田県)	●
		⑦ 2019 年	金	73.4%	宇佐市 (大分県)	○
	碧南市	① 2011 年	銀	27.2%	秩父市 (埼玉県)	●
		② 2012 年	銀	45.4%	北秋田市 (秋田県)	○
		③ 2013 年	金	50.5%	豊岡市 (兵庫県)	—
		④ 2014 年	金	69.5%	蕨市 (埼玉県)	●
		⑤ 2015 年	金	79.7%	由利本荘市 (秋田県)	●
		⑥ 2016 年	金	74.1%	大仙市 (秋田県)	○
		⑦ 2017 年	金	94.6%	甲斐市 (山梨県)	○
		⑧ 2018 年	金	81.9%	丸亀市 (香川県)	○
		⑨ 2019 年	金	83.8%	豊岡市 (兵庫県)	○
		⑩ 2019 年	金	83.8%	横手市 (秋田県)	●
⑪ 2021 年		金	67.3%	秩父市 (埼玉県)	○	
みよし市	② 2021 年	銅	11.5%	鳴門市 (徳島県)	○	
				大館市 (秋田県)	○	
				士別市 (北海道)	●	

2011 年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果
三重県	一志町	① 2003 年	金	79.4%	一戸町 (岩手県)	○
		② 2004 年	金	84.2%	木次町 (鳥根県)	○
	一志町大井・波瀬地区	① 2005 年	金	116.1%	北広島町大朝地区 (広島県)	○
		① 2006 年	金	139.3%	佐賀市久保泉町地区 (佐賀県)	○
	津市一志町大井地区	② 2007 年	金	128.6%	北広島町大朝地区 (広島県)	○
		① 1997 年	金	90.6%	葛巻町 (岩手県)	○
	関町	② 1998 年	金	94.8%	宍道町 (鳥根県)	○
		③ 1999 年	金	93.0%	青谷町 (鳥取県)	○
		④ 2000 年	金	91.0%	玉湯町 (鳥根県)	○
		⑤ 2001 年	金	86.2%	阿南町 (長野県)	○
		⑥ 2002 年	金	92.5%	千湯町 (千葉県)	○
		⑦ 2003 年	金	94.1%	美保関町 (鳥根県)	●
		⑧ 2004 年	金	98.4%	杷木町 (福岡県)	○
四日市市内部地区		① 2010 年	銀	44.8%	上天草市大矢野町地区 (熊本県)	●
	② 2011 年	銀	46.1%	和歌山市名草地区 (和歌山県)	—	
	③ 2012 年	銀	46.1%	久留米市西国分校区 (福岡県)	—	
滋賀県	近江八幡市	① 2001 年	銀	42.6%	水沢市 (岩手県)	●
		② 2002 年	金	50.8%	東金市 (千葉県)	●
		③ 2003 年	金	60.5%	滝川市 (北海道)	○
		④ 2004 年	金	63.2%	筑後市 (福岡県)	○
	信楽町	① 2001 年	金	81.9%	木次町 (鳥根県)	○
		② 2002 年	金	71.1%	千厩町 (岩手県)	●
		③ 2003 年	金	76.8%	陸前高田市 (岩手県)	○
		④ 2004 年	金	88.8%	分水町 (新潟県)	○
	甲賀市	① 2005 年	銀	38.8%	出雲市 (鳥根県)	●
		② 2006 年	銀	36.9%	大牟田市 (福岡県)	○
		③ 2007 年	銀	38.1%	出雲市 (鳥根県)	●
			銀	38.1%	大牟田市 (福岡県)	○
	④ 2008 年	銀	48.0%	大村市 (長崎県)	●	
新旭町	① 2000 年	金	58.0%	竜王町 (滋賀県)	●	
	② 2001 年	金	58.1%	千厩町 (岩手県)	●	
	③ 2002 年	金	67.2%	石鳥谷町 (岩手県)	○	
		金	67.2%	ザノピカ (スロバキア)	○	
	④ 2003 年	金	68.5%	前沢町 (岩手県)	●	
高島町	① 1995 年	金	62.8%	天草町 (熊本県)	●	
	② 1996 年	銀	57.4%	砥用町 (熊本県)	●	
	③ 1997 年	金	77.4%	玉湯町 (鳥根県)	○	
高島市	① 2005 年	銀	48.0%	美馬市 (徳島県)	●	
多賀町	① 2002 年	金	77.9%	清音村 (岡山県)	○	
	② 2003 年	金	78.3%	加茂町 (鳥根県)	○	
	③ 2004 年	金	80.6%	琴丘町 (秋田県)	○	
竜王町	① 1997 年	金	89.3%	揖斐川町 (岐阜県)	○	
	② 1998 年	金	100.8%	大須賀町 (静岡県)	○	
	③ 1999 年	金	106.8%	中新田町 (宮城県)	○	
	④ 2000 年	金	91.9%	新旭町 (滋賀県)	○	
	⑤ 2001 年	金	96.6%	豊北町 (山口県)	○	
	⑥ 2002 年	金	87.9%	大宮町 (京都府)	○	
	⑦ 2003 年	金	85.3%	神林村 (新潟県)	○	
	⑧ 2004 年	金	87.6%	粟野町 (栃木県)	○	
京都府	綾部市	① 2004 年	金	71.4%	白杵市 (大分県)	○
		② 2008 年	金	67.2%	東かがわ市 (香川県)	○
	大宮町	① 2001 年	銅	25.6%	宇多津町 (香川県)	●
		② 2002 年	銀	42.8%	竜王町 (滋賀県)	●
		③ 2003 年	金	57.4%	中新田町 (宮城県)	●
	京丹後市	① 2019 年	銀	48.1%	湯沢市 (秋田県)	●
		③ 2021 年	銀	39.4%	富士吉田市 (山梨県)	●
	福知山市	① 2019 年	銀	39.2%	関市 (岐阜県)	●
		③ 2021 年	金	48.8%	米沢市 (山形県)	○
	向日市	① 2002 年	銀	47.0%	関市 (岐阜県)	○
② 2003 年		銀	47.0%	滝川市 (北海道)	●	
		金	51.1%	四條畷市 (大阪府)	○	
大阪府	大阪市西区東部地区	① 2007 年	銅	16.3%	えびの市飯野地区 (宮崎県)	●
		② 2008 年	銅	18.0%	大阪市平野区長吉地区 (大阪府)	●
		③ 2009 年	銀	30.4%	奄美市 (鹿児島県)	○
		④ 2010 年	銅	25.6%	羽島市全域 (岐阜県)	○
		⑤ 2011 年	銅	14.9%	大阪市平野区平野地区 (大阪府)	—

2011 年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果
大阪府	大阪市平野区加美地区	① 2012 年	銅	21.9%	大阪市平野区平野地区 (大阪府)	●
	大阪市平野区喜連西地区	① 2006 年	銀	39.7%	松山市潮見地区 (愛媛県)	○
		② 2007 年	銀	36.9%	熊本市桜木中学校区 (熊本県)	○
		③ 2008 年	金	74.6%	久留米市西国分校区 (福岡県)	●
		④ 2009 年	金	79.0%	久留米市田主丸町地区 (福岡県)	○
		⑤ 2010 年	金	71.0%	久留米市南薫校区 (福岡県)	○
		⑥ 2011 年	金	59.4%	久留米市宮ノ陣校区 (福岡県)	—
		⑦ 2012 年	金	68.0%	仙台市泉区向陽台 (宮城県)	○
	大阪市平野区長吉地区	① 2008 年	銅	19.8%	大阪市西区鞆公園地区 (大阪府)	○
		② 2009 年	銅	15.4%	大阪市平野区平野地区 (大阪府)	●
	大阪市平野区平野地区	① 2008 年	銀	30.8%	奄美市名瀬地区 (鹿児島県)	○
		② 2009 年	銀	30.3%	大阪市平野区長吉地区 (大阪府)	○
		③ 2010 年	銀	29.5%	久留米市高良内・上津・青峰校区 (福岡県)	●
		④ 2011 年	銀	35.1%	大阪市西区東部地区 (大阪府)	—
		⑤ 2012 年	銀	35.1%	大阪市平野区加美地区 (大阪府)	○
	柏原市	① 2008 年	銀	49.2%	大牟田市 (福岡県)	●
		② 2009 年	金	72.6%	蕨市 (埼玉県)	○
		③ 2010 年	金	73.0%	大村市 (長崎県)	○
		④ 2011 年	金	63.3%	甲斐市 (山梨県)	—
		⑤ 2012 年	金	73.3%	甲斐市 (山梨県)	○
		⑥ 2013 年	金	68.4%	大館市 (秋田県)	○
		⑦ 2014 年	金	72.2%	横手市 (秋田県)	○
		⑧ 2015 年	金	68.2%	狛江市 (東京都)	○
		⑨ 2016 年	金	72.8%	昭島市 (東京都)	●
	堺市中区深井地区	① 2011 年	銅	26.8%	屋久島町上屋久地区 (鹿児島県)	—
	四條畷市	① 2002 年	銀	30.7%	水沢市 (岩手県)	●
		② 2003 年	銀	42.2%	向日市 (京都府)	●
		③ 2004 年	銀	49.9%	播磨町 (兵庫県)	●
					水沢市 (岩手県)	○
		④ 2005 年	銀	47.0%	筑後市 (福岡県)	○
		⑤ 2006 年	銀	41.2%	南砺市 (富山県)	●
⑥ 2007 年	銀	40.1%	筑後市 (福岡県)	●		
兵庫県	青垣町	① 1995 年	金	67.3%	加茂町 (島根県)	●
	赤穂市	① 2010 年	銀	33.1%	モウラ (ポルトガル)	○
					備前市 (岡山県)	●
		② 2011 年	銀	35.8%	上郡町 (兵庫県)	●
					上郡町 (兵庫県)	—
	③ 2012 年	金	61.9%	備前市 (岡山県)	—	
				上郡町 (兵庫県)	○	
	芦屋市	① 1994 年	銀	39.3%	備前市 (岡山県)	○
	稲美町	① 2004 年	金	61.8%	ナナイモ (カナダ)	○
		② 2005 年	金	59.4%	滝川市 (北海道)	○
		③ 2006 年	金	59.4%	水沢市 (岩手県)	○
	神河町	③ 2006 年	銀	42.7%	美馬市 (徳島県)	●
		① 2008 年	銀	54.2%	小鹿野町 (埼玉県)	○
		② 2009 年	銀	51.2%	にかほ市 (秋田県)	○
		③ 2010 年	銀	50.1%	一戸町 (岩手県)	●
		④ 2011 年	銀	51.0%	富良野市 (北海道)	—
		⑤ 2012 年	銀	51.9%	大槌町 (岩手県)	●
		⑥ 2013 年	銀	46.3%	軽米町 (岩手県)	●
	⑦ 2014 年	金	56.7%	藤崎町 (青森県)	○	
	上郡町	① 2010 年	銀	36.3%	赤穂市 (兵庫県)	○
② 2011 年		銀	42.0%	備前市 (岡山県)	○	
				赤穂市 (兵庫県)	—	
				備前市 (岡山県)	—	
③ 2012 年		銀	48.5%	赤穂市 (兵庫県)	●	
備前市 (岡山県)	○					
豊岡市	① 2010 年	銀	39.3%	奥州市 (岩手県)	●	
	② 2011 年	金	55.5%	碧南市 (愛知県)	—	
	③ 2012 年	金	53.0%	大牟田市 (福岡県)	●	
	④ 2013 年	金	70.0%	横手市 (秋田県)	●	
	⑤ 2014 年	金	71.7%	大館市 (秋田県)	○	
	⑥ 2015 年	金	79.1%	昭島市 (東京都)	○	
	⑦ 2016 年	金	82.6%	由利本荘市 (秋田県)	●	
				アルシャルキヤ (オマーン)	○	
	⑧ 2017 年	金	80.7%	碧南市 (愛知県)	●	
	⑨ 2018 年	金	77.9%	鳴門市 (徳島県)	○	
⑩ 2019 年	金	88.5%	大仙市 (秋田県)	●		
播磨町	① 2003 年	金	71.8%	向日市 (京都府)	○	
				四條畷市 (大阪府)	○	

2011 年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果
兵庫県	播磨町	② 2004 年	金	78.7%	松任市 (石川県)	○
		③ 2005 年	金	70.7%	南砺市 (富山県)	○
		④ 2006 年	金	57.5%	奥州市水沢区 (岩手県)	○
	姫路市	① 2006 年	銅	16.4%	出雲市 (島根県)	●
		南あわじ市	① 2019 年	金	70.6%	鳴門市 (徳島県)
	養父市	① 2014 年	銅	30.8%	富良野市 (北海道)	●
② 2015 年		銀	40.1%	幕別町 (北海道)	○	
奈良県	斑鳩町	① 2007 年	金	85.4%	大槌町 (岩手県)	○
		② 2008 年	金	78.4%	にかほ市 (秋田県)	○
		③ 2009 年	銀	43.5%	一戸町 (岩手県)	●
	広陵町	① 2015 年	銅	27.4%	東御市 (長野県)	●
		② 2016 年	銀	49.4%	寒川町 (神奈川県)	●
		③ 2017 年	金	67.5%	東松島市 (宮城県)	○
		④ 2018 年	金	58.6%	南さつま市 (鹿児島県)	●
		⑤ 2019 年	金	72.4%	常陸太田市 (茨城県)	○
和歌山県	上富田町	① 2006 年	銀	39.8%	小鹿野町 (埼玉県)	○
					南関町 (熊本県)	●
		② 2007 年	銀	47.9%	白老町 (北海道)	○
		③ 2008 年	銀	51.4%	一戸町 (岩手県)	●
		④ 2009 年	金	66.2%	美幌町 (北海道)	○
					深川市 (北海道)	○
		⑤ 2010 年	金	63.4%	益子町 (栃木県)	○
		⑥ 2011 年	銀	54.6%	一戸町 (岩手県) ※ 東日本大震災のため、実施を辞退	—
		⑦ 2012 年	銀	54.9%	一戸町 (岩手県)	●
		⑧ 2013 年	銀	51.2%	大槌町 (岩手県)	●
		⑨ 2014 年	銀	54.4%	会津坂下町 (福島県)	●
		⑩ 2015 年	金	69.2%	東神楽町 (北海道)	○
		⑪ 2016 年	金	61.3%	仙北市 (秋田県)	○
		⑫ 2017 年	金	64.9%	山北町 (神奈川県)	○
		⑬ 2018 年	銀	44.9%	美郷町 (秋田県)	●
		⑭ 2019 年	金	55.0%	土別市 (北海道)	○
	⑯ 2021 年	銀	43.4%	名寄市 (北海道)	○	
	田辺市万呂・秋津地区	① 2009 年	銅	34.5%	みやこ町勝山地区 (福岡県)	●
		② 2010 年	銀	44.4%	えびの市加久藤地区 (宮崎県)	○
		③ 2011 年	銀	42.7%	鹿児島市桜島地区 (鹿児島県)	—
	和歌山市名草地区	① 2008 年	銅	19.2%	久留米市宮ノ陣校区 (福岡県)	●
		② 2009 年	銅	30.0%	上天草市大矢野町地区 (熊本県)	●
		③ 2010 年	銅	28.3%	松山市潮見地区 (愛媛県)	●
④ 2011 年		銅	27.5%	四日市市内部地区 (三重県)	—	
			久留米市西国分校区 (福岡県)	—		
鳥取県	青谷町	① 1997 年	金	65.3%	三刀屋町 (島根県)	●
		② 1998 年	金	73.0%	津和野町 (島根県)	○
		③ 1999 年	金	80.5%	関町 (三重県)	●
		④ 2000 年	金	67.4%	菊川町 (山口県)	●
		⑤ 2001 年	金	82.0%	琴丘町 (秋田県)	●
		⑥ 2002 年	金	87.0%	葛巻町 (岩手県)	○
		⑦ 2003 年	金	86.3%	阿南町 (長野県)	○
		⑧ 2004 年	金	79.7%	喬木村 (長野県)	○
	鳥取市青谷地区	① 2005 年	金	67.4%	日置市東市来地区 (鹿児島県)	○
	日南町	① 1999 年	金	91.0%	九戸村 (岩手県)	○
		② 2000 年	金	68.8%	スコッツバレー (アメリカ)	○
	北条町	① 1998 年	金	99.1%	三水村 (長野県)	●
		② 1999 年	金	87.5%	三刀屋町 (島根県)	○
		③ 2000 年	金	96.2%	寒川町 (香川県)	●
		④ 2001 年	金	95.6%	干潟町 (千葉県)	○
		⑤ 2002 年	金	90.8%	加茂町 (島根県)	○
		⑥ 2003 年	金	87.9%	金浦町 (秋田県)	●
		⑦ 2004 年	金	95.6%	三水村 (長野県)	○
		⑧ 2005 年	金	92.9%	阿南町 (長野県)	○
	北栄町	① 2006 年	金	74.4%	陸前高田市 (岩手県)	●
		② 2007 年	金	68.5%	深川市 (北海道)	○
		③ 2008 年	金	67.5%	藤崎町 (青森県)	○
	三朝町	① 2002 年	金	81.9%	知念村 (沖縄県)	○
② 2003 年		金	72.9%	三水村 (長野県)	●	
島根県	赤来町	① 1999 年	金	92.7%	芸西村 (高知県)	○
		② 2000 年	金	87.7%	南大東村 (沖縄県)	●
		③ 2001 年	金	90.9%	浦川原村 (新潟県)	○
		④ 2002 年	金	75.7%	田野町 (高知県)	○
		⑤ 2003 年	金	71.7%	白滝村 (北海道)	●
		⑥ 2004 年	金	68.4%	哲多町 (岡山県)	●

2011 年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果	
島根県	飯南町	① 2005 年	金	68.6%	金浦町 (秋田県)	●	
					喬木村 (長野県)	●	
	旭町	① 2004 年	金	80.8%	北川町 (宮崎県)	○	
		② 2005 年	金	78.7%	北浦町 (宮崎県)	●	
	海士町	① 2004 年	金	65.0%	白滝村 (北海道)	●	
		② 2005 年	金	70.3%	南郷村 (宮崎県)	●	
		③ 2006 年	金	70.4%	北方町 (宮崎県)	●	
		④ 2007 年	金	71.4%	北川町 (宮崎県)	●	
		⑤ 2008 年	金	75.8%	苫前町 (北海道)	○	
					舟橋村 (富山県)	○	
					新庄村 (岡山県)	●	
		⑥ 2009 年	金	72.6%	諸塚村 (宮崎県)	●	
					礼文町 (北海道)	○	
		⑦ 2010 年	金	65.5%	新庄村 (岡山県)	●	
					諸塚村 (宮崎県)	○	
		⑧ 2011 年	金	72.9%	苫前町 (北海道)	—	
		⑨ 2012 年	金	77.3%	愛別町 (北海道)	○	
		⑩ 2013 年	金	79.1%	苫前町 (北海道)	○	
					東村 (沖縄県)	○	
		⑪ 2014 年	銀	61.4%	上小阿仁村 (秋田県)	○	
		⑫ 2015 年	銀	58.9%	大宜味村 (沖縄県)	○	
		⑬ 2016 年	金	65.1%	与那国町 (沖縄県)	○	
	⑭ 2017 年	金	69.7%	藤里町 (秋田県)	●		
	⑮ 2018 年	金	74.1%	知内町 (北海道)	○		
	⑯ 2019 年	金	65.4%	新郷村 (青森県)	●		
	⑰ 2021 年	銀	53.3%	上小阿仁村 (秋田県)	○		
	加茂町	① 1993 年	金	71.7%	ノルデンハム (ドイツ)	○	
		② 1994 年	金	71.8%	木次町・宍道町 (島根県)	●	
					ヴィエルシェフ (ポーランド)	●	
		③ 1995 年	金	74.9%	青垣町 (兵庫県)	○	
					コルプショヴァ (ポーランド)	●	
		④ 1996 年	金	85.7%	琴丘町 (秋田県)	○	
					ラプリーダ (アルゼンチン)	○	
		⑤ 1997 年	金	71.2%	天草町 (熊本県)	○	
					カフェランディア (ブラジル)	●	
		⑥ 1998 年	金	77.3%	葛巻町 (岩手県)	○	
					スワフクフ (ポーランド)	●	
		⑦ 1999 年	金	76.7%	菊川町 (山口県)	○	
	⑧ 2000 年	金	73.5%	九戸村 (岩手県)	●		
	⑨ 2001 年	金	70.3%	津田町 (香川県)	●		
	⑩ 2002 年	金	72.2%	北条町 (鳥取県)	●		
	⑪ 2003 年	金	70.3%	多賀町 (滋賀県)	●		
	⑫ 2004 年	金	82.9%	葛巻町 (岩手県)	○		
	木次町	① 1994 年	金	86.1%	加茂町 (島根県)	○	
					エルチ (ハンガリー)	○	
		② 1995 年	金	77.8%	葛巻町 (岩手県)	○	
					ニテナウ (ドイツ)	●	
		③ 1996 年	金	75.5%	須恵町 (福岡県)	○	
					ダーンデイル (アイルランド)	○	
		④ 1997 年	金	75.7%	築城町 (福岡県)	○	
				川副町 (佐賀県)	○		
⑤ 1998 年		金	78.2%	徳之島町 (鹿児島県)	○		
⑥ 1999 年		金	76.1%	玉山村 (岩手県)	●		
⑦ 2000 年		金	77.2%	大和町 (福岡県)	○		
⑧ 2001 年	金	72.9%	信楽町 (滋賀県)	●			
⑨ 2002 年	金	73.7%	福野町 (富山県)	○			
⑩ 2003 年	金	70.9%	舞阪町 (静岡県)	○			
⑪ 2004 年	金	69.3%	一志町 (三重県)	●			
三刀屋町	① 1997 年	金	81.5%	青谷町 (鳥取県)	○		
	② 1998 年	金	76.6%	内浦町 (石川県)	○		
	③ 1999 年	金	84.9%	北条町 (鳥取県)	○		
	④ 2000 年	金	76.3%	美保関町 (島根県)	●		
				天草町 (熊本県)	○		
	⑤ 2001 年	金	75.5%	三水村 (長野県)	●		
	⑥ 2002 年	金	70.6%	琴丘町 (秋田県)	●		
	⑦ 2003 年	金	77.7%	舟形町 (山形県)	○		
⑧ 2004 年	金	65.6%	九戸村 (岩手県)	●			
吉田村	① 2000 年	金	65.5%	大和村 (島根県)	●		
				哲多町 (岡山県)	●		
	② 2001 年	銀	62.9%	哲多町 (岡山県)	●		
	③ 2002 年	金	66.5%	北川町 (宮崎県)	○		
			④ 2003 年	金	72.9%	南大東村 (沖縄県)	○

2011 年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果	
島根県	吉田村	⑤ 2004 年	金	66.2%	苫前町 (北海道)	○	
	雲南市	① 2005 年	金	64.1%	田川市 (福岡県)	○	
		② 2006 年	金	55.5%	名寄市 (北海道)	○	
		③ 2007 年	金	53.7%	砺波市 (富山県)	●	
		④ 2008 年	銀	46.8%	三好市 (徳島県)	●	
		⑤ 2009 年	金	55.5%	津幡町 (石川県)	○	
		⑥ 2010 年	金	52.6%	南砺市 (富山県)	●	
		2011 年	—	—	※ 東日本大震災のため、実施を辞退	—	
		⑦ 2012 年	金	54.4%	神埼市 (佐賀県)	●	
		雲南市	⑧ 2013 年	金	58.5%	阿波市 (徳島県)	○
						読谷村 (沖縄県)	○
			⑨ 2014 年	金	57.3%	南城市 (沖縄県)	○
			⑩ 2015 年	金	58.4%	鹿角市 (秋田県)	●
			⑪ 2016 年			北秋田市 (秋田県)	●
						南さつま市 (鹿児島県)	●
			⑫ 2017 年	金	62.2%	東御市 (長野県)	○
			⑬ 2018 年	金	52.9%	赤磐市 (岡山県)	●
	⑭ 2019 年	金	53.1%	八女市 (福岡県)	○		
	⑯ 2021 年	銀	41.5%	常陸太田市 (茨城県)	●		
	佐田町	① 2004 年	金	80.3%	福栄村 (山口県)	●	
	出雲市	① 2001 年	金	51.4%	丸亀市 (香川県)	●	
		② 2002 年	金	56.7%	北上市 (岩手県)	●	
		③ 2003 年			津山市 (岡山県)	○	
					北上市 (岩手県)	○	
		④ 2004 年			シェミアノヴィーツェ (ポーランド)	○	
					クファル・サバ (イスラエル)	○	
		⑤ 2005 年	金	52.2%	甲賀市 (滋賀県)	○	
		⑥ 2006 年			ベタク・チクヴァ (イスラエル)	○	
					姫路市 (兵庫県)	○	
		⑦ 2007 年	銀	42.7%	甲賀市 (滋賀県)	○	
				大牟田市 (福岡県)	○		
	⑧ 2008 年	金	51.2%	奥州市 (岩手県)	○		
	⑨ 2009 年	金	54.9%	大村市 (長崎県)	●		
	宍道町	① 1994 年			加茂町 (島根県)	○	
					ゲルマンスハイム (ドイツ)	●	
		② 1995 年			板倉町 (群馬県)	○	
					カコーベック (クロアチア)	○	
		③ 1996 年			天草町 (熊本県)	○	
					ジャルノヴィツァ (スロバキア)	●	
		④ 1997 年			シュラゲンバードゥ (ドイツ)	○	
					大佐町 (岡山県)	○	
		⑤ 1998 年			スリゴ (アイルランド)	○	
					サラ (スロバキア)	○	
		⑥ 1999 年			関町 (三重県)	●	
					チェホチネック (ポーランド)	○	
		⑦ 2000 年			琴丘町 (秋田県)	●	
				美保関町 (島根県)	○		
⑧ 2001 年			波方町 (愛媛県)	○			
			寒川町 (香川県)	●			
⑨ 2002 年			喬木村 (長野県)	●			
			マリ・ロシュニ (クロアチア)	○			
⑩ 2003 年			岩室村 (新潟県)	○			
			緒方町 (大分県)	○			
玉湯町	① 1997 年	金	69.9%	高島町 (滋賀県)	●		
	② 1998 年	金	77.6%	北条町 (鳥取県)	●		
	③ 1999 年	金	97.9%	津和野町 (島根県)	○		
	④ 2000 年	金	83.1%	関町 (三重県)	●		
美保関町	① 1998 年			天草町 (熊本県)	●		
				琴丘町 (秋田県)	●		
	② 1999 年			宍道町 (島根県)	●		
				三刀屋町 (島根県)	●		
	③ 2000 年	金	68.8%	天草町 (熊本県)	●		
	④ 2001 年	金	91.8%	森山町 (長崎県)	○		
	⑤ 2002 年	金	81.4%	津和野町 (島根県)	●		
⑥ 2003 年	金	94.2%	関町 (三重県)	○			
⑦ 2004 年	金	73.1%	南郷町 (宮城県)	●			
松江市美保関町地区	① 2005 年	金	87.3%	砺波市庄川地区 (富山県)	○		
	② 2006 年	金	77.0%	豊後大野市緒方町地区 (大分県)	○		
	③ 2007 年	金	72.0%	西海市大瀬戸町地区 (長崎県)	○		
	④ 2008 年	金	78.0%	西海市西海地区 (長崎県)	○		
大和村	① 1999 年	金	78.0%	大佐町 (岡山県)	●		

2011 年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果	
島根県	大和村	② 2000年	金	94.2%	吉田村(島根県)	○	
					哲多町(岡山県)	○	
		③ 2001年	金	93.2%	芸西村(高知県)	●	
					福栄村(山口県)	○	
		④ 2002年	金	96.0%	大原町(岡山県)	○	
		⑤ 2003年	金	95.9%	岩崎村(青森県)	○	
		⑥ 2004年	金	94.0%	大朝町(広島県)	○	
	津和野町	① 1998年	銀	59.1%	青谷町(鳥取県)	●	
		② 1999年	金	80.4%	玉湯町(島根県)	●	
		③ 2000年	金	88.7%	森山町(長崎県)	○	
		④ 2001年	金	63.5%	葛巻町(岩手県)	●	
		⑤ 2002年	金	83.7%	美保関町(島根県)	○	
			⑥ 2003年	金	85.9%	湧別町(北海道)	○
					琴丘町(秋田県)	○	
		⑦ 2004年	金	84.6%	知念村(沖縄県)	○	
	頓原町	① 2001年	金	71.8%	岩崎村(青森県)	●	
		② 2002年	金	83.4%	東栗倉村(岡山県)	○	
		③ 2003年	金	71.3%	両神村(埼玉県)	●	
		④ 2004年	金	70.4%	岩崎村(青森県)	●	
	安来市南小学校区	① 2010年	銀	46.2%	北広島町大朝地区(広島県)	●	
② 2011年		銀	51.7%	北広島町豊平地区(広島県)	—		
③ 2012年		銀	47.3%	西条市氷見地区(愛媛県)	●		
岡山県	赤磐市	① 2010年	銀	37.0%	津幡町(石川県)	●	
		② 2011年	銀	33.8%	仙北市(秋田県)	—	
		③ 2012年	金	59.4%	名寄市(北海道)	○	
		④ 2013年	金	50.2%	行方市(茨城県)	○	
		⑤ 2014年	金	53.6%	南砺市(富山県)	○	
		⑥ 2015年	銀	48.4%	いすみ市(千葉県)	○	
		⑦ 2016年	金	61.0%	鹿角市(秋田県)	●	
		⑧ 2017年	金	61.8%	南城市(沖縄県)	○	
		⑨ 2018年	金	62.0%	雲南市(鳥取県)	○	
		⑩ 2019年	金	65.3%	能代市(秋田県)	●	
		⑫ 2021年	銅	10.5%	オープン参加	—	
	井原市	① 2012年	金	73.3%	魚津市(富山県)	○	
		大佐町	① 1997年	金	78.8%	宍道町(島根県)	●
	② 1998年		金	78.9%	浦川原村(新潟県)	●	
					ニューバールツ(アメリカ)	○	
	③ 1999年		金	84.2%	大和村(島根県)	○	
	④ 2000年		金	86.8%	芸西村(高知県)	○	
	⑤ 2001年		金	90.7%	南大東村(沖縄県)	●	
	⑥ 2002年		金	97.4%	両神村(埼玉県)	○	
	⑦ 2003年		金	94.8%	布野村(広島県)	○	
⑧ 2004年	金	93.2%	北浦町(宮崎県)	○			
大原町	① 2001年	銀	57.8%	河合村(岐阜県)	●		
	② 2002年	金	67.6%	大和村(島根県)	●		
	③ 2003年	金	111.0%	南郷村(宮崎県)	○		
				今立町(福井県)	○		
	④ 2004年	金	73.8%	世羅西町(広島県)	○		
笠岡市大島地区	① 2005年	金	76.2%	大分市野津原地区(大分県)	○		
清音村	① 2002年	金	65.2%	多賀町(滋賀県)	●		
	② 2003年	金	89.0%	南郷町(宮城県)	○		
	③ 2004年	金	74.4%	阿南町(長野県)	●		
佐伯町	① 1994年	銀	56.1%	天草町(熊本県)	●		
	② 1995年	銅	23.7%	琴丘町(秋田県)	●		
新庄村	① 2006年	金	75.6%	苫前町(北海道)	●		
	② 2007年	金	80.2%	東村(沖縄県)	○		
	③ 2008年	金	96.9%	舟橋村(富山県)	○		
				海士町(島根県)	○		
	④ 2009年	金	86.5%	苫前町(北海道)	○		
	⑤ 2010年	金	83.5%	海士町(島根県)	○		
				諸塚村(宮崎県)	○		
	⑥ 2011年	金	82.3%	幌延町(北海道) ※ 東日本大震災のため、実施を辞退	—		
	⑦ 2012年	金	87.8%	東成瀬村(秋田県)	○		
	⑧ 2013年	金	88.0%	新郷村(青森県)	●		
	⑨ 2014年	金	101.8%	南相木村(長野県)	○		
				諸塚村(宮崎県)	○		
	⑩ 2015年	金	103.4%	上小阿仁村(秋田県)	○		
	⑪ 2016年	金	94.5%	苫前町(北海道)	○		
	⑫ 2017年	金	97.2%	愛別町(北海道)	○		
	⑬ 2018年	金	90.1%	藤里町(秋田県)	○		
⑭ 2019年	金	100.3%	東成瀬村(秋田県)	●			
	⑯ 2021年	銀	46.3%	オープン参加	—		

2011年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果
岡山県	瀬戸内市	① 2011 年	銀	43.2%	南砺市 (富山県)	—
		② 2012 年	金	51.1%	読谷村 (沖縄県)	○
		③ 2013 年	金	57.2%	上三川町 (栃木県)	●
	津山市	① 2002 年	銀	40.6%	丸亀市 (香川県)	●
		② 2003 年	銀	41.2%	出雲市 (島根県)	●
	哲多町	① 2000 年	金	68.5%	大和村 (島根県)	●
					吉田村 (島根県)	○
		② 2001 年	金	79.2%	吉田村 (島根県)	○
		③ 2002 年	金	94.8%	布野村 (広島県)	○
		④ 2003 年	金	82.0%	苫前町 (北海道)	○
	新見市大佐地区	⑤ 2004 年	金	81.4%	赤木町 (島根県)	○
		① 2005 年	金	93.2%	三次市布野地区 (広島県)	○
	東粟倉村	② 2006 年	金	75.7%	北広島町大朝地区 (広島県)	●
		① 2002 年	金	73.3%	嶺原町 (島根県)	●
	備前市	② 2003 年	金	92.0%	北浦町 (宮崎県)	○
		① 2010 年	銀	35.7%	赤穂市 (兵庫県)	○
					上郡町 (兵庫県)	●
		② 2011 年	銀	43.8%	赤穂市 (兵庫県)	—
					上郡町 (兵庫県)	—
		③ 2012 年	銀	42.0%	赤穂市 (兵庫県)	●
				上郡町 (兵庫県)	●	
広島県	北広島町大朝地区	④ 2013 年	銀	37.7%	魚津市 (富山県)	●
		⑤ 2014 年	金	65.9%	北秋田市 (秋田県)	○
		① 2004 年	金	90.0%	大和村 (島根県)	●
		① 2005 年	金	91.0%	一志町大井・波瀬地区 (三重県)	●
		② 2006 年	金	102.7%	新見市大佐地区 (岡山県)	○
		③ 2007 年	金	100.4%	津市一志町大井地区 (三重県)	●
		④ 2008 年	金	104.8%	美郷町北郷区 (宮崎県)	○
		⑤ 2009 年	金	111.2%	西条市氷見地区 (愛媛県)	○
	⑥ 2010 年	金	96.7%	安来市南小学校区 (島根県)	○	
	⑦ 2011 年	金	108.5%	大分市野津原地区 (大分県)	—	
	北広島町芸北地区	⑧ 2012 年	金	92.0%	北秋田市小猿部地区 (秋田県)	○
					大分市野津原地区 (大分県)	○
		① 2010 年	銅	39.6%	美郷町西郷区 (宮崎県)	●
豊平町	② 2011 年	銅	36.8%	鹿児島市与次郎・天保山地区 (鹿児島県)	—	
	③ 2012 年	銀	54.3%	中津市本耶馬溪地区 (大分県)	●	
北広島町豊平地区	① 2004 年	銀	58.3%	南郷村 (宮崎県)	●	
	① 2005 年	金	70.7%	柳川市東宮永地区 (福岡県)	●	
	② 2006 年	金	69.2%	にかほ市金浦地区 (秋田県)	○	
				西条市氷見地区 (愛媛県)	●	
	③ 2007 年	金	72.8%	美郷町南郷区 (宮崎県)	●	
				メデュリン (クロアチア)	○	
	④ 2008 年	金	66.5%	延岡市北川町地区 (宮崎県)	●	
				ブルゲリンスター (ルクセンブルグ)	○	
	⑤ 2009 年	金	74.8%	美郷町西郷区 (宮崎県)	○	
				ディミトロヴグラード (セルビア共和国)	○	
	⑥ 2010 年	銀	62.0%	美郷町南郷区 (宮崎県)	●	
				佐賀市久保泉町地区 (佐賀県)	●	
北広島町	⑦ 2011 年	金	72.7%	ノヴァ・ドゥブニツァ (スロバキア)	○	
				安来市南小学校区 (島根県)	—	
	⑧ 2012 年	金	66.3%	オプチノ・メドゥリン (クロアチア)	○	
				浜松市天竜区水窪地区 (静岡県)	●	
				オプチノ・メドゥリン (クロアチア)	○	
	① 2013 年	銀	40.0%	にかほ市 (秋田県)	○	
	② 2014 年	銀	47.5%	仙北市 (秋田県)	●	
	③ 2015 年	銀	44.9%	芽室町 (北海道)	●	
	④ 2016 年	銀	48.8%	三種町 (秋田県)	○	
	⑤ 2017 年	銀	52.1%	中山町 (山形県)	●	
世羅西町	⑥ 2018 年	金	56.4%	山北町 (神奈川県)	●	
	⑦ 2019 年	金	59.6%	幕別町 (北海道)	○	
				にかほ市 (秋田県)	○	
	① 2002 年	銀	61.4%	神埼市 (佐賀県)	●	
	② 2003 年	金	65.8%	河合村 (岐阜県)	●	
	③ 2004 年	金	69.4%	北川町 (宮崎県)	●	
	④ 2005 年	銀	46.7%	大原町 (岡山県)	●	
竹原市	① 2009 年	銅	15.0%	芝川町 (静岡県)	●	
				一戸町 (岩手県)	●	
	② 2010 年	銀	32.4%	益子町 (栃木県)	●	
				小鹿野町 (埼玉県)	●	
③ 2011 年	金	55.9%	美幌町 (北海道)	●		
④ 2012 年	金	55.5%	深川市 (北海道)	—		
			仙北市 (秋田県)	○		

2011 年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果	
広島県	竹原市	⑤ 2013 年	銀	48.2%	七ヶ浜町 (宮城県)	●	
		⑥ 2014 年	金	56.2%	名寄市 (北海道)	●	
		⑦ 2015 年	金	56.9%	にかほ市 (秋田県)	○	
		⑧ 2016 年	銀	51.9%	美郷町 (秋田県)	●	
		⑨ 2017 年	銀	51.5%	湯河原町 (神奈川県) あさぎり町 (熊本県)	○ ○	
	広島市安佐北区鈴張地区	2011 年	—	—	※ 東日本大震災のため、実施を辞退	—	
	布野村	① 2002 年	銀	64.3%	哲多町 (岡山県)	●	
		② 2003 年	金	82.2%	大佐町 (岡山県)	●	
	三次市布野地区	① 2004 年	銀	61.8%	南大東村 (沖縄県)	●	
		② 2005 年	銀	63.6%	新見市大佐地区 (岡山県)	●	
		③ 2006 年	銀	61.3%	美郷町南郷区 (宮崎県)	●	
	三次市甲奴地区	① 2007 年	銀	40.4%	鹿児島市与次郎・天保山地区 (鹿児島県)	●	
	三次市三和町地区	① 2007 年	銅	38.9%	延岡市北浦町地区 (宮崎県)	●	
		② 2008 年	銀	43.4%	佐賀市久保泉地区 (佐賀県)	●	
		③ 2009 年	金	69.7%	美郷町北郷区 (宮崎県)	●	
		④ 2010 年	金	76.0%	西条市氷見地区 (愛媛県)	○	
		⑤ 2011 年	金	73.0%	大館市比内町扇田地区 (秋田県) ※ 東日本大震災のため、実施を辞退 佐賀市久保泉町地区 (佐賀県)	— —	
		⑥ 2012 年	金	70.0%	大館市比内町扇田地区 (秋田県)	●	
	三次市	① 2013 年	銀	32.3%	能代市 (秋田県)	○	
		② 2014 年	銀	32.5%	伊達市 (福島県)	○	
		③ 2015 年	銀	37.5%	逗子市 (神奈川県)	●	
		④ 2016 年	銀	35.8%	宇佐市 (大分県)	●	
		⑤ 2017 年	金	56.6%	南さつま市 (鹿児島県)	●	
		⑥ 2018 年	金	71.0%	奄美市 (鹿児島県)	○	
		⑦ 2019 年	金	66.9%	寒川町 (神奈川県)	○	
	山口県	岩国市東地区	① 2006 年	金	80.2%	西海市西海町地区 (長崎県)	○
			② 2007 年	金	72.0%	みやこ町豊津地区 (福岡県)	○
③ 2008 年			金	67.6%	えびの市加久藤地区 (宮崎県)	○	
宇部市		① 2015 年	銀	31.7%	奥州市 (岩手県)	●	
		② 2016 年	銀	46.2%	鶴岡市 (山形県)	○	
		③ 2017 年	銀	45.6%	秦野市 (神奈川県)	●	
		④ 2018 年	金	54.9%	座間市 (神奈川県)	○	
		⑤ 2019 年	金	69.3%	米沢市 (山形県)	○	
菊川町		⑦ 2021 年	銀	24.1%	オープン参加	—	
		① 1998 年	金	76.9%	琴丘町 (秋田県)	●	
下関市		② 1999 年	金	73.9%	加茂町 (鳥根県)	●	
		③ 2000 年	金	84.6%	青谷町 (鳥取県)	○	
		① 2016 年	銀	25.4%	秋田市 (秋田県)	●	
福栄村		② 2017 年	金	47.3%	秋田市 (秋田県) 江戸川区 (東京都)	○ ○	
		③ 2018 年	金	68.7%	江戸川区 (東京都)	○	
		① 2000 年	金	81.0%	浦川原村 (新潟県)	●	
豊北町		② 2001 年	金	78.0%	芸西村 (高知県) 大和村 (鳥根県)	● ●	
		③ 2002 年	金	79.8%	白滝村 (北海道)	○	
		④ 2003 年	金	81.0%	田野町 (高知県)	○	
		⑤ 2004 年	金	84.2%	佐田町 (鳥根県)	○	
		① 1998 年	金	57.6%	川副町 (佐賀県)	●	
山口市		② 1999 年	銀	47.6%	揖斐川町 (岐阜県) 大和町 (福岡県)	● ○	
		③ 2000 年	銀	52.4%	名寄市 (北海道)	●	
		④ 2001 年	金	58.4%	竜王町 (滋賀県)	●	
		⑤ 2002 年	金	75.3%	宇多津町 (香川県)	○	
		① 2013 年	銀	29.8%	市原市 (千葉県)	●	
徳島県		阿波市	② 2014 年	銀	35.9%	鶴岡市 (山形県)	●
	③ 2015 年		金	50.3%	秋田市 (秋田県)	○	
	④ 2016 年		銀	39.1%	座間市 (神奈川県)	○	
	⑤ 2017 年		金	66.4%	狛江市 (東京都)	○	
	① 2006 年		銅	21.8%	田川市 (福岡県)	●	
	② 2008 年		銀	41.0%	大川市 (福岡県)	○	
	③ 2009 年		金	57.5%	南砺市 (富山県)	○	
	④ 2010 年	金	50.2%	行方市 (茨城県) 奄美市 (鹿児島県)	○ ○		
	⑤ 2011 年	銀	34.0%	津幡町 (石川県) ※ 東日本大震災のため、実施を辞退	—		
	⑥ 2012 年	銀	46.5%	秩父市 (埼玉県)	●		
鳴門市	⑦ 2013 年	金	52.2%	雲南市 (鳥根県) 読谷村 (沖縄県)	● ●		
	⑧ 2014 年	金	56.7%	常陸太田市 (茨城県)	○		
	① 2010 年	金	57.2%	甲州市 (山梨県)	○		
	② 2011 年	金	56.3%	甲州市 (山梨県) ※ 東日本大震災のため、実施を辞退	—		

2011 年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果
徳島県	鳴門市	③ 2012 年	金	61.7%	逗子市 (神奈川県)	○
		④ 2013 年	銀	36.9%	秩父市 (埼玉県)	●
		⑤ 2014 年	金	54.9%	能代市 (秋田県)	○
		⑥ 2015 年	銀	49.9%	土岐市 (岐阜県)	○
		⑦ 2016 年	金	58.5%	常陸太田市 (茨城県)	○
		⑧ 2017 年	金	64.0%	三好市 (徳島県)	○
					ブダベスト (ハンガリー)	○
		⑨ 2018 年	金	63.6%	豊岡市 (兵庫県)	●
		⑩ 2019 年	金	66.6%	南あわじ市 (兵庫県)	●
		⑫ 2021 年	金	59.3%	碧南市 (愛知県)	●
				大館市 (秋田県)	○	
	池田町	① 2003 年	金	63.2%	宇多津町 (香川県)	●
		② 2004 年	金	70.1%	芝川町 (静岡県)	○
		③ 2005 年	金	71.1%	粟野町 (栃木県)	○
	三好市	① 2006 年	金	52.2%	砺波市 (富山県)	●
		② 2007 年	金	62.6%	名寄市 (北海道)	●
		③ 2008 年	金	65.2%	雲南市 (島根県)	○
		④ 2009 年	銀	48.5%	砺波市 (富山県)	●
					南城市 (沖縄県)	●
		⑤ 2010 年	金	51.3%	名寄市 (北海道)	●
		⑥ 2011 年	金	52.8%	常陸太田市 (茨城県)	—
		⑦ 2012 年	金	56.3%	男鹿市 (秋田県)	○
		⑧ 2013 年	金	57.0%	鹿角市 (秋田県)	●
		⑨ 2014 年	金	60.9%	七ヶ浜町 (宮城県)	○
		⑩ 2015 年	金	60.5%	美郷町 (秋田県)	●
		⑪ 2016 年	金	62.8%	名寄市 (北海道)	○
					阿久根市 (鹿児島県)	○
		⑫ 2017 年	金	62.0%	鳴門市 (徳島県)	●
	⑬ 2018 年	金	64.4%	藤崎町 (青森県)	●	
	⑭ 2019 年	金	67.5%	三種町 (秋田県)	○	
	美馬市	① 2005 年	金	50.6%	高島市 (滋賀県)	○
		② 2006 年	金	53.0%	稲美町 (兵庫県)	○
③ 2007 年		金	50.5%	四條畷市 (大阪府)	○	
④ 2008 年		金	53.2%	津幡町 (石川県)	●	
香川県	宇多津町	① 1997 年	金	56.6%	板倉町 (群馬県)	●
					須恵町 (福岡県)	○
		② 1998 年	金	66.2%	名寄市 (北海道)	○
		③ 1999 年	金	75.7%	川副町 (佐賀県)	○
		④ 2000 年	金	91.6%	葦山町 (静岡県)	○
		⑤ 2001 年	金	91.4%	大宮町 (京都府)	○
		⑥ 2002 年	金	66.7%	豊北町 (山口県)	●
	⑦ 2003 年	金	78.7%	池田町 (徳島県)	○	
	寒川町	① 2000 年	金	142.3%	北条町 (鳥取県)	○
		② 2001 年	金	120.5%	宍道町 (島根県)	○
				アレアルバ (ブラジル)	○	
	多度津町	① 1999 年	金	56.4%	板倉町 (群馬県)	●
		② 2000 年	金	60.9%	福野町 (富山県)	●
		③ 2001 年	金	74.8%	南箕輪村 (長野県)	●
		④ 2002 年	金	85.4%	玉山村 (岩手県)	○
		⑤ 2003 年	金	80.4%	会津坂下町 (福島県)	○
		⑥ 2004 年	金	76.9%	大須賀町 (静岡県)	●
		⑦ 2005 年	金	72.5%	前沢町 (岩手県)	●
		⑧ 2006 年	金	68.8%	芝川町 (静岡県)	○
		⑨ 2007 年	金	66.9%	美幌町 (北海道)	○
		⑩ 2008 年	金	68.1%	陸前高田市 (岩手県)	●
		⑪ 2009 年	金	74.5%	藤崎町 (青森県)	○
		⑫ 2010 年	金	68.0%	五城目町 (秋田県)	○
		⑬ 2011 年	金	66.1%	にかほ市 (秋田県)	—
					小鹿野町 (埼玉県)	—
		⑭ 2012 年	金	63.9%	芽室町 (北海道)	●
		⑮ 2013 年	金	60.7%	名寄市 (北海道)	○
		⑯ 2014 年	金	60.3%	陸前高田市 (岩手県)	●
		⑰ 2015 年	金	60.8%	七ヶ浜町 (宮城県)	○
		⑱ 2016 年	金	63.8%	男鹿市 (秋田県)	○
		⑲ 2017 年	金	58.4%	芦別市 (北海道)	○
	⑳ 2018 年	銀	50.8%	東神楽町 (北海道)	●	
㉑ 2019 年	金	56.0%	南会津町 (福島県)	○		
津田町	① 2000 年	金	96.6%	葛巻町 (岩手県)	○	
	② 2001 年	金	76.5%	加茂町 (島根県)	○	
東かがわ市	① 2008 年	銀	38.5%	綾部市 (京都府)	●	
丸亀市	① 1999 年	銀	38.9%	水沢市 (岩手県)	●	
	② 2000 年	金	61.6%	湖西市 (静岡県)	○	

2011 年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果
香川県	丸亀市	③ 2001年	金	55.1%	出雲市(島根県)	○
		④ 2002年	金	59.4%	津山市(岡山県)	○
		⑤ 2003年	金	62.9%	北上市(岩手県)	○
		⑥ 2013年	銀	42.3%	大牟田市(福岡県)	●
		⑦ 2014年	金	72.5%	木更津市(千葉県)	○
					昭島市(東京都)	●
		⑧ 2015年	金	57.2%	由利本荘市(秋田県)	●
		⑨ 2016年	金	68.1%	碧南市(愛知県)	●
		⑩ 2017年	金	74.5%	伊勢原市(神奈川県)	●
		⑪ 2018年	金	93.9%	大仙市(秋田県)	○
	⑫ 2019年	金	83.1%	横手市(秋田県)	●	
⑭ 2021年	銅	0.04%	オープン参加	—		
丸亀市飯山地区	① 2011年	金	67.7%	横手市雄物川地区(秋田県)※東日本大震災のため、実施を辞退	—	
丸亀市東中学校区	① 2012年	金	71.4%	熊本市出水南小学校区(熊本県)	○	
愛媛県	今治市日高地区	① 2009年	銀	41.5%	久留米市南薫校区(福岡県)	●
		② 2010年	金	65.5%	三種町琴丘地区(秋田県)	○
					えびの市真幸地区(宮崎県)	○
		③ 2011年	金	62.3%	二本松市東和地区(福島県)※東日本大震災のため、実施を辞退	—
	④ 2012年	金	63.3%	横手市大森地区(秋田県)	●	
	西条市氷見地区	① 2006年	金	73.1%	にかほ市金浦地区(秋田県)	○
		② 2007年	金	66.5%	北広島町豊平地区(広島県)	○
					美郷町西郷区(宮崎県)	●
		③ 2008年	銀	62.5%	美郷町南郷区(宮崎県)	●
		④ 2009年	金	72.1%	北広島町大朝地区(広島県)	●
		⑤ 2010年	金	73.4%	三次市三和町地区(広島県)	●
		⑥ 2011年	金	67.2%	北秋田市小猿部地区(秋田県)※東日本大震災のため、実施を辞退	—
	⑦ 2012年	金	71.0%	安来市南小学校区(島根県)	○	
	波方町	① 1997年	金	84.8%	砥用町(熊本県)	○
		② 2000年	金	66.4%	宍道町(島根県)	●
	松山市潮見地区	① 2006年	銅	30.3%	大阪市平野区喜連西地区(大阪府)	●
		② 2007年	銀	40.2%	熊本市桜木中学校区(熊本県)	○
					久留米市大善寺・安武校区(福岡県)	●
		③ 2008年	銀	36.3%	久留米市高良内・上津・青峰校区(福岡県)	●
④ 2009年		銀	44.0%	ヴルニャチュカ(セルビア共和国)	●	
				熊本市出水南小学校区(熊本県)	○	
⑤ 2010年		銀	50.4%	和歌山市名草地区(和歌山県)	○	
⑥ 2011年	銀	40.4%	久留米市高良内・上津・青峰校区(福岡県)	—		
⑦ 2012年	金	55.6%	長崎市西城山校区(長崎県)	●		
高知県	芸西村	① 1999年	金	76.4%	赤来町(島根県)	●
		② 2000年	金	77.9%	大佐町(岡山県)	●
		③ 2001年	金	96.8%	福栄村(山口県)	○
	大和村(島根県)				○	
	宿毛市	① 2011年	銅	26.4%	益子町(栃木県)	—
		② 2012年	銅	29.4%	揖斐川町(岐阜県)	●
		③ 2013年	銅	24.8%	芽室町(北海道)	●
		④ 2014年	銅	23.1%	芦別市(北海道)	●
		⑤ 2015年	銅	25.0%	湯河原町(神奈川県)	●
		⑥ 2016年	銅	22.3%	幕別町(北海道)	●
	田野町	① 2002年	銀	50.3%	赤来町(島根県)	●
		② 2003年	金	70.8%	福栄村(山口県)	●
	土佐山田町	① 2004年	銀	34.4%	福野町(富山県)	●
② 2005年		銀	40.5%	会津坂下町(福島県)	●	
福岡県	大川市	① 2008年	銀	39.3%	阿波市(徳島県)	●
		② 2009年	銀	41.9%	甲州市(山梨県)	●
		③ 2010年	金	59.7%	秩父市(埼玉県)	○
	大任町	① 2017年	銀	40.5%	小坂町(秋田県)	●
		② 2018年	銀	45.5%	関川村(新潟県)	●
		③ 2019年	銀	43.3%	剣淵町(北海道)	●
	大牟田市	① 2006年	銅	24.1%	甲賀市(滋賀県)	●
		② 2007年	銀	36.5%	甲賀市(滋賀県)	●
					出雲市(島根県)	●
		③ 2008年	金	55.0%	柏原市(大阪府)	○
		④ 2009年	金	60.5%	奥州市(岩手県)	○
					中津市(大分県)	●
⑤ 2010年		金	63.4%	蕨市(埼玉県)	●	
⑥ 2011年		金	62.6%	青梅市(東京都)※東日本大震災のため、実施を辞退	—	
⑦ 2012年		金	68.2%	豊岡市(兵庫県)	○	
⑧ 2013年		金	69.2%	丸亀市(香川県)	○	
⑨ 2014年	金	69.8%	小金井市(東京都)	○		
⑩ 2015年	金	67.6%	横手市(秋田県)	●		
⑪ 2016年	金	68.7%	伊勢原市(神奈川県)	○		
⑫ 2017年	金	71.1%	由利本荘市(秋田県)	●		

2011年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果
福岡県	大牟田市	⑬ 2018年	金	71.2%	大館市(秋田県)	○
		⑭ 2019年	金	69.8%	座間市(神奈川県)	○
		⑯ 2021年	金	68.6%	大村市(長崎県)	○
	久留米市高良内・上津・青峰校区	① 2007年	銅	27.1%	奥州市水沢区(岩手県)	●
		② 2008年	銀	37.8%	松山市潮見地区(愛媛県)	○
		③ 2009年	銀	39.7%	仙台市泉区向陽台地区(宮城県)	○
		④ 2010年	銀	39.0%	大阪市平野区平野地区(大阪府)	○
		⑤ 2011年	銀	39.1%	松山市潮見地区(愛媛県)	—
		⑥ 2012年	金	60.4%	鹿角市十和田地区(秋田県)	●
	久留米市大善寺・安武校区	① 2005年	銅	21.3%	久留米市南薫校区(福岡県)	●
		② 2006年	銅	29.7%	長崎市西城山校区(長崎県)	●
		③ 2007年	金	74.3%	松山市潮見地区(愛媛県)	○
		④ 2008年	銅	28.3%	熊本市桜木中学校区(熊本県)	●
		⑤ 2009年	銀	34.5%	長崎市西城山校区(長崎県)	●
		⑥ 2010年	銀	39.6%	都賀町(栃木県)	●
		⑦ 2011年	銀	35.4%	仙台市泉区向陽台地区(宮城県)	—
		⑧ 2012年	銀	35.8%	四日市市内部地区(三重県)	●
	久留米市南薫校区	① 2004年	銅	23.5%	長崎市西城山校区(長崎県)	●
		② 2005年	銀	33.1%	久留米市大善寺・安武校区(福岡県)	○
		③ 2006年	銀	48.3%	鹿児島市草牟田校区(鹿児島県)	●
		④ 2007年	金	55.2%	鹿児島市草牟田校区(鹿児島県)	○
		⑤ 2008年	金	68.5%	宮崎市東大宮地区(宮崎県)	○
		⑥ 2009年	金	76.5%	今治市日高地区(愛媛県)	○
		⑦ 2010年	金	56.8%	大阪市平野区喜連西地区(大阪府)	●
		⑧ 2011年	—	—	※ 東日本大震災のため、実施を辞退	—
		⑧ 2012年	金	57.2%	横手市十文字地区(秋田県)	●
	久留米市西国分校区	① 2004年	銀	45.1%	久留米市宮ノ陣校区(福岡県)	○
		② 2005年	銀	44.9%	熊本市桜木中学校区(熊本県)	○
		③ 2006年	銀	41.8%	カラカル(ルーマニア)	●
		④ 2007年	銀	42.0%	上天草市大矢野町地区(熊本県)	○
		⑤ 2008年	銀	40.9%	大阪市平野区喜連西地区(大阪府)	○
		⑥ 2009年	銀	37.3%	えびの市飯野地区(宮崎県)	●
		⑦ 2010年	銀	46.9%	仙台市泉区向陽台地区(宮城県)	●
		⑧ 2011年	銀	51.1%	四日市市内部地区(三重県)	—
		⑨ 2012年	銀	48.4%	和歌山市名草地区(和歌山県)	—
	久留米市三瀬町地区	① 2010年	銀	31.7%	横手市雄物川地区(秋田県)	●
		② 2011年	銅	28.2%	えびの市飯野地区(宮崎県)	○
		③ 2012年	銅	30.3%	都賀町(栃木県) ※ 東日本大震災のため、実施を辞退	—
	久留米市宮ノ陣校区	① 2004年	銅	26.1%	大分市東大分地区(大分県)	●
		② 2005年	銅	30.1%	久留米市西国分校区(福岡県)	●
		③ 2006年	銀	39.8%	長崎市西城山校区(長崎県)	●
		④ 2007年	銀	47.3%	奥州市前沢区(岩手県)	●
		⑤ 2008年	銀	44.4%	熊本市桜木中学校区(熊本県)	○
		⑥ 2009年	銀	49.7%	和歌山市名草地区(和歌山県)	○
		⑦ 2010年	銀	45.1%	鹿児島市草牟田校区(鹿児島県)	○
		⑧ 2011年	銀	45.9%	浜松市天竜地域	○
		⑨ 2012年	銀	40.5%	大阪市平野区喜連西地区(大阪府)	—
	田主丸町	① 2004年	金	79.8%	栃木市都賀地区(栃木県)	○
	久留米市田主丸町地区	① 2005年	金	74.1%	神林村(新潟県)	○
		② 2009年	銀	31.9%	宮崎市東大宮地区(宮崎県)	○
③ 2010年		銀	43.9%	大阪市平野区喜連西地区(大阪府)	●	
④ 2011年		銀	39.7%	横手市十文字地区(秋田県)	○	
須恵町	① 1996年	銀	46.8%	鹿角市十和田地区(秋田県)	—	
	② 1997年	銀	51.1%	木次町(鳥根県)	●	
	③ 1998年	金	74.1%	板倉町(群馬県)	●	
田川市	① 2004年	銅	26.0%	宇多津町(香川県)	●	
	② 2005年	銀	36.1%	鳴瀬町(宮城県)	○	
	③ 2006年	金	55.8%	十日町市(新潟県)	●	
	④ 2007年	金	60.7%	雲南市(鳥根県)	●	
	⑤ 2008年	金	66.9%	阿波市(徳島県)	○	
筑後市	① 2004年	銅	28.0%	南砺市(富山県)	○	
	② 2005年	銀	34.9%	名寄市(北海道)	○	
	③ 2006年	金	58.0%	近江八幡市(滋賀県)	●	
	④ 2007年	金	55.3%	四條畷市(大阪府)	●	
	⑤ 2008年	金	56.3%	南砺市(富山県)	●	
	⑥ 2009年	金	50.8%	四條畷市(大阪府)	○	
					南城市(沖縄県)	○
					栃波市(富山県)	○
					名寄市(北海道)	●

2011年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果
福岡県	築城町	① 1996年	銀	42.3%	葛巻町(岩手県)	●
		② 1997年	金	63.7%	川副町(佐賀県)	●
					木次町(島根県)	●
	築城町	③ 1998年	金	74.3%	玉山村(岩手県)	○
	豊津町	① 2005年	銀	46.8%	東和町(福島県)	○
	みやこ町豊津地区	① 2006年	銀	48.5%	西海市西彼町地区(長崎県)	●
		② 2007年	金	63.9%	岩国市東地区(山口県)	●
		③ 2008年	金	71.3%	三種町琴丘地区(秋田県)	○
					横手市大森地区(秋田県)	○
		④ 2009年	金	73.5%	えびの市加久藤地区(宮崎県)	○
					横手市大雄地区(秋田県)	○
	⑤ 2010年	金	68.7%	横手市大雄地区(秋田県)	○	
	みやこ町勝山地区	⑥ 2011年	金	72.5%	屋久島町屋久地区(鹿児島県)	—
		① 2007年	銅	34.4%	西海市大島町地区(長崎県)	●
		② 2008年	銀	42.6%	大分市野津原地区(大分県)	●
		③ 2009年	銀	55.0%	田辺市万呂・秋津地区(和歌山県)	○
		④ 2010年	銀	57.9%	鹿児島市桜島地区(鹿児島県)	○
	みやこ町犀川地区	⑤ 2011年	金	63.6%	大仙市太田町地区(秋田県)	—
		① 2007年	銀	37.8%	西海市西海町地区(長崎県)	●
		② 2008年	銀	56.9%	瀬戸内町古仁屋地区(鹿児島県)	○
		③ 2009年	金	61.3%	屋久島町上屋久地区(鹿児島県)	●
	みやこ町	④ 2010年	金	71.5%	横手市大森地区(秋田県)	●
		⑤ 2011年	金	74.7%	三種町琴丘地区(秋田県)	—
		① 2012年	金	64.8%	美幌町(北海道)	○
		② 2013年	金	62.0%	芦別市(北海道)	○
		③ 2014年	金	70.0%	美郷町(秋田県)	○
		④ 2015年	金	69.2%	名寄市(北海道)	○
		⑤ 2016年	金	72.6%	陸前高田市(岩手県)	●
		⑥ 2017年	金	73.5%	藤崎町(青森県)	○
	杷木町	⑦ 2018年	金	70.2%	羽後町(秋田県)	○
		① 2004年	銀	46.9%	関町(三重県)	●
	柳川市東宮永地区	② 2005年	銀	52.1%	琴丘町(秋田県)	●
① 2005年		金	73.1%	北広島町豊平地区(広島県)	○	
② 2006年		金	74.3%	延岡市北浦町地区(宮崎県)	●	
③ 2007年		金	76.8%	美郷町北郷区(宮崎県)	●	
④ 2008年		金	77.0%	美郷町西郷区(宮崎県)	●	
⑤ 2009年		金	87.8%	鹿児島市与次郎・天保山地区(鹿児島県)	○	
大和町	⑥ 2010年	金	81.8%	美郷町北郷区(宮崎県)	●	
	① 1999年	銀	34.4%	揖斐川町(岐阜県)	●	
	② 2000年	銀	40.2%	豊北町(山口県)	●	
木次町(島根県)				●		
八女市	③ 2001年	金	57.3%	中新田町(宮城県)	●	
	① 2016年	銀	39.4%	伊達市(福島県)	○	
	② 2017年	銀	40.4%	湯沢市(秋田県)	●	
	③ 2018年	銀	47.3%	豊後大野市(大分県)	○	
佐賀県	川副町	④ 2019年	銀	46.4%	雲南市(島根県)	●
		① 1996年	金	61.8%	鹿嶋市(茨城県)	○
		① 1996年	金	79.4%	板倉町(群馬県)	○
					木次町(島根県)	●
					築城町(福岡県)	○
					豊北町(山口県)	○
					宇多津町(香川県)	●
	陸前高田市(岩手県)				○	
	神埼市	⑥ 2002年	金	55.8%	八尾町(富山県)	○
		⑦ 2003年	銀	51.9%	栗野町(栃木県)	●
		① 2010年	金	56.6%	南城市(沖縄県)	○
		② 2011年	金	52.3%	行方市(茨城県)	—
③ 2012年		金	56.6%	雲南市(島根県)	○	
④ 2013年		金	55.7%	北秋田市(秋田県)	○	
⑤ 2014年		金	57.1%	鹿角市(秋田県)	●	
				上三川町(栃木県)	●	
⑥ 2015年		金	61.3%	湯上市(秋田県)	●	
⑦ 2016年		金	59.2%	湯沢市(秋田県)	○	
⑧ 2017年		銀	46.4%	常陸太田市(茨城県)	●	
⑨ 2018年	金	60.1%	南砺市(富山県)	○		
⑩ 2019年	金	61.0%	名寄市(北海道)	●		
⑪ 2021年	金	57.3%	北広島町(広島県)	○		
基山町	① 2009年	銀	43.4%	陸前高田市(岩手県)	●	
玄海町	① 2016年	金	69.4%	田子町(青森県)	●	
				ノヴァーキ(スロバキア)	○	
	② 2017年	金	73.2%	八峰町(秋田県)	○	
					真鶴町(神奈川県)	○

2011年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果
佐賀県	佐賀市久保泉町地区	① 2006年	金	93.9%	一志町大井地区 (三重県)	●
		② 2007年	金	103.0%	延岡市北川町地区 (宮崎県)	○
		③ 2008年	金	88.9%	三次市三和町地区 (広島県)	○
		④ 2009年	金	83.8%	美郷町南郷区 (宮崎県)	○
	佐賀市久保泉町地区	⑤ 2010年	金	102.2%	美郷町南郷区 (宮崎県)	○
		⑥ 2011年	金	102.3%	北広島町豊平地区 (広島県) 大館市比内町扇田地区 (秋田県) ※ 東日本大震災のため、実施を辞退 三次市三和町地区 (広島県)	—
	東与賀町	① 2002年	銀	52.7%	南有馬町 (長崎県)	●
		② 2003年	銀	60.7%	緒方町 (大分県)	●
		③ 2004年	銀	58.2%	南有馬町 (長崎県)	●
	長崎県	大村市	① 2008年	金	53.8%	甲賀市 (滋賀県)
② 2009年			金	60.7%	出雲市 (島根県)	○
③ 2010年			金	67.5%	柏原市 (大阪府)	●
④ 2011年			金	59.0%	奥州市 (岩手県) ※ 東日本大震災のため、実施を辞退 蕨市 (埼玉県) ※ 東日本大震災のため、実施を辞退	—
⑤ 2012年			金	68.1%	昭島市 (東京都)	●
⑥ 2013年			金	67.9%	大仙市 (秋田県)	○
⑦ 2014年			金	63.5%	伊勢原市 (神奈川県)	○
⑧ 2015年			金	65.6%	大館市 (秋田県)	●
⑨ 2016年			金	68.9%	奥州市 (岩手県)	○
⑩ 2017年			金	64.5%	仙北市 (秋田県)	○
⑪ 2018年			金	67.5%	北上市 (岩手県)	○
⑫ 2019年			金	69.8%	伊勢原市 (神奈川県)	○
⑬ 2020年			金	67.5%	大牟田市 (福岡県)	●
⑭ 2021年			金	56.1%	大牟田市 (福岡県)	●
西海市大島地区		① 2006年	金	92.7%	大分市野津原地区 (大分県)	○
		② 2007年	金	96.9%	みやこ町勝山地区 (福岡県)	○
		③ 2008年	金	103.4%	豊後大野市緒方町地区 (大分県)	○
西海市大瀬戸地区		① 2006年	金	64.3%	二本松市東和地区 (福島県)	○
		② 2007年	銀	48.6%	松江市美保関町地区 (島根県)	●
		③ 2008年	金	70.6%	えびの市真幸地区 (宮崎県)	○
西海市西海地区		① 2006年	銀	40.2%	岩国市東地区 (山口県)	●
		② 2007年	銀	44.8%	みやこ町犀川地区 (福岡県)	○
		③ 2008年	銀	43.2%	松江市美保関町地区 (島根県)	●
西海市崎戸地区		① 2006年	銀	47.7%	美郷町西郷区 (宮崎県)	●
		② 2007年	銀	59.7%	延岡市北方町地区 (宮崎県)	●
		③ 2008年	銀	63.4%	延岡市北浦町地区 (宮崎県)	●
西海市西彼地区		① 2006年	銀	54.2%	みやこ町豊津地区 (福岡県)	○
	② 2007年	銀	60.3%	大分市野津原地区 (大分県)	○	
	③ 2008年	金	65.1%	屋久島町上屋久地区 (鹿児島県)	○	
長崎市西城山校区	① 2003年	銀	37.5%	中新田町 (宮城県)	●	
	② 2004年	銀	33.3%	久留米市南葦校区 (福岡県)	○	
	③ 2005年	銀	53.2%	久留米市宮ノ陣校区 (福岡県)	○	
	④ 2006年	金	57.0%	久留米市大善寺・安武校区 (福岡県)	○	
	⑤ 2007年	銀	53.2%	宮崎市東大宮地区 (宮崎県)	○	
	⑥ 2008年	金	67.5%	上天草市大矢野町地区 (熊本県)	○	
	⑦ 2009年	金	75.7%	久留米市大善寺・安武校区 (福岡県)	○	
	⑧ 2010年	金	64.5%	大分市東大分地区 (大分県)	●	
	⑨ 2011年	金	79.1%	横手市大森地区 (秋田県)	—	
	⑩ 2012年	金	67.3%	松山市潮見地区 (愛媛県)	○	
南有馬町	① 2002年	金	83.1%	東与賀町 (佐賀県)	○	
	② 2004年	金	63.6%	東与賀町 (佐賀県)	○	
森山町	① 2000年	金	84.3%	津和野町 (島根県)	●	
	② 2001年	金	80.6%	美保関町 (島根県)	●	
	③ 2002年	金	87.2%	緒方町 (大分県)	○	
熊本県	あさぎり町	① 2013年	銀	32.1%	陸前高田市 (岩手県)	●
		② 2014年	銀	33.6%	三種町 (秋田県)	●
		③ 2015年	銀	47.0%	芦別市 (北海道)	○
			五城目町 (秋田県)	●		
	④ 2017年	銀	44.2%	湯河原町 (神奈川県)	●	
	天草町	① 1994年	金	68.5%	竹原市 (広島県)	○
			ニーフェルンオッセルブロン (ドイツ)	●		
		② 1995年	金	69.8%	高島町 (滋賀県)	○
		③ 1996年	金	63.9%	宍道町 (島根県)	●
		④ 1997年	金	67.1%	加茂町 (島根県)	●
⑤ 1998年		金	81.7%	美保関町 (島根県)	○	
⑥ 1999年		金	74.8%	内浦町 (石川県)	●	
⑦ 2000年	金	72.2%	三刀屋町 (島根県)	●		
上天草市大矢野町地区	① 2006年	銀	31.9%	美保関町 (島根県)	○	
		久留米市西国分校区 (福岡県)	●			
② 2007年	銀	40.6%	奥州市前沢区 (岩手県)	●		

2011年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果
熊本県	上天草市大矢野町地区	③ 2008 年	銀	44.6%	長崎市西城山校区 (長崎県)	●
		④ 2009 年	金	56.1%	和歌山市名草地区 (和歌山県)	○
		⑤ 2010 年	銀	50.8%	四日市市内部地区 (三重県)	○
		2011 年	—	—	※ 東日本大震災のため、実施を辞退	—
	熊本市出水南小学校区	① 2008 年	銅	23.2%	鹿児島市草牟田校区 (鹿児島県)	●
		② 2009 年	銀	37.9%	松山市潮見地区 (愛媛県)	○
		③ 2010 年	銀	40.0%	那覇市真地・識名地区 (沖縄県)	●
		④ 2011 年	銀	41.3%	宮崎市東大宮地区 (宮崎県)	—
		⑤ 2012 年	銀	41.1%	丸亀市東中学校区 (香川県)	●
	熊本市桜木中学校区	① 2005 年	銅	16.4%	久留米市西国分校区 (福岡県)	●
		② 2006 年	銅	23.4%	大阪市平野区喜連西地区 (大阪府)	●
		③ 2007 年	銀	38.7%	松山市潮見地区 (愛媛県)	●
		④ 2008 年	銀	38.7%	久留米市宮ノ陣校区 (福岡県)	●
	砥用町	① 1996 年	金	71.0%	久留米市大善寺・安武校区 (福岡県)	○
		② 1997 年	金	66.2%	高島町 (滋賀県)	○
	長洲町	① 2021 年	銅	25.9%	波方町 (愛媛県)	●
	南関町	① 2006 年	銀	44.7%	オープン参加	—
		② 2007 年	金	57.2%	小鹿野町 (埼玉県)	○
		③ 2008 年	銀	54.5%	上富田町 (和歌山県)	○
	西合志町	① 2002 年	銅	29.7%	加美町 (宮城県)	○
		② 2007 年	金	57.2%	深川市 (北海道)	○
	山江村	① 2013 年	銅	25.0%	会津坂下町 (福島県)	●
		② 2014 年	銅	32.0%	大須賀町 (静岡県)	●
		③ 2015 年	銀	43.1%	猿払村 (北海道)	○
		④ 2016 年	銅	39.1%	東村 (沖縄県)	●
		⑤ 2017 年	銀	44.6%	大潟村 (秋田県)	●
		⑥ 2018 年	銀	46.9%	小海町 (長野県)	●
⑦ 2019 年		銀	54.7%	鮭川村 (山形県)	○	
山都町	⑧ 2018 年	銀	46.9%	大宜味村 (沖縄県)	○	
	⑨ 2021 年	銀	56.6%	上小阿仁村 (秋田県)	●	
横島町	① 2015 年	銀	39.6%	羽後町 (秋田県)	●	
	① 2001 年	金	65.4%	九戸村 (岩手県)	●	
宇佐市	② 2002 年	銀	60.8%	九戸村 (岩手県)	●	
	① 2014 年	銀	33.2%	魚津市 (富山県)	●	
	② 2015 年	銀	36.8%	能代市 (秋田県)	●	
	③ 2016 年	金	61.8%	三次市 (広島県)	○	
大分市野津原地区	④ 2017 年	金	60.4%	扶桑町 (愛知県)	●	
	① 2004 年	金	61.0%	綾部市 (京都府)	●	
	① 2005 年	銀	44.2%	笠岡市大島地区 (岡山県)	●	
	② 2006 年	銀	58.0%	西海市大島地区 (長崎県)	●	
	③ 2007 年	銀	50.7%	西海市西彼地区 (長崎県)	●	
	④ 2008 年	金	78.1%	みやこ町勝山地区 (福岡県)	○	
	⑤ 2009 年	銀	51.3%	鹿児島市桜島地区 (鹿児島県)	○	
	⑥ 2010 年	銀	52.6%	鹿児島市与次郎・天保山地区 (鹿児島県)	○	
大分市東大分地区	⑦ 2011 年	銀	40.4%	北広島町大朝地区 (広島県)	—	
	⑧ 2012 年	銀	60.2%	北秋田市小猿部地区 (秋田県)	○	
	① 2010 年	金	73.2%	北秋田市大朝地区 (秋田県)	●	
	② 2011 年	銀	50.3%	長崎市西城山校区 (長崎県)	○	
杵築市	③ 2012 年	金	58.0%	上天草市大矢野町地区 (熊本県) ※ 東日本大震災のため、実施を辞退	—	
	① 2015 年	銀	33.2%	久留米市三瀬町地区 (福岡県)	○	
	② 2016 年	銀	42.1%	北秋田市 (秋田県)	●	
	③ 2017 年	金	58.6%	東松島市 (宮城県)	●	
	④ 2018 年	金	64.5%	南砺市 (富山県)	○	
直川村	⑤ 2019 年	金	74.6%	名寄市 (北海道)	●	
	① 2002 年	金	73.8%	鹿角市 (秋田県)	○	
中津市	① 2009 年	金	75.5%	南大東村 (沖縄県)	●	
	② 2010 年	金	79.9%	奥州市 (岩手県)	○	
緒方町	① 2012 年	金	102.3%	大牟田市 (福岡県)	○	
	① 2002 年	金	61.4%	甲斐市 (山梨県)	●	
	② 2003 年	金	66.4%	北広島町芸北地区 (広島県)	○	
豊後大野市緒方町地区	③ 2004 年	金	63.7%	森山町 (長崎県)	○	
	① 2005 年	金	65.7%	東与賀町 (佐賀県)	○	
	② 2006 年	金	68.3%	宍道町 (島根県)	●	
	③ 2007 年	金	62.2%	えびの市真幸地区 (宮崎県)	○	
	④ 2008 年	金	63.8%	松江市美保関町地区 (島根県)	●	
	⑤ 2009 年	金	62.5%	三種町琴丘地区 (秋田県)	●	
	⑥ 2010 年	金	61.6%	西海市大島地区 (長崎県)	●	
豊後大野市	⑦ 2011 年	銀	49.4%	二本松市東和地区 (福島県)	●	
	① 2012 年	銀	29.7%	大仙市太田地区 (秋田県)	○	
				横手市大雄地区 (秋田県)	—	
				行方市 (茨城県)	●	

2011 年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果
大分県	豊後大野市	② 2013 年	銀	33.5%	男鹿市 (秋田県)	●
		③ 2014 年	銀	42.3%	潟上市 (秋田県)	●
		④ 2015 年	金	51.2%	東松島市 (宮城県)	○
					南城市 (沖縄県)	○
					シサク (クロアチア)	○
		⑤ 2016 年	銀	42.1%	東御市 (長野県)	●
					マルーシ (ギリシャ)	○
					ベニート ファレス (アルゼンチン)	○
	⑥ 2017 年	銀	45.7%	羽島市 (岐阜県)	●	
				ボコネー (ブラジル)	○	
	⑦ 2018 年	銀	45.4%	八女市 (福岡県)	●	
				ハラル・デル・プログレン (メキシコ)	○	
	⑧ 2019 年	銀	41.9%	富士吉田市 (山梨県)	○	
				ジャレット (スロベニア)	○	
	豊後高田市	① 2008 年	金	58.6%	大槌町 (岩手県)	○
		② 2009 年	金	62.4%	七ヶ浜町 (宮城県)	○
		③ 2010 年	金	67.7%	陸前高田市 (岩手県)	○
		④ 2011 年	金	69.1%	藤崎町 (青森県)	—
		⑤ 2012 年	金	70.8%	深川市 (北海道)	○
		⑥ 2013 年	金	71.3%	美郷町 (秋田県)	○
⑦ 2014 年		金	70.9%	芳賀町 (栃木県)	○	
⑧ 2015 年		金	70.6%	陸前高田市 (岩手県)	●	
⑨ 2016 年		銀	43.7%	芽室町 (北海道)	●	
⑩ 2017 年		銀	53.7%	にかほ市 (秋田県)	○	
宮崎県	えびの市飯野地区	① 2006 年	銀	44.5%	富山市八尾地区 (富山県)	●
		② 2007 年	銀	51.2%	大阪市西区靱公園地区 (大阪府)	○
		③ 2008 年	金	55.4%	南九州市知覧地区 (鹿児島県)	●
		④ 2009 年	銀	47.5%	久留米市西国分校区 (福岡県)	○
		⑤ 2010 年	銅	21.0%	久留米市三瀬町地区 (福岡県)	●
	えびの市加久藤地区	① 2008 年	銀	42.0%	岩国市東地区 (山口県)	●
		② 2009 年	銀	42.7%	横手市大森地区 (秋田県)	●
					みやこ町豊津地区 (福岡県)	●
	えびの市真幸地区	③ 2010 年	銅	25.4%	田辺市万呂・秋津地区 (和歌山県)	●
		① 2005 年	銀	38.7%	豊後大野市緒方町地区 (大分県)	●
		② 2006 年	銀	50.8%	三種町琴丘地区 (秋田県)	●
		③ 2007 年	銀	53.0%	二本松市東和地区 (福島県)	●
		④ 2008 年	銀	57.0%	西海市大瀬戸地区 (長崎県)	●
		⑤ 2009 年	銀	48.5%	三種町琴丘地区 (秋田県)	●
	北浦町	⑥ 2010 年	銅	22.6%	今治市日高地区 (愛媛県)	●
					三種町琴丘地区 (秋田県)	●
	延岡市北浦町地区	① 2003 年	銀	53.8%	東栗倉村 (岡山県)	●
		② 2004 年	銀	58.4%	大佐町 (岡山県)	●
		③ 2005 年	金	79.0%	旭町 (鳥根県)	○
	延岡市北方町地区	① 2006 年	金	86.3%	柳川市東宮永地区 (福岡県)	○
② 2007 年		金	88.7%	三次市三和町地区 (広島県)	○	
③ 2008 年		金	71.1%	西海市崎戸地区 (長崎県)	○	
北方町	① 2004 年	金	73.4%	金浦町 (秋田県)	●	
	② 2005 年	金	80.1%	鶴川町 (北海道)	○	
				海士町 (鳥根県)	○	
延岡市北方町地区	③ 2006 年	金	79.4%	北川町 (宮崎県)	○	
	① 2007 年	金	81.3%	西海市崎戸地区 (長崎県)	○	
	② 2008 年	金	71.2%	鹿児島市与次郎・天保山地区 (鹿児島県)	○	
北川町	① 2002 年	銀	55.0%	吉田村 (鳥根県)	●	
	② 2003 年	金	69.4%	世羅西町 (広島県)	○	
	③ 2004 年	銀	59.8%	旭町 (鳥根県)	●	
	④ 2005 年	金	99.7%	西郷村 (宮崎県)	○	
				海士町 (鳥根県)	○	
延岡市北川町地区	⑤ 2006 年	金	73.9%	北方町 (宮崎県)	●	
	① 2007 年	金	76.3%	佐賀市久保泉町地区 (佐賀県)	●	
	② 2008 年	金	83.6%	北広島町豊平地区 (広島県)	○	
北郷村	① 2002 年	金	82.9%	岩崎村 (青森県)	●	
	② 2003 年	金	97.2%	河合村 (岐阜県)	●	
	③ 2004 年	金	97.5%	両神村 (埼玉県)	●	
	④ 2005 年	金	106.0%	苫前町 (北海道)	○	
美郷町北郷区	① 2006 年	金	103.5%	鹿児島市与次郎・天保山地区 (鹿児島県)	●	
	② 2007 年	金	97.8%	柳川市東宮永地区 (福岡県)	○	
	③ 2008 年	金	95.7%	北広島町大朝地区 (広島県)	●	
	④ 2009 年	金	94.6%	三次市三和町地区 (広島県)	○	
	⑤ 2010 年	金	89.3%	柳川市東宮永地区 (福岡県)	○	
西郷村	① 2005 年	金	65.3%	北川町 (宮崎県)	●	
美郷町西郷区	① 2006 年	金	68.9%	西海市崎戸町地区 (長崎県)	○	
	② 2007 年	金	74.6%	西条市氷見地区 (愛媛県)	○	

2011 年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果
宮崎県	美郷町西郷区	③ 2008年	金	78.8%	柳川市東宮永地区 (福岡県)	○
		④ 2009年	金	70.5%	北広島町豊平地区 (広島県)	●
		⑤ 2010年	銀	61.0%	北広島町芸北地区 (広島県)	○
	南郷村	① 2003年	金	72.0%	大原町 (岡山県)	●
		② 2004年	金	79.9%	南郷町 (宮城県)	○
		③ 2005年	金	73.7%	豊平町 (広島県)	○
	美郷町南郷区	① 2006年	金	81.4%	海士町 (島根県)	○
		② 2007年	金	82.8%	三次市布野地区 (広島県)	○
		③ 2008年	金	73.2%	北広島町豊平地区 (広島県)	○
		④ 2009年	金	72.6%	西条市氷見地区 (愛媛県)	○
	宮崎市東大宮地区	⑤ 2010年	金	72.6%	佐賀市久保泉町地区 (佐賀県)	●
		① 2005年	銀	51.1%	北広島町豊平地区 (広島県)	○
		② 2007年	銀	41.2%	佐賀市久保泉町地区 (佐賀県)	●
		③ 2008年	金	63.1%	久留米市田主丸校区 (福岡県)	●
	諸塚村	④ 2011年	銀	36.1%	久留米市南薫校区 (福岡県)	●
		① 2005年	金	80.9%	熊本市出水南小学校区 (熊本県)	—
		② 2006年	金	107.7%	両神村 (埼玉県)	●
		③ 2007年	金	92.9%	東村 (沖縄県)	○
		④ 2008年	金	70.4%	舟橋村 (富山県)	○
		⑤ 2009年	金	81.3%	苫前町 (北海道)	●
			○		礼文町 (北海道)	○
		⑥ 2010年	銀	54.0%	海士町 (島根県)	○
			○		海士町 (島根県)	●
			○		新庄村 (岡山県)	●
			○		オブチノ・メドゥリン (クロアチア)	○
			—		愛別町 (北海道)	—
			—		東成瀬村 (秋田県)	—
			○		苫前町 (北海道)	○
			○		東成瀬村 (秋田県)	●
			○		南相木村 (長野県)	●
○				新庄村 (岡山県)	●	
○			藤里町 (秋田県)	●		
○			大淵村 (秋田県)	○		
○			ノヴィグラド・チッタノヴァ (クロアチア)	○		
○			井川町 (秋田県)	●		
○			上小阿仁村 (秋田県)	○		
○		八郎湯町 (秋田県)	●			
○		東成瀬村 (秋田県)	●			
○		上野村 (群馬県)	●			
阿久根市	① 2010年	銅	23.7%	上野村 (群馬県)	●	
	② 2011年	銅	20.6%	芽室町 (北海道)	●	
	③ 2012年	銅	30.7%	美幌町 (北海道) ※ 東日本大震災のため、実施を辞退	—	
	④ 2013年	銀	31.9%	芦別市 (北海道)	○	
		○		深川市 (北海道)	●	
	○		羽後町 (秋田県)	●		
	○		にかほ市 (秋田県)	●		
	○		芳賀町 (栃木県)	○		
	○		名寄市 (北海道)	●		
	○		三好市 (徳島県)	●		
○		南会津町 (福島県)	○			
○		土別市 (北海道)	○			
奄美市名瀬地区	⑧ 2017年	銀	47.0%	男鹿市 (秋田県)	●	
	⑨ 2018年	銀	46.4%	東成瀬村 (秋田県)	●	
	⑩ 2019年	銀	48.4%	上野村 (群馬県)	●	
	① 2008年	銅	13.7%	大阪市平野区平野地区 (大阪府)	●	
		○		大阪市西区東部地区 (大阪府)	●	
	奄美市	① 2009年	銅	20.1%	行方市 (茨城県)	○
		○		阿波市 (徳島県)	●	
		○		秩父市 (埼玉県)	—	
		○		南砺市 (富山県)	●	
		○		東松島市 (宮城県)	○	
		○		三浦市 (神奈川県)	○	
○			男鹿市 (秋田県)	●		
○			能代市 (秋田県)	○		
○			いすみ市 (千葉県)	○		
○			三次市 (広島県)	●		
○			滝沢市 (岩手県)	○		
有明町	① 2004年	金	82.4%	新旭町 (滋賀県)	○	
	② 2005年	金	80.4%	一戸町 (岩手県)	○	
指宿市	① 2013年	銅	28.0%	湯沢市 (秋田県)	●	
	○		逗子市 (神奈川県)	○		
	○		常陸太田市 (茨城県)	●		
	○		魚津市 (富山県)	○		
	○		寒川町 (神奈川県)	●		

2011年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果	
鹿児島県	指宿市	⑥ 2018年	金	72.8%	湯上市 (秋田県)	○	
	志布志市	① 2006年	金	66.0%	南城市 (沖縄県)	○	
	鹿児島市草牟田校区	① 2006年	銀	50.1%	久留米市南薫校区 (福岡県)	○	
		② 2007年	銀	33.8%	久留米市南薫校区 (福岡県)	●	
					ディミトロウグラード (セルビア共和国)	●	
		③ 2008年	銀	37.9%	熊本市出水南小学校区 (熊本県)	○	
		④ 2009年	銀	49.6%	久留米市宮ノ陣校区 (福岡県)	●	
	鹿児島市桜島地区	① 2009年	銀	40.0%	大分市野津原地区 (大分県)	●	
		② 2010年	銀	46.5%	みやこ町勝山地区 (福岡県)	●	
		③ 2011年	銀	44.8%	田辺市万呂・秋津地区 (和歌山県)	—	
	鹿児島市与次郎・天保山地区	① 2006年	金	263.7%	美郷町北郷区 (宮崎県)	○	
		② 2007年	銀	44.8%	三次市甲奴地区 (広島県)	○	
		③ 2008年	銅	32.6%	延岡市北方町地区 (宮崎県)	●	
		④ 2009年	銅	38.9%	柳川市東宮永地区 (福岡県)	●	
		⑤ 2010年	銀	51.6%	大分市野津原地区 (大分県)	●	
		⑥ 2011年	銅	39.6%	北広島町芸北地区 (広島県)	—	
	上屋久町	① 2005年	銀	50.2%	和泊町 (鹿児島県)	●	
		② 2006年	銀	60.4%	葛巻町 (岩手県)	●	
		③ 2007年	金	62.2%	阿南町 (長野県)	●	
	屋久島町上屋久地区	① 2008年	金	62.2%	西海市西彼地区 (長崎県)	●	
		② 2009年	金	61.8%	みやこ町犀川地区 (福岡県)	○	
		③ 2010年	金	65.1%	二本松市東和地区 (福島県)	○	
		④ 2011年	銀	51.4%	堺市中区深井地区 (大阪府)	—	
	屋久町	① 2006年	金	62.8%	喬木村 (長野県)	●	
					葛巻町 (岩手県)	●	
		② 2007年	銀	56.9%	喬木村 (長野県)	●	
	屋久島町屋久地区	① 2008年	銀	57.8%	二本松市東和地区 (福島県)	●	
		② 2009年	金	63.3%	浜松市天竜区佐久間・水窪地区 (静岡県)	●	
		③ 2010年	金	68.9%	北秋田市小猿部地区 (秋田県)	○	
		④ 2011年	銀	57.3%	みやこ町豊津地区 (福岡県)	—	
	霧島市	① 2014年	金	57.8%	奥州市 (岩手県)	●	
		② 2015年	金	80.7%	小金井市 (東京都)	○	
		③ 2016年	金	90.1%	横手市 (秋田県)	○	
					大仙市 (秋田県)	○	
		④ 2017年	金	90.0%	甲斐市 (山梨県)	○	
	瀬戸内町	⑤ 2018年	金	84.0%	由利本荘市 (秋田県)	○	
		① 2006年	銀	41.4%	軽米町 (岩手県)	●	
		② 2007年	銀	41.8%	むかわ町 (北海道)	●	
		瀬戸内町古仁屋地区	① 2008年	銀	54.9%	みやこ町犀川地区 (福岡県)	●
			① 2006年	金	81.2%	むかわ町 (北海道)	○
	知覧町	② 2007年	金	76.4%	一戸町 (岩手県)	○	
		① 2008年	金	75.4%	えびの市飯野地区 (宮崎県)	○	
	南九州市知覧地区	① 1998年	金	69.3%	木次町 (島根県)	●	
	徳之島町	① 2004年	銀	46.8%	一戸町 (岩手県)	●	
	東市来町	① 2005年	金	58.9%	鳥取市青谷地区 (鳥取県)	●	
	日置市東市来地区				新得町 (北海道)	●	
		① 2015年	銀	57.2%	ノヴァ・ドゥブニツァ (スロバキア)	○	
南大隅町	① 2014年	銀	37.1%	東松島市 (宮城県)	●		
	② 2015年	銀	46.7%	湯沢市 (秋田県)	●		
	南さつま市	③ 2016年	金	68.3%	北秋田市 (秋田県)	○	
					雲南市 (島根県)	○	
	④ 2017年	金	66.7%	三次市 (広島県)	○		
	⑤ 2018年	金	70.2%	広陵町 (奈良県)	○		
⑥ 2019年	金	70.3%	陸前高田市 (岩手県)	○			
和泊町	① 2004年	銀	60.7%	頸城村 (新潟県)	●		
				プシヨトコボ (ポーランド)	○		
	② 2005年	銀	54.7%	上屋久町 (鹿児島県)	○		
				マリ・ロシュニ (クロアチア)	実施辞退		
	③ 2006年	銀	54.9%	阿南町 (長野県)	●		
	④ 2007年	金	75.6%	色麻町 (宮城県)	●		
	⑤ 2008年				芝川町 (静岡県)	○	
					葛巻町 (岩手県)	○	
	⑥ 2009年				藤沢町 (岩手県)	○	
					喬木村 (長野県)	○	
	⑦ 2010年	金	74.3%	標津町 (北海道)	●		
	⑧ 2011年	銀	37.6%	井川町 (秋田県)	—		
				宜野座村 (沖縄県)	—		
⑨ 2012年	銀	51.4%	葛巻町 (岩手県)	●			
⑩ 2013年	金	86.3%	色麻町 (宮城県)	○			
⑪ 2014年	金	67.1%	本別町 (北海道)	○			
⑫ 2015年	金	66.3%	八郎潟町 (秋田県)	○			
⑬ 2016年	金	69.9%	井川町 (秋田県)	●			

2011年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果
鹿児島県	和泊町	⑭ 2017年	金	69.8%	鷹栖町(北海道)	○
		⑮ 2018年	金	67.0%	八峰町(秋田県)	●
		⑯ 2019年	金	72.7%	真鶴町(神奈川県)	○
		⑰ 2021年	銀	49.9%	湧別町(北海道) 軽米町(岩手県)	○ ○
沖縄県	伊江村	① 2015年	銅	37.5%	苫前町(北海道)	●
		② 2016年	銀	40.5%	知内町(北海道)	●
		③ 2017年	銀	53.5%	大潟村(秋田県)	●
		④ 2018年	銀	63.2%	愛別町(北海道)	●
		⑤ 2019年	銀	58.4%	鮭川村(山形県)	○
	石垣市	① 2014年	銅	27.9%	秩父市(埼玉県)	●
		② 2015年	銀	47.5%	北上市(岩手県)	○
		③ 2016年	銀	38.2%	北上市(岩手県)	●
		④ 2018年	銀	46.1%	大磯町(神奈川県)	○
		⑤ 2019年	銀	41.7%	南砺市(富山県) シサク(クオアチア)	● ○
	大宜味村	① 2014年	銅	31.6%	苫前町(北海道)	●
		② 2015年	銀	41.4%	海士町(島根県)	●
		③ 2016年	銀	40.1%	七宗町(岐阜県)	●
		④ 2017年	銀	43.1%	剣淵町(北海道)	○
		⑤ 2018年	銀	42.0%	山江村(熊本県)	●
		⑥ 2019年	銀	57.3%	知内町(北海道)	●
		⑧ 2021年	銅	34.0%	新得町(北海道) 南牧村(群馬県)	● ●
			銅	20.8%	葛巻町(岩手県)	●
	宜野座村	① 2010年	銀	52.8%	喬木村(長野県) 葛巻町(岩手県) 井川町(秋田県)	● ● —
		② 2011年	銀	59.5%	和泊町(鹿児島県)	—
		③ 2012年	銀	55.3%	新得町(北海道)	●
	国頭村	① 2006年	銅	30.3%	色麻町(宮城県)	●
	座間味村	① 2006年	銀	40.4%	舟橋村(富山県)	●
	知念村	① 2000年	銀	50.8%	干潟町(千葉県)	●
		② 2001年	金	83.2%	稲垣村(青森県)	○
		③ 2002年	金	79.1%	三朝町(鳥取県)	●
		④ 2003年	金	77.3%	九戸村(岩手県)	●
		⑤ 2004年	金	84.3%	津和野町(島根県)	●
		⑥ 2005年	金	91.7%	葛巻町(岩手県)	○
	豊見城市	① 2015年	銅	15.2%	伊達市(福島県)	●
		② 2016年	銀	38.3%	逗子市(神奈川県)	●
	那覇市真地・識名地区	① 2010年	銀	41.4%	熊本市出水南小学校区(熊本県)	○
	南城市	① 2006年	銀	37.9%	志布志市(鹿児島県)	●
		② 2007年	銀	48.2%	筑後市(福岡県)	●
		③ 2008年	金	54.9%	南砺市(富山県)	●
		④ 2009年	金	59.9%	砺波市(富山県) 三好市(徳島県)	○ ○
			金	52.9%	神崎市(佐賀県)	●
		⑥ 2011年	銀	42.2%	東松島市(宮城県) ※ 東日本大震災のため、実施を辞退	—
		⑦ 2012年	銀	49.5%	羽島市(岐阜県)	○
		⑧ 2013年	金	52.4%	伊達市(福島県)	○
		⑨ 2014年	銀	46.8%	雲南市(島根県)	●
		⑩ 2015年	銀	45.7%	東松島市(宮城県) 豊後大野市(大分県)	○ ●
			銀	43.5%	秩父市(埼玉県)	●
		⑫ 2017年	金	59.2%	赤磐市(岡山県)	●
		⑬ 2018年	金	65.7%	能代市(秋田県)	○
	東村	① 2006年	銅	39.4%	諸塚村(宮崎県)	●
		② 2007年	銀	64.5%	新庄村(岡山県)	●
③ 2008年		金	74.1%	東成瀬村(秋田県)	同参加率	
④ 2009年		金	70.0%	東成瀬村(秋田県)	●	
⑤ 2010年		金	99.4%	東成瀬村(秋田県)	○	
⑥ 2011年		金	82.8%	礼文町(北海道)	—	
⑦ 2012年		金	82.8%	新郷村(青森県)	●	
⑧ 2013年		金	67.1%	苫前町(北海道) 海士町(島根県)	○ ●	
		銀	44.8%	山江村(熊本県)	○	
⑩ 2015年		金	65.9%	東成瀬村(秋田県)	●	
⑪ 2016年		金	67.0%	愛別町(北海道)	○	
⑫ 2017年		銀	55.0%	上小阿仁村(秋田県)	●	
南大東村	① 2000年	金	96.1%	赤来町(島根県)	○	
	② 2001年	金	92.7%	大佐町(岡山県)	○	
	③ 2002年	金	88.6%	直川村(大分県)	○	

2011年度は東日本大震災の影響により、対戦は行わない特別ルールで実施

都道府県	自治体・地域名	参加年	メダル	参加率	対戦自治体・地域	対戦結果
沖縄県	南大東村	④ 2003 年	金	66.7%	吉田村 (島根県)	○
		⑤ 2004 年	金	73.4%	三次市布野地区 (広島県)	○
	与那国町	① 2016 年	銀	51.7%	海士町 (島根県)	●
		② 2017 年	銀	41.0%	東成瀬村 (秋田県)	●
		③ 2018 年	銀	57.5%	剣淵町 (北海道)	○
		④ 2019 年	金	65.1%	田子町 (青森県)	●
	読谷村	① 2011 年	銀	36.2%	名寄市 (北海道)	—
		② 2012 年	銀	42.0%	瀬戸内市 (岡山県)	●
		③ 2013 年	金	56.6%	雲南市 (島根県)	●
					阿波市 (徳島県)	○
		④ 2014 年	金	57.5%	湯沢市 (秋田県)	○

## チャレンジデー 2021 レポート

※ この事業はボートレースの交付金による日本財団の助成金を受けて実施しました。

### 笹川スポーツ財団

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-2-2 日本財団ビル 3 階

TEL : 03-6229-5300 FAX : 03-6229-5340 <https://www.ssf.or.jp/> e-mail : [cday@ssf.or.jp](mailto:cday@ssf.or.jp)

SPORT FOR  
**every  
one**

CHALLENGE DAY